令和７年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目　　次

一 般 会 計 …… 4
令和7年度　松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表 …… 5
令和7年度　一般会計歳入決算状況 …… 7
令和7年度　一般会計歳出目的別・性質別決算状況 …… 8
(款) 1 議会費 …… 9
(項) 1 議会費 …… 9
(款) 2 総務費 …… 14
(項) 1 総務管理費 …… 14
2 徴税費 …… 64
3 戸籍住民基本台帳費 …… 72
4 選挙費 …… 76
5 統計調査費 …… 83
6 監査委員費 …… 84
(款) 3 民生費 …… 85
(項) 1 社会福祉費 …… 85
2 老人福祉費 …… 108
3 児童福祉費 …… 116
4 生活保護費 …… 143
5 災害救助費 …… 147
(款) 4 衛生費 …… 148
(項) 1 保健衛生費 …… 148
2 清掃費 …… 185
(款) 5 労働費 …… 198
(項) 1 労働諸費 …… 198
(款) 6 農林水産業費 …… 203
(項) 1 農業費 …… 203
2 林業費 …… 224
3 水産業費 …… 234
(款) 7 商工費 …… 236
(項) 1 商工費 …… 236
(款) 8 土木費 …… 272
(項) 1 土木管理費 …… 272
2 道路橋りょう費 …… 274
3 河川費 …… 281
4 港湾費 …… 285
5 都市計画費 …… 286
6 住宅費 …… 295
(款) 9 消防費 …… 297
(項) 1 消防費 …… 297
(款)10 教育費 …… 301
(項) 1 教育総務費 …… 301
2 小学校費 …… 317
3 中学校費 …… 322
4 幼稚園費 …… 326
5 社会教育費 …… 330
6 保健体育費 …… 335
7 青少年教育費 …… 351
(款)11 災害復旧費 …… 356
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費 …… 356
2 公共土木施設災害復旧費 …… 358

(款)12 公債費 …… 360
（項） 1 公債費 …… 360
(款)14 諸支出金 …… 361
（項） 1 基金費 …… 361

特 別 会 計 …… 362
競輪事業 …… 363
国民健康保険事業 …… 366
介護保険事業 …… 370
後期高齢者医療事業 …… 377
住宅新築資金等貸付事業 …… 381

地方自治法第２４１条第５項の規定による書類 …… 382
基金の運用状況 …… 383

注） 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注） 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注） 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注） 基金の現在高は令和7年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書（3月末）の数値とは差異があります。

注） （繰越分）の前年度決算額は、前年度に繰越分事業費が予算計上されていた事業費の決算額です。

注） 前年度事業を統合した場合は、説明末尾に統合した事業名を記載し、前年度決算額は統合した事業の合算で記載しています。

一　般　会　計

令和７年度　松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

（歳　　入）　　（単位：千円）

区　　分	予算現額	収入済額	総額に対する割合	予算現額と収入済額との比較
1 市税	22,844,464	22,853,285	27.3%	8,821
2 地方譲与税	752,064	752,064	0.9%	0
3 利子割交付金	40,400	40,400	0.0%	0
4 配当割交付金	239,714	239,714	0.3%	0
5 株式等譲渡所得割交付金	377,394	377,394	0.5%	0
6 地方消費税交付金	4,432,521	4,432,521	5.3%	0
7 ゴルフ場利用税交付金	40,571	40,571	0.0%	0
8 環境性能割交付金	95,970	95,970	0.1%	0
9 法人事業税交付金	522,103	522,103	0.6%	0
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	371	371	0.0%	0
11 地方特例交付金	152,546	152,546	0.2%	0
12 地方交付税	17,303,618	17,303,618	20.7%	0
13 交通安全対策特別交付金	13,980	13,980	0.0%	0
14 分担金及び負担金	388,835	401,117	0.5%	12,282
15 使用料及び手数料	736,767	805,590	1.0%	68,823
16 国庫支出金	14,932,137	14,275,795	17.0%	△656,342
17 県支出金	6,042,496	5,938,979	7.1%	△103,517
18 財産収入	160,130	162,177	0.2%	2,047
19 寄附金	3,505,852	3,491,450	4.2%	△14,402
20 繰入金	4,350,075	4,307,312	5.1%	△42,763
21 繰越金	3,521,732	3,521,732	4.2%	0
22 諸収入	1,599,296	1,663,379	1.9%	64,083
23 市債	3,915,700	2,397,800	2.9%	△1,517,900
歳入合計	85,968,736	83,789,868	100.0%	△2,178,868

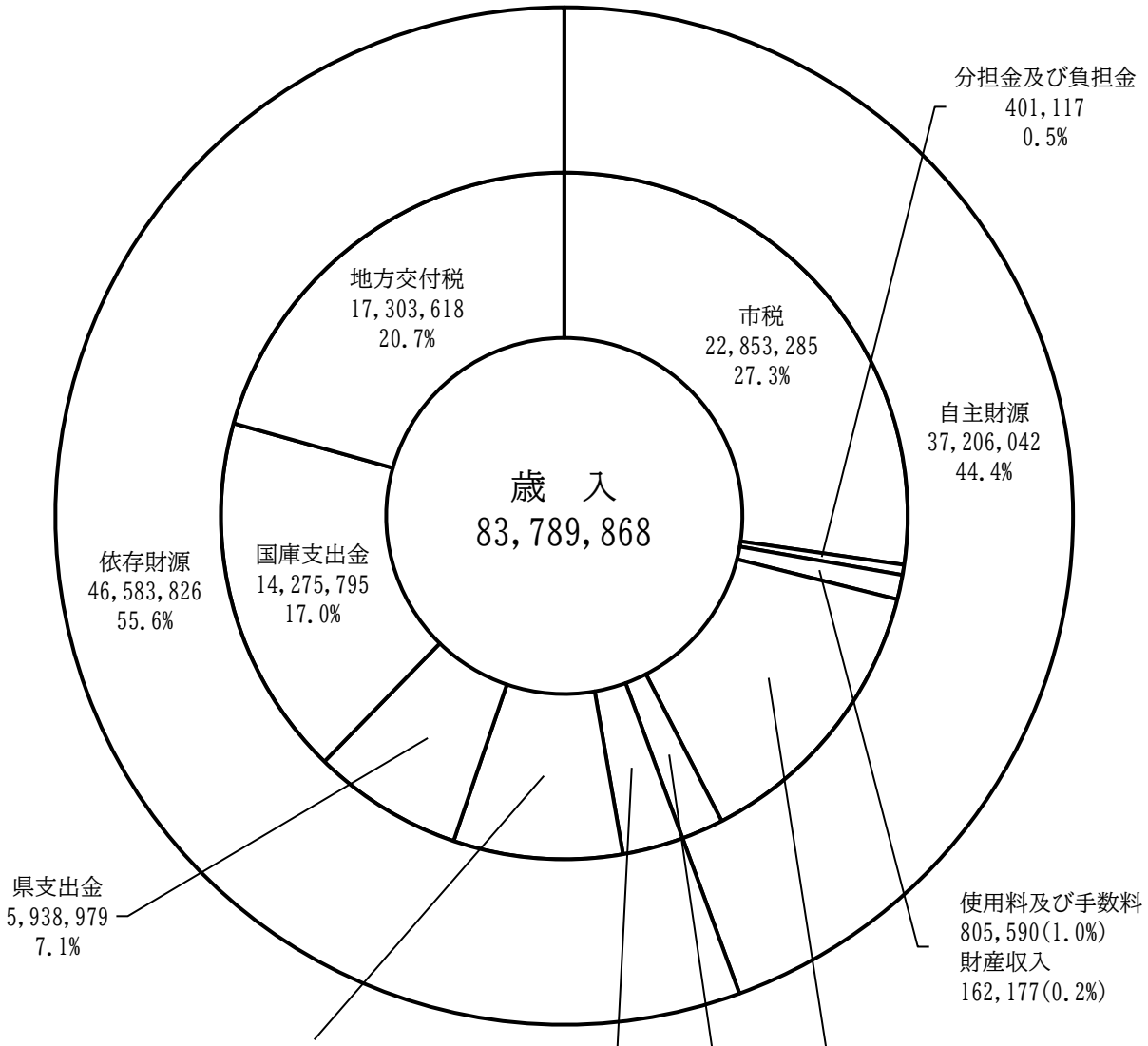
（歳　出）　　（単位：千円）

区　分	予算現額	支出済額	総額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	344,483	333,267	0.4%	0	11,216
2 総務費	7,829,470	7,371,546	9.2%	83,636	374,288
3 民生費	34,420,474	32,770,384	40.9%	10,347	1,639,743
4 衛生費	8,250,832	7,130,055	8.9%	536,073	584,704
5 労働費	141,599	136,455	0.2%	0	5,144
6 農林水産業費	2,141,813	1,898,617	2.4%	148,848	94,348
7 商工費	6,734,000	6,417,051	8.0%	66,552	250,397
8 土木費	7,302,488	6,681,976	8.3%	482,571	137,941
9 消防費	2,515,399	2,484,807	3.1%	17,195	13,397
10 教育費	8,270,477	6,943,189	8.7%	829,289	497,999
11 災害復旧費	282,186	264,961	0.3%	0	17,225
12 公債費	6,093,515	6,088,502	7.6%	0	5,013
13 予備費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸支出金	1,612,000	1,612,000	2.0%	0	0
歳出合計	85,968,736	80,132,810	100.0%	2,174,511	3,661,415

歳入歳出差引額	3,657,058
翌年度へ繰り越すべき財源	463,041
実質収支額	3,194,017

令和７年度　一般会計歳入決算状況

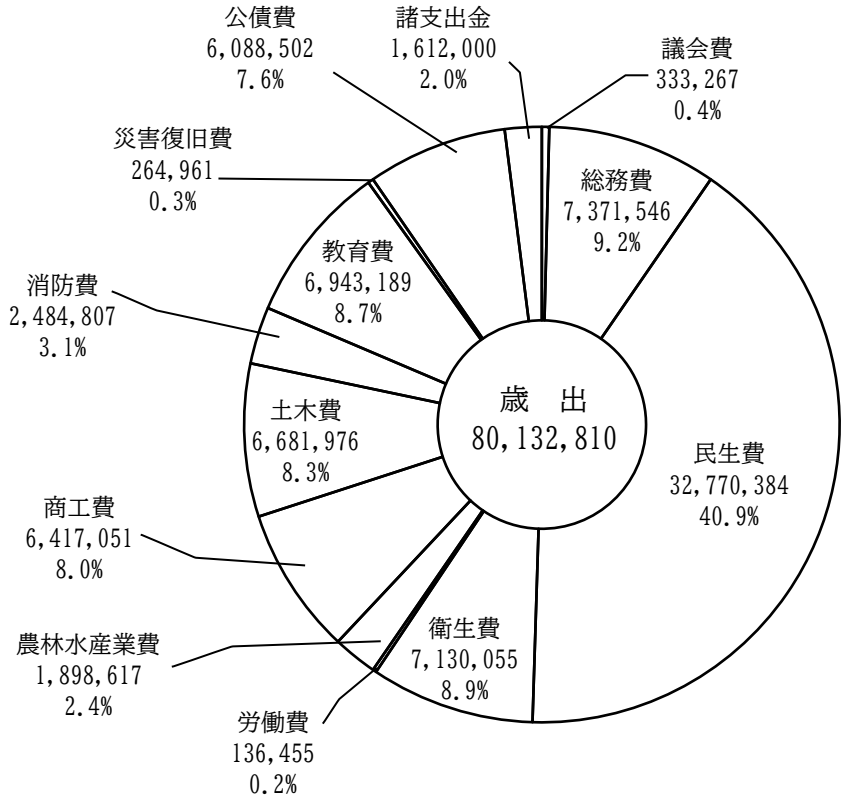
（単位：千円）



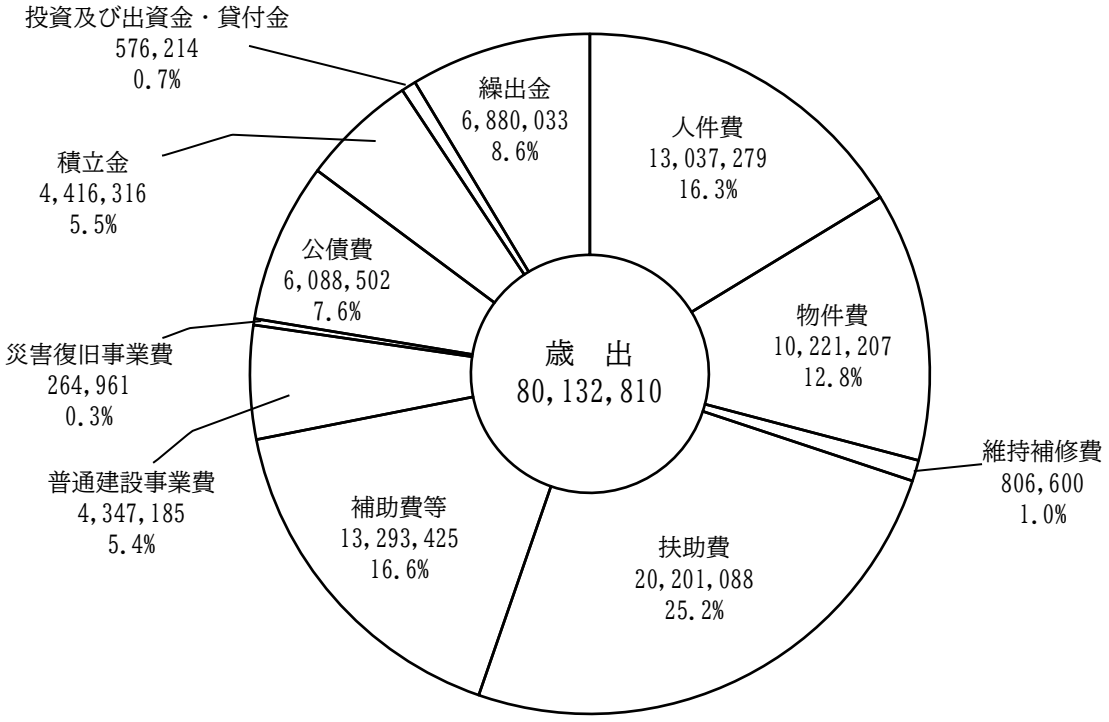
地方譲与税	752,064(0.9%)
利子割交付金	40,400(0.0%)
配当割交付金	239,714(0.3%)
株式等譲渡所得割交付金	377,394(0.5%)
地方消費税交付金	4,432,521(5.3%)
ゴルフ場利用税交付金	40,571(0.0%)
環境性能割交付金	95,970(0.1%)
法人事業税交付金	522,103(0.6%)
国有提供施設等所在市町村助成交付金	371(0.0%)
地方特例交付金	152,546(0.2%)
交通安全対策特別交付金	13,980(0.0%)

令和７年度　一般会計歳出目的別決算状況

（単位：千円）



令和７年度　一般会計歳出性質別決算状況



(款) 1議会費　　(項) 1議会費　　(目) 1議会費

（単位　円）

事業名	議員報酬・期末手当				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
187,735,276					187,735,276	199,625,158

市議会議員の報酬及び期末手当を支給した。（議員数：4～7月 26人、8～3月 24人）

正副議長及び議員報酬　139,760,128円

正副議長及び議員期末手当　47,975,148円

（参考）4～10月 月額報酬　議長　570,000円、副議長　508,000円、議員　449,000円

11～3月 月額報酬　議長　620,000円、副議長　552,000円、議員　488,000円

事業名	議員共済会負担金				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,131,600					38,131,600	44,665,600

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担分を支出した。なお、負担金の算出根拠は各年度の4月1日における当該市議会議員の標準報酬月額の総額が基準となるとともに、事務費については各年度の4月1日における議員の数（条例定数）が基準となる。

負担金　450,000円×26.9%×26人×12か月＝37,767,600円

事務費　13,000円×28人＝364,000円

事業名	議長交際費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,655					13,655	26,810

議会を代表し、議長の対外的な活動を行った。

区　分	件　数	金　額
慶弔費	0 件	0円
会　費	0 件	0円
贈答費	4 件	11,655円
協賛金	0 件	0円
懇談会費	0 件	0円
広告経費	0 件	0円
その他	1 件	2,000円
計	5 件	13,655円

※「その他」の内容

議員研修会講師昼食代

事業名	議会活動事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,216,229					5,216,229	6,052,085

全国市議会議長会及び各加盟協議会等へ出席することにより、市政の現状把握及び課題等の認識を深めるとともに、市議会議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るための一環として議員研修会や行政視察調査等を実施した。

各種議長会出席等旅費　1,229,290円

※令和7年度役職：全国自治体病院経営都市議会協議会副会長 等

各種議長会負担金等　1,131,274円

議員研修会講師謝礼　85,000円　※交通費含む

実施日：令和8年1月20日　　実施場所：第1・第2委員会室

演題：災害時のトイレ問題は命に関わる

各委員会行政視察調査旅費　2,747,960円

（総務企画委員会、環境福祉委員会、文教経済委員会、建設水道委員会、議会運営委員会、広報広聴委員会、議会改革特別委員会作業部会）

委員会行政視察調査時資料代　10,000円　ほか

松阪市議会基本条例に基づき、市民に開かれた議会をめざすことを目的として議会報告会を開催した。

第24回

開催日	参加議員	場　所	参加者
R7.5.14	海住 森 野呂 殿村 米倉 坂口 山本	松阪公民館	8人
R7.5.15	小川 吉川 松本 楠谷 沖 久松	飯南産業文化センター	16人
R7.5.21	松岡 奥出 橘 中村 市野 西口	産業振興センター	7人
R7.5.22	小野 東村 赤塚 田中 深田 濱口 中島	三雲・天白公民館	16人
計			47人

第25回

開催日	参加議員	場　所	参加者
R7.11.7	奥出 森 吉川 田中 深田 海住	松阪公民館	4人
R7.11.10	西口 森本 野呂 松本 殿村 山本	嬉野地域振興局	27人
R7.11.13	赤塚 酒井 小川 市野 米倉 濱口	飯高地域振興局	7人
R7.11.15	久松 松原 小野 橘 楠谷 沖	産業振興センター	15人
計			53人

議会報告会用消耗品購入費等　7,260円

令和7年度より、市民との双方向の対話及び多様な意見聴取を目的とした「議員と話す出前トーク」を開始した。3人以上の団体を対象に募集を行い、希望のあった団体へ議員が直接赴き、意見交換を実施した。

開催日	参加議員	相手方	参加者
R7.5.8	橘 森 坂口 米倉	松阪市消防団　嬉野方面団	12人
R7.5.10	市野 沖 楠谷	NPO法人フードバンク松阪	6人
R7.5.12	赤塚 中村 西口 山本 東村	生ごみリサイクル亀さんの家	10人
R7.5.14	野呂 田中 吉川 森	（株）みどりの森	5人
R7.5.16	松岡 海住 奥出	松阪子どもNPOセンター	5人
R7.5.19	松本 深田 久松 濱口 市野	第四地区住民協議会	7人
R7.5.20	東村 野呂 小野 殿村 小川	松尾住民自治協議会	15人
計			60人

事業名	政務活動費補助金				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,128,757					4,128,757	5,925,641

地方自治法第100条第14項から第16項及び、松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における各会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。

交付額　　月額　25,000円×4か月×26人＝2,600,000円
　　月額　25,000円×8か月×24人＝4,800,000円　　計　7,400,000円
精算後交付額　4,128,757円（執行率 55.79%）

事業名	議会広報事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,518,520					9,518,520	9,003,687

議会活動における取組み及び成果について積極的に発信し、市民への説明責任を果たすことを目的として、市議会だより「みてんか」を年間5回発行した。

市議会だより印刷製本費　4,963,200円
市議会だより折込手数料　982,520円

市議会だより号数		発　行　月	発行部数	ページ数	主な掲載内容
第105号	2月定例会号	令和7年 6月発行	64,000	28	2月定例会概要、代表質問等
第106号	5月定例会号	令和7年 9月発行	64,000	20	5月定例会概要、一般質問等
第107号	8月臨時会号	令和7年10月発行	64,000	4	常任委員会及びその他委員会の構成等
第108号	9月定例会号	令和7年12月発行	64,000	24	9月定例会概要、決算審査状況、一般質問等
第109号	11月定例会号	令和8年 3月発行	64,000	20	11月定例会概要、一般質問等
計			320,000	96	

定例会本会議の全日程について、ケーブルテレビによる生中継及び録画放送とYouTubeによるインターネット配信を実施し、市民に向けて議会の審議状況を広く発信した。

放送機器操作業務委託費　3,572,800円

事業名	会議録作成事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,829,705					3,829,705	3,449,314

本会議及び全員協議会、委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

会議録作成委託費　2,924,350円

本会議及び常任委員会等の会議録について、会議録検索システムにより内容の検索が容易にできる形でインターネット上に公開した。

会議録検索システム配信及び保守管理業務費　237,600円

会議録検索システム用データ作成業務費（3,195ページ×209円）　667,755円

（会議録作成対象会議時間数と会議録検索システム掲載ページ数の内訳）

本会議等会議録作成　127時間　（1,763ページ）

会 議 名	時間（ページ）	会 議 名	時間（ページ）
第81号 2月定例会号	35時間（537p）	第83号 8月臨時会号 9月定例会号	28時間（421p）
第82号 5月定例会号	26時間（389p）	第84号11月定例会号	37時間（411p）
令和7年2月全員協議会	1時間（5p）		

委員会等会議録作成　113時間　（1,432ページ）

会 議 名	時間（ページ）	会 議 名	時間（ページ）
総務企画委員会	13時間（193p）	決算調査特別委員会及び各分科会	27時間（353p）
環境福祉委員会	26時間（357p）		
文教経済委員会	17時間（238p）	議会改革特別委員会及び同作業部会	23時間（192p）
建設水道委員会	7時間（99p）		

事業名	議会一般経費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,953,122				148,483	7,804,639	8,557,482

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や、議会事務局職員としての知識等を深めることを目的とした研修会への参加費

議会事務局職員研修参加等旅費　37,760円
議会事務局職員研修参加負担金　16,000円
会計年度任用職員賃金　1,000,500円
書籍等購入・追録、コピーカウント料等消耗品　1,328,122円
公用車燃料、食糧費等　94,924円
備品購入費　180,730円
備品等修繕料　470,303円
通信運搬費（タブレット端末通信費・保守サービス料含む）　1,029,311円
議場等音声・映像設備保守等の業務委託　2,025,540円
ペーパーレス会議システム使用料、有料道路通行料等　1,730,882円
広告料、手数料　30,800円
印刷製本費　8,250円

※ 令和7年度 会議開催状況

本会議　定例会　開催回数　4回（会期日数　100日　実会議日数　28日）
　　臨時会　開催回数　1回（会期日数　2日　実会議日数　2日）

区　分		定例会	臨時会
議　案		153件	1件
	原案可決	136件	－
	否　決	－	－
	承　認	5件	－
	同　意	5件	1件
	認　定	4件	－
	賛　成	3件	－
	撤　回	－	－
報　告		23件	4件
発　議		14件	1件
	原案可決	14件	1件
	許　可	－	－

区　分		定例会	臨時会
請　願		7件	－
	採　択	5件	－
	一部採択	－	－
	不採択	2件	－
選　挙		2件	9件
	選　挙	2件	6件
	選　任	－	3件
動　議		2件	－
	可　決	－	－
	否　決	2件	－
その他		－	－
	承　認	－	－
	報　告	－	－

委員会

区　分	回　数	区　分	回　数
総務企画委員会	7回	決算調査特別委員会	2回
文教経済委員会	7回	総務企画分科会	1回
環境福祉委員会	10回	環境福祉分科会	1回
建設水道委員会	6回	文教経済分科会	2回
議会運営委員会	21回	建設水道分科会	1回
議会改革特別委員会	4回	広報広聴委員会（打ち合わせ会6回含む）	16回
作業部会	15回		

その他会議

区　分	回　数	区　分	回　数
全員協議会	1回	議員研修会	1回
総務企画委員会協議会	4回	会派代表者会議	12回
環境福祉委員会協議会	4回	予算説明会	1回
文教経済委員会協議会	3回	議員と話す会・出前トーク（全体会6回含む）	21回
建設水道委員会協議会	3回		
		議員全員懇談会	1回

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）1一般管理費

（単位　円）

事業名	市長交際費				秘書課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,050					76,050	141,550

市政に関与された関係者の慶弔費を支出した。

慶弔費　5件

事業名	市政功労等顕彰事業費				秘書課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
109,175					109,175	196,361

市の公益のために尽くした個人を市政功労者として、また、市に対して高額の寄付をされた個人及び団体を市政特別協力者として表彰した。

市政功労者表彰（個人5人）　　市政特別協力者表彰（個人2人、6団体）

市政特別功労者表彰（個人1人）

事業名	大学奨学金給付事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,087,000				4,080,000	7,000	5,767,000

社会に貢献するための学びを応援することを目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円×12か月×8人（県外大学奨学生）

月額 20,000円×12か月×5人（県内大学奨学生）

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

応募者30人から4人を採用した。

県内大学3人、県外大学1人

事業名	大学奨学基金積立金				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,085				28,085		8,989

大学奨学基金利子に伴う積立金

令和7年度末基金現在高　18,251,395円

事業名	個人情報保護・情報公開事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,923,480				88,120	1,835,360	1,854,891

令和7年度情報公開制度実施状況

請求（申出）件数　93件　請求延人数　93人

公開 65件　部分公開 36件　非公開 1件　公文書不存在 16件　存否応答拒否　0件

取下げ　6件　　計 124件

審査請求件数　1件

情報公開審査会の開催　0回

令和7年度松阪市発注工事等の金額入り設計書に係る情報提供実施状況

これまでは公文書公開請求により工事等の金額入り設計書の公開に対応していたが、令和7年度より松阪市情報公開条例第32条の規定に基づき、同設計書の情報提供の試行に関し必要な事項を定め、事務の簡素化を図り市民サービスの利便性向上に努めた。

請求（申出）件数　431件　請求延人数　431人

提供 413件　取下げ　18件　　計 431件

令和7年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数　51件　請求延人数　51人

開示 43件　部分開示 3件　不開示 1件　不存在 1件　取下げ 5件　　計53件

審査請求件数　0件

個人情報保護審査会の開催　1回

個人情報保護制度研修会（R7.12.3）

講師　第一法規株式会社　東海・北陸エリアマネージャー　出席人数　78人

事業名	弁護士法務支援事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,985,880					1,985,880	1,987,840

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法令の解釈や、例規立案時の相談などの法務上の相談を行った。

定期法務相談件数 25件　臨時法務相談件数 19件　　計44件

事業名	文書管理事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,357,407				619,293	15,738,114	14,903,794

郵便物等の取扱い件数　231,787件

公文書廃棄処理量　30.7トン

市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務箇所　34か所

事業名	指定寄附基金積立金				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,863,377				6,863,377		11,306,046

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金

令和7年度末基金現在高　30,635,893円

事業名	行政不服審査事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						34,100

松阪市行政不服審査会の開催　0回
審査請求　0件

事業名	秘書一般経費					秘書課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,928,995					5,928,995	6,299,490

秘書業務を円滑に進めることができた。

東京駐在官業務報告、先進地視察等旅費　863,708円　　消耗品費　744,632円
新聞・雑誌　479,736円　　通信運搬費　183,052円
有料道路通行料、行政情報サービス「iJAMP」等使用料及び賃借料等　741,312円
加入団体会費（全国市長会分担金、三重県市長会分担金等）　2,826,000円　ほか

事業名	総務一般経費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,340,731					10,340,731	9,856,709

例規集データベース更新業務委託　4,260,520円
消耗品費（法令等追録、コピーカウント料、書籍等購入代等）　2,222,586円　ほか

事業名	契約監理事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,190,978				1,157,655	20,033,323	16,041,747

【工事関係】

工事関係入札件数319件（工事261件、委託48件、不調5件、中止5件）
建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札により、公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。働き方改革に伴う建設現場の就労環境の改善の一環として、週休2日制工事の発注や工事の平準化に取り組んだ。

令和7年度工事関係入札実施件数　（単位　件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式		5	7	8	7	11	12	11	9	12	2	4	88
建築一式	3	4	4	4	5	4	2	1		1	2		30
水道本管、給水		3	5	2	3		4	2					19
管	3	2			1	1	2						9
防水工事						1							1
舗装		2	4	2	2	5	12	9	9	2	3	8	58
電気	1	2	1	1	3	2				1			11
塗装			1			1					1		3
鋼構造物工事													0
樹木・芝生・剪定・植栽	4	1		1	1	1	3						11
除草等業務委託	1	5	2	6	1		3						18
交通安全施設等工事			2				1	1					4
その他（工事）	1	1			1	3	2	1					9
委託	5	8	9	13	5	4	3			1			48
不調	1	2				2							5
中止		1		1	1	2							5
計	19	36	35	38	30	37	44	25	18	17	8	12	319

【検査関係】
工事検査件数　392件（工事253件、委託104件、その他35件）
検査においては、専任の検査員5人と併任検査員47人を任命し、建設工事・業務委託の完成検査、中間・出来高検査を行い目的物の品質確保に努めた。併任検査員へは検査指導を行い評価基準の平準化を図り検査を行った。また、完成検査においては評価をもとに、優遇措置や処分規定を設け受注業者の指導・育成に努めた。

令和7年度工事検査実施件数　（単位　件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	2	11	16	11	8	9	5	16	13	19	25	57	192
建築関係			1	2	3	6	5	5	6	1	2	12	43
水道関係			1	1		2	1	3	2		2	6	18
委託関係			2	4	6	1	11	6	15	5	14	40	104
その他		2	1	1	4	3	2	4	2	2	5	9	35
計	2	13	21	19	21	21	24	34	38	27	48	124	392

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、出来高検査、中間検査、設備修繕の完成確認とする。

【物品業務委託関係】
物品業務委託関係入札等件数401件（条件付き一般競争入札392件、不調7件、中止2件）

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札を原則として契約における公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。
また、電子契約を可能とした案件379件のうち、電子契約採択数は200件であった。

令和7年度物品業務委託関係入札等件数　（単位　件）

区分	件　数	区分	件　数
リース、賃借	70	燃料	22
一般印刷	46	業務委託	92
消耗品	60	不調	7
電算帳票印刷	3	中止	2
備品	99	計	401

【入札等監視委員会】

入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する学識経験者等による第三者機関である。定例会5回、臨時会2回を開催し、全契約案件から72件を抽出して入札及び契約の内容等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

【参考　所属別契約件数】

令和7年度契約件数一覧（契約監理課契約分を除く。）　（単位　件）

所属	指名競争	随意契約	プロポーザル	計
秘書広報局	2	11		13
防災対策課		16		16
企画振興部	7	62		69
総務部	2	55		57
環境生活部	10	42		52
健康福祉部	13	102	2	117
産業文化部	16	143	4	163
建設部	8	85	1	94
会計管理課		1		1
上下水道部	20	83		103
教育委員会事務局	39	109	2	150
議会事務局		5		5
農業委員会事務局				0
選挙管理委員会事務局	1	21		22
計	118	735	9	862

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。

（工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。）

［令和6年度の電子入札システム事業費7,406,038円を統合］

事業名	債権回収対策事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
426,197					426,197	484,683

強制徴収公債権（公課）

債権所管課で徴収困難と判断された以下の5公課（「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」「保育園保育料」「下水道受益者負担金」「生活保護費徴収金」）について、ヒアリングを実施した上で移管を受け、滞納処分等の徴収事務を行った。

【移管引受額】　単位：人・円

	人数	本料	督促	計
介護	34	6,143,448	48,960	6,192,408
後期	9	1,588,541	9,120	1,597,661
保育	8	1,105,006	5,840	1,110,846
下水	5	418,449	1,760	420,209
保護	1	454,310	0	454,310
計	57	9,709,754	65,680	9,775,434

※合計人数は延人数

【徴収実績】　単位：人・円・％

	人数	本料	督促	延滞金	計	徴収率
介護	25(15)	2,275,019	16,800	230,106	2,521,925	37.0%
後期	7(4)	963,722	4,880	140,476	1,109,078	60.6%
保育	5(4)	476,600	3,040	203,800	683,440	43.2%
下水	4(3)	100,641	960	4,200	105,801	24.2%
保護	1(0)	145,000	0	0	145,000	31.9%
計	42(26)	3,960,982	25,680	578,582	4,565,244	40.8%

※人数の内（　）は本料、督促手数料を完全徴収した人数。徴収率は延滞金を除く。合計人数は延人数。

【滞納処分状況（差押滞納額）】　単位：人・円

	人数	本料	督促	計
介護	3	982,485	6,720	989,205
後期	1	199,423	1,040	200,463
保育	0	0	0	0
下水	1	282,889	480	283,369
保護	0	0	0	0
計	5	1,464,797	8,240	1,473,037

※合計人数は延人数

【滞納処分状況（差押換価額）】　単位：人・円

	人数	本料	督促	延滞金	計
介護	3	208,988	1,360	127,700	338,048
後期	1	318,995	1,680	114,900	435,575
保育	0	0	0	0	0
下水	1	41	0	0	41
保護	0	0	0	0	0
計	5	528,024	3,040	242,600	773,664

※合計人数は延人数

非強制徴収公債権及び私債権

債権所管課から支援依頼を受けた案件について、支払督促、通常訴訟及び強制執行の裁判手続を実施した。また、債権調査により滞納債権を有する債権所管課に対してヒアリングを実施した上で、債権ごとに債権管理方針の指導を行うとともに、「新規採用職員向けの債権管理研修」及び「一般職員向けの債権管理に係る相続等に関する研修」を実施した。

【法的措置の支援実施状況】　単位：件

	支払督促	少額訴訟	通常訴訟	強制執行	計
市民病院医療費	11	0	7	3	21
過払給与	1	0	3	0	4
計	12	0	10	3	25

【徴収停止・債権放棄の件数】　単位：件

債権所管課	徴収停止	債権放棄	計
健康づくり課	53	0	53
保護自立支援課	0	1	1
住宅課	0	145	145
上下水道総務課	0	243	243
医事企画課	22	19	41
計	75	408	483

【滞納債権所管課に対するヒアリング実施状況】　　単位：件・課

	対象債権	課
非強制徴収公債権	2	2
私債権	7	7
計	9	9

【債権管理研修の実施状況】　　単位：回・人

	対象	研修回数	参加人数
債権管理研修	新規採用職員	1	31
相続に関する研修	一般職員	1	19

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）2広報費　　（単位　円）

事業名	広報松阪発行事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,277,637				1,840,000	27,437,637	27,947,472

広報紙「広報まつさか」を毎月1回発行し、市政情報やイベント情報など幅広く市民に提供した。
発行部数（令和7年5月号～令和8年4月号）　64,000部／月
A4版　32ページ　6回、36ページ　6回

事業名	ホームページ等管理運営事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,685,670				1,545,984	6,139,686	7,191,936

令和5年2月にリニューアルを行った市公式ホームページの適切な運用を行うとともに、松阪ナビ・イベント情報集約サイトのほか各種SNS等を活用して市政情報等を提供した。また、情報のかけ橋委員会を開催し、ホームページの検証を含め、様々な情報発信について検討を行った。

松阪ナビダウンロード数　　3,729人
ホームページ情報書き込み件数　1,640件
・松阪市ホームページ保守管理委託料　3,551,136円
・松阪市総合アプリ（松阪ナビ）保守運用業務委託料　2,213,640円
・松阪市イベント情報集約サイト利用料　1,320,000円
・情報のかけ橋委員会委員報酬　63,000円
※2回開催（令和7年7月24日　5人、令和8年2月5日　4人）　ほか

事業名	市民対話活動事業費					広報広聴課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
800,939				11,718	789,221	812,191

市政への関心と理解を深めてもらうため、市民懇談会「市長と語る会」や出前講座を開催するとともに、市内の公共施設等を見学する市政バスを実施した。
また、電子メール・郵送・窓口で市民の意見・要望を受付し、回答を行った。

・市長と語る会　スポーツ少年団 1回 12人、学校再編活性化の対象校 5回 97人
　　消防団 9回 142人、商工会議所青年部・青年会議所 4回 51人　　計19回　302人
・出前講座　187回　5,766人
・市政バス　28回　　434人
・市民の声　151件（Eメール 129件、手紙 22件）

事業名	行政情報番組制作事業費				広報広聴課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,217,614				160,497	30,057,117	32,321,971

行政情報番組「アイウエーブまつさか」をはじめ、行政情報や地域の話題、市制20周年記念イベントなどの番組を制作・放送し、分かりやすく情報発信を行った。

・会計年度任用職員報酬等（2人）　3,927,191円　ほか

・放送本数

行政情報番組（通常番組）	97本	1日24回リピート放送　週2回更新
特集・特別番組	50本	いきいき健康情報・竹上真人の〇〇な話　等
議会放送	56回	生中継 28回、録画放送 28回

事業名	広報一般経費				広報広聴課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,214,109				14,284	6,199,825	5,452,398

新聞広告を活用し、積極的に市政情報を発信した。また、記者クラブの円滑な運営を推進した。

・会計年度任用職員報酬等（1人）　3,033,731円

・新聞広告の活用（松阪市政だより 12回）　2,217,600円　ほか

・各部局からの情報提供件数　1,364件

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）3公平委員会費　　（単位　円）

事業名	公平委員会事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
448,300					448,300	397,420

全国公平委員会連合会会費　40,500円　ほか

松阪市公平委員会の開催　1回　措置要求　0件　審査請求　0件

公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための各種総会及び研修会等に参加した（一部は書面表決）。

名　　称	場所/開催方法	開催日/表決日	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	富士市	R7.5.26	4人
全国公平委員会連合会本部研究会	東京	R7.7.24～25	3人
全国公平委員会連合会通常総会	東京	R7.10.31	2人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	書面での表決	R7.11.27	－

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）4人事管理費　　（単位　円）

事業名	特別職退職手当				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,148,640					5,148,640	8,775,840

教育長1人分（任期満了）の退職手当

事業名	一般職退職手当				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
465,581,836				20,621,175	444,960,661	621,497,339

退職手当30人分

区分	人数	うち定年or60歳超退職
行（一）	27人	5人
行（二）	2人	1人
教育	1人	0人
任期付	0人	0人
特定任期付	0人	0人
計	30人	6人

退職手当1人平均15,507,688円

※不支給者は人数に含めない
※失業者の退職手当は平均金額に含めない

事業名	職員研修事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,641,828				12,400	2,629,428	3,266,271

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等を実施した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	556人	1,304,877円
	特別研修	868人	278,927円
	専門研修	36人	159,680円
	小計	1,460人	1,743,484円
派遣研修	国際文化アカデミー	2人	44,150円
	三重県自治会館	261人	65,850円
	県、民間、その他	13人	431,380円
	団体会費等		50,000円
	小計	276人	591,380円
自己啓発研修	イブニングセミナー	3職場	0円
	職場研修専門講師利用	4職場	60,000円
	小計	7職場	60,000円
合計		－	2,394,864円

研修開催等に係る諸経費　　246,964円

事業名	職員採用試験事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,219,367					3,219,367	2,884,468

テストセンター方式による職員採用試験及びWEB試験を行った。
（人事試験研究センター等の業者にも一部委託）

［前期募集］

［前期募集］

1次試験　　･･･ 令和 7年 5月11日（日）～ 5月25日（日）　場所：テストセンター
2次試験（WEB）･･･ 令和 7年 6月 6日（金）～ 6月12日（木）
2次試験（筆記）･･･ 令和 7年 6月15日（日）　場所：殿町中学校
2次試験（音楽実技）･･･ 令和 7年 7月 5日（土）　場所：松江幼稚園
2次試験（面接等）･･･ 令和 7年 7月 2日（水）、7日(月)～11日（金）
14日（月）、16日（水）　　場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（一般）

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職（一般）	118人	51人	18人
技術職（土木）	5人	2人	1人
技術職（建築）	0人	0人	0人
技術職（電気）	2人	2人	0人
幼教・保育士職	41人	18人	8人
保健師職	6人	3人	2人
計	172人	76人	29人

〈障がい者対象〉

1次試験　　･･･ 書類選考
2次試験（筆記）･･･ 令和 7年 6月15日（日）　場所：殿町中学校
2次試験（面接等）･･･ 令和 7年 7月 7日（月）　場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（障がい者対象）

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職	11人	2人	0人
計	11人	2人	0人

〈社会人経験者対象〉

1次試験　　･･･ 書類選考
1次試験　　･･･ 令和 7年 5月11日（日）～ 5月25日（日）　場所：テストセンター
2次試験（WEB）･･･ 令和 7年 6月 6日（金）～ 6月12日（木）
2次試験（面接等）･･･ 1次試験合格者なしのため、実施せず

採用試験受験状況（社会人経験者対象）

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職（システムエンジニア）	2人	0人	0人
事務職（社会福祉士）	1人	0人	0人
計	3人	0人	0人

〈UIJターン（社会人経験者）〉

1次試験　　･･･ 書類選考
2次試験（WEB）･･･ 令和 7年 6月 6日（金）～ 6月12日（木）
2次試験（面接等）･･･ 1次試験合格者なしのため、実施せず

採用試験受験状況（UIJターン社会人経験者）

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職	6人	0人	0人
計	6人	0人	0人

[後期募集]

1次試験　　･･･ 令和 7年 8月 9日（土）～ 8月24日（日）　場所：テストセンター
2次試験（WEB） ･･･ 令和 7年 9月13日（土）～ 9月19日（金）
2次試験（筆記）･･･ 令和 7年10月19日（日）　場所：殿町中学校
2次試験（面接等） ･･･ 令和 7年10月27日（月）、29日（水）～31日（金）
場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（一般）

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職	58人	14人	9人
技術職（建築）	1人	1人	1人
技術職（土木）	8人	3人	2人
労務職	8人	2人	1人
計	75人	20人	13人

〈事務職（高卒程度）〉

1次試験　　･･･ 令和 7年 9月16日（火）～ 9月28日（日）　場所：テストセンター
2次試験（WEB） ･･･ 令和 7年10月10日（金）～ 10月16日（木）
2次試験（筆記）･･･ 令和 7年10月19日（日）　場所：殿町中学校
2次試験（面接等） ･･･ 令和 7年10月29日（水）　場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（事務職（高卒程度））

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職	12人	2人	0人
計	12人	2人	0人

〈社会人経験者対象〉

1次試験　　･･･ 書類選考
1次試験　　･･･ 令和 7年 8月 9日（土）～ 8月24日（日）　場所：テストセンター
2次試験（WEB） ･･･ 令和 7年 9月13日（土）～ 9月19日（金）
2次試験（面接等） ･･･ 令和 7年10月29日（水）　場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（社会人経験者対象）

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職（システムエンジニア）	2人	1人	0人
事務職（社会福祉士）	3人	2人	1人
計	5人	3人	1人

〈UIJターン（社会人経験者）〉

1次試験　　･･･ 書類選考
2次試験（WEB） ･･･ 令和 7年 9月13日（金）～ 9月19日（金）
2次試験（面接等） ･･･ 1次試験合格者なしのため、実施せず

採用試験受験状況（UIJターン社会人経験者）

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職	5人	0人	0人
計	5人	0人	0人

[キャリアリターン]

1次試験　　･･･ 書類選考
2次試験（面接）　･･･ 令和 7年10月29日（水）　場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（キャリアリターン）

	1次試験	2次試験	採用者数
キャリアリターン	1人	1人	0人
計	1人	1人	0人

[特定任期付職員（産業支援センター長、副センター長）]

1次試験　　･･･ 書類選考
2次試験（面接）　･･･ 令和 7年10月14日（火）　場所：第3・第4委員会室　　・・・センター長
令和 7年12月12日（金）　場所：第3・第4委員会室　　・・・副センター長

採用試験受験状況（特定任期付職員）

	1次試験	2次試験	採用者数
センター長	1人	1人	1人
副センター長	1人	1人	1人
計	2人	2人	2人

[（松阪市民病院専属職員対象）令和8年4月1日付け人事異動対象職員選考試験]

1次試験　　･･･ 書類選考
令和 7年 5月22日（木）～ 6月 1日（日）　場所：テストセンター
2次試験（WEB）　･･･ 令和 7年 6月10日（火）～ 6月16日（月）
2次試験（面接）　･･･ 令和 7年 6月26日（木）　場所：第3・第4委員会室

採用試験受験状況（一般）

	1次試験	2次試験	採用者数
事務職（一般）	9人	5人	0人
事務職（社会福祉士）	3人	3人	1人
管理栄養士職	4人	3人	2人
保健師職	2人	1人	1人
看護師職	9人	5人	0人
計	27人	17人	4人

事業名	職員自己啓発推進事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
281,130					281,130	313,445

【松阪市職員通信教育講座 受講補助金】

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1／2を補助した。

受講講座修了の36人に対し補助（申込者45人）

【松阪市職員資格取得等補助金】

職員の現在の担当業務及びその業務に関連のある市政の施策の推進に必要なもので、当該年度に予算化されていない法令に基づく国家資格及び官公庁等が認定する公的資格等の取得に必要な登録料、受講料の1／2を助成した。

1件（狩猟免許（わな猟）　9,100円×1件）

［令和6年度の職員通信教育講座受講補助金299,395円、職員資格取得等補助金14,050円を統合］

事業名	職員福利厚生事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
188,564,599				887,961	187,676,638	134,142,190

産休・育休・病休等職員の代替会計年度任用職員の報酬等を支給した。

単位：円

区分	人数	報酬・給料	手当等	共済費
産休・育休代替等	31人	50,071,263	7,157,507	9,424,129
病休代替	10人	12,620,543	1,651,884	2,065,548
欠員補充	46人	71,798,601	10,819,082	12,514,768
計	87人	134,490,407	19,628,473	24,004,445

労務職員等に対して作業服の貸与を行った。　2,356,728円

夏用：上着　129着、ズボン　145着

冬用：上着　144着、ズボン　161着

ちゃちゃもピンバッジの購入　2,000個　364,760円

配布対象：正規職員

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。　7,719,786円

事業名	安全衛生事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,184,691				375,390	14,809,301	10,089,880

労働安全衛生法・学校保健安全法に基づき、職員の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。

療養補償費（会計年度任用職員等の公務災害による治療費等　5件）	4,725,526円
産業医委託料	180,000円
健康診断委託料	10,279,165円

定期健康診断

		受診結果	
受診人員		1,163人	100.0%
	要治療	72人	6.2%
	要精密検査	90人	7.7%
	要二次検査	370人	31.8%
	要経過観察	542人	46.6%
	軽度異常	68人	5.8%
	異常なし	21人	1.8%

ストレスチェック

	受検結果	
対象者（配布数）	2,021人	-
提出者（回収数）	1,783人	88.2%
高ストレス者	209人	11.7%

一人あたり単価

健康診断委託料	三共済組合員	7,300円
	会計年度任用職員等	8,415円
ストレスチェック		715円

※上記には小中学校に関係する一部の職員は含まない（教育委員会で実施）。

事業名	当直関連業務事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,435,732					8,435,732	7,971,238

市役所本庁舎の当直職員（9人）の報酬等を支給した。

12,424円×644回（年休分含む）	8,001,056円
16,772円× 18回（年末年始）	301,896円
通勤手当	132,780円

事業名	人事評価制度事業費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,395,700					3,395,700	3,366,990

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を運用した。

人事評価制度運用支援業務委託	677,600円
目標管理研修委託	121,000円
面談・部下指導研修委託	121,000円
評価・マネジメント研修委託	121,000円
自己評価研修委託	121,000円
人事評価システム運用保守業務委託	1,328,580円
人事評価システムIaaS使用料	905,520円

事業名	人事管理一般経費				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,943,067				1,269,437	13,673,630	13,048,838

特別職報酬等審議会報酬（令和7年4月28日,7月31日,8月4日,令和8年2月3,10,16日の計6回開催） 308,000円
特別職報酬等審議会及び事前打ち合わせ等旅費 30,240円
源泉徴収票および支払調書作成業務委託料 135,300円
給与支払明細表作成業務委託料 1,922,398円
子ども子育て支援金の制度における人事給与システム対応業務委託 666,930円
人事・給与厚生業務委託料 6,592,000円
コンシェルジュデスク地方公務員法Web使用料 39,600円
旧恩給組合負担金 74,566円
三重県東京事務所派遣職員公舎使用にかかる負担金 2,544,000円
令和7年度個人市民税当初賦課業務委託（開閉庁時刻変更周知チラシ封入作業分） 205,848円
開閉庁時刻変更周知のための懸垂幕製作費 194,700円
開閉庁時刻変更周知のためのポスター印刷費 19,800円
その他事務経費 2,209,685円

事業名	人事管理一般経費（繰越分）				職員課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,810,000					7,810,000	―

総務管理事務システム（庶務事務システム）フレックスタイム対応改修業務委託 7,810,000円

（款）2総務費　（項）1総務管理費　（目）5財政管理費

（単位　円）

事業名	財政管理事業費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,055,380					8,055,380	8,602,016

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務、統一的な基準による財務書類作成等経費
財務書類作成支援業務委託料　6,600,000円　ほか

財政公表

公表対象期間	公表時期
令和6年度下半期（前年10月1日～3月31日）	松阪市ホームページ　6月掲載
令和7年度上半期（4月1日～9月30日）	広報まつさか12月号　折込み　63,800部

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）6財産管理費

（単位　円）

事業名	庁舎等維持管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
150,386,936				10,954,902	139,432,034	146,708,378

本庁舎等の既存設備の保守管理経費、財務課管理車両等の維持管理に関する経費、財産管理に係る一般経費

本庁舎等光熱水費（電気・ガス・水道・下水道）	34,261,979円
本庁舎等維持修繕費	15,625,667円
本庁舎等電話代等	10,313,664円
本庁舎管理業務等手数料	701,949円
建物等保険料	27,331,342円
本庁舎管理等委託料	24,453,501円
使用料及び賃借料	15,508,051円
会計年度任用職員報酬、給料、消耗品等	22,190,783円

［令和6年度の車両管理事業費22,111,676円、財産管理一般経費230,521円を統合］

事業名	庁舎等整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,009,500					4,009,500	72,529,600

・令和8年度本庁舎受変電設備改修工事に際して設計業務委託を行った。

・本庁舎1階災害時用照明設備工事を行い、本庁舎本館の機能強化を行った。

委託名	委託内容	委託料（円）
本庁舎受変電設備改修工事設計業務委託	既設受変電設備機器等の現地調査及び撤去の設計、改修の実施設計、各種申請書の確認、作成等	1,922,800

工事名	工事内容	工事費（円）
本庁舎1階災害時用照明設備工事	本庁舎本館1階に災害時用照明を30台増設	2,086,700

事業名	市有財産管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,022,612				14,284	18,008,328	8,580,151

公有財産の管理経費

登記業務委託等手数料	5,610,924円
草刈清掃等業務委託料	8,987,249円
会計年度任用職員報酬、消耗品等	3,424,439円

事業名	旧立野町別館解体事業費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
116,250,000				116,250,000		—

令和7年度～令和8年度にかけて利活用の見込めない建物（旧立野町別館）の解体を行うため、令和7年度については前払金を支払った。

工事名	工事内容	工事費（円）
旧立野町別館解体工事	鉄筋コンクリート造2階地下1階建本館等（総面積5,446㎡）の解体工事 総契約額（290,646,400円）の前払金40％	116,250,000

事業名	旧市民病院看護師宿舎解体事業費				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,060,000				22,060,000		—

令和7年度～令和8年度にかけて利活用の見込めない建物（旧市民病院看護師宿舎）の解体を行うため、令和7年度については前払金を支払った。

工事名	工事内容	工事費（円）
旧市民病院看護師宿舎解体工事	鉄筋コンクリート造2階建解体　延面積（447㎡）、外壁アスベスト含有仕上塗材撤去（791㎡）等の解体工事 総契約額（55,154,000円）の前払金40％	22,060,000

事業名	土地開発基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,771,802				1,771,802		540,307

土地開発基金の利子等積立金

令和7年度末基金現在高　　1,525,876,346円

事業名	財政調整基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,753,770				23,753,770		7,688,021

財政調整基金の利子等積立金

令和7年度末基金現在高　　13,506,584,610円

事業名	減債基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
146,718,771				75,771	146,643,000	20,486

減債基金の利子及び普通交付税再算定による臨時財政対策債償還基金費等積立金

令和7年度末基金現在高　　222,427,432円

事業名	未来投資基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,249,174				4,249,174		1,302,330

未来投資基金の利子等積立金

令和7年度末基金現在高　　4,006,091,504円

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）7会計管理費　　（単位　円）

事業名	会計管理一般経費					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,172,610				574,269	46,598,341	27,738,785

・適正な予算執行の実現に向けて、歳入歳出の伝票審査をはじめ、日々の収入・支払い処理、運用計画に基づいた資金運用、決算調製等の事務を行った。

・公共料金の支払いについては、支払い事務の効率化を目的に、令和6年度から公共料金明細サービスを導入しているが、令和7年度においても公金の範囲を順次、拡大するなど、さらなる業務改善に努めた。

収納取扱手数料、公金振込手数料等　41,719,947円
会計年度任用職員報酬（1人）　2,211,370円
納入通知書、名入封筒、収納日報等の印刷製本費　1,178,100円　ほか

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）8企画費　　（単位　円）

事業名	過疎地域持続的発展基金積立金					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,762,151			56,400,000	362,151		70,887,295

過疎地域における総合的な対策を実施するための過疎地域持続的発展特別事業（ソフト事業）について積立を行った。

過疎地域持続的発展基金積立金　56,762,151円
令和7年度末基金現在高　　363,371,265円

事業名	市制２０周年記念イベント推進事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,791,707				2,000,000	7,791,707	5,139,267

合併から20年を経て、これまで育んできた一体感をさらに盛り上げ、市民の提案による記念事業を行うことで、市民活動の活発化、まちの活性化を図るとともに、次の10年、20年につながるシビックプライドを醸成した。市民提案の記念事業は、主に市民から構成する「市制20周年記念事業選考委員会」で選定した。採択された記念事業のうち令和7年4月から12月に開催した事業に対して事業補助金を執行した。

市制20周年記念事業選考委員会会議開催内訳（委員数　10人）

回等	開催日	場　　所	出席委員数
第1回	R7.7.10	松阪市産業振興センター3階研修ホール	10人
第2回	R8.2.20	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	10人
審査	R7.9.19～10.3	川柳コンテスト審査	10人

委員謝礼金　63,000円
委員費用弁償　2,960円

まつさかさん・まつざかさん大集合
　まつさかさん大集合事業業務委託　334,900円
市制20周年記念事業補助金（令和7年4月～12月実施分　市民公募事業18件）
　事業補助金　9,260,000円　ほか

事業名	行財政改革推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
451,861					451,861	1,428,010

『松阪市行財政改革推進方針2021』

『松阪市行財政改革推進方針2021』（令和3年3月策定）は、「選択と集中」「管理から経営」を意識した本市の行財政改革の基本的考え方を継承し、計画期間を定めないことで『総合計画』の内容や社会情勢等の変化を柔軟に反映することができる方針としている。本方針に基づいた各所属の具体的取組は、毎年度アクションプランとして可視化しつつ、組織目標として位置付けることで実行性を高め、組織的かつ計画的に行財政改革を進めた。

松阪市行財政改革推進委員会

行財政改革を推進するため、学識経験者、民間企業の経営者、住民自治協議会連合会の代表者等で構成する「松阪市行財政改革推進委員会」を開催した。各分野における行財政改革やDXの取組みの進捗状況等を報告し、外部視点からの意見や助言等を受けた。

委員会開催内訳（構成委員数　7人）

開催日	内　容	出席人数
R7.10.28	松阪市の行財政改革の取組について 松阪市公共施設等総合管理計画について	5人

職員アワード表彰制度

「職員が互いを認め合い、高め合う組織風土を醸成し、効率的で効果的な行政経営と質の高い行政サービスを実現すること」を目的として職員を表彰した。

・グッドパフォーマンス部門

部局長推薦の各部局を代表する優良取組39件の中から、市長及び副市長の審査により7件の取組みを表彰した。

・グッドアイデア部門

組織の枠を超えて職員から「より良い市政」に寄与する提案を募集した。その結果、幅広い職階より提案があり、市長及び副市長の審査を経て入選を決定した。自由提案型の各提案は各部局での検討を経た結果、5件の提案が業務改善や新たな施策の展開等につながった。

・自由提案型　提案23件のうち5件入選

これからの松阪市行政のあり方の検討

令和6年4月18日付の市長諮問「松阪市行政組織について」を継続して検討し、答申を行った。
【諮問】(1) 継続的に市民ニーズに応えられる組織体制の維持
(2) BPRを踏まえたAI・デジタルの利活用
(3) 公民連携による行政事務のあり方
(4) 技術職のあり方
【答申】(1) 債権回収対策課の収納課へ統合、健康福祉部組織改編、係体制見直し ほか
(2)(3) 行政事務の業務委託は、BPRの実施及びデジタル技術を活用し、所属横断を含めて対象分野を検討し、業務の集約化等による最適化を図る。
(4) 事務職による応援体制構築等による負担軽減及びマニュアル作成など作業手順の標準化による質の高い業務水準の確保等の短期対応、年齢編成の偏りを抑えた計画的採用、専門知識・技術習得のための計画的人事異動等の中期対応により課題解決を目指す。

委員会開催内訳（構成委員数　16人）

委員会名	開催回数
これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会	2回

広告審査事業

市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、適宜、掲載広告の審査を行い、市の財産等を広告媒体（封筒、ホームページ、広報紙、ネーミングライツ等）として活用した。

民間委託等検討委員会

効率的で効果的な事務・事業の実施、公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用等について、民間委託等検討委員会を開催し、協議・検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数　18人）

開催日	内　容
R7.5.21	松阪市飯高森林とのふれあい環境整備施設（つつじの里　荒滝）
R7.5.27	コミュニティセンター8件 継続3件（徳和・松尾・米ノ庄） 新規5件（宇気郷・第二・豊田・中原・鵲） 松阪図書館及び嬉野図書館 松阪市中心市街地活性化複合施設及び松阪市市民活動センター
R7.11.11	小中学校体育館への空調設備の導入手法について
R8.2.3	大口ポンプ場の改修手法について

公民連携窓口「共創デスク」

「共創デスク」は、民間活力や民間ノウハウを活用するため、ユニークな発想や提案を幅広く一元的に受け付ける窓口として運営し、公民連携による市の課題解決や提案者の事業機会の拡大につなげることを目的としている。21件の提案があり、9件が実施に至るなど、新たな施策につなげることができた。

事業名	定住自立圏構想推進事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,003					98,003	182,297

「第二次松阪地域定住自立圏共生ビジョン」に示した圏域の将来像をめざし、圏域市町（松阪市、多気町、明和町、大台町）における連携項目の各分野の代表者等で構成する共生ビジョン懇談会を引き続き設置し、共生ビジョンの進捗管理と圏域の課題をテーマに協議を行った。

共生ビジョン懇談会開催内訳（委員数　14人）

回等	開催日	場　　所	出席委員数
1	R7.8.28	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	9人
2	R7.12.18	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	8人

委員謝礼金　77,000円

委員費用弁償　21,003円

事業名	松阪市政推進会議事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
263,352					263,352	334,362

社会経済情勢の変化や様々な行政課題等へ対応していくため、市政全般に関して、長期的な展望をふまえた意見を求めるために、外部有識者等で構成する松阪市政推進会議を引き続き設置し、事業等に対し様々な視点からご意見をいただいた。

松阪市政推進会議開催内訳（委員数　15人）

回等	開催日	場　　所	出席委員数
1（通算36）	R7.8.8	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	9人
2（通算37）	R7.11.14	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	9人
3（通算38）	R8.3.27	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	13人

委員報酬　196,000円

委員費用弁償　67,352円

事業名	総合計画策定事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,042,956					3,042,956	4,897,979

現総合計画（R6-R9）の初年度となるR6年度分の評価について、各分野の有識者からなる総合計画等評価委員会において、施策評価システムや部局長の実行宣言等の資料をもとに中長期的な視点からご意見と評価をいただいた。

市民意識調査

調査期間　令和7年8月5日～令和7年8月22日

委託先　　株式会社日本開発研究所三重

業務委託料　2,838,000 円

有効回収数 1,416件　有効回収率 47.2%

松阪市総合計画等評価委員会（委員数　11人）

回等	開催日	場　　所	出席委員数
1（通算8）	R7.8.9	松阪市産業振興センター3階研修ホール	8人
2（通算9）	R7.11.22	松阪市産業振興センター3階研修ホール	9人

委員報酬　119,000円

委員等費用弁償　43,396円　ほか

事業名	若者チャレンジ松阪創造事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,690					58,690	―

三重大学松阪多気サテライトと協力し、三重大学の留学生に松阪市の観光体験をしてもらい、松阪市の魅力を知ってもらうとともにインバウンド目線での観光施策に対する意見・提案等をいただいた。

松阪牛まつり＆地域観光　魅力体験スタディツアー

コーディネーター謝礼金　55,000円　ほか

事業名	コミュニティファンド推進事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
368,278					368,278	1,655,286

市、金融機関、民間企業、住民自治協議会、NPO、商工会議所、社会福祉協議会などの多様な構成員からなるコミュニティファンド研究会を令和5年度に組織し、市民や企業からの出資や寄附をもとに、地域の課題解決に取り組む団体や活動を支援する仕組みについての研究に取り組んできた。令和7年度には研究結果をふまえて「企業×市民×NPO×行政　みんなでつくる新しいパートナーシップ」と題したシンポジウムを令和8年2月に開催した。

シンポジウム実施業務委託料　215,000円
シンポジウムチラシ、ポスター印刷　57,200円　ほか

事業名	公共施設マネジメント推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,718,644					1,718,644	1,621,298

公共施設マネジメントの推進

公共施設の老朽化が著しい状況の中で、建替え等にかかる財政負担を将来世代へ先送りせず、持続可能な市政運営を実現するために、公共施設の保有総量の適正化及び既存施設の有効活用の取組みを進めた。

施設マネジメント推進委員会

施設所管課長等で構成し、公共施設マネジメントの全庁推進体制である「施設マネジメント推進委員会」を開催し、施設所管課等の協力のもとで、『松阪市公共施設等総合管理計画』改訂、保有総量の適正化及び既存施設の有効活用の検討など、公共施設の全体最適化の取組みを行った。

委員会開催内訳（構成統括推進委員数　11人）

委員会名	開催回数
松阪市施設マネジメント推進委員会	2回

『松阪市公共施設等総合管理計画』の改訂

松阪市公共施設等総合管理計画は市が保有する公共施設等の全体像や施設種別ごとの今後の方向性を示すとともに、今後の全庁的な取組方針等を定めるため、平成28年5月に策定し、令和4年3月に一部改訂を行った。第一期計画期間の10年が経過することから、異動があった施設の整理や各種最新の数値を反映し、関連計画の内容を踏まえ、第二期計画として改訂を行った。

『松阪市公共施設等総合管理計画』の改訂案への意見募集（パブリックコメント）

実施時期：令和8年2月20日から3月23日
公表場所：市ホームページ、本庁舎及び各地域振興局
意見件数：0件

事業名	公共施設マネジメント基金積立金				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
103,300,015				103,300,015		19,049,423

公共施設マネジメント基金利子、クリーンセンター発電電力売電収入及び財産売払収入に伴う積立金

令和7年度末基金現在高　2,161,182,726円

事業名	公共施設点検管理事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,990,500					39,990,500	20,614,000

公共建築物定期点検業務委託　幼稚園、小学校、中学校等　計62施設

事業名	ＤＸ推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,941,040					5,941,040	4,985,654

『松阪市デジタルトランスフォーメーション（DX）推進計画（令和4年11月策定）』に基づき、市民の利便性や職員の働きやすさなど、誰もが便利で魅力的と思える「やさしいDX」を推進し、計画に基づいたデジタル化の取組みを進めることで、市民サービスの向上や行政事務の効率化を図った。

遠隔窓口システムサービスに係る利用料及び保守　504,240円
遠隔窓口システム設定変更業務委託料　284,350円
「ジチタイSMS」利用料　396,000円
BIツール「Tableau Creator」ライセンス料　213,840円
アンケートツールサービス「Logoフォーム」利用料　3,690,390円
・オンライン申請総合窓口「ちゃちゃっと手続き」の申請可能手続数
令和7年度末時点 284手続き　（参考　令和6年度末時点 240手続き）
BPR研修業務委託料　596,880円
「LoGoフォーム」職員向け操作研修業務委託料　220,000円　ほか

事業名	企画一般経費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,288,374					1,288,374	1,415,820

研修講師交通費・先進地視察等旅費　544,970円
消耗品費　147,577円
包括連携協定大学等活動支援補助金　137,170円
各種団体等負担金　168,500円　ほか
全国半島振興市町村協議会会費　20,000円
全国過疎地域連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費　148,500円

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）9ＩＴ推進費

（単位　円）

事業名	庁内ＯＡ化推進事業費				情報システム課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,230,617				3,846,642	53,383,975	75,212,925

職員用パソコン1,680台の一括更新を行い、最新のセキュリティに対応した安全な業務環境を構築した。既設分を含んだ計1,950台を職員に貸与し適切に維持・運用することで、業務の効率化を実現した。また資産管理システムによりソフトウェアやハードウェアの管理を明確化し、職員用パソコン及び各種ソフトウェアライセンスの管理を適正に実施することができた。

職員用パソコン賃貸借・保守委託料　55,988,680円
プリンタ等賃貸借・保守委託料　493,944円　ほか

［令和6年度のプリンタ等統合事業費の一部869,343円を統合］

事業名	システム管理事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
296,263,545	10,206,000			52,467,906	233,589,639	218,691,093

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など約30業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行うとともに、AI-OCR、RPA等の先端技術を活用し業務の効率化に取り組んだ。グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能や業務支援アプリケーションの運用により、業務の円滑化・効率化を図ることができた。

住民情報システム賃貸借・保守等委託料	201,753,288円	
総務管理システム及びグループウェア賃貸借・保守等委託料	39,739,920円	
住民情報システムガバメントクラウド利用料	21,580,504円	
ビジネスチャットツール・生成AIサービス使用料	6,431,700円	ほか

[令和6年度のプリンタ等統合事業費の一部3,505,920円、社会保障・税番号制度システム改修事業費14,387,800円を統合]

事業名	庁内ネットワーク管理事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
234,987,085	134,642	1,184,236			233,668,207	235,311,420

本庁舎、各地域振興局及び外局施設の間で、各種システム及び各業務に係る情報をつなげるネットワークを適正に管理運用を行うとともに、インターネット分離システムの利用、三重県自治体情報セキュリティクラウドへの接続により、安全で安定した庁内ネットワークサービスを提供した。またクラウドシステムの利用場面の増加に対応するための三重県セキュリティクラウド回線の増強、組織改編に伴うレイアウト変更、施設老朽化に伴う移転対応、福祉まるごと相談室等の新たな業務に対応するための庁内ネットワークの整備を行った。

庁内ネットワーク機器賃借・保守等委託料	194,181,312円	
庁内ネットワーク回線・システム基盤等利用料	30,837,847円	
庁内ネットワーク敷設業務委託料（福祉まるごと相談室、飯高総合開発センター　等）	1,096,700円	
三重県自治体情報セキュリティクラウド負担金	4,853,696円	
三重県情報ネットワーク回線使用に係る負担金	462,000円	ほか

事業名	減債基金積立金					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
948				948		311

減債基金利子の積立　948円

令和7年度末基金現在高　621,639円

事業名	住民情報システム更新事業費					情報システム課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
102,019,830				2,695,990	99,323,840	―

住民情報システム基盤の更新及び標準化・共通化対象外業務等のシステム更新を実施し、システム標準化・共通化対応業務と並行して次期住民情報システムへの更新業務を行った。

住民情報システム更新業務委託料	102,019,830円

事業名	住民情報システム標準化事業費				情報システム課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
308,038,626	308,038,000				626	3,465,000

「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、ガバメントクラウドへの環境構築対応及び住民情報システムの標準化・共通化対応を実施した。

住民情報システム標準化・共通化対応業務委託料　304,113,260円
住民情報システムガバメントクラウド利用料　3,925,366円

事業名	ＩＴ推進一般経費				情報システム課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,418,442				14,284	3,404,158	3,030,591

会計年度任用職員報酬、手当、社会保険料等　3,033,731円　ほか

（款）2総務費　（項）1総務管理費　（目）10地域づくり連携費　（単位　円）

事業名	地域マネジメント推進事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
175,142					175,142	504,357

住民自治協議会が核となる地域主体の地域づくりの実現に向けて、各種取組みを行った。

職員等のサポート体制の確立
　地区市民センター所長会議（新任所長研修　1回、情報共有　5回）

住民自治協議会の人材育成・情報提供
　住民自治協議会事務局員研修会　4回

地域主体の地域づくり及び組織に関する協議
　地域づくり拠点施設に関する全体説明会　1回
　地域づくり拠点施設に関する個別説明会　79回

活動交付金の充実に向けた検討
　地域の元気応援事業審査会　3回

事業名	地区集会所建設補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,817,000					11,817,000	4,082,000

地区集会所の整備等に係る費用に対し補助を行うことで、自治会活動等の推進を図ることができた。

種別	実施件数	団体名	内　容	補助額（円）
新築	1件	下村町自治会	地区集会所の新築	5,000,000
改修	16件	喜多村新田自治会　ほか15件	屋根・外壁塗装、トイレ改修　ほか	6,777,000
診断	1件	五主町自治会	耐震診断	40,000

事業名	広報活動交付金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
133,250,863					133,250,863	133,842,216

「広報まつさか」の配布、チラシ等の回覧、ポスターの掲示、市民懇談会・説明会への参集・呼びかけや意見のとりまとめ等の活動支援を行い、市民への周知徹底を図ることができた。

事業名	住民自治協議会活動交付金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,085,701				35,161,967	91,923,734	103,725,850

住民自治協議会の活動の活性化及び運営の安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、43の住民自治協議会の活動に対して活動交付金を交付した。

均等割　30,401,000円

人口割　33,843,000円

人件費　27,229,401円

その他加算　35,612,300円

（地域加算、ふるさと応援寄附金加算、地域の元気応援事業加算、生涯学習振興費加算）

事業名	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000				200,000		287,906

NPOなどの市民活動団体が地域活性化のために取り組む優れた事業に対し公開審査会を実施し、採択された事業に対して補助を行った。

市民活動サポート補助金　200,000円

（MCA松阪市カヌー協会　100,000円、特定非営利活動法人 松阪子どもNPOセンター　100,000円）

事業名	過疎地域移住定住土地活用事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,706,233					20,706,233	326,502

移住定住の促進や地域活性化を目的として飯高町宮前地区の未活用土地を有効に活用するため、宅地造成工事及び水道管給水工事を行った。

土地造成工事　14,817,000円

給水工事　5,467,833円

分担金、設計審査手数料、工事検査手数料　421,400円

事業名	市民活動センター管理運営事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,072,130					22,072,130	21,048,384

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

（令和7年度　登録団体数　359団体、会議室利用数　1,171件、来場者数　延17,244人）

管理・事業運営業務委託料　20,836,120円

（20,836,120円＝21,434,200円（固定額）－598,080円（R7多目的ホール利用料金収入））

備品購入費　1,210,786円

AED賃借料　25,224円

事業名	指定管理者選定委員会事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,698					47,698	―

市民活動センターの指定管理者審査選定委員会を開催し、指定管理者の選定を行った。

指定管理者審査選定委員会の開催（2回）

事業名	地域づくり連携一般経費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,724,922				14,416	3,710,506	2,749,220

地域づくり連携に係る一般経費

事業名	コミュニティ助成事業補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,900,000				24,900,000		5,600,000

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、住民自治協議会等の活動に必要な備品の整備に対して補助を行った。

団体名	内　　容	交付決定額（円）
下村町自治会	集会所の新築	20,000,000
大黒田町新田自治会	ポータブル電源、発電機、LED投光器　ほか	2,400,000
鈴の森住民自治協議会	ノートパソコン、投光器、物置　ほか	2,500,000
計		24,900,000

事業名	空家バンク活用補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,202,000					4,202,000	4,922,000

空家バンクの対象となる物件の改修及び家財処分の費用を補助することにより、移住・定住等による空家の利用促進と、空家所在地の地域活性化を行った。

新規登録物件　嬉野2件、飯南15件、飯高18件　計35件

契約成立件数　嬉野0件、飯南 7件、飯高15件　計22件

	件数	改修補助額	件数	家財処分補助額
嬉野管内	0件	0円	0件	0円
飯南管内	3件	1,500,000円	2件	200,000円
飯高管内	5件	2,393,000円	2件	109,000円
計	8件	3,893,000円	4件	309,000円

事業名	移住定住促進事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,901,600				3,450,000	3,451,600	6,690,400

地域団体との連携を進めることにより空家バンクの活用等による更なる移住・定住の促進を図った。また、移住促進業務を民間へ委託することにより事務の効率化を進めた。

移住定住支援業務委託　6,400,000円

EV車借上料　501,600円

事業名	地域おこし協力隊活動事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,280,000					8,280,000	7,200,000

地域おこし協力隊による地域情報の発信により若者・子育て世代の移住・定住を促進し地域コミュニティの活性化を図ることができた。（常時3人が活動）

地域おこし協力隊報償費　　4月～3月分　　2,760,000円×3人

事業名	地域おこし協力隊活動補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,403,621				8,488	4,395,133	3,387,891

地域おこし協力隊による地域情報の発信及び地域活動への支援などに関する経費を補助金として交付することにより移住・定住の促進を図ることができた。（常時3人が活動）

事業名	移住支援補助金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000		450,000			150,000	―

東京23区で一定期間在住または勤務した者で松阪市内に居住及び対象の中小企業等に就職した場合、移住に必要な費用を支援した。（交付　1件）

事業名	田舎暮らしと温泉が楽しめるサテライトオフィス推進事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,200,000				361,000	839,000	1,200,000

人や情報の交流、地域活性化を図る機会の創出に向けて、リモートワーク等ができるサテライトオフィスを提供した。

サテライトオフィス管理業務委託料　1,200,000円（令和7年4月～令和8年3月）
レンタルオフィス利用実績　　稼働率100％
コワーキングスペース利用実績　　延75回（250人）

事業名	松阪市住民自治協議会連合会運営交付金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,566,549					14,566,549	13,615,000

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市住民自治協議会連合会に運営交付金を交付した。

会長・副会長会議6回、役員会5回、市行政等の協議会・審議会等への委員推薦、三重県自治会連合会への参加（県との意見交換会、知事との懇談会等）等

事業名	市民活動振興基金積立金				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000				500,000		400,000

企業協賛金を基金に積み立て、住民自治協議会活動交付金及び地域の元気応援事業市民活動サポート補助金に充当した。

企業協賛金　地域力アップ部門　400,000円（（株）三十三銀行、松阪新電力（株）　各200,000円）
市民活動サポート部門　100,000円（松阪新電力（株））

※ふるさと応援寄附金から市民活動振興基金へ積み立てる分（19,686,500円）は　地域ブランド課で計上。積立額の合計は20,186,500円。

令和7年度末基金現在高　23,417,523円

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）11地区市民センター費

（単位　円）

事業名	地区市民センター管理運営事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
99,103,105				1,837,202	97,265,903	92,174,880

地区市民センター19館の運営及び施設の維持・管理を行った。

内　　容	事 業 費（円）
会計年度任用職員　報酬・給与・職員手当等・共済費・旅費 労務職1種　18人、事務職1種　2人	66,398,143
需用費 修繕費・燃料費・光熱水費・消耗品費	18,798,597
役務費 通信運搬費・手数料	3,576,868
委託料 警備委託・受水槽清掃委託・消防用設備等点検業務委託・ 浄化槽保守管理業務委託・樹木剪定・伐採業務委託　ほか	4,309,833
使用料及び賃借料 印刷機借上げ・複合機借上げ・AED賃貸借・LED照明器具賃貸借 ほか	5,465,184
その他 備品購入費・研修会参加費	554,480

地区市民センター利用件数

施設名	有料	無料	施設名	有料	無料
朝見地区市民センター	0件	253件	茅広江地区市民センター	1件	100件
阿坂地区市民センター	6件	111件	西黒部地区市民センター	0件	393件
射和地区市民センター	4件	320件	橋西地区市民センター	492件	864件
伊勢寺地区市民センター	3件	554件	機殿地区市民センター	2件	176件
宇気郷地区市民センター	2件	128件	花岡地区市民センター	58件	961件
大石地区市民センター	3件	300件	東地区市民センター	1件	113件
大河内地区市民センター	0件	496件	東黒部地区市民センター	0件	283件
神戸地区市民センター	111件	883件	松ヶ崎地区市民センター	0件	40件
櫛田地区市民センター	27件	822件	港地区市民センター	2件	611件
漕代地区市民センター	1件	320件			
			合計	713件	7,728件

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）12コミュニティセンター費　　（単位　円）

事業名	コミュニティセンター管理運営事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,375,559					34,375,559	33,027,743

コミュニティセンター（モデル地区）について指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。

また、モデル地区における管理・運営状況を検証するため、モデル地区実施検証検討会（3回）及び報告会（1回）を開催した。

対象施設：徳和地区コミュニティセンター
指定期間：令和5年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者：徳和住民自治協議会

対象施設：松尾地区コミュニティセンター
指定期間：令和6年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者：松尾住民自治協議会

対象施設：米ノ庄地区コミュニティセンター
指定期間：令和6年4月1日～令和8年3月31日
指定管理者：米ノ庄住民自治協議会

事業名	コミュニティセンター施設整備事業費				地域づくり連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,699,400					35,699,400	―

コミュニティセンターの改修工事等の施設整備を行った。

徳和地区コミュニティセンター屋根等改修工事　34,414,600円
米ノ庄地区コミュニティセンタートイレ修繕　1,284,800円

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）13地域振興局費　　（単位　円）

事業名	嬉野地域振興局管理運営事業費				嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,519,643				178,596	34,341,047	33,699,405

嬉野地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

（単位：円）

事業費	内　訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
34,519,643	9,836,135	8,315,940	2,423,746	3,882,556	8,375,599	1,685,667

事業名	三雲地域振興局管理運営事業費				三雲地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,507,506				2,216,777	22,290,729	23,183,045

三雲地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

（単位：円）

事業費	内　訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
24,507,506	7,092,546	9,189,574	1,177,274	2,497,832	3,622,201	928,079

事業名	飯南地域振興局管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,645,138				1,886,143	21,758,995	25,512,942

飯南地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

（単位：円）

事業費	内訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
23,645,138	12,509,757	5,753,753	1,182,567	1,056,902	2,919,441	222,718

事業名	飯高地域振興局管理運営事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,701,494				4,266,120	36,435,374	38,716,832

飯高地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

（単位：円）

事業費	内訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
40,701,494	14,874,836	11,499,483	2,161,117	5,886,011	6,202,547	77,500

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
236,000					236,000	236,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。

遭難発生件数3件

事業名	嬉野地域振興局施設整備事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,375,600					6,375,600	―

解体した嬉野地域振興局旧議会棟跡地の駐車場整備工事を行った。

嬉野地域振興局駐車場整備工事　6,375,600円

事業名	三雲地域振興局施設整備事業費					三雲地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,375,000					1,375,000	―

三雲地域振興局暖房用灯油地下貯蔵タンクの腐食防止修繕を行った。

松阪市三雲地域振興局地下タンクライニング修繕　1,375,000円

事業名	飯南地域振興局施設整備事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
799,999					799,999	―

飯南地域振興局において老朽化した2階会議室の空調設備の改修を行った。

飯南地域振興局2階第2会議室空調機取替修繕　2台

既設撤去　3台　　799,999円

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,890,067				168,374	11,721,693	12,444,293

市民の文化教養の向上・福祉の増進及び公民館活動等の推進を目的とする飯南産業文化センターの管理運営経費。施設設備の適切な管理のための業務委託、修繕等を実施し施設利用者の利便性向上に努めた。

（単位：円）

事業費	内　訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
11,890,067	3,258,448	4,216,522	747,208	3,436,097	198,892	32,900

飯南産業文化センター使用状況（579件　延 14,058人）　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	0	1	3	1	5	2	2	1	1	1	3	0	20
講演会・集会	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
コンサート、発表会	0	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	5
学校行事	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公民館行事	31	31	37	41	34	45	36	36	32	29	36	35	423
その他	8	9	9	8	14	12	10	14	13	11	9	13	130
計	39	41	49	51	56	60	48	51	47	41	48	48	579

事業名	飯南産業文化センター施設整備事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,918,000			48,000,000		1,918,000	2,697,200

建物の長寿命化・安全性の向上を図った。

飯南産業文化センター特定天井改修工事　49,918,000円

（ホール吊り天井改修及び照明LED化）

事業名	地域活性化事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,325,553	1,728,000			9,750,000	6,847,553	16,712,004

各種団体と協働し、地域特性や歴史・伝統・文化等の地域資源を生かした事業を通して、地域の活性化を図った。

	委託料	団体数	内　容
嬉野管内	5,552,000円	4団体	嬉野八田城山公園保存整備事業、嬉野宇気郷やまゆり保存整備事業、嬉野地域文化振興事業、嬉野おおきん祭り事業
三雲管内	8,223,553円	3団体	武四郎まつり事業、鵲七夕まつり事業、三雲地域文化振興事業
嬉野三雲管内	1,000,000円	1団体	嬉野・三雲活性化事業（嬉野ハロウィン、みくもの七夕笹かざり）
飯南管内	2,600,000円	1団体	いいなん・ふれあい祭り事業
飯高管内	950,000円	1団体	いいたか文化祭事業
計	18,325,553円		

事業名	中山間地域活性化事業補助金					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,846,990				3,729,000	1,117,990	4,861,526

中山間地域の歴史・伝統・文化等の地域資源を活かした地域間交流、地域文化伝承事業を支援し、地域コミュニティの連携、地域の活性化を図る事業が予定されていたが、地元での協議等により一部の事業が中止となった。

中止：波留桜まつり事業、蓮ダム水源地域ビジョン交流イベント事業、ふるさと川俣夢まつり事業等

	補助額	団体数	内　　容
嬉野管内	777,000円	3団体	中郷地区活性化事業、宇気郷地区活性化事業等
飯南管内	1,350,000円	7団体	深野和紙保存活動事業、わらの巨大オブジェ制作事業等
飯高管内	2,719,990円	11団体	宮前フェスティバル事業等
計	4,846,990円		

事業名	飯高総合開発センター管理事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,705,300				43,270	5,662,030	6,004,931

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数　428件、利用人数　延4,965人

事業名	飯高総合開発センター施設整備事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,356,100			2,800,000		556,100	―

旧川俣出張所から飯高総合開発センターへの事務所機能移転のため、事務室の改修を行った。
また、低圧電力化に向けた調査を行った。

飯高総合開発センター事務室改修　2,856,700円
飯高総合開発センター低圧化工事調査業務委託　499,400円

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,485,881				76,850	2,409,031	2,217,854

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況　　研修室　192件　延2,286人、トレーニング室　87件　延2,592人

（単位：円）

事業費	内　訳			
	需用費	役務費	委託料	使用料
2,485,881	1,467,933	14,000	969,100	34,848

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費				嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,731,451				2,859,916	5,871,535	7,914,558

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

利用状況　多目的室、会議室　668件　延12,622人、交流室　延3,255人　計　延15,877人
自主事業　親子であそぼう会（延191人）、ふれあい健康体操（延908人）、健康講話（延119人）
絵本の読み聞かせ（延134人）、利用者発表会（90人）

（単位：円）

事業費	内訳					
	報酬等	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
8,731,451	5,981,712	1,223,198	121,326	528,130	63,900	813,185

事業名	地域集会所管理事業費				嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
636,130					636,130	792,990

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図り施設本来の機能を取り戻すための事業を行った。

三雲管内　中林集会所外壁タイル修繕　43,450円
飯高管内　赤桶集会所給水管修繕　499,400円
乙栗子集会所網戸取替修繕　93,280円

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金				嬉野地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,125				63,125		20,217

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄附を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利子の積立金

令和7年度末基金現在高　59,439,885円

事業名	過疎地域交流施設管理運営事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,031,894		973,390			4,058,504	4,951,005

過疎地域（飯南・飯高管内）の歴史文化遺産、自然スポットを訪れる行楽客等が、公衆トイレや遊歩道などを気持ちよく利用できるように維持管理を行い観光交流と地域の活性化を図った。

公衆トイレ維持関連経費　3,383,247円
　飯南深野公衆トイレほか9か所
遊歩道等整備関連経費　1,598,647円
　富士見ヶ原ほか7か所
その他　50,000円
　室生赤目青山国定公園協会会費
　全国棚田連絡協議会会費

事業名	過疎地域魅力アップ推進事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,682,698				1,850,000	1,832,698	3,774,121

香肌峡の豊かな自然環境及び地域資源を活かした施設の整備やサイクリング大会を行う等、飯南・飯高地域において安全で気軽にアクティビティを楽しめる環境の確保を行い、交流人口等の増加、過疎地域の活性化を図った。また「まつさか香肌イレブンプロジェクト」においては「まつさか香肌峡トレイルラン大会」の開催や登山マップ等を通じて、香肌峡やまつさか香肌イレブンのPRを行い来訪者及び観光施設の利用者増につなげ地域活性化を図った。

登山道・街道等関連経費	142,400円
飯南白猪山公園登山道等下刈業務委託ほか	
施設整備修繕	544,500円
松阪市リバーサイド茶倉 （エバーグレイズ香肌峡）内観光案内看板修繕	
植栽管理経費	599,500円
飯南富士見ヶ原整備業務委託	
まつさか香肌イレブンプロジェクト経費ほか	546,298円
まつさか香肌峡サイクリング大会業務委託	350,000円
まつさか香肌峡トレイルラン大会運営業務委託	1,500,000円

事業名	田舎暮らし交流移住促進事業費				飯南地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,486,537				389,680	7,096,857	6,513,771

中山間地域の暮らしを体験する場を提供する「田舎暮らしお試し住宅事業」や、香肌峡ウェブサイト及び観光交流マップによる当地域の魅力発信等を通じて、地域の活性化と交流人口等の増加を図った。
また空家の情報提供数増加を目的とした「まつさか田舎暮らし移住・定住サポーター制度」等を行って移住・定住事業を促進するとともに、地域経済の活性化やコミュニティ活動の維持に繋げた。

田舎暮らしお試し住宅利用者数　7組（12人）

事業名	特定地域づくり事業協同組合支援事業費				飯高地域振興局地域振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,456,283	3,349,000				6,107,283	15,054,551

飯南飯高地域の産業の維持活性化を図るため、担い手不足に悩む組合員（事業所）への職員派遣を目的とした特定地域づくり事業協同組合の運営について、派遣職員の雇用と組合員の加入の増加に向けて取り組みを進めた。※令和6年7月1日　人材派遣業務開始
【組合員数】 19者（R7年度新規加入：4者）
【派遣職員数】2人（R7年度新規雇用：2人、退職：2人）
【派遣先組合員】10者（R8.5.31時点）
　派遣中　　：耕作農業：1者、育林業：1者、木材加工業：2者、飲食業：1者、宿泊業：1者、
　以前に派遣：工芸作物農業：1者、育林業：1者、飲食業：1者、その他小売業：1者
【組合利用料】4,245,568円　※職員の派遣に伴う派遣先組合員からの利用料収入
【協同組合運営にかかる事業費】13,701,851円（9,456,283円＋4,245,568円）

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）14防災対策費

（単位　円）

事業名	防災一般経費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,034,116				14,313	14,019,803	14,015,888

防災対策に係る一般管理経費、防災対策業務負担金及び会計年度任用職員の雇用等により、各種防災対策に係る基礎業務を展開した。また、防災対策課の職員3人が防災士資格を取得する等、防災職員の資質向上に努めた。災害協定自治体である岩手県陸前高田市の東日本大震災追悼式等に出席した。

会計年度任用職員報酬、保険料等　3,039,605円
出張旅費（東日本大震災追悼式、防災士研修等）　220,270円
防火防災訓練災害補償等共済掛金　159,000円
自動車借上料（公用車1台）　267,960円
三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金　5,835,000円
三重県防災行政無線運営協議会分担金　2,941,000円
防災士研修受講料等　191,400円
DONETシステム構築事業負担金　88,000円　ほか

事業名	防災啓発事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,373,427		1,626,000		5,000,000	1,747,427	14,463,467

市民の自助・共助の防災意識高揚を図るため、出前講座や防災学習等を実施するとともに、住民自治協議会を対象に地区防災計画策定支援セミナーを開催し、地域の防災力向上に努めた。
要配慮者対策のための避難行動要支援者名簿（同意者名簿）を作成し、各住民自治協議会及び消防団、民生委員・児童委員に提供し、支援協力を求めた。
避難所看板の設置および保守点検を実施する等、適切な避難誘導に努めた。

土砂災害ハザードマップ印刷・増刷　1,386,000円
避難所マップ増刷　462,000円
防災啓発冊子増刷　660,000円
津波一時避難ビル看板設置業務委託　246,400円
電光式避難所看板保守点検業務委託　1,479,500円
避難所看板修繕・撤去　471,900円
松阪市避難行動要支援者名簿更新等業務委託　1,338,964円
講師謝礼金（地区防災計画策定支援セミナー等）　190,000円
郵送料（避難行動要支援者名簿情報提供意向確認文書等）　703,311円　ほか

事業名	防災訓練事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
480,055					480,055	915,188

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術習得を図るとともに各防災関係機関との連携をより強固なものとするために総合防災訓練を実施し、災害発生時の初動対応力の向上を図った。令和7年度は大規模災害発生時における初動対応の早期確立を目的とし、医療救護所の設置訓練、地域住民による避難所開設訓練などの実働訓練を実施した。

開催日：R7.10.26
開催場所：市内小学校体育館等指定避難所、本庁、健康センターはるる、各地域振興局等
地域訓練参加者：3,034人

事業名	防災設備等管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
55,609,884		687,000			54,922,884	60,376,335

防災行政無線をはじめとする各種防災設備の維持管理を行い、防災情報の速やかな取得と市民への発信伝達に努めた。

防災行政無線屋外拡声子局等電気代　3,724,476円
備品等修繕料（防災行政無線設備修繕等）　14,913,470円
通信運搬費（IP無線機通信料、防災行政無線回線利用料・通信費等）　10,085,553円
防災行政無線設備保守点検業務委託　23,100,000円
防災情報・被災者台帳システム保守業務委託　2,355,276円　ほか

事業名	一般木造住宅耐震補強等事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,763,000	2,533,000	3,460,000			4,770,000	74,024,700

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断の結果、耐震性が無いと判断された家屋に対する耐震補強にかかる設計費や、耐震補強工事費、除却工事費に対する補助を行い、家屋倒壊被害の減少に努めた。

印刷製本費（3,000部）　33,000円
耐震補強設計補助（10戸）　2,120,000円
耐震補強工事補助（2戸）　3,150,000円
リフォーム工事補助（7戸）　1,400,000円
除却工事補助（14戸）　4,060,000円

［令和6年度の一般木造住宅耐震診断事業費22,855,700円を統合］

事業名	防災行政無線整備事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,971,790			94,800,000		171,790	9,889,000

防災行政無線（デジタル同報系）設備の回線品質改善のため、中継局の設備および屋外拡声子局設備の改修を行った。また、総務省消防庁の全国瞬時警報システム(Jアラート)の新システム移行に伴い、現行のJアラート受信装置の更新を行った。

松阪市デジタル同報系防災行政無線回線品質改善工事　88,550,000円
全国瞬時警報システム（Jアラート）受信装置更新修繕　2,877,600円
防災通信ネットワーク（衛星系）整備工事負担金　3,544,190円

事業名	高齢者世帯等家具転倒防止支援事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,216					153,216	375,120

65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者等が居住する世帯を対象に、家具等の転倒防止対策を講じることで、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害抑制に努めた。

家具固定事業実施業務委託（12世帯）　153,216円

事業名	国民保護法推進事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,000					108,000	84,000

「松阪市国民保護計画」の見直しを行うとともに、武力攻撃やテロ等に備え、松阪市国民保護協議会を開催し、関係機関と国民保護をめぐる情勢の共有や連携を図った。

（松阪市国民保護協議会：R8.3.24 開催、委員35人）

委員報酬（13人分）　91,000円　ほか

事業名	地域防災計画策定事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,741,000		782,000			2,959,000	3,058,180

令和6年度に修正した地域防災計画を策定した。松阪市防災会議にて、防災関係者参画のもと多角的に審議・共有し、各防災関係機関の連携を強化した。また、避難行動要支援者対策に必要なデータ抽出を行った。

（松阪市防災会議：R8.3.24 開催、委員35人）

委員報酬（13人分）　91,000円

松阪市地域防災計画（令和6年度修正）及び松阪市地区防災計画印刷製本業務　1,999,800円

避難行動要支援者データ作成業務委託　1,564,200円　ほか

事業名	災害用備蓄管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,794,292		8,895,000		5,038,324	3,860,968	26,733,703

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害備蓄用非常食、災害備蓄用飲料水等の備蓄品配備を行った。

災害備蓄用フリーズドライご飯（10,000食）　4,266,000円

災害備蓄用飲料水（22,800本）　4,447,980円

災害備蓄用毛布（3,130枚）　4,845,390円

災害備蓄用携帯トイレ（1,292箱）　3,504,336円　ほか

事業名	耐震シェルター設置事業補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,501,000		750,000			751,000	2,764,000

昭和56年5月31日以前に建築された一般木造住宅で、倒壊する危険性が高いと診断された建物に対し、耐震シェルターの設置にかかる補助を行い、家屋倒壊による人的被害の減少に努めた。

耐震シェルター設置事業補助金　2件

事業名	地域防災活動推進助成金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,667,000		776,000			891,000	633,000

地域の防災力向上を図るため、住民自治協議会単位で実施する防災訓練やその他防災活動、自治会単位を基本とし、1年以上の防災活動実績のある自主防災組織の防災資機材修繕や、追加配備に要する経費への助成を行い、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

防災訓練　　単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	徳和住民自治協議会	35,000
2	本庁	第二地区まちづくり協議会	52,000
3	三雲	米ノ庄住民自治協議会	23,000
4	本庁	花岡住民自治協議会	23,000
5	三雲	米ノ庄住民自治協議会	40,000
6	本庁	徳和住民自治協議会	44,000
7	三雲	天白まちづくり協議会	44,000
8	本庁	伊勢寺地区住民自治協議会	24,000
9	嬉野	嬉野宇気郷住民協議会	32,000
10	本庁	機殿住民自治協議会	40,000
11	本庁	花岡住民自治協議会	37,000
12	本庁	第二地区まちづくり協議会	28,000
13	飯高	宮前まちづくり協議会	40,000
14	本庁	松尾住民自治協議会	23,000
15	本庁	宇気郷住民協議会	30,000
16	本庁	松尾住民自治協議会	20,000
計			535,000

資格等取得費　　単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	平成町自主防災隊	12,000
計			12,000

資機材修繕・追加配備　　単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	大黒田町沖川自治会	60,000
2	本庁	田原町自治会	49,000
3	嬉野	新田自治会	9,000
4	嬉野	さつき苑自治会	60,000
5	本庁	五十鈴町自治会	19,000
6	嬉野	宮古自治会	60,000
7	本庁	出曲町自治会	10,000
8	本庁	高木町自治会	60,000
9	本庁	大津町自治会	53,000
10	三雲	笠松町自主防災組織	13,000
11	嬉野	須賀領自治会自主防災隊	60,000
12	本庁	小野町自治会	8,000
13	本庁	立野町自治会	60,000
14	三雲	五主町自主防災隊	60,000
15	嬉野	一志団地自治会	60,000
16	本庁	阿波曽町自治会	19,000
17	嬉野	野田団地自治会	24,000
18	本庁	駅部田町さつき園自主防災組織	30,000
19	本庁	平成町自治会	60,000
20	三雲	中ノ庄町自治会	14,000
21	三雲	上ノ庄町自治会	60,000
計			848,000

資機材 発足時配備　　単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	嬉野	島田団地町内会	272,000
計			272,000

事業名	避難路沿道建築物耐震改修等事業費補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,510,000	11,187,000	4,661,000			4,662,000	―

耐震診断義務付け路線として指定された避難路（緊急輸送道路等）沿道にある「通行障害既存耐震不適格建築物」について、耐震診断により倒壊の危険性があると判定された建築物の耐震改修等に要する費用に対し一部補助した。

除却工事補助（野呂ビル）　20,510,000円

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費（繰越分）				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,877,500	7,438,000	3,279,375			4,160,125	―

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事等への手掛かりとするとともに災害発生時における家屋倒壊の被害の減少に努めた。
また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるために、個別訪問を実施し、専門的知見から住宅耐震の重要性についてきめ細かく説明を行い、耐震診断の促進を図った。

耐震診断（159戸）　13,117,500円
訪問啓発　1,760,000円

事業名	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金（繰越分）				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,571,000	22,588,000	9,780,555			15,202,445	―

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅のうち、耐震診断の結果、耐震性が無いと判断された家屋に対する耐震補強工事費、除却工事費に対する補助を行い、家屋倒壊被害の減少に努めた。

耐震補強工事補助（5戸）　7,875,000円
除却工事補助（146戸）　39,696,000円

事業名	避難所生活環境改善事業費（繰越分）				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
75,994,160	37,978,974				38,015,186	―

防災・減災に必要な資機材等について配備を進め、大規模災害発生に備え、避難所生活の環境改善に努めた。

電光式避難所看板設置（9基）　7,347,098円
飲料水用簡易水槽一式（55槽）　11,280,500円
災害備蓄用防災倉庫（36棟）　20,460,000円
災害備蓄用テント型間仕切り（436張）　15,788,432円
ソーラーパネル付ポータブル電源（62台）　15,338,180円
屋内用気球式LED照明（55台）　5,172,750円
災害備蓄用簡易ベッド（75台）　607,200円

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）15交通安全対策費　　（単位　円）

事業名	交通安全啓発事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,940,296					3,940,296	4,452,701

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く交通安全啓発を行った。

松阪市交通安全の日における早朝街頭指導（毎月11日）
交通安全の日における防災行政無線を活用した市長の交通安全メッセージ
春・夏・秋・年末の交通安全運動の実施（懸垂幕掲示、のぼり旗掲示）
中学校交通安全推奨像リレー　4校
松阪市交通安全サポート事業所の登録募集
反射材（反射リストバンド等）の配布（反射リストバンド　1,693本、ストラップ等　12,039本）
交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査（12月1日～12月26日）
安全・安心フェスタまつさか等イベントでの交通安全啓発
地域への配布物品
　交通安全啓発のぼり旗（1,079枚）
　路面標示シート（大　396枚　小　172枚）
交通指導員の設置　36人（新規：11人、継続：25人）
　各地域での交通安全指導
　令和7年4月3日、委嘱状交付式及び研修会開催

事業名	交通安全教育推進事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,390,270					2,390,270	2,724,668

市内の保育園、幼稚園、こども園、小学校、中学校、老人クラブ等への交通安全教室や高齢ドライバー向けの研修を開催し、交通安全教育及び啓発の充実と強化を図った。

「とまとーず」による交通安全教室の開催

対象	回数	延参加人数
保育園	54回	2,919人
幼稚園	32回	1,153人
こども園	15回	621人
小学校	59回	3,663人
中学校	12回	1,215人
高齢者	19回	354人
一般その他	2回	92人
計	193回	10,017人

セーフティプラザ三重の研修

実施日	参加人数
令和8年1月16日(金)	14人
令和8年1月21日(水)	15人
令和8年1月27日(火)	11人
令和8年1月29日(木)	9人
計	49人

事業名	自転車駐車対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,173,359				39,000	8,134,359	8,378,656

松阪駅・伊勢中川駅周辺において自転車の放置を防止して通行機能の確保と市民の安全を図るため、巡視員による放置自転車の確認、警告指導及び撤去業務を実施した。また、松阪駅、松ヶ崎駅、伊勢中原駅、櫛田駅周辺の市営無料自転車駐車場の管理及び整備を行い、良好な道路交通環境を構築した。

（財源内訳）　放置自転車撤去手数料　39,000円　（うち4台分4,000円は前年度以前に撤去した分）

放置禁止区域自転車撤去台数（R8.3.31時点）

区分	台数
所有者引取台数	16台
警察引渡台数（盗難車）	2台
保管台数	17台
計	35台

市営無料自転車駐車場自転車撤去台数（R8.3.31時点）

区分	台数
所有者引取台数	19台
警察引渡台数（盗難車）	6台
保管台数	90台
計	115台

事業名	交通安全対策一般経費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,720,019				14,416	5,705,603	5,451,922

交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

（財源内訳）　雇用保険料個人負担収入　14,416円

交通事故相談の実施　年6回（無料）

会計年度任用職員人件費・一般事務用品代等

松阪多気地区交通安全対策会議負担金　1,811,000円　ほか

事業名	高齢ドライバー運転能力自己診断事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
359,700					359,700	376,200

高齢者による交通事故を防止するため、高齢ドライバーにドライブレコーダーが装備された教習車を運転していただき、自動車教習所の教習指導員から運転のアドバイスを受け、またドライブレコーダーで自分の運転状況を記録し、家族とともにその記録映像を確認することで自分の運転を見直すことができる「運転能力自己診断」を実施した。

高齢ドライバードラレコ運転診断講習参加者　43人

実施日	10月16日	10月18日	10月21日	10月23日	11月8日	計
松和自動車学校		7人			6人	13人
松阪自動車学校	12人		11人	7人		30人

高齢ドライバードラレコ運転診断に関する業務委託料　359,700円

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）16人権啓発費

（単位　円）

事業名	人権啓発事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,494,833		224,000			2,270,833	2,932,881

市民の人権意識の高揚を図り、人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発やパネル展など開催した。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。

人権啓発強調月間（6月1日～30日）

区分	内　　容
街頭啓発	R7.6.2、松阪駅、伊勢中川駅、市内各ショッピングセンターにて、市長、法務局、県職員、人権擁護委員、市職員により街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品2,400個を配布。
講演会	R7.6.27～R7.7.10、オンデマンド配信方式にて「心をつなぐ集い人権講演会」を開催した。 講師　島田妙子さん（一般財団法人　児童虐待防止機構　オレンジCAPO理事長） 演題「虐待の淵を生き抜いて　～こどもたちの笑顔を守るために私たちにできること～」 視聴回数327回
人権 パネル展	R7.6.2～R7.6.30、本庁舎1階ロビーにおいて、「2024年度松阪市人権図画ポスター入選作品」等、人権啓発に係るパネル展示を行った。
その他	人権啓発標語や人権図画ポスター入りマグネットシートを公用車5台に貼付して道行く人に人権尊重の大切さを訴えた。 本庁舎前・各地域振興局前へ懸垂幕の掲出 広報、市ホームページ、電光掲示板、モニター広告、SNS等の活用

戦争と平和を考えるパネル展

R7.8.1～R7.8.15各地域振興局・本庁舎1階ロビー

核兵器と戦争に関する16の問い展、「平和首長会議原爆展ポスター」パネル及び

松阪市戦没兵士の手紙集「ふるさとの風や」松阪市編の一部、「原爆展」等を展示

本庁舎前懸垂幕の掲出（R7.8.1～R7.8.15）

人権関係職員等養成講座

開催日	開催場所	講座内容	参加人数
10／3、10、15、22の4日間（8講座）	松阪市産業振興センター人材育成講座室	手話関係、同和問題、災害と人権、犯罪被害者等の人権、ハラスメントのない職場づくり、労働者と人権	16人（延85人）

人権週間

広報、デジタルサイネージ、SNS等の活用

県主催街頭啓発（R7.12.4）松阪駅、パワーセンター松阪にて

人権文化フェスティバル松阪

R7.12.13　松阪市産業振興センター　参加者59人

2025人権図画ポスターの募集及び表彰　応募総数　410作品（小学生100作品、中学生310作品）

小学生の部5作品、中学生の部5作品の入選者に対して表彰

人権講演会「片腕でも伝えられることがある」

講師　片腕のギタリスト輝彦さん

R7.12.5　松阪市飯南産業文化センター（人権文化フェスティバル飯南飯高）　参加者30人

人権講演会「考えよう、私たちにできること～だれもが生きやすい社会のため～」

講師　荻田実樹さん（公益財団法人　反差別・人権研究所みえ　研究員）

R8.1.25　嬉野ふるさと会館（人権のつどいうれしの映画会）　参加者120人

人権標語の表彰、人権作文の表彰・発表

映画「スモールフット」

事業名	地域自死対策強化事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
722,108		262,000			460,108	681,890

市民に命の大切さを認識し、関心を持っていただくため、パネル展などの啓発活動を実施する一方、市民に対する生きる支援策として三重県や民間団体等と連携し、合同相談会や相談窓口の関係担当者に人材養成を目的とした研修会を実施した。

人材養成事業

相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会

開催　2回、受講者　39人

普及啓発事業

メンタルパートナー出前講座

開催　2回、受講者　49人

自死対策に関するパネル展

R7.9.1～R7.9.16　　本庁舎1階ロビー

雇用・生活・こころと法律の合同相談会

開催3回　　相談人数9組　相談件数17件

公認心理師によるこころの相談会

開催12回　　相談件数35組

自殺対策強化月間街頭啓発

R8.3.2 松阪駅、伊勢中川駅にて相談窓口案内、合同相談会開催案内等とともに啓発物品874個を配布。

自殺対策強化月間懸垂幕の掲出

R8.3.2～R8.3.31　　本庁舎前、各地域振興局前に懸垂幕の掲出

自殺対策強化月間のぼり旗掲出

R8.3.2～R8.3.31　　各地域振興局、地区市民センター、公民館、松阪市健康センター等

事業名	人権啓発一般経費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,270,017					2,270,017	2,253,051

各種専門委員報酬及び各種団体負担金、新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代等

人権施策審議会開催　　第1回（R8.1.16）　出席者数　11人　報酬対象者　11人
「松阪市人権施策行動計画」に基づく事業評価ついて審議を行った。

弁護士人権相談の実施　18件
三重県人権・同和行政連絡協議会分担金　15,000円　　交付先：三重県人権・同和行政連絡協議会
日本非核宣言自治体協議会分担金　60,000円　　交付先：日本非核宣言自治体協議会
松阪人権擁護委員協議会への助成（R6.4.1現在人口×6円）　ほか

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）17多様性社会費

（単位　円）

事業名	男女共同参画行政推進事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,203,844					1,203,844	1,296,688

男女共同参画社会の実現に向け事業を実施し、市民への周知、意識啓発を行った。

男女共同参画週間パネル展示、街頭啓発
「男女共同参画週間（6月23日～29日）」に合わせて、本庁舎1階ロビーにて啓発パネル展示を行った。また、6月24日 松阪駅・伊勢中川駅にて市職員による早朝街頭啓発を行った。

女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）啓発展示
「女性に対する暴力をなくす運動（パープルリボン運動）期間（11月12日～25日）」に合わせて、11月4日から11月14日まで本庁舎1階ロビーにて啓発展示を行った。

男女共同参画関連講座の開催

開催日	会　場	内　　容	参加人数
R8.3.6	松阪市産業振興センター人材育成講座室	「プロに学ぶ「アイロンのかけ方」」 講師：中森亮介さん（三重県クリーニング生活衛生同業組合理事長）、後藤誠さん（三重県クリーニング師試験実技講習会講師）、平田佳之さん（同）	15人

男女共同参画松阪フォーラムの開催
男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会（市民公募委員）に事業運営委託を行い、第29回男女共同参画松阪フォーラムを開催した。

開催日	会　場	内　　容	参加人数
R8.2.7	農業屋コミュニティ文化センター	・オープニング 飯南バンドWINDS ・講演会 「素自　SOGI・親の願い ～トランスジェンダーの子を授かった親の話～」 講師：浦狩知子さん （NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会　東海理事） ・WAKU・WAKUショップ ・パネル展示	174人

男女共同参画情報紙「ひまわり」の発行

松阪市男女共同参画情報紙「ひまわり」第28号を10,000部作成。
令和8年2月　各自治会を通じて回覧するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

開催日	会　　場	内　　容	講師名	参加人数
R7.11.6	飯高地域振興局大会議室	「災害からすべての人のいのちを守るために ～男女共同参画の視点で防災・減災を考える～」	三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 安部穂乃香さん	31人
R7.11.12	松阪市産業振興センター人材育成講座室	「傷つけあう私たち ～「育ちの傷」を乗り越えて～」	一般社団法人WANA関西代表理事　SEP研究所所長 藤木美奈子さん	10人
R7.12.10	嬉野生涯学習センター研修室	「みんなが気持ちよく過ごせる地域をつくるために ～男女共同参画から学ぶハラスメント防止～」	三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」 宮田真樹さん	10人
計				51人

三重県内男女共同参画連携映画祭の開催

三重県内の男女共同参画社会を推進するため、県内の5センターと20市町が連携し、映画祭を開催した。

開催日	会　　場	上映作品	参加人数
R7.6.21	農業屋コミュニティ文化センター	「お終活　再春！　人生ラプソディ」（字幕入り）	468人

事業名	国際交流事業団体補助金				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
318,380					318,380	―

市民の多文化共生意識の向上及び国際社会で活躍することができる人材の育成並びに地域の活性化を図るため、市内の学校及び市内に活動拠点を置く団体が実施する国際交流事業に要する費用の一部に対し補助を行った。

松阪市国際交流事業団体補助金　261,236円　ほか

交付先	内　　容	補助対象経費	交付額
順心会合氣道	合氣道国際友好セミナー 合氣道による交流を通じて異文化への相互理解や英語学習意欲の向上を図る 参加者　延100人	322,472円	161,236円
三重県立松阪高等学校	SSH（スーパーサイエンス（先進的な理数教育）ハイスクール）研修 国際舞台で通用する課題探求能力の育成 参加生徒　19人	242,485円	100,000円
計			261,236円

（補助率）

学校　補助対象経費の2分の1または10万円のいずれか少ない額

団体　補助対象経費の2分の1または30万円のいずれか少ない額

国際化が進む中、松阪市内の国際交流に取り組む民間団体や市民を支援することは、松阪市の将来を担うグローバルな人材育成施策として有効であると考える。しかし、国際交流に取り組む民間団体や市民、特に青少年層は、財源面において十分とはいえない現状であることから、民間団体の自主性を損なわない形での財政支援を実施した。

事業名	多文化共生推進事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
586,750					586,750	694,000

多文化共生社会への理解を深めていただく機会として、外国人など多くの人にわかりやすく伝えるための「やさしい日本語」に関して講演会を開催した。また、講演会終了後には、当日の内容を収録した動画をオンデマンド配信した。

開催日	会　　場	内　　容	参加人数
R7.11.17	松阪市産業振興センター人材育成講座室	多文化共生講演会 「地域から始まる多文化共生 ～伝える、伝わる「やさしい日本語」～」 講師：船見和秀さん （ステージアップShips主宰　やさしい日本語エバンジェリスト）	17人

※オンデマンド配信　配信期間：R8.2.2～R8.3.10、視聴回数：52回

松阪国際交流協会負担金　500,000円　　交付先：松阪国際交流協会　　ほか

事業名	生活オリエンテーション事業費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,823,942				520,301	5,303,641	7,746,451

本庁舎1階ロビーに通訳者を配置し、外国人住民に対し母語による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援、翻訳業務を行った。

通訳者　　フィリピノ語　2人、ポルトガル語　1人
対応言語　　フィリピノ語、ポルトガル語、英語
対応件数　　2,827件

事業名	多様性社会一般経費				人権・多様性社会課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,318,413				14,337	3,304,076	2,898,812

会計年度任用職員報酬、手当、社会保険料等　　3,040,003円
男女共同参画審議会委員報酬　　119,000円　ほか

男女共同参画審議会開催

松阪市男女共同参画プランに掲げる各施策、担当課の取組みについての評価と検証及び松阪市男女共同参画プランの改定について審議を行った。

第1回（R7.8.29）　　出席者　10人（うち委員報酬支払対象者　8人）
第2回（R7.11.13）　　出席者　10人（うち委員報酬支払対象者　9人）

（款）2総務費　　（項）1総務管理費　　（目）18諸費

（単位　円）

事業名	安全・安心なまちづくり推進事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,129,723					1,129,723	1,305,251

安全・安心な松阪（まち）づくりをめざし、「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」に基づいた取組を推進し、松阪市安全・安心施策推進協議会を2回開催した。また、小学校20校において地域ふれあいタウンウォッチングを実施し、行政や地域、学校が協力して地域の安全・安心なまちづくりのきっかけづくりに取り組んだ。
さらに、安全・安心フェスタまつさかの開催や、出前講座などを通して、交通安全意識や防犯意識の向上、特殊詐欺等の防止に努め、地域の安全・安心なまちづくりに取り組んだ。

松阪市安全・安心施策推進協議会（委員　18人　オブザーバー　1人）
（第1回：令和7年12月11日開催、17人　報酬支払対象者：10人）
（第2回：令和8年3月5日開催、15人　報酬支払対象者：8人）
　委員報酬　126,000円
地域ふれあいタウンウォッチング　実施校20校
　啓発物品　203,571円
　事務用品等　96,512円
　印刷代　282,480円
　運転管理業務委託料　68,060円
　（豊地小学校・豊田小学校・射和小学校・機殿小学校）
　手数料　6,600円(射和小学校の学年閉鎖による延期に伴うバスキャンセル料)
　備品購入費（プリンター2台）　49,500円
　※実施校一覧

実施日	学校	学年	児童人数	関係者参加人数
4月28日	小野江小学校	3年生	31人	4人
5月13日	豊地小学校	3年生	28人	7人
5月15日	中原小学校	4年生	15人	10人
5月23日	徳和小学校	3年生	113人	0人
5月27日	山室山小学校	3年生	86人	12人
6月 5日	西黒部小学校	4年生	7人	6人
6月 9日	米ノ庄小学校	4年生	22人	6人
9月16日	朝見小学校	4年生	6人	1人
9月19日	香肌小学校	1～4年生	19人	4人
9月25日	南小学校	3・4年生	17人	14人
9月30日	掃水小学校	4年生	29人	6人
10月 2日	第三小学校	4年生	39人	4人
10月 6日	豊田小学校	4年生	29人	11人
10月21日	鵠小学校	4年生	17人	2人
10月23日	天白小学校	4年生	82人	8人
10月31日	阿坂小学校	4年生	8人	2人
11月18日	第四小学校	3年生	71人	8人
11月28日	射和小学校	3年生	21人	3人
12月 2日	松江小学校	3年生	50人	15人
12月18日	機殿小学校	全学年	42人	7人
合計			732人	130人

安全・安心フェスタ　まつさか（令和7年12月7日開催）

地域安全マップの展示、いかのおすしぬりえコーナー、こども免許証コーナー、反射材作成コーナー等を設けた。また、来場者に啓発物品を配布し、交通安全、特殊詐欺等についての啓発活動を行った。

講師派遣業務委託　297,000円

事業名	防犯対策事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,092,861					9,092,861	8,324,304

松阪市の刑法犯認知件数は、平成14年をピークに年々減少していたが、令和5年に増加に転じ、令和6年以降も増加した。空き巣狙い、自転車盗等市民に身近な犯罪や特殊詐欺、SNS型投資詐欺等による被害が依然として発生しているため、街頭啓発やホームページ等で防犯啓発に取り組んだ。また、児童等の防犯意識の向上を図るため、新入学児童等に防犯啓発小旗を配布したほか、各種イベント等において防犯啓発物品を配布し、各種犯罪への注意喚起を行った。
松阪警察署管内の犯罪等の防止を図ることを目的に、多気町、明和町等と連携し、松阪地区生活安全協会に対し負担金を支出したほか、犯罪被害者及びその家族や遺族等の支援を行うため、みえ犯罪被害者総合支援センターに対して負担金を支出した。

防犯啓発小旗代　160,380円
防犯啓発物品代　272,030円
公用車ガソリン代　71,763円
防犯啓発用公用車借上料　213,840円
松阪地区生活安全協会　地域安全・暴力追放部会負担金　7,190,000円
みえ犯罪被害者総合支援センター負担金　397,862円
公用車修繕費　177,826円

近年の特殊詐欺等の被害が増加している事態を受け、松阪市民を特殊詐欺等から守るための条例制定に向け、有識者を含めた条例策定検討会議を開催した。

松阪市民を特殊詐欺等から守る条例策定検討会議（委員　7人）
（第1回：令和7年9月3日開催、6人　報酬支払対象者：3人）
（第2回：令和7年11月5日開催、6人　報酬支払対象者：3人）
委員報酬　42,000円　　委員旅費　3,960円(2人×2回)

「松阪市民を特殊詐欺等から守る条例」ミニのぼり旗　300本　409,200円
「松阪市民を特殊詐欺等から守る条例」チラシ　10,000枚　88,000円
「松阪市民を特殊詐欺等から守る条例」防止用ステッカー　2,000枚　66,000円

事業名	防犯カメラ設置補助金				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
717,000		357,000		360,000		952,000

地域の防犯対策の一環として、防犯カメラを設置する自治会に対し、購入費及び設置費用に係る補助金を交付することで、地域の防犯力向上に寄与した。(平成30年度に新設。防犯カメラ購入費および設置費用の1／2を補助、限度額10万円。)

(財源内訳)　三重県防犯カメラ設置補助金　357,000円
ふるさと応援基金繰入金　360,000円

地区	自治会名	総事業費	市補助額
本庁	新井村町自治会	154,000円	77,000円
三雲	曽原新田自治会	370,700円	100,000円
本庁	南井村自治会	315,475円	100,000円
本庁	御殿山町自治会	134,250円	67,000円
嬉野	エイトタウン自治会	214,500円	100,000円
三雲	五主町自治会	121,000円	60,000円
本庁	粥田団地自治会	70,180円	35,000円
本庁	下茅原自治会	200,200円	100,000円
本庁	松ヶ島町自治会	157,300円	78,000円
合計		1,737,605円	717,000円

事業名	犯罪被害者日常生活支援事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

令和元年に犯罪被害者等支援要綱(平成31年4月1日施行)を策定し、日常生活が困難となった犯罪被害者やその家族等を対象とした支援事業を開始した。
新たに遺族支援金等のメニューを加えて犯罪被害者等支援条例を策定した。(令和7年7月1日施行)
令和7年度は利用者はなかった。

事業名	特殊詐欺等被害防止機器購入補助金				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
711,800				464,000	247,800	794,200

特殊詐欺の被害を受けやすい65歳以上の方を対象に、特殊詐欺等の被害防止を目的に製造された機器(電話機等)の購入等に補助金を交付し、機器導入を促進することで被害防止と特殊詐欺犯罪防止に関する意識を喚起した。(令和3年度に新設。購入金額等の1／2を補助、限度額8千円。)

(財源内訳)　ふるさと応援基金繰入金　464,000円

申請件数	事業額	補助金額
98件	2,049,887円	711,800円

（款）2総務費　　（項）2徴税費　　（目）1税務総務費

（単位　円）

事業名	税務証明交付事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,226,848				1,226,848		2,508,479

税務証明の交付に係る経費

税務証明等の発行件数

区　分	件　数	区　分	件　数
評価証明書（一般）	3,366件	課税・非課税証明書(標準化前)	1,058件
評価通知書	1,883件	課税・非課税証明書(標準化後)	4,350件
公課証明書	1,579件	事業証明書	102件
課税証明書（固定資産税）	163件	納税証明書（一般）	4,377件
住宅用家屋証明書	587件	完納証明書	1,820件
建築確認証明書	0件	納税証明書（継続検査用）	1,045件
比隣地証明	483件	税務照会	543件
仮評価証明	34件	税務閲覧	336件
所得証明書	5,382件	その他	4,491件
所得課税証明書	4,981件	計	36,580件

コンビニ交付利用状況（上記交付件数の内数）

	区　分	件　数
システム標準化前	所得課税証明書	1,285件
	課税・非課税証明書	221件
システム標準化後	所得証明書	600件
	課税・非課税証明書	352件
	計	2,458件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

松阪市固定資産評価審査委員会の開催　0回　審査申出　0件

事業名	税務一般経費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,787,137				6,993,122	10,794,015	15,185,446

課税事務作業における一般経費

市たばこ税

内　訳	件　数	調　定　額
課税本数	174,964,830本	1,146,369,559円

市たばこ税の調定状況

税　目	調　定　額			
	7年度	6年度	増　減	伸び率
市たばこ税	1,146,369,559円	1,156,568,173円	△ 10,198,614円	△0.9%

（款）2総務費　　（項）2徴税費　　（目）2賦課徴収費

（単位　円）

事業名	市民税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,727,386				88,540	70,638,846	75,823,900

個人市民税・法人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調　定　額
特別徴収	65,046人	7,110,401,235円
普通徴収	17,473人	1,616,130,316円
計	82,519人	8,726,531,551円

法人市民税の状況

法　人　数	区分	調　定　額
	均等割	428,197,200円
	法人税割	770,169,500円
4,457社	計	1,198,366,700円

市民税の調定状況

税　目		調　定　額			
		7年度	6年度	増　減	伸び率
市民税	個人	8,726,531,551円	7,731,158,734円	995,372,817円	12.9%
	法人	1,198,366,700円	1,296,511,200円	△ 98,144,500円	△7.6%
計		9,924,898,251円	9,027,669,934円	897,228,317円	9.9%

事業名	軽自動車税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,041,488				77,048	19,964,440	17,067,436

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税（種別割）の状況

内　訳	件　数	調　定　額
課税台数	80,464台	638,097,900円

軽自動車税（環境性能割）の状況

内　訳	件　数	調　定　額
課税台数	2,586台	59,070,700円

軽自動車税の調定状況

税　目		調　定　額			
		7年度	6年度	増　減	伸び率
軽自動車税	種別割	638,097,900円	622,214,500円	15,883,400円	2.6%
	環境性能割	59,070,700円	49,812,600円	9,258,100円	18.6%
計		697,168,600円	672,027,100円	25,141,500円	3.7%

事業名	固定資産税賦課事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
53,371,954				154,768	53,217,186	49,716,917

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等

事業名	固定資産税評価替事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,562,197					63,562,197	16,474,040

地価下落に伴う時点修正業務を行い、土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。
令和9年度評価替えに伴い適正な価格の決定に向けて準備作業を行った。

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税目		内訳	件数	調定額
固定資産税	土地	評価筆数	372,891筆	2,882,786,600円
	家屋	評価棟数	135,452棟	4,372,917,400円
		（新増築棟数）	674棟	
	償却資産	申告者数	5,005人	2,622,126,300円
	土地・家屋・償却資産	納税義務者数	72,176人	9,877,830,300円
	交付金	対象件数	6件	106,231,000円
都市計画税	土地	評価筆数	67,129筆	542,071,600円
	家屋	評価棟数	56,217棟	649,410,000円
		（新増築棟数）	530棟	
	土地・家屋	納税義務者数	39,134人	1,191,481,600円

事業名	市税等過誤納還付金				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,821,651					68,821,651	60,105,707

地方税法に基づき、過誤納金（還付加算金含む）を遅滞なく還付することに努めた。
※令和6年度以降の市県民税には森林環境税を含む。

単位：件、円

税　　目	過誤納還付金		還付加算金	
	件　数	金　額	件　数	金　額
市県民税（特別徴収含む）	711	20,708,852	5	6,000
軽自動車税（種別割）	15	112,840	0	0
固定資産税・都市計画税	85	1,420,275	15	98,600
法人市民税	319	22,562,080	30	92,200
市県民税（株式譲渡等）	865	23,814,804	3	6,000
計	1,995	68,618,851	53	202,800

事業名	市税徴収事業費				収納課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
81,822,744		79,117,057		2,705,687		74,448,721

自主財源の確保と徴収強化に視点を置き、納期内納税の推進や地方税法及び市税条例等に基づく、適正な滞納整理等の収納業務に努めた。

市税の徴収実績　　単位：円、％

区　分	現年課税分	滞納繰越分	合　計
調定額	22,943,979,310	866,062,188	23,810,041,498
収入額	22,642,037,494	211,247,042	22,853,284,536
収納率	98.68	24.39	95.98

納付方法別収納状況

納税者のニーズに応じた利便性の高い納付方法を検討し、口座振替のほかに24時間現金支払いができるコンビニ支払い、インターネットを利用したクレジットカード納付ができる公金クレジット支払い、スマートフォンアプリを利用した納付システム、共通納税システム（eLTAXやeL-QRを利用した電子納税、全国のeL-QR対応金融機関で納付可能）により、収納率向上を図った。

※令和6年度以降の市県民税には森林環境税を含む。

口座振替納付状況　　単位：件、円、％

税　目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	20,048	17,265	1,213,582,051	1,123,327,558	116.12	108.03
軽自動車税（種別割）	20,104	20,743	137,216,000	138,816,400	96.92	98.85
固定資産税・都市計画税	157,106	160,187	6,214,699,470	6,056,505,370	98.08	102.61
市　税　計	197,258	198,195	7,565,497,521	7,318,649,328	99.53	103.37
国民健康保険税	84,043	86,160	1,551,689,040	1,547,117,400	97.54	100.30
合　計	281,301	284,355	9,117,186,561	8,865,766,728	98.93	102.84

コンビニ納付状況　　単位：件、円、％

税　目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	21,159	19,313	497,732,836	430,148,395	109.56	115.71
市県民税（特別徴収）	1,463	1,489	29,622,300	28,202,121	98.25	105.04
軽自動車税（種別割）	30,171	29,173	255,299,373	246,359,737	103.42	103.63
固定資産税・都市計画税	44,289	43,853	716,088,783	698,843,686	100.99	102.47
法人市民税	68	52	1,568,319	1,115,800	130.77	140.56
市　税　計	97,150	93,880	1,500,311,611	1,404,669,739	103.48	106.81
国民健康保険税	29,228	29,710	368,446,580	368,924,466	98.38	99.87
合　計	126,378	123,590	1,868,758,191	1,773,594,205	102.26	105.37

公金クレジット納付状況　　単位：件、円、％

税　目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	799	677	47,314,740	31,614,200	118.02	149.66
軽自動車税（種別割）	589	459	4,990,500	3,994,900	128.32	124.92
固定資産税・都市計画税	1,267	1,241	43,223,800	51,565,740	102.10	83.82
市　税　計	2,655	2,377	95,529,040	87,174,840	111.70	109.58
国民健康保険税	817	753	23,384,480	21,024,422	108.50	111.23
合　計	3,472	3,130	118,913,520	108,199,262	110.93	109.90

スマートフォンアプリによる納付状況　　単位：件、円、％

税　　目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（普通徴収）	3,288	2,642	90,939,344	71,970,518	124.45	126.36
市県民税（特別徴収）	161	153	6,493,600	7,421,600	105.23	87.50
軽自動車税（種別割）	210	237	1,644,688	1,881,400	88.61	87.42
固定資産税・都市計画税	574	551	10,011,450	11,507,020	104.17	87.00
法人市民税	3	8	135,300	210,700	37.50	64.21
市　税　計	4,236	3,591	109,224,382	92,991,238	117.96	117.46
国民健康保険税	3,736	3,284	48,959,362	42,753,607	113.76	114.52
合　　計	7,972	6,875	158,183,744	135,744,845	115.96	116.53

共通納税システムによる納付状況　　単位：件、円、％

税　　目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比	
					件数	納付額
市県民税（特別徴収）	13,983	9,941	1,898,062,521	1,126,722,593	140.66	168.46
軽自動車税（種別割）	24,324	22,090	196,482,863	177,279,804	110.11	110.83
固定資産税・都市計画税	47,891	44,410	3,787,870,833	3,710,874,487	107.84	102.07
法人市民税	1,975	1,578	678,824,300	650,638,600	125.16	104.33
合　　計	88,173	78,019	6,561,240,517	5,665,515,484	113.01	115.81

三重地方税管理回収機構　徴収実績

徴収困難案件について、三重地方税管理回収機構へ移管し、県域を対象に広域的に滞納整理を行い、滞納額縮減に努めた。

徴収第一課（高額案件）

移管実績　　単位：件、円

移管件数	移管滞納額
45	92,196,217

徴収実績　　単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
令和6年度	23,835,784	40,320	13,397,612	37,273,716
令和7年度	28,087,802	56,000	9,115,845	37,259,647
計	51,923,586	96,320	22,513,457	74,533,363

徴収第二課（少額案件）

移管実績　　単位：件、円

移管件数	移管滞納額
352	66,651,622

徴収実績　　単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
令和3年度	15,140	160	40,117	55,417
令和4年度	400	80	95,835	96,315
令和5年度	1,347,859	3,360	957,835	2,309,054
令和6年度	8,823,873	29,200	4,024,779	12,877,852
令和7年度	37,580,807	122,320	4,326,266	42,029,393
計	47,768,079	155,120	9,444,832	57,368,031

臨戸訪問滞納整理

単位：人、件、円

		区　分	人数	件　数	税　　額
職員による滞納整理を実施	訪問人数 2人	市　税	2	5	84,400
		国保税	1	11	133,600
		計	3	16	218,000

納税相談

日曜窓口は午前10時から午後4時まで、夜間窓口は午後6時から午後8時までの時間帯で納税相談に努めた。

日曜窓口相談

単位：人、件、円

		徴収実績			
		区　分	人　数	件　数	税　　額
平日の来課困難者のために 日曜日の納税相談を実施	実施日数 2日間 対応者 22人	市　税	4	9	121,260
		国保税	1	2	10,000
		計	5	11	131,260

※合計人数は実数

夜間窓口相談

単位：人、件、円

		徴収実績			
		区　分	人　数	件　数	税　額
平日昼間の来課困難者のために夜間の納税相談を実施	実施日数 5日間 対応者 9人	市　税	3	4	83,980
		国保税	1	1	43,300
		計	4	5	127,280

※合計人数は実数

督促状発送

納期限が過ぎても完納されていない場合に、督促状を滞納者へ発送し納付を促した。

※令和6年度以降の市県民税には森林環境税を含む。

単位：回、件、円

		税　　目	回数	件　数	税　額
各税目の督促状を発送	市税の合計 41,676件 988,700,878円 市税と国保税の合計 62,609件 1,298,890,098円	市県民税（普通徴収）	12	11,886	390,366,108
		市県民税（特別徴収）	12	5,313	160,481,000
		軽自動車税（種別割）	8	5,500	45,457,300
		固定資産税・都市計画税	6	18,818	382,352,270
		法人市民税	12	159	10,044,200
		国民健康保険税	12	20,933	310,189,220

催告書発送

督促状を発送しても完納されていない場合に、催告書を滞納者へ発送し納付を促した。

※令和6年度以降の市県民税には森林環境税を含む。

単位：回、件、人、円

		税　　目	回数	件　数	人　数	税　額
現年度及び滞納繰越分催告書を発送	市税の合計 4,408件 104,998,719円 市税と国保税の合計 6,334件 137,464,412円	市県民税（普通徴収）	2	1,932	1,413	60,001,039
		市県民税（特別徴収）	2	214	110	4,109,780
		軽自動車税（種別割）	1	626	490	5,303,720
		固定資産税・都市計画税	2	1,598	1,141	33,626,580
		法人市民税	2	38	34	1,957,600
		国民健康保険税	2	1,926	840	32,465,693

差押の執行

滞納処分

滞納者の実態調査を行い、財産があるにも関わらず、納付がされない滞納者については、差押えによる強制徴収を行い、滞納額縮減に努めた。

単位：人、件、円

	市税	国保税	区分	人数	件　数	税　　額
差押執行	673人	408人	不動産	4	190	25,403,800
	4,979件	8,658件	預貯金	441	6,018	86,771,812
	121,535,704円	94,074,644円	給　与	215	4,669	55,529,879
			年　金	57	1,819	33,300,898
			生命保険	49	545	7,307,840
			損害保険	2	4	1,124,000
			売掛金	1	6	225,500
			その他	30	386	5,946,619
			計	799	13,637	215,610,348
	市税	国保税	区分	人数	件　数	税　　額
換　　価	1,272人	1,628人	不動産	0	0	0
	3,764件	6,102件	預貯金	426	1,816	26,801,679
	47,939,196円	46,497,350円	給　与	1,562	5,956	47,655,092
			年　金	407	1,425	13,834,265
			生命保険	22	272	3,792,913
			損害保険	0	0	0
			売掛金	28	119	287,975
			その他	84	278	2,064,622
			計	2,529	9,866	94,436,546

※合計人数は実数

交付要求の状況

滞納者の財産について競売や差押えなどの強制換価手続きが行われた場合に、その先行する執行機関に対し交付要求書を交付して、未納の税金への配当を受ける手続きを行った。

	市税	国保税
交付要求	109 人	44 人
	519 件	461 件
	22,062,447 円	8,791,389 円
	市税と国保税の合計　127人　980件　30,853,836円	

※合計人数は実数

納付誓約の状況

滞納者の生活状況等を聴取しながら、早期完納となるよう納付誓約を行った。

	市税	国保税
納付誓約	1,642 人	1,131 人
	8,801 件	13,071 件
	561,562,142 円	616,798,218 円
	市税と国保税の合計　2,177人　21,872件　1,178,360,360円	

※合計人数は実数

執行停止の状況
地方税法第15条の7第1項に基づき、滞納処分の執行の停止を行った。

	市税	国保税
執行停止	53 人 312 件 6,352,322 円	53 人 1,137 件 16,288,406 円
	市税と国保税の合計　72人　1,449件　22,640,728円	

※合計人数は実数

（款）2総務費　　（項）3戸籍住民基本台帳費　（目）1戸籍住民基本台帳費　　（単位　円）

事業名	マイナンバーカード交付事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
92,803,777	92,510,836			115,842	177,099	79,465,893

マイナンバーカードの普及促進のため、施設や個人宅への出張申請を実施し、高校3年生までのマイナンバーカード初回申請の方への図書カードの配付を行った。また、マックスバリュサンフラワー店内のマイナンバーカードセンターの運営、コールセンターによる交付予約の受付等により、窓口の混雑緩和とさらなる利便性の向上を図った。

会計年度任用職員報酬　20,167,427円
通信運搬費　3,776,925円
マイナンバーカード申請サポート等委託料　37,118,400円
マイナンバーカード交付予約コールセンター委託料　5,360,850円　ほか

マイナンバーカード保有枚数率

	令和7年度		令和6年度	
	保有枚数【R8.3末時点】	人口に対する保有枚数率	保有枚数【R7.3末時点】	人口に対する保有枚数率
全　国	102,051,114	82.1 %	97,643,567	78.2 %
三 重 県	1,426,831	81.9 %	1,372,019	78.1 %
松 阪 市	128,137	82.1 %	123,203	78.3 %

出張申請件数　　249 件

マイナンバーカード関連　窓口受付件数

	カードセンター	本庁
交付申請	3,348 件	5,210 件
特急発行	121 件	1,338 件
交付（カード受取）	12,968 件	2,047 件
電子証明書発行・更新	4,331 件	14,981 件
暗証番号再設定	1,854 件	7,605 件
その他（住所変更等）	935 件	2,191 件
計	23,557 件	33,372 件

マイナンバーカード交付予約、カードに関する問い合わせ対応等をコールセンター委託により行った。

対応件数	7,340 件

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,888,154	21,690,300	147,138		46,866,822	26,183,894	76,001,165

戸籍法、住民基本台帳法、印鑑条例等に基づく届出受付や証明書等の交付事務を行った。DX化を見据え、システムを利用し住民異動届等の申請書の作成支援を行う「書かない窓口」、住基異動に伴う他課関連手続きを行った。

婚姻・新生児誕生のお祝い記念品を贈呈した。

報償費　2,297,750円

婚姻	カッティングボード	491　件
誕生	フォトフレーム	167　件
	絵本	456　件
	タオル	166　件

各種事務取扱件数

事務種別	令和7年度
戸籍届書	7,445　件
新戸籍編製等事務	2,285　件
住民基本台帳事務（異動届等）	20,595　件
住民基本台帳事務（各種通知）	4,303　件
人口動態調査事務	3,727　件
特別永住者証書の交付等	59　件
身上調査等事務	1,576　件
既決犯罪に関する事務	551　件
印鑑登録関係事務	5,491　件
後見人登記事務	49　件
届出期間経過通知（住民基本台帳）	104　件
計	46,185　件

印鑑登録カード発行状況

年度内印鑑登録カード発行数	3,883　枚
印鑑登録者数	105,806　人

証明書等交付件数

（コンビニ交付・オンライン申請を除く）

証明書種別	令和7年度
住民票の写し	36,842　件
住民票記載事項証明書	862　件
住民票閲覧	25　件
印鑑登録証明書	18,610　件
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	14,408　件
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	2,353　件
戸籍の附票の写し	4,240　件
除籍謄本	18,294　件
除籍抄本	115　件
身分証明書	1,225　件
臨時運行許可証	641　件
その他証明書等	2,086　件
公用請求	25,400　件
無料	81　件
計	125,182　件

証明書等交付場所（有料分）窓口交付分

（オンライン申請を除く）

区　　分	令和7年度
本庁	76,386　件
嬉野地域振興局	10,610　件
三雲地域振興局	8,035　件
飯南地域振興局	2,412　件
飯高地域振興局	2,258　件
計	99,701　件

コンビニ交付利用件数

証明書種別	令和7年度	利用率
住民票の写し	24,348　件	39.79%
住民票記載事項証明書	1,222　件	58.64%
印鑑登録証明書	22,316　件	54.53%
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	3,054　件	17.49%
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	1,225　件	34.24%
戸籍の附票の写し	348　件	7.59%
計	52,513　件	40.45%

※利用率はオンライン申請交付件数を除いた件数を全体件数として算出

オンライン申請交付件数

証明書種別	令和7年度
住民票の写し	1 件
戸籍全部事項証明書（戸籍謄本）	3 件
戸籍個人事項証明書（戸籍抄本）	1 件
戸籍の附票の写し	4 件
身分証明書	62 件
独身証明書	31 件
計	102 件

広域交付件数

証明書種別	令和7年度
住民票の写し	92 件
戸籍全部事項証明書	2,659 件
除籍謄本	3,307 件
届書情報内容証明	1 件
公用請求	2,639 件
計	8,698 件

時間外窓口取扱件数

令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数（回）	5	4	4	5	4	5	2	2	2	2	2	2	39
証明合計（件）	66	45	38	61	35	49	23	28	27	37	35	73	517
印鑑登録合計（件）	25	14	25	32	8	27	13	8	5	12	11	10	190
計	91	59	63	93	43	76	36	36	32	49	46	83	707
来客数（人）	60	33	38	56	19	51	24	25	26	34	30	38	434

※令和7年4月から9月までの開催日は毎週火曜日（祝日にあたるときは翌開庁日）17時15分から19時まで。

※令和7年10月より開庁時間変更に伴い、開催日は第2、第4火曜日（祝日にあたるときは翌開庁日）16時30分から19時まで。

（戸籍関係事務内訳）

戸籍届書 7,445 件

出生	1,115 件
婚姻	1,353 件
死亡	2,525 件
離婚	337 件
養子縁組	92 件
養子離縁	54 件
入籍	273 件
法77条の2	145 件
転籍	613 件
分籍	40 件
氏・名変更	28 件
振り仮名	617 件
その他	253 件

新戸籍編製等事務 2,285 件

新戸籍編製	894 件
戸籍全部消除	1,388 件
届出期間経過通知（戸籍）	3 件

人口動態調査事務

3,727 件

出生	815 件
死亡	2,109 件
婚姻	540 件
離婚	235 件
死産	28 件

既決犯罪に関する事務 551 件

既決犯罪通知	146 件
仮釈放期間満了通知	19 件
自由刑等執行終了通知	13 件
財産刑執行終了通知	18 件
公職選挙法第11条通知	58 件
民刑事項通知	49 件
刑の消滅照会	243 件
執行猶予取消	5 件

（住民基本台帳関係事務内訳）

異動届等　20,595　件

転入	4,233　件
転出	4,385　件
うちオンライン転出	865　件
転居	2,931　件
世帯変更	871　件
その他職権記載等	5,285　件
出生	794　件
死亡	2,096　件

各種通知　4,303　件

住民票記載事項通知	447　件
附票記載事項通知（郵送）	0　件
附票記載事項通知（住基ネット）	3,838　件
戸籍照合通知	18　件

（特別永住者証明書の交付等事務内訳）　59　件

特別永住許可申請並びに許可書及び証明書の交付	0　件
居住地以外の記載事項の変更届出	0　件
有効期限の更新	28　件
紛失等による再交付	1　件
返納	30　件

・戸籍システムにより戸籍の記載、保存及び証明書発行などの戸籍事務及び関係機関への報告業務を行った。
・戸籍法の一部改正に伴い戸籍に氏名の振り仮名を記載することになったため、振り仮名専用窓口を開設し、振り仮名通知書の発送、振り仮名についての相談、振り仮名の届出の受付、戸籍システムの入力等について対応を行った。
・住民基本台帳ネットワークシステムにより他市町村との転入通知・戸籍附票記載事項通知の送受信を行い、特例転入・転出の受付、住民票の広域交付を行った。
・証明書のコンビニ交付サービスを実施するため、システムの賃借、保守委託及び市町村運営負担金の支出を行った。

（単位　円）

区分	事業内容	事業費
委託料	住民基本台帳ネットワークシステムデータセンター保守業務委託 1,650,000 証明書コンビニ交付連携機能システム保守委託 660,000 戸籍振り仮名の法制化に係る事務処理等業務委託　9,155,520 証明書コンビニ交付手数料　6,144,021 ほか	21,250,981
使用料及び賃借料	戸籍総合システム・ブックレスクラウドサービス契約料　11,214,280 戸籍クラウドハードウェア借上料　3,969,240 住民基本台帳ネットワークシステム借上料　2,276,758 コンビニ交付クラウドサービス使用料　3,564,000 証明書コンビニ交付システム使用料　990,000 窓口受付番号システム借上料（発券機）　807,180 ほか	25,211,318
負担金、補助及び交付金	コンビニ交付に係る運営負担金（地方公共団体システム機構）　4,787,037 ほか	4,835,337

「おくやみコーナー」では、死亡にかかる手続きの総合案内を行い、利用者の負担軽減を図った。

おくやみコーナー利用実績	令和7年度
窓口利用数	1,089　件
郵送利用数	308　件
計	1,397　件

死者数に対する利用率	84.8　%

※死者数は、住民登録者の内の死亡者数をさす。

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）1選挙管理委員会費　　（単位　円）

事業名	選挙管理委員会事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,511,674		1,777			3,509,897	4,282,128

選挙管理委員会を開催し、選挙事務に関する諸事項の審議を行った。

選挙人名簿の登録及び抹消事務、公職選挙法に基づく各種制度の運用等を行い、公平、公正な選挙の管理執行に備えた。

選挙人名簿の調製

定時登録　年4回（6月、9月、12月、3月）登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	61,581人	67,361人	128,942人
9月 1日現在	61,447人	67,160人	128,607人
12月 1日現在	61,305人	67,033人	128,338人
3月 1日現在	61,152人	66,961人	128,113人

在外選挙人名簿の登録（随時）

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月1日現在	27人	40人	67人

裁判員・検察審査員候補者予定者名簿の調製

松阪市への割当員数　　裁判員候補者予定者 312人　　検察審査員候補者予定者　79人

選挙管理委員会委員報酬　2,184,000円

委員長　　月額　53,000円 × 12 × 1人 ＝　636,000円

委員　　月額　43,000円 × 12 × 3人 ＝ 1,548,000円

委員会開催回数　　19回

現委員の任期　　令和7年3月2日～令和11年3月1日

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）2選挙啓発費　　（単位　円）

事業名	選挙啓発事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
775,843					775,843	465,386

松阪市明るい選挙推進協議会による啓発活動

嬉野おおきん祭り（8／2）、いいたか文化祭（10／19）、氏郷まつり（11／3）、いいなん・ふれあい祭り（11／16）、武四郎まつり（2／22）の各会場にて啓発活動を実施した。また、12月12日に総務省主権者教育アドバイザーを講師に招いて協議会委員向け研修会を実施した。

明るい選挙啓発ポスターコンクール

応募数　　小学生：23作品　　中学生：28作品　　計：51作品

市審査で松阪市選挙管理委員会委員長賞・松阪市明るい選挙推進協議会会長賞と入選を受賞した計10作品を県に提出。そのうち県審査で1作品が特選を受賞した。市審査で入選以上の10作品は、1月13日～1月23日の間本庁舎1階ロビーにて作品展示し、表彰式を行った。

未来の有権者啓発活動（出前授業・生徒会選挙支援）

若年層の投票率向上を図ることを目的として、小学校6年生の児童の皆さんを対象とした選挙出前授業を実施した。（7校 165人（内1校新規））
政治や選挙の仕組みについて、パワーポイントのスライドや、選挙動画を用いて授業を行い、模擬選挙体験では、実際の選挙の雰囲気を体感していただけるよう、実物の投票箱と投票記載台を使用し、公職の選挙と同じ材質（BPコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験していただくことで主権者意識の向上を図ることができた。

三雲中学校の生徒会選挙の際に、市が保有する選挙器材（投票箱・記載台）の貸出しや公職の選挙と同じ材質（BPコート紙）の投票用紙を提供し、実際の選挙の雰囲気を体験してもらい、「選挙」を身近に感じていただき、政治や選挙に対する関心や意識の向上を図ることができた。（359人（1・2年生））

三重県明るい選挙推進連合会総会及び市町推協会長等研修会出席

総会　第51回衆議院議員総選挙実施により書面にて決議
研修会　第51回衆議院議員総選挙実施により中止

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）3市議会議員選挙費　　（単位　円）

事業名	市議会議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,144,955				300,000	49,844,955	―

令和7年7月31日任期満了による松阪市議会議員選挙

告示日：7月13日　　選挙期日（投票日）：7月20日
定数：24人　　立候補者：30人
ポスター掲示場設置数：36区画3段式　358か所
投票所入場券送付世帯数：71,832世帯

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで6日間（7／14～7／19）
期日前投票所：9か所
開設期間　7／14～7／19　6か所（本庁5階、各地域振興局、アピタ）
開設期間　7／17～7／19　3か所（飯高管内各旧出張所他）

投票管理者	延45人
投票立会人	延90人
事務従事者（兼務書記）	延80人
事務従事者（応援職員）	延294人
事務従事者（非常勤職員）	延11人

期日前投票者数		30,763人
不在者投票者数		534人
	病院等	440人
	滞在地等	62人
	郵便	31人
	18歳未満	1人

投　票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	123人
事務従事者	307人
派遣職員	58人
高校生スタッフ	4人

当日投票者数	44,247人
総投票者数	75,544人
当日有権者数	127,603人
投票率	59.20%

開　票

選挙長	1人
選挙立会人	10人
事務従事者	174人

開始	7月20日　　午後9時30分
結了	7月21日　　午前1時30分
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

7月15日から7月18日の期間で、各戸配布（ポスティング）による方法で67,957部配布したほか、市内公共施設に配架。

投票所の借上げ

61投票所のうち13か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

啓発チラシを作成し、7月6日付の朝刊折り込み等により配布
路線バスにバスマスクを掲示
本庁舎、各振興局で懸垂幕掲示
松阪市ホームページに特設サイトを開設
本庁舎、市民病院の広告モニターに啓発広告を掲載
広報車巡回による投票参加の呼びかけ
夕刊三重（7月14日付）に啓発広告を掲載
啓発のぼり旗を作製し、市施設周辺に掲出
松阪市ブランド大使土性沙羅氏を起用した啓発ポスターを作成し、市施設や商業施設等に掲示
インターネットを利用したターゲティング広告を掲載し、市議会議員選挙の特設サイトへ誘導
高校生スタッフを採用し、当日投票所の選挙事務に携わり選挙への関心を深めた。
松阪市行政情報番組「アイウエーブまつさか」で啓発
マックスバリュ川井町店等市内商業施設にて臨時街頭啓発を実施
選挙当日に防災無線にて投票の呼びかけを実施
ケーブル文字放送や松阪ナビにて選挙日等の周知

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）4三重県知事選挙費

（単位　円）

事業名	三重県知事選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,297,307		47,294,849		2,458		―

令和7年9月12日任期満了による三重県知事選挙

告示日：8月21日　　選挙期日（投票日）：9月7日
定数：1人　　立候補者：3人
ポスター掲示場設置数：6区画2段式　357か所
投票所入場券送付世帯数：71,446世帯

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで16日間（8／22～9／6）
期日前投票所：9か所
開設期間　8／22～9／6　1か所（本庁5階）
開設期間　8／30～9／6　5か所（各地域振興局、アピタ）
開設期間　9／4～9／6　3か所（飯高管内各旧出張所他）

投票管理者	延65人
投票立会人	延130人
事務従事者（兼務書記）	延150人
事務従事者（応援職員）	延406人
事務従事者（非常勤職員）	延11人

期日前投票者数		18,612人
不在者投票者数		405人
	病院等	375人
	滞在地等	12人
	郵便	18人
	18歳未満	0人

投　票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	122人
事務従事者	274人

当日投票者数	27,985人
総投票者数	47,002人
当日有権者数	127,944人
投票率	36.74%

開　票

開票管理者	1人
選挙立会人	1人
事務従事者	104人

開始	9月7日　　午後9時30分
結了	9月7日　　午後10時55分
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

8月26日から9月5日の期間で、各戸配布（ポスティング）による方法で68,375部配布したほか、市内公共施設に配架。

投票所の借上げ

61投票所のうち13か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

啓発チラシを作成し、8月24日付の朝刊折り込み等により配布
路線バスにバスマスクを掲示
本庁舎、各振興局で懸垂幕掲示
松阪市ホームページに特設サイトを開設
本庁舎、市民病院の広告モニターに啓発広告を掲載
広報車巡回による投票参加の呼びかけ
夕刊三重（8月22日付）、ふぁみんぐ（8月号）、YOUまつさか（9月号）に啓発広告を掲載
松阪市行政情報番組「アイウエーブまつさか」で啓発
マックスバリュ川井町店等市内商業施設にて臨時街頭啓発を実施
選挙当日に防災無線にて投票の呼びかけを実施
ケーブル文字放送や松阪ナビにて選挙日等の周知

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）5参議院議員選挙費

（単位　円）

事業名	参議院議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,963,288		52,959,622		3,666		―

令和7年7月28日任期満了による参議院議員通常選挙

公示日：7月3日　　選挙期日（投票日）：7月20日
選挙区：定数　1人　立候補者　4人
比例代表：定数50人　立候補者　16政党　172人
ポスター掲示場設置数：6区画2段式　358か所
投票所入場券送付世帯数：71,832世帯

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで16日間（7／4～7／19）

期日前投票所：9か所　　開設期間　7／4～7／19　　1か所（本庁舎本館）
開設期間　7／14～7／19　　5か所（各地域振興局、アピタ）
開設期間　7／17～7／19　　3か所（飯高管内各出張所他）

投票管理者	延55人
投票立会人	延110人
事務従事者（兼務書記）	延140人
事務従事者（応援職員）	延384人
事務従事者（非常勤職員）	延11人

		選挙区	比例代表
期日前投票者数		33,631人	33,630人
不在者投票者数		572人	572人
	病院等	443人	443人
	滞在地等	97人	97人
	郵便	31人	31人
	18歳未満	1人	1人
在外投票者数		16人	16人
当日投票者数		44,026人	44,020人
総投票者数		78,245人	78,238人
当日有権者数		128,648人	128,648人
投票率		60.82%	60.82%

投　票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	123人
事務従事者	307人
派遣職員	58人
高校生スタッフ	4人

開　票

	選挙区	比例代表
開　　始	7月20日　午後9時30分	7月20日　午後9時30分
結　　了	7月21日　午前1時15分	7月21日　午前7時45分
開票管理者	1人	
開票立会人	2人	5人
事務従事者	174人	
場　　所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

7月15日から7月18日の期間で、各戸配布（ポスティング）による方法で67,957部配布したほか、市内公共施設に配架

投票所の借上げ

61投票所のうち13か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

啓発チラシを作成し、7月6日付の朝刊折り込み等により配布
路線バスにバスマスクを掲示
本庁舎、各振興局で懸垂幕掲示
松阪市ホームページに特設サイトを開設
本庁舎、市民病院の広告モニターに啓発広告を掲載
広報車巡回による投票参加の呼びかけ
夕刊三重（7月14日付）に啓発広告を掲載
啓発のぼり旗を作製し、市施設周辺に掲出
高校生スタッフを採用し、当日投票所の選挙事務に携わり選挙への関心を深めた。
松阪市行政情報番組「アイウエーブまつさか」で啓発
マックスバリュ川井町店等市内商業施設にて臨時街頭啓発を実施
選挙当日に防災無線にて投票の呼びかけを実施
ケーブル文字放送や松阪ナビにて選挙日等の周知

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）6衆議院議員選挙費　　（単位　円）

事業名	衆議院議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
64,353,801		64,353,801				49,338,104

衆議院解散による第51回衆議院議員総選挙

公示日：1月27日　　選挙期日(投票日）：2月8日
小選挙区 定数：1人　　立候補者：3人
比例代表 定数：176人　（東海：21人）
ポスター掲示場設置数：8区画2段式　357か所
投票所入場券送付者数：128,064人

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで11日間（1／28～2／7）
期日前投票所：9か所　　開設期間　1／28～2／7　　1か所（本庁舎本館）
開設期間　1／31～2／7　　5か所（各地域振興局、アピタ）
開設期間　2／5～2／7　　3か所（飯高管内旧出張所他）

投票管理者	延60人
投票立会人	延120人
事務従事者（兼務書記）	延114人
事務従事者（応援職員）	延405人
事務従事者（非常勤職員）	延11人

		小選挙区	比例代表
期日前投票者数		33,374人	33,373人
不在者投票者数		532人	532人
	病院等	421人	421人
	滞在地等	83人	83人
	郵便	27人	27人
	18歳未満	1人	1人
在外投票者数		17人	17人
当日投票者数		38,066人	38,061人
総投票者数		71,989人	71,983人
当日有権者数		128,022人	128,022人
投票率		56.23%	56.23%

投　票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	123人
事務従事者	258人
派遣職員	55人

開　票

	小選挙区	比例代表
開　　始	2月8日　午後9時30分	2月8日　午後9時30分
結　　了	2月9日　午前0時25分	2月9日　午前1時10分
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	4人
事務従事者	173人	
場　　所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

2月2日から2月6日の期間で、各戸配布（ポスティング）による方法で68,468部配布したほか、市内公共施設に配架

投票所の借上げ

61投票所のうち13か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

啓発チラシを作成し、1月25日付の朝刊折り込み等により配布
松阪市ホームページに特設サイトを開設
広報車巡回による投票参加の呼びかけ
松阪市行政情報番組「アイウエーブまつさか」で啓発
「夕刊三重」（1月27日付）に啓発広告を掲載
マックスバリュ川井町店にて臨時街頭啓発を実施
選挙当日に防災無線にて投票の呼びかけを実施
ケーブル文字放送や松阪ナビにて選挙日等の周知

（款）2総務費　　（項）4選挙費　　（目）7最高裁判所裁判官国民審査費　　（単位　円）

事業名	最高裁判所裁判官国民審査費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,059		66,059				144,470

審査期日告示日：1月27日　　審査期日：2月8日
審査に付された裁判官：2人　　氏名掲示場所：61か所（1投票区につき1か所）

期日前投票・不在者投票

期日前投票は2月1日から2月7日までの7日間

投票

当日有権者数		128,022人
投票者数		70,192人
	当日	38,054人
	期日前	31,617人
	不在者	508人
投票率		54.83%

開票

開票管理者及び開票立会人、開票事務従事者は衆議院議員選挙と共通

開始	2月8日　　午後9時30分
結了	2月9日　　午前0時25分
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

（款）2総務費　　（項）5統計調査費　　（目）1統計調査総務費　　（単位　円）

事業名	統計調査一般経費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,340,286				45,437	3,294,849	3,085,184

統計調査一般経費 3,340,286円
統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

（款）2総務費　　（項）5統計調査費　　（目）2基幹統計調査費　　（単位　円）

事業名	各種基幹統計調査事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,605,649		91,605,649				14,562,988

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成　　果
三重県人口推計調査	238,000	＜概要＞ 国勢調査の確定値を基にした国及び県の人口を推計するため、松阪市における人口・世帯数の毎月の増減を県に報告した。 ＜期日＞ 毎月末日
学校基本調査 〔文部科学省所管〕	30,000	＜概要＞ 学校に関する基本事項（在学者数、教職員数、学校施設等）を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的に実施した。 ＜期日＞ 令和7年5月1日〔毎年〕 ＜内訳＞ 学校教育法に定める学校　82　校 ＜方法＞ 郵送又はインターネット調査
経済センサス 調査区設定 〔総務省所管〕	28,000	＜概要＞ 令和2年経済センサス基礎調査において設定した調査区について、必要な境界線等の修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の精度向上を図った。 ＜期日＞ 令和7年6月1日 ＜内訳＞ 調査区数　513 調査区
令和7年国勢調査 〔総務省所管〕	91,131,649	＜概要＞ 日本に常住するすべての人を対象として、人及び世帯にかかる基本的事項を調査することによりその実態に関する統計を作成し、国及び都道府県・市区町村における各種行政施策の立案、実施上の基礎資料を得ることを目的に実施した。 ＜期日＞ 令和7年10月1日〔5年毎〕 ＜内訳＞ 調査区数　　1,626 調査区 ＜方法＞ 指導員162人　調査員951人
令和8年経済センサス-活動調査（準備経費） 〔総務省・経済産業省所管〕	155,000	＜概要＞ 各産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得ることを目的として令和8年6月の実施に向け、調査用品仕分、事前依頼はがき、調査員説明会等に係る事前準備を行った。 ＜期日＞ 令和8年6月1日〔5年毎〕 ＜内訳＞ 調査区数　513 調査区 ＜方法＞ 指導員　6人　調査員　86人
2025年農林業センサス 集計事務 〔農林水産省所管〕	23,000	＜概要＞ 日本における農林業・農山村の基本構造の実態とその変化を明らかにし、土地、労働力等の農林行政に必要な農業及び林業に関する基礎資料を整備することを目的として令和7年2月1日を調査期日として実施しており、今年度は県による審査及び集計のための関係書類の送付事務を行った。
計	91,605,649	

（款）2総務費　　（項）6監査委員費　　（目）1監査委員費

（単位　円）

事業名	監査委員活動事業費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,920,440					6,920,440	6,739,155

識見監査委員（代表）1人　3,000,000円
識見監査委員　1人　2,400,000円
議選監査委員　1人　673,904円
旅費　285,920円
工事技術調査業務委託　93,280円
全国都市監査委員会会費　37,000円
東海地区都市監査委員会会費　7,000円
三重県都市監査委員会会費　1,000円
法令追録代、消耗品費　ほか

監査委員による監査等の実施状況

区　分	部　署　等	時　期
例月出納検査	会計管理課、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	令和7年7月28日～令和7年8月20日
	水道・下水道・病院事業会計	令和7年5月30日～令和7年7月30日
基金運用状況審査	松阪市土地開発基金	令和7年7月28日～令和7年8月20日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	令和7年8月1日～令和7年8月20日
経営健全化審査	水道・下水道・病院事業会計	令和7年5月30日～令和7年7月30日
定期監査等（1次）	全課、局、室、出先機関等	令和7年6月26日～令和7年11月10日
定期監査等（2次）	保育園、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校（19か所）	令和8年1月9日～令和8年2月3日
随時監査	工事　2件	令和7年12月23日～令和7年12月24日
財政援助団体等に対する監査	補助金･交付金交付団体及び公の施設の指定管理者　5件	令和7年11月13日～令和7年11月14日

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 1社会福祉総務費　　（単位　円）

事業名	社会福祉協議会補助金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
139,402,000				100,495	139,301,505	134,869,500

住民の社会福祉に対する関心と理解を深め、地域住民の参加と協力を得て福祉活動を積極的に実施するため、地域福祉活動推進の中核となる松阪市社会福祉協議会に対し補助金を交付した。

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	114,834,000円	職員（36人分）の人件費の補助
ボランティア事業補助	3,098,000円	ボランティアの派遣や団体への補助等、ボランティアセンターの活動支援を行った。（派遣人数:延8,181人、依頼件数：1,921件）
ふれあい体育祭事業補助	666,000円	令和7年6月8日（日）ハートフルみくもにて障がい者とボランティアのふれあいを目的としたふれあい体育祭を行った。（参加者:526人）
地域福祉活動計画事業費補助	11,690,000円	地域福祉計画及び地域福祉活動計画に基づき、住民自治協議会や地区福祉会への活動支援を行った。（支援団体:34団体）
総合相談事業補助	1,516,000円	総合相談事業にかかる活動支援を行った。（心配ごと相談:37件、法律相談:264件）
社会福祉センター運営費補助	6,875,000円	地域福祉の向上のため、嬉野社会福祉センターの運営に関する支援を行った。
社会福祉大会補助	723,000円	令和7年12月7日（日）、嬉野ふるさと会館にて第21回社会福祉大会・福祉フェスティバルを開催し、社会福祉へ功績が顕著な者や団体に対して表彰を行った。（被表彰者:51人、49団体）

事業名	保護司会補助金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,548,000					1,548,000	1,548,000

松阪保護司会の実施している犯罪予防活動の推進、研修会の実施、街頭啓発、社会を明るくする運動等の経費に対し補助金を交付した。 保護司会会員：57人（令和7年4月1日）

事業名	遺族会補助金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
660,150					660,150	692,100

松阪市遺族会連合会の実施している戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等の経費に対し補助金を交付した。　遺族会会員：1,167人（令和7年4月1日）

事業名	厚生団体補助金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,000					40,000	40,000

子どもを持つ母親の知識向上を図ることを目的に講演会開催等に取り組む母親大会実行委員会に対し補助金を交付した。

第64回松阪地区母親大会　　開催日　令和7年11月29日（土）開催場所　市民活動センター3階大会議室
参加者数　約60人

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,596,000					5,596,000	4,719,000

民生委員・児童委員の資質向上を図るための各種研修会や諸活動に関する松阪市民生委員児童委員協議会連合会の経費に対し補助金を交付した。

民生委員・児童委員定数：391人（任期 令和4年12月1日～令和 7年11月30日）11月30日時点 375／391
394人（任期 令和7年12月1日～令和10年11月30日）12月 1日時点 375／394

事業名	民生委員児童委員一斉改選事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
811,206					811,206	―

民生委員・児童委員の一斉改選に伴い、松阪市民生委員児童委員大会を開催した。
松阪市民生委員児童委員大会　開催日　令和7年12月1日(月)
開催場所　クラギ文化ホール

事業名	中国残留邦人等生活支援給付事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,913,028	3,913,028					4,320,534

永住帰国した中国残留邦人等に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況　R8.3.31現在

被支援給付世帯数		2世帯
	世帯員数	3人

支援・相談員相談件数　80回

支援給付費の内訳

区分	生活支援給付費	2,012,458円
	住宅支援給付費	969,500円
	医療支援給付費	641,960円
	介護支援給付費	177,582円
計		3,801,500円

事業名	社会福祉費国県支出金返還金（健康福祉総務課）				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,326,000					13,326,000	4,529,000

令和6年度重層的支援体制整備事業交付金及び令和6年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金

重層的支援体制整備事業交付金　8,717,000円（国）　4,359,000円（県）
生活困窮者等就労準備支援事業費等補助金　250,000円（国）

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
722,689					722,689	587,105

松阪市長が所轄庁となる、主たる事務所が松阪市内にあり、松阪市内のみで事業を実施する社会福祉法人に対して、法人設立、定款変更等の認可や届出の受理を行うとともに、法人運営及び会計経理に対する指導監査やその他運営に関する助言等を行った。

認可・承認・受理　12件

法人設立の認可：0件　定款変更の認可：10件　定款変更届の受理：0件

基本財産担保提供の承認：1件　基本財産処分の承認：1件

指導監査　10法人で実施

法人運営における指摘（文書指摘：8件　口頭指摘：26件　助言：14件）

会計経理における指摘（文書指摘：13件　口頭指摘：29件　助言：5件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,328,748					8,328,748	8,313,505

民生委員・児童委員の活動強化のため、松阪市地区民生委員児童委員協議会が実施する各種研修会、諸活動に関する経費に対し補助金を交付した。

補助対象地区数：14地区

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,418,600				460,800	9,957,800	10,020,400

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターを指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に管理委託し、高齢者・障がい者及び住民の福祉の増進を図った。

利用件数：909件　　利用人数：11,257人

事業名	飯南ふれあいセンター施設整備事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,653,300			34,600,000		53,300	39,212,800

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターの外壁改修工事を行った。

外壁改修工事　34,653,300円

財源　過疎対策事業債　34,600,000円

事業名	生活困窮者自立相談支援事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,123,126	16,453,000				4,670,126	20,154,090

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立促進を図る目的で、就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託　委託料　20,958,646円　ほか

新規相談受付件数 389件（人）、プラン作成件数 89件、就労支援対象者数 57人

継続相談受付件数 4,692件、継続相談対象人数 744人

事業名	生活困窮者住居確保給付金支給事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
546,900	546,900					603,000

就労能力や就労意欲があるにもかかわらず、離職等により経済的に困窮し、住居を失っているまたは失うおそれのある者を対象とし、離職等の日から2年以内またはやむを得ない休業等で、収入額が一定水準以下の者に対して賃貸住宅の家賃相当額3か月分（最大9か月）の支援給付を行った。

相談件数 139件、申請件数 6件、支給決定件数 6件

事業名	生活困窮者家計改善支援事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,034,000	4,022,000				2,012,000	5,585,000

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計計画表等を用いて家計の「見える化」を図り、「家計再生プラン」を作成し、改善支援を提案した。

社会福祉法人松阪市社会福祉協議会へ業務委託：委託料 6,034,000円

家計改善支援事業相談対応件数 1,131件

家計再生プラン作成件数 35件

事業名	生活困窮者就労準備支援事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,651,000	4,434,000				2,217,000	6,222,000

生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、勤労意欲が低下している等の理由で就労にむけた準備が整っていない相談者に対して、相談者の抱える課題や支援の目標、具体的内容を記載した就労準備支援プログラムを作成し、日常生活自立、社会自立、就労自立に関する支援を相談者の状況に応じて行った。

社会福祉法人松阪市社会福祉協議会へ業務委託：委託料 6,651,000円

就労準備支援事業相談対応件数 183件

就労準備支援プログラム作成件数 6件

事業名	生活困窮世帯学習支援事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,148,112		3,082,000			1,066,112	3,581,835

生活保護および就学援助受給世帯の小学6年から中学3年の希望する子どもたちを対象に、学習の場を設け、基礎学力の向上を図るため、学習支援員が寄り添った学習支援を行った。

開催数　福祉会館 46回、嬉野地域振興局 44回

利用登録者数 74人、延参加者数 1,101人

事業名	重層的支援体制推進事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
212,642,945	61,194,202	23,223,913		13,617,741	114,607,089	162,980,968

地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を構築するため、属性を問わない全世代型の地域に身近な健康と福祉の相談窓口「福祉まるごと相談室」を設置、併せて多機関協働、アウトリーチ支援等の事業を実施した。また、ひきこもり支援においては、相談しやすい体制づくり、家族支援、居場所づくり等を行った。

相談実績

①福祉まるごと相談室（13か所）　相談件数　6,315件（うち新規件数　1,022件）

※社会福祉法人松阪市社会福祉協議会（5か所委託）、医療法人社団嘉祥会（1か所委託）、社会福祉法人太陽の里（2か所委託）、市直営（5か所）

②重層的支援体制整備事業（アウトリーチ支援等）　相談件数　257件

※社会福祉法人松阪市社会福祉協議会に委託

③ひきこもり支援推進事業　相談件数　1,622件（うち新規件数　56件）

※社会福祉法人松阪市社会福祉協議会に一部委託

複合的な課題に関する支援機関間の連携体制構築

多機関協働事業　相談件数　17件（重層的支援会議　14回、支援会議　41回）

※市直営

事業名	福祉まるごと相談室整備事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,261,877					19,261,877	1,428,040

健康と福祉の総合相談、地域の困りごとの相談、地域における支え合い活動等を推進するため「福祉まるごと相談室」の整備を行った。これにより市内全域13か所の設置が完了した。

内訳

場　所	内　容	金　額
阿坂・伊勢寺・鈴の森福祉まるごと相談室(子ども支援研究センター内)	子ども支援研究センター体育室空調設備制御盤移設修繕	137,500円
	（仮称）西部福祉まるごと相談室設置に伴う子ども支援研究センター修繕	1,210,000円
	（仮称）西部福祉まるごと相談室設置に伴うビジネスホン内線電話機移設修繕	56,650円
	阿坂・伊勢寺・鈴の森福祉まるごと相談室設置に伴う看板等修繕	499,950円
	阿坂・伊勢寺・鈴の森福祉まるごと相談室看板追加設置等修繕	915,200円
	福祉まるごと相談室設置に伴う事務所機器電源及びEVインターホン等移設修繕	418,000円
第二・東福祉まるごと相談室（第二地区公民館内）	第二公民館電光式避難所看板他移設修繕	484,000円
	第二公民館物置新設他修繕	499,477円
	松阪市立第二小学校運動場フェンス延長修繕	484,000円
	第二公民館支障桜移設修繕	132,000円
	第二・東福祉まるごと相談室設置に伴う第二公民館屋外修繕	4,378,000円
	第二・東福祉まるごと相談室設置に伴う第二公民館屋内修繕	7,553,290円
	第二公民館警備機器撤去及び再設置等修繕	481,250円
	第二・東福祉まるごと相談室設置に伴う看板等修繕	259,600円
	第二・東福祉まるごと相談室郵便ポスト追加設置修繕	46,200円
南部福祉まるごと相談室（茅広江地区市民センター内）	南部福祉まるごと相談室設置に伴う茅広江地区市民センター修繕	660,000円
	南部福祉まるごと相談室設置に伴う駐車場修繕	115,500円
	茅広江地区市民センターブラインド・手すり設置修繕	84,700円
	南部福祉まるごと相談室設置に伴う看板等修繕	495,000円
	南部福祉まるごと相談室空調機器取替修繕	351,560円
3か所		19,261,877円

事業名	民生委員・児童委員サポート事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,601,589				605,167	6,996,422	―

福祉まるごと相談室（13か所）は、民生委員との連携強化のために定例会や交流会等に参加するなど、積極的にサポート事業のPRに取り組んできた。また活動をサポートするために民生委員からの相談にも対応できる体制を整えてきた。8月には行政機関が休みとなる土日等において、民生委員・児童委員活動のサポート体制を構築するため休日サポートセンターも開設した。

令和7年度民生委員からの相談対応した件数：441件（福祉まるごと相談室13か所）
内、松阪市民生委員・児童委員休日サポートセンター対応件数　11件

事業名	エンディングサポート事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
149,000					149,000	83,000

身寄りのない高齢者等の自身の死後事務（葬儀・納骨・施設利用料など）に関する相談を受け付けるとともにエンディングサポート事業協力事業者に、死後事務を委任する契約に対しての補助金を交付した。

相談件数　18件　補助金交付件数　4件　　登録事業者　7事業者

事業名	住居等における不良な生活環境改善事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
191,307					191,307	243,541

居住者等の生活上の諸問題の解決をめざし、支援関係機関や地域住民と連携した支援を行うための担当者会議、支援方針等を協議・審議する対策会議や審議会を開催し、支援関係機関がチームとなり、連携体制により不良な生活環境の解消に向けて取り組んだ。

委員報酬　42,000円、委員旅費　12,440円、消耗品費　136,867円
松阪市住居等における不良な生活環境の解消に関する審議会　第1回：令和7年5月22日
第2回：令和7年12月25日

事業名	社会福祉費国県支出金返還金（保護自立支援課）				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,060,123					4,060,123	4,756,411

令和6年度中国残留邦人等生活支援給付費負担金の精算に伴う返還金	848,921円
令和6年度生活困窮者自立相談支援事業費等負担金の精算に伴う返還金	1,426,950円
令和6年度重層的支援体制整備事業交付金の精算に伴う返還金	412,000円
令和6年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金	1,322,000円
令和6年度遺族及留守家族等援護事務委託金の精算に伴う返還金	50,252円

事業名	社会福祉一般経費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,459,196		181,240		16,309	5,261,647	3,627,352

社会福祉に関する一般経費を支出した。
会計年度任用職員報酬　2,563,313円　ほか

事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,289,843,094	150,401,466	425,840,853			713,600,775	1,292,356,668

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定制度繰入金	760,422,241
未就学児均等割保険料繰入金	5,178,957
産前産後保険料繰入金	2,721,896
出産育児一時金等繰入金	28,000,000
財政安定化支援繰入金	135,306,000
人件費等繰入金	358,214,000
計	1,289,843,094

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 2障がい者福祉費

（単位　円）

事業名	重度障がい者外出支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,563,649					31,563,649	27,053,445

重度心身障がい者の外出を支援し、社会参加の促進を図るため、自動車燃料費、タクシー料金、福祉タクシー料金及び医療的ケア児の通院等に係る交通費の一部を助成した。

自動車燃料費助成　利用者：691人
タクシー料金助成　利用者：435人
福祉タクシー料金助成　利用者：68人
医療的ケア児通院等交通費助成　利用者：15人

事業名	障がい者ケア事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
316,200					316,200	329,000

障がい者の相談に応じて必要な援助を行う障がい者相談員を委託するとともに、精神障がい者の社会復帰を支援し、自立への意欲向上や円滑な社会生活への移行を推進するため、レクリエーション活動などの集団活動を実施した。なお、緊急一時的に措置入所が必要な事案はなかった。

障がい者相談員設置
身体障がい者相談員：5人（視覚障がい者　1人、聴覚障がい者　1人、肢体不自由者　3人）
知的障がい者相談員：4人

精神障がい者デイケア事業
委託先：社会福祉法人フレンド
実施回数：16回　参加者数：延194人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,150,000					1,150,000	1,456,000

障がい者団体の活動事業に対し一部を補助することにより、団体の育成及び障がい者の社会参加の促進を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会、
松阪地域家族会まつの会、松阪市手をつなぐ親の会、松阪市肢体不自由児者父母の会

事業名	障がい者計画等策定事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,818,486					4,818,486	―

障がい者計画策定委員会の審議を基に、先行調査として市民アンケートを実施した。

松阪市障がい者計画策定委員会：1回開催　令和7年11月25日　18人

市民アンケート

18歳以上の障害者手帳をお持ちの方及び難病の方　1,600人　回収：853人

障害者手帳を持つ児童の保護者と障害福祉サービスを利用する児童の保護者　400人　回収:229人

市内で障害福祉サービスを提供する事業者　145事業者　回収:80事業者

障がい者団体及び障がい者支援団体　15団体　回収:11団体

事業名	障害福祉サービス事業所等運営支援交付金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,050,000	16,000,000				3,050,000	―

エネルギー価格や食料品価格等の物価高騰の影響を受けながらも、サービスを継続している障害福祉サービス事業所等に対し、運営経費の一部を支援した。

入所、入居系施設　　64事業所　3,855,000円

通所系事業所　　115事業所　4,983,000円

訪問、相談系事業所　　38事業所　456,000円

物価高騰の影響を受ける障害福祉サービス事業所等に対し、追加支援を行った。（9月補正）

入所、入居系施設　　67事業所　3,929,000円

通所系事業所　　119事業所　5,383,000円

訪問、相談系事業所　　37事業所　444,000円

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,940					41,940	31,455

三重県心身障害者扶養共済制度加入者の内、低所得者世帯の加入者に対し、共済掛金の一部を助成することにより経済的負担の軽減を行った。

助成対象者　1人

事業名	手話普及啓発事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,534,188					1,534,188	2,352,206

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」に基づき、手話イベントや手話講座等を開催することにより、手話の普及啓発を図った。

・手話施策推進会議：4回開催

・手話イベント「まちかどミニお手話べり会」開催（R7.11.29）

場　所：アピタ松阪三雲店　2F

参加者：約229人

内　容：手話普及啓発ポスター表彰式、ミニ手話教室、お手話べり体験、パネル展示等

・「手話で話そう」講座開催（全15回）

・学校における手話学習実施（小学校8校）

・企業等手話研修：1回

事業名	障がい者福祉給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,350,259		5,000			1,345,259	1,388,954

障がい者の日常生活の便宜を図るため、65歳未満の重度障がい者（児）に対して紙おむつ、小児慢性特定疾病児に対して日常生活用具を給付した。また、ひとり暮らし障がい者の緊急時に適切な対応が図れるよう緊急通報装置を貸与した。

障がい者紙おむつ給付者数：41人

緊急通報装置貸与者数：2人

小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付者数：1人

事業名	特別障害者手当等給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,229,340	61,830,008				20,399,332	75,857,040

20歳以上で著しく重度の障がいの状態にあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする障がい者等に対して特別障害者手当を支給した。

特別障害者手当　　月額：29,590円　受給者数：259人

事業名	障がい者福祉一般経費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,455,919	614,000	44,000		366,665	32,431,254	28,608,700

障がい者福祉業務全般に係る一般事務経費

会計年度任用職員報酬、共済費、通信運搬費　ほか

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 3障害者総合支援費　　（単位　円）

事業名	介護給付費等給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,986,011,872	2,387,130,428	1,291,364,214			1,307,517,230	4,574,047,439

障がい者（児）が自立した日常生活を営むことができるよう、介護等が必要な障がい者に対して介護給付費を、訓練等が必要な障がい者に対して訓練等給付費を支給した。

	＜利用者数＞	＜利用日数／年人＞	＜給付費＞
・介護給付費			
居宅介護	583人	120日	653,987,639円
重度訪問介護	13人	294日	231,061,182円
同行援護	47人	59日	31,606,305円
行動援護	21人	67日	33,346,990円
療養介護	32人	326日	100,988,940円
生活介護	462人	225日	1,459,228,621円
短期入所	140人	39日	70,602,783円
施設入所支援	155人	345日	386,381,258円
計	1,453人	－	2,967,203,718円
・訓練等給付費			
共同生活援助	251人	309日	620,570,910円
自立訓練（機能訓練）	2人	156日	2,600,478円
自立訓練（生活訓練）	12人	92日	9,831,289円
宿泊型自立訓練	6人	220日	4,908,840円
就労移行支援	53人	59日	29,843,677円
就労継続支援（A型）	115人	198日	206,659,132円
就労継続支援（B型）	687人	179日	1,008,136,712円
就労定着支援	4人	10日	1,563,743円
就労選択支援	1人	16日	211,797円
計	1,131人	－	1,884,326,578円
・相談支援給付費等	1,515人	－	87,659,058円
・特定障害者特別給付費	359人	－	37,666,929円
・高額障害福祉サービス等給付費等	54人	－	3,431,553円　ほか

事業名	自立支援医療費給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
176,702,815	114,500,000	57,250,000			4,952,815	171,567,585

障がいを軽減する手術等の治療によって確実に効果が期待できる障がい者又は障がい児に対して提供される医療費の一部を助成した。また、常時介護を必要とする障がい者の病院において行われる療養上の看護、医学的介護等のうち医療に係る療養介護医療費を支給した。

更生医療　　受給者数　153人
育成医療　　受給者数　31人
療養介護医療　受給者数　32人

事業名	障害者補装具費給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,645,353	25,992,500	12,996,250			5,656,603	48,128,334

障がい者（児）が日常生活を円滑に送ることができるよう、身体機能を補うための補装具費（義肢・装具・補聴器等）を支給した。

購入交付件数　224件
修理交付件数　88件

事業名	社会福祉費国県支出金返還金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,255,496					63,255,496	46,711,326

令和6年度

国庫支出金	障害者医療費国庫負担金返還金	28,840,223円
県支出金	障害者自立支援給付費等県負担金返還金	6,287,273円
	障害者自立支援給付費等県補助金返還金 （重度訪問介護等の利用促進にかかる市町支援事業）	28,128,000円

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,495,299	11,622,000	5,811,000			28,062,299	42,832,561

障がい者（児）の日常生活の便宜を図るため、自立生活支援用具等の日常生活用具を給付した。

用具：特殊寝台、特殊便器、入浴補助用具、ストーマ用具など

給付件数　　4,166件

事業名	障害者日常生活支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
88,052,101	21,942,000	10,972,000			55,138,101	87,827,594

日常的に介護を行っている家族の一時的な休息を確保するため、障がい者（児）が日中活動できる場を提供する日中一時支援事業を実施するとともに、障がい者の社会参加を促進するため、自動車改造費等の一部を助成した。また、障がい者の自立生活の推進のため、機能訓練、生活訓練等を行った。

・日中一時支援　　利用者数：343人
・知的障がい者(児）体育レクリエーション事業　　参加者：280人
・声の広報発行事業　12回（毎月発行）
・自動車改造費助成等　20人
・知的障がい者（児）生活能力訓練事業　　参加者：延265人　　訓練回数：6回
・身体障がい者（児）生活能力訓練事業　　参加者：延61人　　訓練回数：3回
・重度身体障がい者生活訓練事業　　参加者：延35人　　訓練回数：7回
・視覚障がい者（児）生活訓練事業　　利用者数：43人　相談回数：43回　訓練回数：532回
・障がい者訪問入浴サービス　　利用者数：7人　延利用回数：552回
・職親委託　　4事業所　　利用者数：5人

事業名	移動支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,303,395	18,465,000	9,232,000			44,606,395	70,194,877

地域における自立生活及び社会参加を促進するため、屋外での単独移動が困難な障がい者（児）に対し、外出のための支援を行った。

利用者数　　384人

事業名	地域活動相談支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,117,994	883,000	442,000			38,792,994	38,070,748

障がい者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障がい者、障がい児の保護者等からの相談に応じ、必要な情報の提供や権利擁護のための必要な援助など総合的な相談支援の提供を行った。

相談支援事業

委託先：社会福祉法人　愛恵会

相談支援員：5人（管理者含む）　　相談件数：2,742件

地域活動支援センター事業

委託先：社会福祉法人　愛恵会

精神デイケア・社会参加活動　延利用者数：309人

事業名	意思疎通支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,590,971	3,346,000	1,672,000		46,604	7,526,367	10,256,639

聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより円滑な生活の支援を行った。また、障がい福祉課に手話通訳ができる職員を3人配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来庁時の手話通訳等を行った。さらに、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるよう技術の向上を図った。

派遣人数：延483人　　派遣時間：延1,273時間20分

うち、設置通訳者通訳人数：延309人　対応時間：延797時間25分

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
319,200	81,000	41,000			197,200	319,200

在宅での生活が困難な身体障がい者に対し、福祉ホームの利用に係る経済的負担を軽減することにより、地域で自立した生活を送るための支援を行った。

利用者数：1人

事業名	障害者総合支援認定審査事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,050,444				1,592,549	8,457,895	9,268,149

松阪市介護給付費等の支給に関する審査会を開催し、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分などの審査判定業務を行った。

審査会委員：19人

審査会開催数：48回　審査件数：655件

事業名	自立支援協議会事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
364,983					364,983	206,384

障がい者への支援体制を整備するため、関係機関、障がい者団体、福祉、医療、教育、雇用に関連する従事者等により構成する自立支援協議会を開催し、相互連携、情報共有を図った。また、松阪市障がい者差別解消支援地域協議会を開催し、障がいを理由とする差別の解消に向け、関係機関の相互連携を図った。

・松阪市障害者地域自立支援協議会
　協議会委員　19人
　協議会全体会議　2回　　個別ワーキングチーム会議等　26回
・松阪・多気地域自立支援連絡協議会　3回
・松阪市障がい者差別解消支援地域協議会
　協議会委員　17人　　協議会会議　1回

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 4障がい者医療費

（単位　円）

事業名	医療費助成事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
409,091,464		177,123,787		281,641	231,686,036	397,509,651

身体障害者手帳1～3級、療育手帳A1・A2・B1、又は判定機関で知的障がいと判定された方のうち知能指数50以下の方、精神障害者保健福祉手帳1級の方に医療費の助成（精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分）を行った。また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

区　　分	65歳未満	（内）未就学児		65歳以上※
		現物給付	一部現物給付	
医療費助成金（証明手数料含）	237,987,108円	14,180円	31,540円	164,804,944円
助成件数	45,821件	11件	22件	58,245件
受給者数の月平均	1,940人	1人	2人	1,925人
年間1人当たりの医療費助成金	122,674円	14,180円	15,770円	85,613円
1件当たりの医療費助成金	5,194円	1,289円	1,434円	2,830円
その他事務経費	6,299,412円			

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者。

(款) 3民生費　　(項) 1社会福祉費　　(目) 5障害者福祉センター費

（単位　円）

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,915,328				922,850	4,992,478	5,493,443

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費：1,464,343円、通信運搬費：220,612円、エレベーター等の保守管理委託料等：2,654,465円、送迎車借上料等：574,410円、給水管漏水修繕料等：568,612円　ほか

貸館業務：231件　延利用者数1,941人

事業名	障害者福祉センター活動事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,124,010	4,319,000	2,159,000		203,564	10,442,446	15,106,902

通所する障がい者の生きがいを高め、社会参加の促進を図るため、創作的活動や社会適応訓練を行った。
また、障がい者の身体機能及び生活能力の維持向上を図るため、機能（回復）訓練を行った。

・障がい者社会参加促進事業　159回　　延利用者数 1,344人
　送迎事業　715回　　延利用者数 1,535人
・障がい者等機能訓練事業　49回　　延利用者数　349人
　送迎事業　142回　　延利用者数　241人

（款）3民生費　　（項）1社会福祉費　　（目）6福祉会館費

（単位　円）

事業名	福祉会館管理運営事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,415,758				900,846	9,514,912	9,705,994

社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体等関係	92回	1,374人
ボランティア関係	661回	9,424人
社会福祉協議会関係	1,876回	9,738人
行政関係	679回	12,680人
その他	25回	331人
計	3,333回	33,547人

（款）3民生費　　（項）1社会福祉費　　（目）7隣保館費　　（単位　円）

事業名	隣保館管理運営事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,936,962		15,783,000		1,602,733	12,551,229	28,423,233

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めた。

隣保館運営委員数（令和8年3月末現在）

第一隣保館　　12人
第二隣保館　　17人
中原文化センター　　10人

運営委員会等の開催状況

会議の名称等	回数等	人数(延)	事業費
第一隣保館運営委員会	4回	32人	224,000円
第一隣保館運営委員視察研修 視察先：東アジア交流ハウス　雨森芳洲庵（滋賀県） 曳山博物館（滋賀県）	R7.8.23	10人	180,450円
第二隣保館運営委員会	3回	41人	287,000円
第二隣保館地区代表者会議	1回	5人	35,000円
第二隣保館運営委員研修 研修内容：投資詐欺、ロマンス詐欺等について	R8.3.13	13人	-
中原文化センター運営委員会	2回	18人	126,000円
中原文化センター運営委員視察研修 視察先：三重県人権センター　そらんぽ四日市	R7.11.22	12人	67,949円
計		131人	920,399円

隣保館利用状況等

施設の名称	利用者数	年間開館日数	一日平均利用者数
第一隣保館	17,112人	242日	70.8人
第二隣保館	9,085人	242日	37.6人
中原文化センター	7,080人	264日	26.9人

決算額内訳

報酬 11,024,756円、職員手当 1,077,730円、共済費 1,409,286円、旅費 55,200円、
需用費 5,280,752円、役務費 364,473円、委託料 6,721,936円、
使用料及び賃借料 3,438,680円、備品購入費 284,149円、負担金、補助及び交付金 280,000円

事業名	隣保館施設整備事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,003,000			14,000,000		3,000	8,855,000

施設利用者や地域住民の利便性及び安全性の向上のため、改修工事を行い、施設の長寿命化を図った。

第一隣保館トイレ改修工事　工事請負費　　14,003,000円
（第一隣保館トイレの洋式化工事等）

事業名	隣保館事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,637,895		3,252,000			3,385,895	6,457,312

市民の社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設として、また、地域に密着したコミュニティセンターとして隣保館が機能するため、地域住民を代表する運営委員と連携し、地域住民の生活や人権に関する課題の解決を図るための事業に取り組んだ。

自立支援に関する事業

（相談事業）

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
法律相談	弁護士による相談	1回	2人	15,000円
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	82回	197人	-
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	3回	4人	-
福祉まるごと相談	福祉まるごと相談室職員による相談	12回	20人	-
計			223人	15,000円

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
法律相談	弁護士による相談	1回	1人	15,000円
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	96回	332人	-
計			333人	15,000円

（健康管理事業）

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	241日	5,217人	-
健康講座	日常の健康管理に関する講座の開設	2回	25人	1,150円
施設見学バスツアー	住民の健康維持と消費者視点の教養向上のため、食品加工施設等の見聞	2回	51人	29,832円
計			5,293人	30,982円

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
健康機器利用	スカイウェル、マッサージ機の利用促進	242日	2,181人	-
計			2,181人	円

（高齢者福祉事業）

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
第二の人生かがやき塾	高齢者の健康管理及び自立支援に資するための講座を開催	3回	29人	-
ふれあい交流会	園児・児童と高齢者の交流により生きがいと健康増進のための交流会	1回	78人	88,670円
ふれあいの集い	定期講座やチェロコンサートにより高齢者の生きがいや一体感を味わう集い	1回	60人	68,782円
計			167人	157,452円

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
介護予防教室	介護予防並びに健康維持などに資するため、包括支援センターの協力で体験型の健康教室を開催し、高齢者の自立を支援	5回	22人	-
シニア交流講座	シニア（65歳以上）対象の体操（スクエアステップ等）を行う、介護予防等の講座	8回	38人	56,000円
計			60人	56,000円

中原文化センター

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
いきいき講座	健康で安心した生活を送ることができるよう、健康への関心の喚起や維持増進を高める講座を実施 ①講話「AEDの使い方と心肺蘇生」 ②講座「マジック教室」 ③講話「ドクターUの健康宅配便」 ④講座「詐欺から身を守ろう」	4回	78人	9,600円
計			78人	9,600円

人権問題に関する啓発及び広報事業

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
人権講演会	園児・保護者等に対して人形劇による人権意識の醸成を図った。	1回	87人	50,000円
絵本の読み聞かせ会	園児に対する言葉の習得や知的好奇心の醸成を図った。	1回	20人	13,805円
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発等の発信を実施（1,350部／月）	12回	16,200部	22,000円
計			107人	85,805円

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信を実施（1,100部／月）	12回	13,200部	8,800円
人権映画上映会	映画を通して、人権意識を高める契機とし、人権の大切さを考える機会を提供 作品名：「スモールフット」	1回	80人	222,000円
懸垂幕による周知	人権問題に対する意識の高揚を図るための懸垂幕を掲出	1回	-	-
計			80人	230,800円

中原文化センター

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
なかはら文化センターだより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信(1,050部／月)	12回	12,600部	142,620円
人権啓発映画会	「母と息子の新たな出発の物語」を通して、人権や家族の絆をめぐる問いについて考える機会を提供した。 作品名「こんにちは、母さん」	1回	145人	226,540円
人権講演会	「いのちのはぐくみ」を通じて、生きることや人権について、親しみやすく、わかりやすい内容で学んだ。 演題　「生きているだけで百点満点！」 ～幸せな大人になろう～ 講師　助産師　林みちこ先生	1回	84人	20,000円
計			229人	389,160円

地域交流事業

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
定期講座	生け花講座	43回	366人	301,000円
	茶道講座	45回	185人	315,000円
	新舞踊講座	44回	152人	308,000円
	ゆかいな中国語	48回	215人	336,000円
	いきいき体操（A・B）	87回	1,739人	609,000円
特別講座	アレンジフラワー教室・クラフト教室	3回	42人	31,000円
地域文化祭	作品展示・模擬店・健康相談等	1回	450人	144,514円
防災訓練	住民等による避難所開設や応急給水訓練等を実施し、防災意識の高揚を図った。	2回	62人	45,200円
計			3,211人	2,089,714円

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
定期講座	編物教室	48回	480人	336,000円
	ピアノ教室	42回	175人	294,000円
	書道教室	48回	263人	336,000円
	洋裁教室	48回	223人	168,000円
落語会	イベントを通じて世代間交流の促進を図ることを目的とする。	1回	80人	170,000円
ふれあい文化祭	隣保館事業で学んだ成果の発表の場を創出すると共に、来場者の交流促進を図ることを目的とする。	1回	223人	7,700円
グラウンドゴルフ大会	イベントを通じて世代間交流の促進を図ることを目的とする。	1回	48人	12,360円
計			1,492人	1,324,060円

中原文化センター

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
定期講座	華道教室	12回	79人	84,000円
	編物教室	12回	43人	84,000円
	英会話教室	12回	97人	84,000円
健康いきがい教室	スマホ・パソコン教室	24回	237人	168,000円
	太極拳教室	24回	190人	168,000円
	心身健康ヨガ教室	24回	266人	168,000円
特別講座（教養講座）	やさしいミニ盆栽と山野草教室	6回	48人	42,000円
	クラフト教室	1回	15人	22,000円
	親子クッキング教室	1回	10人	35,890円
地域文化祭参加	教室・講座受講生の作品展示	1回	－	－
計			985人	855,890円

社会調査及び研究事業

施設の名称	内　容	回数等	人数	事業費
第一隣保館	全国隣保館職員東日本ブロック会研修会【全隣協東日本ブロック会】	1回	1人	12,160円
第一隣保館	全隣協東日本ブロック女性職員研修会【全隣協東日本ブロック会】	1回	1人	43,620円
第一隣保館	2025年度三隣協隣保館職員県外視察研修	1回	1人	17,320円
第二隣保館	全国隣保館職員東日本ブロック会研修会【全隣協東日本ブロック会】	1回	1人	14,480円
第二隣保館	全隣協東日本ブロック女性職員研修会【全隣協東日本ブロック会】	1回	1人	43,620円
中原文化センター	全国隣保館職員東日本ブロック会研修会【全隣協東日本ブロック会】	1回	1人	14,480円
中原文化センター	2025年度三隣協隣保館職員県外視察研修	1回	1人	17,260円
中原文化センター	三重県隣保館連絡協議会「女性職員等研修会」	1回	1人	-
中原文化センター	三重県隣保館連絡協議会「職員等研修会」	1回	1人	-
計			9人	162,940円

教育及び学習に関する事業

第一隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
保育園・土曜クラブ	知育玩具や工場見学、天体観測等を通じて園児児童の豊かな心や生きる力を育成	5回	80人	86,655円
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を促進	11回	219人	-
子ども習字	硬筆、毛筆の習得	46回	695人	322,000円
子ども英語	英語に親しむ	44回	380人	317,009円
人権学習会・鎌中校区こども人権文化フォーラム	鎌田中学校区の小中学校で、児童・生徒を対象に人権問題に対する意識の高揚を図るために開催	9回	681人	183,000円
鎌田中学校区人権・同和教育推進協議会総会・事務局会議	事業実施のための事務局打合せなど	4回	54人	-
計			2,109人	908,664円

第二隣保館

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
集中学習会	児童生徒の学力保障の支援の場として、学校が主体となり放課後に隣保館を利用して学習会を実施	46回	214人	-
学習支援講座	長期休暇期間における児童の学習会を開催	10回	94人	252,000円
計			308人	252,000円

中原文化センター

事業の名称	内　容	回数等	人数（延）	事業費
なかよし会（小学生対象）	レクリエーションやものづくりを通して児童たちの仲間意識を醸成する。	3回	104人	21,112円
ふれあい活動（幼稚園児対象）	幼稚園児とセンター講座生をはじめ地域の方々との交流を深める。	5回	100人	17,630円
計			204人	38,742円

決算額内訳

報償費 5,246,000円、旅費 117,940円、需用費 818,219円、役務費 7,105円、
委託料 27,431円、使用料及び賃借料 376,200円、負担金、補助及び交付金 45,000円

（款）3民生費　　（項）1社会福祉費　　（目）8国民年金事務費

（単位　円）

事業名	国民年金事務事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,791,620	1,785,806			5,814		5,127,956

・ 国民年金窓口相談、資格異動事務

将来の生活の保障である年金を受給できるように年金制度について説明し、被保険者の資格取得等に関する手続き及び保険料の納付方法等に関する手続きの受付を行った。

資格取得	626件	基礎年金番号通知書再交付	25件
再 取 得	1,883件	法免該当・消滅	192件
資格喪失	92件	産前産後期間免除	81件
種別変更	321件	付加保険申込	271件
口座振替	263件	その他	104件
前納申出	159件	計	4,017件

・ 年金請求事務

年金受給についての相談は様々で日本年金機構と連携を取り対応を行った。請求者から提出される書類や添付書類などの点検を行い請求を受付け、書類不備については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	18件	額改定請求書	0件
障害基礎年金	56件	障害給付加算届	2件
死亡一時金	7件	住所変更届	1件
未支給年金	188件	受取機関変更届	19件
年金生活者支援給付金	85件	再交付申請書	0件
死亡届	20件	その他	4件
障害状態確認届	19件	計	419件

・ 免除制度の促進

経済的理由などで納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は重要な役割を占めている。厚生年金から国民年金への移行手続きの際には、免除制度の説明・案内を行い、免除申請を受付した。

申 請 免 除	2,648件	法 定 免 除	1,838件
（全額免除）	(2,329件)	学生納付特例	1,361件
（3／4免除）	(159件)	納付猶予	592件
（1／2免除）	(92件)		
（1／4免除）	(68件)	計	6,439件

・ 年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るために、「広報まつさか」、「松阪市ホームページ」で制度の周知・啓発を行った。窓口ではリーフレット・ポスターを掲示し年金制度の啓発に努め、来庁者に対しては、保険料額・納付方法・免除申請などの案内チラシを渡して制度説明を行い、周知を図った。

（款）3民生費　　（項）1社会福祉費　　（目）9臨時給付費

（単位　円）

事業名	物価高騰対応重点支援給付金事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
543,889,548	505,095,402				38,794,146	2,081,700,171

物価高により厳しい状況にある生活者への支援として、令和6年度に実施した定額減税調整給付金（所得税減税額3万円、住民税減税額1万円を減税しきれないと見込まれる方に対してその差額を1万円単位で支給）が、令和6年分所得税及び定額減税の実績等が確定したのちに、本来給付すべき額と調整給付金との間で差額が生じた方等に対し、定額減税不足額給付を行った。

区分		当初予算額	予算現額	支出額	予算残額
職員手当（時間外勤務手当）		1,012,000円	0円	0円	0円
需用費		1,769,000円	1,262,000円	1,256,765円	5,235円
	消耗品費	449,000円	214,000円	209,565円	4,435円
	印刷製本費	1,320,000円	1,048,000円	1,047,200円	800円
役務費		7,956,000円	3,826,000円	3,818,898円	7,102円
	通信運搬費	5,966,000円	2,236,000円	2,232,429円	3,571円
	手数料	1,990,000円	1,590,000円	1,586,469円	3,531円
委託料（事務支援業務等）		32,482,000円	23,975,000円	23,974,885円	115円
使用料及び賃借料		4,178,000円	99,000円	99,000円	0円
	借上料（コピー機等）	99,000円	99,000円	99,000円	0円
	使用料（給付支援サービス等）	4,079,000円	0円	0円	0円
負担金、補助及び交付金		511,000,000円	514,740,000円	514,740,000円	0円
合計		558,397,000円	543,902,000円	543,889,548円	12,452円

負担金、補助及び交付金の内訳

〇定額減税不足額給付金

実 施 期 間 ： 令和7年7月11日～令和7年10月31日（消印有効）

対 象 人 数 ： 16,768人

給付金支給実施状況

区分	給付人数	給付金額	給付率
定額減税不足額給付金	16,476人	514,740,000円	98.3%

※未支給　対象16,768人 － 給付人数16,476人＝ 292人（1.74%）

未支給の理由として、辞退、未申請や、郵便事情等による未着がある。

郵便事情による未着については、後日調査を行い、関係各課で把握しているものや、転出・転居など確認が取れれば再発送している。

また、未申請の方への対応として、締切1か月前に未申請の方に向けて勧奨通知を送付したり、HPや広報へ締切間近である旨掲載し、申請漏れがないよう周知した。

事業名	社会福祉費国県支出金返還金				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,442,103					31,442,103	―

前年度に概算払いを受けた国庫支出金について、精算により受入超過となった金額について返還を行った。

令和5年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（低所得世帯支援枠）　41,212円

令和6年度物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（給付金・定額減税一体支援枠）　31,400,891円

事業名	物価高騰対応重点支援給付金事業費（繰越分）				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,486,762	29,486,762					340,441,917

物価高により厳しい状況にある生活者への支援として、令和6年度からの繰越事業として令和6年度住民税非課税世帯1世帯あたり3万円と同世帯内で扶養されている18歳以下の児童1人あたり2万円の支給の一部を令和7年度に継続して実施した。（申請締切が令和7年3月31日（消印有効）のため、給付金の支給が令和7年4月1日以降も発生することから、それに伴う事務費、給付金を令和7年度に繰越した。）

※令和6年度予算額：2,340,960,000円
　翌年度（令和7年度）繰越額：115,657,000円

区分		支出額	R7繰越予算額	R7繰越予算残額
役務費		111,124円	712,000円	600,876円
	通信運搬費	34,656円	272,000円	237,344円
	手数料	76,468円	440,000円	363,532円
委託料（事務支援業務等）		14,905,638円	14,945,000円	39,362円
負担金、補助及び交付金		14,470,000円	100,000,000円	85,530,000円
合計		29,486,762円	115,657,000円	86,170,238円

負担金、補助及び交付金の内訳

○令和6年度住民税非課税世帯への給付金およびこども加算

実 施 期 間 ： 令和7年1月29日～令和7年3月31日（消印有効）

対　象　数　： 非課税世帯　19,364世帯

こども加算　2,138人

①給付金支給実施状況（令和7年度繰越分）

区分	給付数	給付金額
令和6年度住民税非課税世帯	445世帯	13,350,000円
〃　こども加算分	56人	1,120,000円
総支給額	－	14,470,000円

※　②給付金支給実施状況（令和6年度現年分）

区分	給付数	給付金額	給付率
令和6年度住民税非課税世帯	18,023世帯	540,690,000円	93.1%
〃　こども加算分	2,049人	40,980,000円	95.8%
総支給額	－	581,670,000円	－

※参考　　令和6年度住民税非課税世帯への給付金およびこども加算　給付額・給付数まとめ

区分	R6年度現年給付済数	R6年度現年給付済額	R7繰越給付数	R7繰越給付金額	総給付数 ①＋②	総給付額 ①＋②	給付率
令和6年度住民税非課税世帯	18,023世帯	540,690,000円	445世帯	13,350,000円	18,468世帯	554,040,000円	95.4%
こども加算分	2,049人	40,980,000円	56人	1,120,000円	2,105人	42,100,000円	98.5%
計	－	581,670,000円	－	14,470,000円	－	596,140,000円	－

※未支給　対象19,364世帯-給付世帯数18,468世帯＝896世帯（4.6%）

未支給の理由として、辞退、未申請や、郵便事情等による未着がある。

郵便事情による未着については、後日調査を行い、関係各課で把握しているものや、転出・転居など確認が取れた場合は再発送している。

また、未申請の方への対応として、締切1か月前に未申請の方に向けて勧奨通知を送付したり、HPや広報へ締切間近である旨掲載し、申請漏れがないよう周知した。

（款）3民生費　　（項）2老人福祉費　　（目）1老人福祉総務費

（単位　円）

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,683,061,269		421,182,201			2,261,879,068	2,605,550,809

広域連合事務費繰出金	71,771,000円
健康診査事業費繰出金	31,108,000円
保険基盤安定制度繰出金	561,576,269円
療養給付費繰出金	1,940,442,000円
市特別会計事務費繰出金	78,164,000円
計	2,683,061,269円

事業名	介護保険事業特別会計繰出金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,924,151,000	81,472,164	40,736,082			2,801,942,754	2,868,832,000

介護給付費繰出金	2,299,770,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業）	47,107,000円
地域支援事業繰出金（介護予防・日常生活支援総合事業以外）	22,962,000円
低所得者保険料軽減繰出金	162,944,000円
職員給与費等繰出金	174,930,000円
事務費繰出金	216,438,000円
計	2,924,151,000円

事業名	介護保険暫定サービス利用者負担助成金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

介護保険の被保険者で、要介護認定等の新規申請後に暫定サービス計画等に基づく介護サービスを利用した方が訪問調査前に死亡した場合において、暫定サービスに対する保険給付に相当する助成を行う事業であるが、対象者はなかった。

事業対象者　0件

事業名	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
231,000					231,000	77,000

家族等から虐待を受けた高齢者を特別養護老人ホーム等で、緊急一時保護する際の費用を負担した。

対象者4人　21日間　（委託料　1日　11,000円）

事業名	老人クラブ活動事業補助金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,608,477		2,299,000			3,309,477	5,730,895

仲間づくりを通して、健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに対して補助を行った。

交付先　松阪市老人クラブ連合会　　1クラブ
　　単位クラブ　　27クラブ

事業名	ホームヘルプ等利用者負担軽減措置事業費				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,614		73,614				86,544

離島等地域の訪問系介護サービスの利用には15%相当の加算があることから、利用者負担の一部を軽減することで当該地域外との均衡を図った。

事業対象となる者の人数 69人

［令和6年度の離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費86,544円を統合］

事業名	介護予防・生活支援サービス事業所等運営支援交付金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
404,000	200,000				204,000	―

エネルギー価格や食料品価格等の物価高騰の影響を受けながらも、サービスを継続して提供している介護予防サービス事業所、高齢者施設等に対し、緊急かつ実効性のある支援を継続するため、運営経費の一部を支援する。令和7年度については2回実施。

交付事業所　介護予防支援事業所　5事業所
第1号通所事業所（緩和型A）3事業所

事業名	長寿者祝事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,108,173					3,108,173	2,647,397

・満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。（対象者　64人・訪問者　43人）
・令和7年9月末時点で満101歳以上の長寿者に記念品と祝状を贈った。（対象者　81人）
・令和7年9月15日（敬老の日）時点で満80歳以上の高齢者に対し市長からのメッセージ入りの長寿祝はがきを送付した。（対象者　17,420人）

事業名	介護サービス事業所等運営支援交付金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,237,000	55,000,000				27,237,000	―

エネルギー価格や食料品価格等の物価高騰の影響を受けながらも、サービスを継続して提供している介護サービス事業所・高齢者施設等に対し、緊急かつ実効性のある支援を継続するため、運営経費の一部を支援した。

入所系事業所	1回目	125件	30,821,000円
	2回目	121件	30,927,000円
小計		246件	61,748,000円
通所系事業所	1回目	99件	7,864,000円
	2回目	102件	8,022,000円
小計		201件	15,886,000円
訪問系事業所	1回目	187件	2,323,000円
	2回目	190件	2,280,000円
小計		377件	4,603,000円
合計		824件	82,237,000円

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
96,189					96,189	104,000

福祉有償運送事業者の更新の登録等に関する協議をはじめ、半期ごとの事業者からの報告に基づく運行状況等の協議に係る運営協議会を開催した。

委員　12人　開催実績　2回
報酬　91,000円（7,000円×13人）、消耗品費　5,189円
協議事項

新規登録　1事業者、更新登録　5事業者、半期ごとの事業者からの報告に基づく運行状況等

事業名	高齢者等活力推進事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,068,095					7,068,095	8,149,962

介護予防・健康増進を目的として活動する団体の活動や、高齢者の社会参画を推進することを目的とした「お元気応援ポイント事業」を実施した。

登録団体数　813 団体（令和8年3月31日現在）

事業名	老人福祉費国県支出金返還金（介護保険課）				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
53,000					53,000	51,000

県支出金	○令和6年度ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金返還金	
	社会福祉法人等による生活困難者に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減措置事業	37,000円
	離島等地域における特別地域加算に係る利用者負担額軽減措置事業	16,000円

事業名	成年後見サポート事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,579,000	500,000				13,079,000	12,659,000

成年後見制度の啓発、利用促進と円滑な制度運用ができる体制づくりのため、令和2年7月より松阪市社会福祉協議会に事業を委託し、松阪市成年後見センターを設置、相談業務、利用支援業務、研修会等を実施した。また、令和5年4月より権利擁護支援として地域連携ネットワークを整備し、協議会を開催した。

地域連携ネットワーク協議会　年2回開催
地域後見サポート事業運営委員会　年6回開催
地域後見サポート事業研修会（令和7年10月5日）松阪市福祉会館　76人参加
成年後見制度　制度説明会　4回
相談内容（件数）認知症158件　精神障がい48件　知的障がい21件　その他19件　計246件
法人後見受任11件（後見5件　保佐5件　補助1件）

事業名	認知症高齢者等個人賠償保険事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
507,912					507,912	523,296

市が個人賠償責任保険に加入し、あらかじめ保険加入登録をしている認知症の人が事故を起こしたときに被害者及び当事者に保険金を給付する。保険料は全額市が負担し、事故による補償額は最高1億円。

保険加入者数　455人　補償実績　0件（令和8年3月31日現在）
契約金額　491,400円（1人2,730円×180人：契約期間終了後に精算有）　ほか
契約期間　令和7年8月1日午後4時から令和8年8月1日午後4時

事業名	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,287,698				2,287,697	1	2,339,910

健康寿命延伸を目的に医療専門職（理学療法士、管理栄養士、歯科衛生士）と連携し、フレイル予防についての指導、集いの場への介入、リスクのある方へ個別での指導を実施した。また健康状態未把握者を訪問し、健康状態確認と地域包括支援センターの周知を行った。

実施圏域　神戸・徳和地区、阿坂・伊勢寺地区、大石・茅広江・射和地区
集いの場への介入　6か所　延36回　参加延人数498人（75歳以上371人）
リスクのある方の個別指導　実人数110人　延人数159人
健康状態未把握者への訪問　10人

事業名	地域介護予防活動支援事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,942,996	2,589,000	1,195,000		4,284,000	874,996	8,600,114

介護予防に関するボランティア等の人材育成に関する研修会を開催した。
また、介護予防に資する多様な地域活動組織を育成するとともに、住民主体の集いの場を支援した。

内容	実施回数	延参加人数
ボランティアの育成（いきサポ・元気アップ）	168回	1,780人
ボランティアの活動支援（いきサポフォロー等）	85回	1,080人

・高齢者ボランティアポイント事業（登録者数）　545人（令和7年度末）
・住民主体型通所サービス事業立ち上げ支援補助　3 か所
　ほほえみ（早馬瀬町）、魚見町元気クラブ（魚見町）、南松ヶ島お元気さん（松ヶ島町）

事業名	生活支援体制整備事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,587,860	9,926,000	4,963,000		6,807,000	7,891,860	27,661,229

住民主体で生活支援の仕組みを作ることを目的に、各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し生活支援サービス担い手養成研修を開催するとともに、地域で活動する団体を紹介する機関紙「すみよしさん」を発行した。
生活支援サービス担い手養成研修　　個人編参加人数28人　　地域編参加人数9人
機関紙（すみよしさん）発行3回

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,900,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,900,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,900,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,900,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,900,000円

ほか

事業名	地域包括支援センター事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
154,663,383	52,574,798	26,287,087		35,651,000	40,150,498	145,964,991

地域包括ケアシステムの中核機関として市内5か所に地域包括支援センターを設置、地域住民の心身の健康維持や生活の安定、保健・福祉・医療の向上、高齢者の権利を守り、虐待防止を図るなど様々な課題解決に向けた取組みを実施した。

地域包括支援センター運営協議会　年3回開催

高齢者実態把握訪問事業（75歳お達者訪問）　639件（実施率55.4%）

地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	30,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	30,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	24,600,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	35,742,343円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	30,500,000円

ほか

事業名	老人福祉費国県支出金返還金（高齢者支援課）				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
576,000					576,000	3,070,000

令和6年度重層的支援体制整備事業にかかる事業費の決算に基づき、国、県から受け入れていた令和6年度負担　金等の精算による経費。確定した事業費をもとに法定負担額を上回ったため、差額を国及び県へ返還した。

国庫支出金

既交付額66,010,940円　　精算後交付額　65,708,940円　返還額　302,000円

県支出金

既交付額32,909,470円　　精算後交付額　32,721,470円　返還額　188,000円

松阪市老人クラブ連合会に支出した補助金のうち、会員数の減少や、事業縮小によるため、県補助金相当分を県に対して返還した。

令和6年度　高齢者地域福祉推進事業費補助金　精算による返還　86,000円

事業名	老人福祉一般経費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,134,793					4,134,793	6,336,605

高齢者福祉に関する一般経費を支出した。

・うきさと憩センターにかかる維持管理経費

電気代　657,517円

修繕費　404,244円　保守管理業務委託　584,980円　ほか

・出前講座や書き方講座などを実施し、松阪市版エンディングノート「もめんノート」の周知を行った。

広告料　年2回　110,000円

印刷・増刷　1,500冊　495,000円

令和7年度配布数　2,436冊

事業名	高齢者在宅福祉支援事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,430,910					16,430,910	―

在宅で暮らす高齢者に対して、安心で豊かな生活の支援のため、在宅生活の継続のためのさまざまな福祉サービスを提供した。

・高齢者生活管理指導短期宿泊事業（154,750円）

基本的な生活習慣が欠如しているために、一時的に擁護する必要がある場合に介護施設等に短期宿泊することにより、生活習慣の改善、支援を行った。

利用者数：2人　利用期間：25日間　6,190円×25日間＝154,750円

・緊急通報装置貸与事業（14,492,780円）

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数　46台　（令和8年3月31日現在の設置台数　360台）

・高齢者在宅生活支援事業費（587,880円）

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

契約6事業所

松阪市シルバー人材センター	135時間	利用延人数	22人
三重県健康福祉生活協同組合	85時間	利用延人数	24人
労働者協同組合ワーカーズコープみえ	24時間	利用延人数	4人
LIFE WORK	31時間	利用延人数	3人
お手伝いサービスつむぎ	9時間	利用延人数	2人

・寝具丸洗乾燥事業費（1,089,000円）

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具の丸洗い乾燥を無料で行った。（1人2枚まで）

業務委託契約　1,089,000円（契約日　令和7年6月9日）
利用者数　211人
利用枚数　408枚（敷布団　104枚、掛布団　187枚、毛布　117枚）
実施日　令和7年8月18日～令和7年9月13日

・訪問理美容サービス事業費（106,500円）

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるように出張理美容のサービスを提供した。なお、技術料は利用者負担とし、出張に係る経費を支出した。

実利用者数　30人
利用回数　71回　（委託料　1回　1,500円）

事業名	日常生活用具給付事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
198,209					198,209	153,749

おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して日常生活用具の給付（原則1品）を行い、在宅生活の継続を支援した。

電磁調理器　17台、火災報知器　1台

事業名	老人ホーム入所措置事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
266,046,964				63,414,354	202,632,610	262,337,522

・環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。
入所者数　9施設　115人（令和8年3月31日現在）

・老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホームの入所措置の要否判定を適切に行った。
開催回数　11回

（款）3民生費　　（項）2老人福祉費　　（目）2老人福祉センター費

（単位　円）

事業名	松寿園管理運営事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,243,502				23,011	12,220,491	12,367,521

60歳以上の高齢者を対象に各種の相談に応じ、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供してきたが、施設の老朽化に伴い、令和7年12月26日をもって閉館した。

年間利用団体数　　252団体
年間利用者数　　2,180人
施設稼働率　　52.2 %

老人福祉センター松寿園運営委員会
運営委員　12人（うち職員2人）　　報酬　7,000円×8人＝56,000円
令和7年6月3日開催

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,376,000				1,211,700	10,164,300	12,688,300

高齢者に対して介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、安心して健康で明るい生活が送れるよう支援した。また施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理者制度を利用して、委託している。

居住事業入居者（1日当たり）：2.76人
交流の場の提供　　利用件数：110件　　利用人数：1,164人

事業名	飯高高齢者生活福祉センター施設整備事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,407,200			5,300,000	400,000	3,707,200	1,856,800

飯高高齢者生活福祉センターにおいて浴槽他改修工事等を行った。

浴槽他改修工事　3,000,800円
浄化槽改修工事設計業務委託　2,440,900円
浄化槽修繕　1,976,700円　ほか

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,160,594				132,850	10,027,744	9,044,460

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための場を提供する施設である飯高老人福祉センターの管理運営を行った。

利用件数：1,256件、利用人数：11,930人

事業名	飯高老人福祉センター施設整備事業費				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,239,600			45,100,000		1,139,600	―

飯高老人福祉センターにおいて外壁改修工事等を行った。

外壁改修工事　45,133,000円

エレベータ修繕　1,106,600円

事業名	老人福祉費国県支出金返還金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
477,747					477,747	510,441

飯南高齢者生活福祉センターを令和6年度より10年間、松阪市社会福祉協議会に有償貸付するため、補助金適正化法の規定に則り、平成2年度建設時に交付されていた老人福祉施設等整備費国県補助金を返還した。

補助金額　69,316,500円（国費46,211,000円、県費23,105,500円）

返還額　477,747円（国費318,498円、県費159,249円）

(款) 3民生費　　(項) 3児童福祉費　　(目) 1児童福祉総務費　　（単位　円）

事業名	児童手当支給事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,096,088,949	2,500,345,778	296,647,110			299,096,061	2,493,237,904

18歳年度末までの児童の養育者に対し、児童手当を支給した。

延支給対象児童数及び支給総額　238,659人　3,094,685,000円

※支給額（児童1人あたりの月額）

3歳未満15,000円、3歳以上高校終了前10,000円、第3子以降一律30,000円

事業名	物価高対応子育て応援手当支給事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
455,350,867	455,350,867					—

物価高の影響を強く受けている子育て世帯を支援するため、0～18歳の児童1人につき20,000円を支給した。

受給者数　13,132人（児童数　22,436人）　支給総額　448,720,000円

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,000				50,000		100,000

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学・中学校進学及び中学校卒業時に祝金を支給した。

中学校卒業者50,000円×1人＝50,000円

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,577,635					10,577,635	5,086,777

令和6年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子育てのための施設等利用給付交付金	6,006,867円
	重層的支援体制整備事業交付金	224,000円
	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金	74,000円
	児童手当交付金	337,334円
	R6年度（R5年度からの繰越分）子ども・子育て支援事業費補助金（児童手当制度改正実施円滑化事業分）	708,000円
県支出金	子育てのための施設等利用給付県負担金	3,003,434円
	重層的支援体制整備事業交付金	224,000円
計		10,577,635円

事業名	子育て支援センター管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,217,493	13,546,000	13,546,000		251,169	10,874,324	32,103,682

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図った。
令和7年度からは、利用者支援事業（基本型）として、子育て支援センターふれんず及び森のくまさんの2か所に子育て支援員を配置し、子育て家庭への相談支援の強化及び地域の関係機関との連絡調整等を実施した。
また、既に土日開所を行っている「げんきっこ」に加え、新たに「森のくまさん」でも土日開所を開始し、当該施設では土日に限り利用者の兄弟姉妹である就園児も利用できるようにするなど、利用しやすい環境の整備を図った。
ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだよりホームページ毎月更新・公私立子育て支援センター合同ポスター年1回）、公立5施設合同企画（講演会1回、親子ビクス1回、音楽会1回、あそぼう会2回、手作りおやつを作る講座1回を開催）、利用者アンケートの実施等を行った。

名 称	場　所	開設年月	利用者数			
				保護者	児童	計
ふれんず	第三小学校内ふれあい会館	H10.5	年間	5,476人	5,598人	11,074人
森のくまさん	旧阪内幼稚園	H16.5	年間	2,480人	2,765人	5,245人
			うち土日	992人	1,249人	2,241人
げんきっこ	三雲南こども園内	H16.4	年間	2,235人	2,181人	4,416人
			うち土日祝	993人	910人	1,903人
かんがるー	飯南ふれあいセンター内	H13.4	年間	1,683人	1,641人	3,324人
やまっこ	やまなみこども園内	H22.4	年間	521人	524人	1,045人
計5施設			年間	12,395人	12,709人	25,104人
			うち土日祝	1,985人	2,159人	4,144人

（参考）R6年度実績　計5施設				
	年間	12,228人	12,811人	25,039人
	うち土日祝	1,008人	970人	1,978人

出張ひろば

名　　称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん（ふれんず・げんきっこ）	6回	櫛田地区市民センター	46人	51人	97人
	1回	神戸地区市民センター			
	1回	機殿地区市民センター			
	1回	西黒部地区市民センター			
	1回	朝見地区市民センター			
にこにこタイム（森のくまさん・かんがるー）	10回	射和地区市民センター	52人	54人	106人
こんにちは赤ちゃん（げんきっこ）	6回	天白公民館	71人	70人	141人
親子であそぼう会（全支援センター）	9回	中川新町地域交流センター	97人	98人	195人
計			266人	273人	539人

合同企画　　参加定員を設けて開催　　1企画30組程度

名　　称	実施日	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
おさんぽ企画 （芝生公園であそぼう）	R7.5.16	道の駅飯高駅 （芝生公園）	14人	14人	28人
このゆびとまれパート.1 （親子ビクス）	R7.6.19	ワークセンター松阪 体育館	11人	11人	22人
子育て支援センターが やってくるよ	R7.6.28	健康センターはるる	47人	54人	101人
ファミリー講座 （手つくりおやつをつくろう）	R7.10.17	飯南公民館　調理室	15人	16人	31人
おさんぽ企画 （ベルファームであそぼう）	R7.11.7	ベルファーム	28人	29人	57人
このゆびとまれパート.2 （ハッピーニューイヤー音楽会）	R8.1.10	健康センターはるる	40人	30人	70人
計			155人	154人	309人

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,200,000	6,400,000	6,400,000			6,400,000	19,200,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにおいて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名　　称	実施主体	開設年月	委託金額（円）	利用者数		
				保護者	児童	計
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400,000	757人	733人	1,490人
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	2,400,000	372人	298人	670人
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17.10	2,400,000	1,271人	1,349人	2,620人
わくわくの森	嬉野保育園	H17.10	2,400,000	989人	991人	1,980人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400,000	1,383人	1,507人	2,890人
いきいきわくわく子育てひろば	久保保育園	H23. 5	2,400,000	305人	320人	625人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,400,000	353人	372人	725人
こどもセンターわかすぎ第三	わかすぎ第三保育園	H29. 4	2,400,000	63人	57人	120人
計8施設			19,200,000	5,493人	5,627人	11,120人

（参考）R6年度実績　計8施設			5,373人	5,604人	10,977人

事業名	育児負担軽減支援事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,438,000					1,438,000	912,000

出産後2年以内の保護者が市内認可外保育施設でこどもの一時預かり利用を支援するため、申請のあった場合、2,000円チケット5枚を配布し、保護者の負担軽減を行った。
・市内認可外保育施設委託数（一時預かり）　4施設
・チケット申込者数 372人
・チケット利用枚数　令和7年4月～6月分　　206枚
　　令和7年7月～令和8年3月分　513枚

事業名	病児・病後児保育事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,989,438	11,803,000	11,803,000		992,000	3,391,438	24,701,310

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあって集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関2施設に委託し、当該児童の一時的な保育を実施した。1施設については、インターネット予約サービス「あずかるこちゃん」を6月より導入した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った（平成23年1月より）。
また、体調不良により保育園での保育の継続が困難となった園児の送迎サービスを利用しての病児・病後児保育を可能とする事業を行った。

委託先	登録児童数			延利用児童数		
	松阪市	広域	計	松阪市	広域利用	計
医療法人　おおはし小児科	86人	3人	89人	95人	7人	102人
医療法人妙光会　安田小児科内科	165人	21人	186人	275人	34人	309人
計	251人	24人	275人	370人	41人	411人

（参考）R6年度実績　計	288人	22人	310人	380人	21人	401人

送迎事業（松阪市居住者のみ利用可能、令和2年6月から開始）

委託先	登録児童数	延利用児童数
医療法人妙光会　安田小児科内科	3人	0人

事業名	三世代同居・近居支援補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,839,987					5,839,987	6,267,496

市外から転入し、子育て支援を目的として新たに三世代（親世帯・子世帯・孫）で同居・近居するために住宅の取得（新築・購入）またはリフォームを行った費用の一部を補助した。三世代の同居・近居により世代間で子育てを協力することで、子世帯の負担軽減・不安の緩和につながるよう支援を行った。

支給件数 25件　　補助額　5,770,000円
同居（上限30万円）：10件　　近居（上限20万円）：15件

支給内容		支給世帯		支給者の年代						地域別（支給者）				
新築・購入	リフォーム	子世帯	親世帯	20代	30代	40代	50代	60代	70代	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高
17	8	19	6	7	5	7	3	3	0	20	4	1	0	0

転入世帯			転入前住所	
子世帯	親世帯	両世帯	県外	市外
23	1	1	9	16

※　転入者・・・84人（子世帯76人、親世帯1人、両世帯7人）

事業名	一時預かり事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,036,629	3,376,000	4,485,000		323,100	1,852,529	10,353,578

日常生活上の突発的な事情や社会参加、保護者の育児疲れ等により、一時的に家庭での保育が困難となった児童を預かることで、安心して子育てができるよう、病児・病後児保育施設に併設した専用施設や私立幼稚園、松阪市子育て支援センターふれんず内において、一時預かり事業を実施した。

【一般型】

委託先	登録児童数	延利用児童数
医療法人　おおはし小児科 (2,833,000円+1,250円)	39人	128人
医療法人妙光会　安田小児科内科 (1,180,000円)	42人	67人
計	81人	195人

＊令和7年8月末にて終了

委託先（「ふれんず」一時預かり）	委託料	延利用者数
公益社団法人　松阪市シルバー人材センター	1,905,434円	165人

【幼稚園Ⅰ型】　令和7年4月～令和8年3月

委託先	委託料	延利用者数
学校法人めぐみ学園　まつさか幼稚園	3,765,000円	21,233

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,377,516	16,104,000	7,273,516				27,693,085

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、保育を必要とし認定を受けた子どもが認可外保育施設などを利用する場合、3歳以上月額37,000円、3歳未満（住民税非課税世帯に限る）月額42,000円を上限として、申請に基づき保護者に対し支給した。

利用施設	延給付対象児童数	支給額
松阪乳幼稚園	150人	5,502,616円
メープルリーフインターナショナルスクール	238人	8,837,100円
Happy Tree International Preschool	196人	7,302,000円
その他（7施設）	54人	1,735,800円
計（10施設）	638人	23,377,516円

事業名	こども誰でも通園実施事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,481,916	2,888,786			593,130		3,182,650

こども家庭庁では、令和8年度からの全国的な本格実施を見据え、希望する自治体において試行的実施を行った。松阪市は令和6年度に採択を受け、三雲北こども園において県内自治体で唯一実施しており、令和7年度も引き続き同園で実施した。

【事業実施期間】令和7年4月1日から令和8年3月31日
【対象児童】松阪市に住民登録のある0歳6か月～満3歳未満の未就園児
【開所時間】午前9時～午後3時
【実施場所】三雲北こども園　誰でも通園ルーム
【利用定員】1時間あたり　定員4人
【利用料金】こども1人1時間　300円（※世帯状況による減免あり）

	0歳	1歳	2歳	合計
延利用児童数	272人	234人	187人	693人
利用時間総数	950時間	828時間	591時間	2,369時間
実利用児童数	23人	24人	16人	63人
登録児童数	37人	36人	29人	102人

事業名	保育士確保対策事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
151,537	66,000				85,537	146,657

保育園・幼稚園・認定こども園等で保育の仕事をめざす方、興味がある方及び学生（中学生～大学生）を対象とし、「保育施設見学バスツアー」を始めとした様々なイベントを実施するとともに、各イベントについては広報広聴課と連携の上で映像化を行い、ホームページ上などに公開した。また、「こども園の1日」という園の活動を紹介する動画も制作した。

事業名	日付	定員	参加者	備考
保育施設見学バスツアー	8月5日	15人	10人	
	8月7日	15人	10人	
保育のおしごと就職・復職支援研修会	5月25日	－	35人	
保育のおしごと就職相談会	5月25日	－	41人	参加者の内、松阪市の保育施設に就職した人数は16人（私立9人、公立7人）
保育のおしごと体験会	8月21日	4人	4人	飯南たんぽぽこども園
	8月22日	4人	4人	つぼみ保育園
	8月25日	4人	4人	ひまわり保育園
	8月26日	6人	6人	中川こども園
	8月28日	4人	4人	仏教愛護園

事業名	保育士修学支援事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,040,000					12,040,000	11,186,000

保育士確保を目的とし、市内の保育園等で働く未来の保育士を育てるため、養成施設への入学を予定し、保育士をめざす学生に対して、養成校在籍期間一人あたり年60万円（月5万円×12か月）を最長2年間奨学金として貸付する制度を平成29年度に設置し、平成30年度から貸付を開始した。

委託先　社会福祉法人　松阪市社会福祉協議会

貸付の状況
・令和6年度入学（在学2年目）10人
・令和7年度入学（在学1年目）　6人 ※当初7人であったが1人が辞退。
※令和7年度末時点貸付終了者（平成30年度入学～令和5年度入学）65人の卒業時点での進路は、
市内保育士49人　学生4人　その他（辞退者・他職種就職等）12人

令和8年度新規貸付は、令和8年3月16日の松阪市保育士修学資金貸付審査委員会で承認（委員数8人）
申請者数　　10人　貸付予約者　10人

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）2私立保育園費　　（単位　円）

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
180,858,000	7,418,000	38,397,500			135,042,500	170,840,800

私立保育園の運営に必要な経費の一部を補助するとともに保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、勤続報奨金、就職準備金、ワンモアベイビー支援事業、住居手当上乗せ支援事業、保育人材確保事業、ICT化推進事業、保育環境向上事業、紙エプロン･手口ふき定額利用サービス支援事業に対する補助を行った。

交付先　私立保育園17園
私立保育園　利用定員計　2,629人　利用児童数計　2,422人（令和7年10月1日時点）
◎勤続報奨金　　合計 72人　　4,920,000円
・勤続3年（3万円）24人　　・勤続5年（5万円）28人
・勤続10年（10万円）7人　　・勤続15年（15万円）10人
・勤続20年（20万円）3人
◎就職準備金　　市外から転入し市内私立保育園に採用された場合等に対象
R7交付実績　1年目10人（神戸・つくし第二・わかすぎ第二・わかすぎ各1人、若葉・愛育園各3人）
2年目3人（つぼみ1人、わかすぎ2人）
合計 13人　　1,300,000円
◎ワンモアベイビー支援事業（全園）
18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を減免した額が対象
延1,990人分　計9,552,000円
◎住居手当上乗せ支援事業
法人が定める賃貸にかかる住居手当の額に加算して常勤保育士に支給した場合の加算した額が対象
合計 36人　　3,074,000円
◎保育人材確保事業
・保育体制強化事業（神戸・さくら・つぼみ・ひまわり・愛育園・ちいさな）計5,781,000円
保育以外に携わる者の雇用にかかる経費が対象
・保育補助者雇上強化事業（若葉・みどり・つくし・神戸・久保・さくら・山室山
つぼみ・わかすぎ・愛育園）
計26,395,000円　保育士資格を有せず、保育を補助する者の雇用にかかる経費が対象
◎ICT化推進事業
保育士業務負担軽減に必要な機能を備えたシステム導入にかかる経費が対象
計2,234,000円（みどり・久保・つぼみ）

◎保育環境向上事業

私立保育園が保育環境向上のための事業を実施した場合、1,029,000円を上限として補助する。

(1)　保育環境向上事業を実施するためにかかる備品購入・設置費等

(2)　保育環境向上事業を実施するためにかかる消耗品費、役務費、設置委託料等

計10園（若葉・みどり・神戸・さくら・わかすぎ第二・つぼみ・わかすぎ・わかすぎ第三・愛育園・ちいさな）

計10,218,000円

◎紙エプロン・手口ふき定額利用サービス支援事業

0歳児・1歳児に対して、エプロン・手口ふきサービスを導入した場合、その必要経費の半額を補助する。（上限補助金月額500円／児童1人）

延利用者3,815人分　計1,787,000円

各園補助金額

保育園名	補助金額	保育園名	補助金額
松阪仏教愛護園	6,497,800円	わかすぎ第二保育園	7,658,200円
若葉保育園	10,933,400円	つぼみ保育園	12,890,200円
みどり保育園	14,558,600円	ひまわり保育園	5,389,400円
つくし保育園	8,554,400円	わかすぎ保育園	10,863,400円
神戸保育園	16,210,000円	嬉野保育園	7,456,400円
久保保育園	7,911,400円	わかすぎ第三保育園	6,759,200円
さくら保育園	23,231,000円	松阪清泉愛育園	15,078,200円
つくし第二保育園	9,334,200円	ちいさな保育園	4,156,000円
山室山保育園	13,376,200円	計	180,858,000円

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,206,000	4,746,000	2,460,000				6,681,000

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数　7,067人

交付先　　私立保育園　14園

保育園名	延利用児童数	補助金額	保育園名	延利用児童数	補助金額
松阪仏教愛護園	706人	600,000円	山室山保育園	262人	600,000円
若葉保育園	268人	600,000円	わかすぎ第二保育園	52人	600,000円
みどり保育園	309人	600,000円	つぼみ保育園	―	―
つくし保育園	898人	481,000円	ひまわり保育園	18人	72,000円
神戸保育園	196人	600,000円	わかすぎ保育園	1,362人	399,000円
久保保育園	―	―	嬉野保育園	1,263人	600,000円
さくら保育園	882人	600,000円	わかすぎ第三保育園	122人	600,000円
つくし第二保育園	317人	254,000円	松阪清泉愛育園	412人	600,000円
			計	7,067人	7,206,000円

事業名	私立保育園運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,780,236,350	1,575,466,613	640,987,836		218,826,280	344,955,621	2,609,962,260

子ども・子育て支援法附則第6条第1項の規定により、私立保育園に対し、国が定めた保育に通常要する費用の額を支出した。

交付先　私立保育園16園（全園）※園児数は令和7年4月1日時点を参考表記

保育園名	園児数	扶助費	保育園名	園児数	扶助費
松阪仏教愛護園	121人	146,851,740円	山室山保育園	174人	203,904,370円
若葉保育園	140人	190,926,220円	わかすぎ第二保育園	114人	132,653,160円
みどり保育園	152人	197,109,420円	つぼみ保育園	146人	179,803,140円
つくし保育園	140人	163,597,660円	ひまわり保育園	105人	117,829,130円
神戸保育園	205人	236,133,280円	わかすぎ保育園	134人	153,594,460円
久保保育園	87人	114,670,870円	嬉野保育園	126人	144,125,830円
さくら保育園	277人	330,850,970円	わかすぎ第三保育園	112人	127,868,840円
つくし第二保育園	149人	174,340,520円	松阪清泉愛育園	145人	165,976,740円
			計	2,327人	2,780,236,350円

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,996,000					105,996,000	103,512,000

松阪市障がい児保育支援委員会が認定した障がい児に対して専属の加配保育士を配置した私立保育園に対し、経費の一部を補助した。

対象保育士数　35人　対象児童数　59人

交付先　私立保育園　15園

保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額	保育園名	対象児童数	対象保育士数	補助金額
松阪仏教愛護園	3人	1人	2,982,000円	山室山保育園	11人	5人	15,180,000円
若葉保育園	8人	4人	12,144,000円	わかすぎ第二保育園	1人	1人	3,036,000円
みどり保育園	4人	3人	9,108,000円	つぼみ保育園	3人	2人	6,072,000円
つくし保育園	5人	3人	9,108,000円	ひまわり保育園	2人	1人	2,826,000円
神戸保育園	6人	5人	15,180,000円	わかすぎ保育園	2人	1人	3,036,000円
久保保育園	4人	2人	6,072,000円	嬉野保育園	—	—	—
さくら保育園	2人	2人	6,072,000円	わかすぎ第三保育園	2人	1人	3,036,000円
つくし第二保育園	3人	2人	6,072,000円	松阪清泉愛育園	3人	2人	6,072,000円
				計	59人	35人	105,996,000円

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,875,000		6,937,000			6,938,000	13,875,000

低年齢児保育（0・1・2歳児）に対する需要に対応するため、保育士を追加で配置している私立保育園に対し補助した。

対象期間　　4月から9月のうち保育士を追加で配置していた期間
延対象児童数　4,766人（0歳児584人、1歳児1,875人、2歳児2,307人）
交付先　私立保育園13園

保育園名	対象月	補助額	保育園名	対象月	補助額
松阪仏教愛護園	4月～9月	1,125,000円	山室山保育園	4月～9月	1,125,000円
若葉保育園	4月～9月	1,125,000円	わかすぎ第二保育園	―	―
みどり保育園	4月～5月	375,000円	つぼみ保育園	4月～9月	1,125,000円
つくし保育園	4月～9月	1,125,000円	ひまわり保育園	4月～9月	1,125,000円
神戸保育園	4月～9月	1,125,000円	わかすぎ保育園	―	―
久保保育園	4月～9月	1,125,000円	嬉野保育園	4月～9月	1,125,000円
さくら保育園	4月～9月	1,125,000円	わかすぎ第三保育園	―	―
つくし第二保育園	4月～9月	1,125,000円	松阪清泉愛育園	4月～9月	1,125,000円
				計	13,875,000円

事業名	地域型保育給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
54,116,700	25,573,156	8,955,796			19,587,748	52,300,340

子ども・子育て支援法に基づき、小規模保育事業を実施する者等に対し、国が定める費用を公定価格（地域型保育給付費）として支弁した。（令和7年4月～令和8年3月分）

保育園名	延児童数	扶助費
ちいさな保育園	215人	54,116,700円

事業名	私立保育園等運営支援交付金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,935,000	3,400,000				2,535,000	2,404,000

物価高騰が給食費の保護者負担に影響しないよう、私立保育園に対して相当額の支援金を交付した。また、光熱費の高騰が保育サービスの安定的な提供に影響しないよう、相当額の支援金を交付した。

【副食費補助】4月1日時点の副食材料費徴収対象児童数×100円（公定価格と保護者徴収額との差額）×12か月分
【光熱費補助】電気（高圧低圧）3.38円／kWh、電気（特別高圧）1.86円／kWh
都市ガス34.72円／㎥、LPガス1,454.9円／10㎥

保育園名	副食費	光熱費	交付額	保育園名	副食費	光熱費	交付額
松阪仏教愛護園	52,800円	152,000円	204,800円	わかすぎ第二保育園	73,200円	212,000円	285,200円
若葉保育園	70,800円	332,000円	402,800円	つぼみ保育園	98,400円	268,000円	366,400円
みどり保育園	78,000円	197,000円	275,000円	ひまわり保育園	69,600円	213,000円	282,600円
つくし保育園	76,800円	304,000円	380,800円	わかすぎ保育園	78,000円	206,000円	284,000円
神戸保育園	126,000円	383,000円	509,000円	嬉野保育園	84,000円	326,000円	410,000円
久保保育園	42,000円	250,000円	292,000円	わかすぎ第三保育園	67,200円	215,000円	282,200円
さくら保育園	162,000円	483,000円	645,000円	松阪清泉愛育園	74,400円	303,000円	377,400円
つくし第二保育園	97,200円	378,000円	475,200円	ちいさな保育園	該当なし	67,000円	67,000円
山室山保育園	105,600円	290,000円	395,600円	計	1,356,000円	4,579,000円	5,935,000円

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
186,198,981					186,198,981	13,846,000

令和6年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	3,609,000円
	子どものための教育・保育給付交付金	126,047,089円
	（R5繰越）保育対策総合支援事業費補助金	1,100,000円
県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金確定	3,609,000円
	施設型給付費・地域型保育給付費補助金	3,719,664円
	施設型給付費・地域型保育給付費県費負担金	46,686,228円
	保育体制強化事業費補助金	1,145,000円
	保育環境改善事業費補助金（熱中症）	78,000円
	保育環境改善事業費補助金（感染症）	205,000円
計		186,198,981円

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）3公立保育園費

（単位　円）

事業名	保育園・認定こども園管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,067,594,755		3,002,500		260,907,004	803,685,251	1,004,653,720

公立保育園・こども園19園の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

（令和7年4月1日現在）

会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数
正規補充保育士	106人	病休代替保育士	5人	育休代替労務員	0人
産休代替保育士	0人	正規補充労務員	24人	病休代替労務員	0人
育休代替保育士	19人	産休代替労務員	0人	計	154人

（令和7年4月1日現在）

園名	園児数	園名	園児数	園名	園児数
第一保育園	89人	つばな保育園	28人	三雲北こども園	167人
第二保育園	83人	三郷保育園	82人	三雲南こども園	147人
白鳩保育園	69人	駅部田保育園	97人	飯南ひまわりこども園	30人
東保育園	55人	こだま小規模保育事業所	11人	飯南たんぽぽこども園	44人
西保育園	136人	みなみこども園	22人	やまなみこども園	33人
大河内保育園	42人	中川こども園	88人		
春日保育園	179人	豊田こども園	75人		
計（19園）					1,477人

実待機児童の状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和7年3月1日現在	271人	62人	20人	6人	3人	2人	364人
令和8年3月1日現在	295人	44人	17人	2人	1人	1人	360人

保育園職場改善検討会（委員数　6人）

開催日	検討内容	参加者人数
令和7年5月21日	令和7年度の取組について	6人
令和7年7月11日	講演会について検討	4人
令和7年9月29日	研修会反省	6人
令和8年2月10日	令和7年度の振り返り　令和8年度の活動予定について	4人

事業名	保育園広域入園事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,438,790					7,438,790	6,293,580

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他市町の保育園に入園を要したため、当該市町の保育園に入園を委託した。

3市　5園　6人　　3市（津市3人、伊勢市2人、名張市1人）

事業名	保育園・認定こども園施設整備事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,809,793			64,900,000	2,646,000	4,263,793	44,015,356

施設の維持修繕及び備品購入等を行い、保育環境を整備した。

園名	内容	区分	金額
三雲南こども園	電気スチームコンベクションオーブン備品	備品購入費	3,067,900円
三雲北こども園 三雲南こども園	三雲北こども園外1園遊戯室等特定天井改修他工事	工事請負費	64,977,000円
花岡保育園 若草保育園	測量境界確定分筆登記業務手数料	手数料	2,198,801円
三雲南こども園	松阪市立三雲南こども園保育室空調機器取替修繕	修繕料	1,474,000円
花岡保育園 若草保育園	遊具撤去修繕	修繕料	92,092円

事業名	みなみこども園移転改築事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
142,861,400			128,500,000		14,361,400	―

土砂災害警戒区域（急傾斜地）にあるみなみこども園を、幼保連携型認定こども園として南小学校へ移転開設することでこどもの安全安心な保育環境の整備を図った。
令和7年度は設計業務委託・工事請負契約を行い着工した（事業年度R7・R8）。

内容	区分	金額
みなみこども園移転工事（前払金）	工事請負費	132,220,000円
みなみこども園移転工事設計業務委託	委託料	10,641,400円

みなみこども園移転に関する取り組み

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和7年4月18日	みなみこども園保護者	みなみこども園	南小学校再編活性化の方向性について説明・意見聴取	14人
令和7年5月27日	地域住民、保護者、学校関係者	南小学校	大江中学校区再編活性化について説明・意見聴取	51人
令和8年1月29日	大江中学校区学校運営協議会委員	大江中学校	みなみこども園移転工事について説明	16人

事業名	保育園一般経費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,840,806	2,231,000	557,000		60,856	3,991,950	5,760,914

保育行政推進のための一般経費（こども未来課の会計年度任用職員報酬ほか）を支出した。

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）4母子父子福祉費

（単位　円）

事業名	自立支援教育訓練給付金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,568,963	1,568,963					1,023,080

ひとり親家庭の父又は母が、適職に就くために必要な資格や技能を身につけるため、厚生労働大臣指定の教育訓練講座等を受講した場合にその受講費用の一部を助成し、ひとり親家庭の自立を支援した。

支給対象者　8人
（准看護師養成・医療事務講座・理容師養成・介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修・行政書士スピード合格講座・WEBデザイナー総合コース・WEBディベロッパーコース）

事業名	高等職業訓練給付金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,113,500	17,113,500					15,321,000

看護師、准看護師等の専門的な資格を取得するために6か月以上養成機関で修業するひとり親家庭の父又は母に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、高等職業訓練促進給付金を毎月支給し、修業を終えた者に修了支援金を支給した。

・高等職業訓練促進給付金　18人　16,963,500円
（美容師5人、看護師6人、准看護師1人、精神保健福祉士1人、保育士1人、WEBクリエーター1人、WEBディベロッパー1人、社会福祉士1人、WEBデザイナー1人）
・高等職業訓練修了支援給付金　4人　150,000円（課税世帯25,000円×2人、非課税世帯50,000円×2人）

事業名	児童扶養手当支給事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
694,050,151	228,883,166				465,166,985	679,874,361

ひとり親家庭の父または母に対し、生活の安定と自立を助けるため、年6回（5月・7月・9月・11月・1月・3月）児童扶養手当を支給した。

支給総額　690,775,580円
支給月額　（全部支給）対象児童1人目46,690円
（一部支給）対象児童1人目46,680円～11,010円
※本人又は扶養義務者の所得により、全部支給、一部支給、支給停止の区分を決定
令和8年3月末現在
受給資格者数　1,387人（全部支給683人、一部支給486人、支給停止218人）
支給対象児童数　1,805人（支給停止対象者を除く）

事業名	ファミリーサポートセンター利用支援補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
306,160					306,160	150,330

ひとり親家庭等の仕事と育児の両立や子育ての負担軽減を目的として、まつさかファミリーサポートセンターを利用しやすくするために利用料の補助をした。補助対象世帯は、ひとり親世帯・低所得世帯・ダブルケア世帯・障がい児（者）世帯・多胎児世帯・多子世帯・産後ケア世帯とした。（補助率：利用料の50%）

補助件数　18件（障がい者世帯1件、障がい児世帯4件、ひとり親世帯9件、多子世帯4件）
延利用日数 623日（保育施設への送迎など）

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,427,000					4,427,000	5,824,000

令和6年度の実績による精算で返還金が発生したため、国へ返還を行った。

国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金（自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練促進給付金）	4,427,000円

事業名	母子寡婦福祉会活動補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
415,000					415,000	715,000

母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助するとともに、会員募集などのPRに協力することにより、母子及び父子並びに寡婦の家庭が抱える課題の軽減等に取組んだ。

交付先　松阪市母子寡婦福祉会　415,000円

事業名	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,000					35,000	37,300

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、各種福祉資金の貸付に係る事務を行った。

申請取扱件数　6件（修学資金2件・就学支度資金4件）

事業名	養育費確保事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
434,010	234,010			200,000		418,362

養育費の対象児童を扶養しているひとり親を対象に、養育費の取り決めに要する経費のうち公正証書の作成や調停の申し立てなどの債務名義取得にかかる費用を補助した。

補助件数 31件（公正証書30件、調停・審判1件）（上限3万円）　414,210円　ほか

市内在住の養育費の対象児童を扶養し、かつ債務名義を取得しているひとり親を対象に、保証会社との養育費保証契約の締結にかかる費用のうち初回の保証料相当額の補助を行うため計上したが、申請者がいなかった。（上限5万円）

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）5こども医療費

（単位　円）

事業名	医療費助成事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
635,776,551		192,253,894		512,287	443,010,370	587,048,270

18歳になった最初の3月31日までのこどもを対象（所得制限なし）に医療費の助成を行った。
また、未就学児に対して現物給付・一部現物給付を実施した。

区　　分	合計	（内）未就学児	
		現物給付	一部現物給付
医療費助成金（証明手数料含）	608,174,305円	47,697,099円	110,695,960円
助成件数	270,970件	25,027件	57,422件
受給者数の月平均	20,296人	1,796人	4,133人
年間1人当たりの医療費助成金	29,965円	26,557円	26,783円
1件当たりの医療費助成金	2,244円	1,906円	1,928円
その他事務経費	27,602,246円		

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）6一人親家庭等医療費　　（単位　円）

事業名	医療費助成事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
102,835,337		49,458,599		72,702	53,304,036	103,044,268

母子・父子家庭の18歳になった最初の3月31日までのこどもと母または父（父母のいないこども、重度障がいの父または母を持つこどもを含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。また、未就学児に対して現物給付を実施した。

区　　分	合計	（内）未就学児
		現物給付
医療費助成金（証明手数料含）	99,355,650円	6,204,030円
助成件数	39,233件	3,703件
受給者数の月平均	3,066人	281人
年間1人当たりの医療費助成金	32,406円	22,078円
1件当たりの医療費助成金	2,532円	1,675円
その他事務経費	3,479,687円	

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）7児童センター費　　（単位　円）

事業名	児童センター管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,959,153				31,395	8,927,758	7,869,755

子どもたちが健全な遊びを通じて健康を増進し、豊かな情操を養うことを目的として、児童等が自由に遊び、仲間とふれあいながら楽しく過ごせるよう施設の管理運営を行った。

利用状況

区分	就学前	小学生	中学生	保護者	計
延利用者数	185人	2,633人	1,164人	340人	4,322人

年間開館日数　290日　　1日平均利用者数　14.9人

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）8児童発達支援費　　（単位　円）

事業名	障害児通所支援事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,303,073,463	670,956,500	335,478,250			296,638,713	1,122,012,198

障がい児の自立を促進するため、日常生活における基本的な動作訓練、集団生活への適応訓練、生活能力向上のために必要な訓練などの支援を行った。

	＜利用者数＞	＜利用日数／人年＞	＜給付費＞	
・児童発達支援	443人	46日	257,567,925円	
・放課後等デイサービス	691人	130日	981,452,859円	
・保育所等訪問支援	61人	4日	3,891,265円	
・居宅訪問型児童発達支援	2人	18日	752,773円	
・障害児相談支援	1,045人	－	51,307,574円	
・高額障害児通所給付費	25人	－	387,536円	ほか

事業名	障害児福祉手当等給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,900,310	14,006,182				4,894,128	19,479,600

日常生活において常時介護を必要とする重度障がい児に対して障害児福祉手当を支給した。

障害児福祉手当　　月額：16,100円　受給者数：115人

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,709,664					61,709,664	―

令和6年度

国庫支出金	障害児入所給付費等国庫負担金返還金	41,139,776円
県支出金	障害児通所給付費等県負担金返還金	20,569,888円

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）9子ども発達総合支援センター費　　（単位　円）

事業名	子ども発達総合支援センター管理運営事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,198,257				62,435,440	7,762,817	71,151,523

心身の発達に心配がある又は障がいのある子どもが、地域で途切れない支援を受けながら安心した暮らしを実現するための支援を行った。健康福祉部・教育委員会及び医療分野並びに関係機関との連携のもと、子どもへの基本的な日常生活動作の体得、社会適応などのための療育・訓練を行うとともに、保護者及び家族に対する子育て及び就園就学に向けた専門的な知識・技術による相談支援等を行った。

1．児童福祉法に基づく障害福祉サービス等

［通所支援］

年間開所日数　：242日

年間利用児童数：延5,942人

【内訳】児童発達支援　延4,894人、放課後等デイサービス　延1,048人

一 日 平 均　：24.6人

（定員：児童発達支援　40人／日　放課後等デイサービス　15人／日）

登 録 児 童 数：215人（令和8年3月31日現在）

【内訳】児童発達支援：146人、放課後等デイサービス：69人

専門職員（会計年度任用職員を含む）：

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、公認心理師、保育士、児童指導員、児童発達支援管理責任者、看護師

内　容：集団療育、専門職員による療育・訓練（機能訓練・言語訓練等）の提供等

・児童発達支援　延4,894人

【内訳】集団療育　延2,866人、理学療法　延556人、作業療法　延592人、言語療法 延808人、臨床心理（相談・検査等）延72人

・放課後等デイサービス　延1,048人

【内訳】理学療法　延404人、作業療法　延269人、言語療法　延360人、臨床心理（相談・検査等）延15人

［保育所等訪問支援］

年間利用児童数：延84人

登 録 児 童 数：39人（令和8年3月31日現在）

内　容：集団生活に適応するために必要な専門的な支援等を目的に子ども発達総合支援センター専門職員が幼稚園・保育園・認定こども園・小中学校等へ訪問し、支援を提供するもの

［障害児相談支援］

年間開所日数：242日

年間利用者数：延556人

登 録 児 童 数：177人（令和8年3月31日現在）

内　容：障害児支援利用計画の作成、障害児通所支援の利用状況の検証、給付決定等に係る申請の勧奨、
　　モニタリング、サービス事業者との連絡調整等

２．その他の事業

［いんくるコミュ事業］

全てのこどもたちがともに育ち、暮らしていく地域共生社会（インクルーシブ・コミュニティ）をめざし、レクリエーションを通じて、発達に心配のあるまたは障がいのあるこどもやその保護者と地域住民（フレンド）が交流する場を各住民自治協議会と共催で提供した。

住自協名		徳和	花岡	米ノ庄
開催日		令和7年7月24日(木)	令和7年7月31日(木)	令和7年8月21日(木)
内容		・ミュージックセラピー ・ボッチャ	ニュースポーツ	・和太鼓 ・バケツ太鼓
参加人数	こども	6人	8人	9人
	保護者	2人	3人	4人
	地域フレンド	6人	11人	7人
	外部スタッフ等	2人	2人	10人（米ノ庄小児童含む）

［経営評価事業］

子ども発達総合支援センターの事業の安定と療育・訓練等サービスの良質かつ適正な提供を図るため、通所利用児童の保護者及び外部有識者等で構成する経営評価委員会を開催し、第3期経営計画書に基づき事業の評価・課題整理を行った。

経営評価委員会委員　9人（利用児童保護者1人、障がい児者団体の代表者1人、地域関係者1人、
児童福祉関係者1人、学識経験者1人、中小企業診断士1人、市関係部局職員3人）

経営評価委員会の開催（計画に基づく評価・検証）2回

	開催日	内　　容	出席人数
第1回	令和7年6月26日	経営評価シートの評価・検証等	8人
第2回	令和7年11月7日	サービス提供自己評価結果等の評価・検証等	8人

事業名	子ども発達総合支援センター施設整備事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,064,900					11,064,900	11,101,200

子ども発達総合支援センター施設の維持整備を図るため、木質外壁等保護塗装及び部分張替え等を実施した。

工 事 名：子ども発達総合支援センター木部改修工事（第3期）

工　　期：令和7年9月9日（着手）～令和7年12月15日（完成）

契 約 額：（当初）10,831,700円　（変更後）11,064,900円

工事内容：木外壁の塗装・部分張替え、木製ルーバーをアルミ製への取替え

事業名	育ちサポート推進事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,775,500				47,278	15,728,222	11,037,764

子どもたちが安心して成長できる、また子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援及び障がいのある子どもの就園や就学に関して、教育委員会と健康福祉部において連携を図るなど、発達障がいを含む全ての障がいのある子どもへの早期からの一貫した支援を行った。

相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内　容
相談件数	2,794回	特別支援学級在籍の子ども以外に通常学級在籍の子どもの相談が多く、また主訴も複数にわたるケースも多くあった。
面接（来所）相談	747回	来所による相談
巡回・訪問相談	951回	要請に応じ相談員・職員を学校・園に派遣
電話相談	1,096回	電話相談から来所につながるケースが多くあった。
発達検査	556回	WISC-Ⅴや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察・実態把握	2,231人	1歳3歳児健診　420人、保育園等　355人、小中学校　1,456人
ケース会議（関係者会議）	84回	学校や保育園等、また三重県立子ども心身発達医療センター等の関係機関と協議を行い、個々のケースを検討し今後の支援へつなぐことができた。
特別支援教育アドバイス		学校・保育園等における支援の体制整備と「個別の教育支援計画」の作成・活用推進、個々の子どもの支援に関する助言を行った。
延学校・保育園等訪問回数	181回	育ちネットワーク相談95回、学校生活アシスタント訪問47回
延指導・観察助言回数	345回	アドバイザー（2人）が面接、訪問、電話相談を行った。
教育支援対象幼児児童	241人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定等の支援を行った。
保育支援対象乳幼児	202人	障がいのある子どもの保育園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行った。
関係機関ネットワーク会議（実務担当者会議）	50回	関係機関の実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の共有を図った。
研修会講師等	18回	校内研修会、教職員研修、保育研修等の団体研修において職員を講師として派遣した。

（款）3民生費　　（項）3児童福祉費　　（目）10こども家庭支援費

（単位　円）

事業名	こども家庭センター運営事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,632,986	5,285,000	1,321,000		21,105	5,881	6,418,570

こども家庭センターに気軽に相談できるよう「はるるコンシェルジュ」として看護師（またはそれに準じる有資格者）を配置し、初期対応や健康チェックのサポートなどを行い、利用しやすく相談しやすい環境づくりを行った。また通訳を配置することで、こども家庭センターの運営を円滑に行うことが出来た。

はるるコンシェルジュ

活動日数　242日

通訳

活動日数　43日

幼児健診：20回　訪問：27回　ケース対応：47回 文書の翻訳：3回

事業名	家庭児童相談事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,174,723	9,456,000	2,523,000		58,782	136,941	14,020,709

身体上・精神上の障がいに関する相談・虐待相談・教育相談などの様々な家庭問題について、庁内各課や児童相談所・女性相談支援センター・警察署など外部の関係機関と連携して対応し、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談の種類		件数
養護相談	児童虐待相談（※）	201
	その他の相談	60
保健相談		0
障がい相談		1
非行相談	ぐ犯行為等相談	3
	触法行為等相談	3
育成相談		24
その他の相談（関係機関からの情報提供等）		47
計		339

→

（※）児童虐待相談の内訳	件数
身体的虐待	80
性的虐待	3
心理的虐待	87
保護の怠慢（ネグレクト）	31
計	201

（参考）令和6年度実績

（※）児童虐待相談の内訳	件数
身体的虐待	82
性的虐待	4
心理的虐待	90
保護の怠慢（ネグレクト）	76
計	252

まつさかスク・スク子育てメール相談

小学校や中学校に通うこどもの保護者や乳幼児を子育て中の方が、育児などに関する困り事・悩みをメールやコミュニケーションアプリ「LINE」により気軽に相談できる窓口を設置し相談対応した。

相談件数　LINE　0件　　メール　0件

［令和6年度の親子関係形成支援事業費300,000円を統合］

事業名	子育て世帯訪問支援事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,569,098	771,000	771,000			27,098	2,601,185

児童相談所・医療機関などの関係機関からの情報によって特に養育支援が必要と判断した家庭に、子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

育児・家事援助

延訪問回数　125回（1回につき2人派遣）

利用世帯数　5世帯

事業委託先　特定非営利活動法人　三重県子どもNPOサポートセンター

事業名	子育て支援ショートステイ事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
245,400	114,675	114,675		16,050		975,600

家庭環境等から児童の養育が一時的に困難となったとき、または母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要なときに、対象者を児童養護施設や母子生活支援施設に一時的に養育委託又は保護委託し、安全確保と生活問題等の解決に向けた支援を行った。

6世帯9人 延34日間利用

事業名	女性保護事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,766,475	1,916,000				1,850,475	27,214

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて配偶者からの暴力の被害者である女性（暴力被害女性）の保護を図り、また困難な問題を抱える女性への支援に関する法律に基づいて保護を必要とする女性の転落を未然に防止し、保護更生を図るための啓発活動を行うとともに、女性相談支援センター及び警察署と連携して暴力被害女性や保護を必要とする女性の相談支援に応じ、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

相談主訴別件数　（単位　件）

		来所	電話	訪問	その他	計	実人数
人間関係	夫等	212	61	63	3	339	117人
	こども	5	11	3	1	20	12人
	親族	11	1	6	0	18	7人
	その他	12	17	0	2	31	22人
経済関係		12	11	0	0	23	13人
医療関係		29	18	4	2	53	27人
住居問題		0	0	0	0	0	0人
帰住先なし		0	0	0	0	0	0人
計		281	119	76	8	484	198人

弁護士相談

弁護士資格を有する市職員が、離婚・DV・児童虐待に関する相談に同席し、専門窓口を案内するほか、法的なアドバイスを行った。（無料、予約制）

申込件数 50件、相談件数 42件（2回／月）

事業名	母子生活支援施設入所事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,759,774	2,175,678	1,087,839			1,496,257	9,848,850

配偶者がいない女性又はこれに準ずる事情にある女性及びその者の監護すべき児童が、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設で保護をした。また、自立支援のため施設との連携により就労指導を行った。

令和8年3月末日現在入所中　0施設 0世帯 0人　（年度中増減：入所 0世帯、退所 2世帯）

事業名	助産施設入所事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,172,730	409,570	204,785			558,375	2,649,138

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設で出産することにより母子の安全を確保した。

助産施設入所者数 4人　（済生会松阪総合病院3人・三重中央医療センター1人）

事業名	要保護児童対策事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
814,927	556,000	139,000			119,927	636,838

児童の養育や虐待等の問題に対し、未然防止・迅速・的確に対応するため関係機関との連携を図り、市民の意識向上のための啓発活動を行った。
また、マルトリートメント（避けるべき子育て）について、幼稚園、保育園、小中学校等へポスターの掲示とリーフレットの配布や、妊娠届出時全ての妊婦に配布する冊子「子育てガイド＆たまひよプラン」内に掲載し、子育て世帯への周知を図った。

松阪市児童支援連絡協議会（M.CAP）　代表者会議

児童虐待の予防及び防止、早期発見及び早期対応並びに児童の健全な成長を図る取組を円滑に推進することを目的として、各機関の代表者で構成する会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
1回	令和7年5月23日	令和6年度活動報告及び相談業務の実績報告について 令和7年度活動予定について	34人

松阪市児童支援連絡協議会（M.CAP）　実務者会議

要保護児童について児童相談所、松阪警察署、市関係機関等で定期的な情報交換を行い、児童虐待をはじめとした、さまざまなケース対応や再発防止、終結等の検討を行うことを目的とする会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
1回	令和7年7月4日	要保護児童についての情報交換、対応についての検討など	22人
2回	令和7年11月21日	要保護児童についての情報交換、対応についての検討など	21人
3回	令和8年3月6日	要保護児童についての情報交換、対応についての検討など	21人

松阪市児童支援連絡協議会（M.CAP）　事務局会議

定期的な情報交換や、協議会の活動方針などの策定を行うことを目的とし、実際に活動する実務者で構成する会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
第1回	令和7年4月23日	令和6年度実績報告について・活動報告活動予定について 情報交換	17人
第2回	令和8年2月25日	代表者会議の振り返りについて・事例検討 情報交換	15人

松阪市児童支援連絡協議会（M.CAP）　個別ケース会議

個別の要保護児童・要支援児童について、具体的な支援の内容等を検討することを目的とし、直接関わりを有している担当者や今後関わりを有する可能性がある関係機関等の担当者で構成する会議。

開催回数	開催日	会議内容	参加人数
40回	年間　随時	個別の児童に対する具体的な支援内容等を検討	延404人

啓発活動

期間	啓発	内容
7月	児童虐待に関する研修会の開催	MCAP関係職員等向けの研修会を実施。＊57人参加
11月	啓発物品の配布（7回） 職員名札用リボン配付 懸垂幕の設置	JR松阪駅・氏郷まつり会場等 全職員がオレンジリボンを着用 市役所本庁舎正面に啓発のための懸垂幕設置
	オレンジツリー、バックスクリーンの設置	市役所本庁舎総合案内横、はるる１階に設置
	郵便局への啓発用マグネットシート配付	松阪市と日本郵便株式会社との包括的連携に関する協定により、郵便局の市内配達トラック50台に「児童相談所虐待対応ダイヤル189」啓発用マグネットシートを配付
通年	オレンジリボンの配布	市役所本庁舎総合案内、健康福祉部各課及び各振興局地域住民課の窓口にて配布
	出前講座（2回）	児童虐待について

事業名	児童育成支援拠点事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,771,000	4,257,000	4,257,000			4,257,000	6,433,000

養育環境に課題を抱え、家庭や学校に居場所の無い児童等に対し、居場所となる場を開設し、生活習慣の形成や学習のサポート、進路等の相談支援、食事の提供等、包括的な支援の提供を行い、虐待の防止や一時保護解除の際の円満な復帰を図った。本事業を社会福祉法人みどり自由学園が運営する児童家庭支援センター「よいほ」に委託して実施。

延399人利用　　実7人

事業名	子ども・子育て支援推進事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,103,726	42,000				1,061,726	4,149,022

松阪市子ども・子育て会議において、第2期子ども・子育て支援事業計画の点検・評価を行うとともに、松阪市こども計画の一部変更などの審議を行った。
また、積極的にこどもや子育てにやさしい取組をしている事業所を、「松阪市子育てにやさしい事業所」として認定するとともに、認定を受けた事業所の取り組み事例をホームページに掲載し紹介することで、子育てを応援する事業所を増やし、事業所による子育てへの意欲を高めるよう努めた。

松阪市子ども・子育て会議

回数	開催日	会議内容	対象者	参加人数
1回	令和7年7月31日	松阪市こども計画について 松阪市子ども・子育て支援事業計画の点検・評価について　など	委員	19人
2回	令和7年12月18日	松阪市こども計画の一部変更について 乳児等通園支援事業の認可および私立保育園のこども園化について　など	委員	19人

子育てにやさしい事業所認定審査会

回数	開催日	会議内容	対象者	参加人数
1回	令和7年10月28日	申請者の取組内容についての審査および認定	委員	6人

募集期間　　令和7年8月25日～令和7年9月30日
審査会委員数　7人
認定・表彰式　令和7年11月19日
認定事業所　　4事業所
（☆☆☆（ゴールド）3事業所、☆☆（シルバー）1事業所
令和8年3月末時点認定事業所数
（☆☆☆（ゴールド）11事業所、☆☆（シルバー）9事業所、☆（ブロンズ）6事業所）

［令和6年度の子育て応援事業者認定・表彰事業費30,368円を統合］

事業名	ひとり親家庭支援事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
328,070	218,000				110,070	266,809

ひとり親家庭に対する支援等の情報を発信する「松阪市ひとり親家庭支援公式LINE」を運営した。また、離婚を考える父母やひとり親家庭の親などを対象に、離婚時のこどもの気持ちや、こどもとの向き合い方、各種制度について学び考える機会を提供する離婚前後親支援講座を土曜日と平日の2回設定し、オンラインで開催した。

松阪市ひとり親家庭支援公式LINE
登録者数　　812人（令和8年3月31日時点）
配信内容　　児童扶養手当制度について、ひとり親向け支援制度について
こども服リユース、フードパントリー、お米の配布についてのお知らせ
ひとり親家庭向けコラム　など　全40回配信

離婚前後親支援講座　　申込者数　9人

開催日	講座内容	参加人数
令和8年2月7日	『松阪市離婚前後の親支援講座 ～こどもの気持ちと向き合うために考えるべきこと～』 講師：家族のためのADRセンター　小泉道子 ※ZOOMによるオンライン開催	4人
令和8年3月16日		4人

事業名	児童養護施設退所者等支援給付金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000				200,000		―

児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる児童が大学等へ進学の際に安定した生活が送れるよう支援するための支援給付金。令和7年度に要綱改正を行い奨学給付金について措置延長される児童等についても支給対象者に拡充したことにより、1人に奨学給付金を支給した。

・奨学給付金　　1人　　200,000円　　（高田短期大学へ進学、措置延長児童）

※要綱改正内容
・奨学給付金
対象者に措置延長児童および措置日の前日に松阪市に住民登録があった児童を追加
給付金額100,000円を200,000円に増額
・就学支援給付金
対象者に措置日の前日に松阪市に住民登録があった児童を追加

事業名	児童養護施設退所者等奨学基金積立金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,328				15,328		3,724

児童養護施設退所者や里親への委託が解除となる児童が、大学等へ進学の際に安定した生活が送れるよう支援金（一時金）の支給を行う資金とするための基金。

令和7年度末基金現在高　11,922,536円

事業名	支援対象児童等見守り強化事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,338,341	2,261,000			1,000,000	1,077,341	―

児童虐待等のリスクの高まりをふまえ、子育て世代が孤立しないよう支援するため、各種専門機関等も含めたネットワークを駆使しこども等を見守り、必要な支援につなげていくため、特に見守り支援が必要と思われる子育て世帯20世帯を選定し、月1回食品をもって訪問し見守りを行うとともに、必要な支援につなげた。
各世帯への見守り訪問については各地区の福祉まるごと相談室の職員が行い、配送する食品の管理、梱包等は社会福祉法人松阪市社会福祉協議会へ委託した。

【訪問実績】

訪問世帯数　20世帯
訪問期間　令和7年7月～令和8年3月

【対象世帯】

（地区別内訳）

花岡　5世帯
神戸・徳和　4世帯
中央・幸　3世帯
鎌田、三雲　各2世帯
東部、飯南、飯高、阿坂・伊勢寺・鈴の森　各1世帯

（世帯構成）

ひとり親世帯　11世帯（父子　2世帯、母子　9世帯）
二人親世帯　9世帯（うち1世帯は事実婚）

（対象児童）

未就学児　16人、小学生　17人、中学生　10人、高校生　6人

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,946,405					10,946,405	1,320,035

令和6年度

国庫支出金	令和6年度児童入所施設措置費等国庫補助負担金	6,433,603円
	令和6年度子ども・子育て支援交付金	594,000円
	令和6年度母子家庭等対策総合支援事業費補助金	108,000円
県支出金	令和6年度 児童入所施設措置費等県負担金	3,216,802円
	令和6年度 地域子ども・子育て支援等事業費補助金	594,000円

事業名	ファミリーサポートセンター事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,131,250	3,553,000	3,553,000			5,025,250	11,196,000

乳幼児や小学生を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、「こどもの預かりの援助を受けることを希望する者（依頼会員）」と「援助を行うことを希望する者（援助会員）」との相互援助活動に関する連絡・調整・会員の研修を行う「まつさかファミリーサポートセンター」の事業運営を特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンターに委託し、子育てに関する多様なニーズに対応した。また、第2子以降出生世帯、ひとり親世帯および転入世帯に対し、お試し無料利用チケットを配布し、利用を促進した。

会員数　686人（依頼会員数　453人、援助会員数　213人、両方会員数　20人）

活動件数　2,354件

活動内容	件数
保育施設の保育開始前や保育終了後におけるこどもの預かり	144
保育施設等までの送迎	681
放課後児童クラブ開始前や終了後のこどもの預かり	157
放課後児童クラブまでの送迎	835
学校の始業前や放課後のこどもの預かり	30
学校までの送迎	144
○冠婚葬祭や他のこどもの学校行事の際のこどもの預かり	2
○買い物等外出時におけるこどもの預かり	21
上記○2項目に伴う送迎	4
その他（お試し援助など）	4
☆習い事等の場合の送迎	150
☆保育園・幼稚園・学校の休みの時の預かり	6
☆妊娠・出産時の預かり（生後1か月まで）	31
☆保護者等の就職活動の場合の預かり	5
☆保護者等の在宅での就労時などの預かり	56
☆保護者等の病気その他急用の場合の預かり	10
上記☆6項目に伴う送迎	20
◇緊急時の預かり	18
上記◇項目に伴う送迎	36
計	2,354
（参考）令和6年度実績　計	890

お試し無料利用チケット　　配布数：25枚（ひとり親12枚、多子7枚、転入6枚）
利用数：17枚（ひとり親 9枚、多子5枚、転入3枚）

事業名	地域少子化対策重点推進事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
550,539	367,000				183,539	628,707

夫婦で子育てを楽しむため、父親の家事育児に関する知識とスキルアップをめざすとともに、パパ同士のつながりを作るため、「まつさかスマイルパパ講座」を開催し、4講座中3講座以上を受講されたパパ12人を「まつさかスマイルパパ」に認定し表彰した。また、同時にママのリフレッシュを目的とした講座も開催した。第1回講座については、どなたでも参加可能な講演会として開催した。

【第1回】	令和7年8月31日(日) 13時30分～16時			
内容	パパ・ママ共通講座			
	パパ大好きと言われたい ～パパの子育て考えましょう～	14人	パパ大好きと言われたい ～パパの子育て考えましょう～	7人
【第2回】	令和7年9月21日(日) 10時～12時			
内容	パパ講座		ママ講座	
	健康な暮らしのお役立ち 健康お掃除講座	12人	おうちで作れる！ お菓子づくり講座	11人
【第3回】	令和7年10月19日(日) 10時～12時			
内容	パパ講座		ママ講座	
	今日からできる！ こころとからだのふれあい子育て	12人	ココロとカラダを整える！ ヨガ教室	9人
【第4回】	令和7年11月19日(日) 13時30分～16時			
内容	パパ・ママ共通講座			
	夫婦で子育て～こどもの「生きる力」をはぐくむコミュニケーション	12人	夫婦で子育て～こどもの「生きる力」をはぐくむコミュニケーション	8人
延参加者数		50人		35人

「まつさかスマイルパパ」認定者　　12人

☆第1回講演会のみ参加の方　　パパ 6人　ママ 3人

(款) 3民生費　　(項) 4生活保護費　　(目) 1生活保護総務費

（単位　円）

事業名	生活保護受給者就労支援事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,642,098	2,451,717			17,354	1,173,027	3,209,851

事　業　名	事業費	内　容
生活保護受給者就労支援事業	3,642,098円	就労支援相談員を雇用し生活保護受給者に対し就労への意識付けを行い自立助長に努めた。特に稼働能力を有すると思われる被保護者の方に対しては自立支援プログラムにより自立に向けた積極的な就労支援に取り組んだ。 自立支援プログラムによる支援を行った人数　51人（延） 支援により就労開始または増収となった人数　18人（延） うち就労により生活保護廃止となった人数　2人

事業名	嘱託医師報酬				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療検討会での指導助言や医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。

区分	内　容
医療検討会	月1回開催し、年間86ケースについて指導助言を受けた。
医療要否意見書審査	医療要否意見書等について年間7,876件の審査を受けた。（月4回程度） 審査の内訳 ・入院分　757件 ・入院外分　6,568件 ・その他（治療材料、検診料ほか）551件

事業名	生活保護適正実施推進事業費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,935,760	2,932,563				5,003,197	6,901,510

事　業　名	事業費	内　容
精神科嘱託医師の設置に係る経費	337,200円	生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため精神科の嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。 医療要否意見書等について年間331件の審査を受けた。（月2回） ・入院分　157件 ・入院外分　174件
医療情報の活用等に係る経費	4,276,699円	医療扶助オンライン資格確認の活用により被保護者の資格確認の効率化を図った。また、医療機関からの診療報酬明細書（レセプト）の点検強化を図り、請求内容に疑義があるものは支払基金に対し再審査の請求を行った。 ・医療扶助オンライン資格確認通信使用料　65,899円 ・診療報酬明細書等人的点検業務委託　1,016,400円 ・レセプトシステム使用料　2,120,184円 ・健診データ分析サービス使用料　717,816円 ・医療扶助オンライン資格確認データ連携サービス使用料　330,000円 ・医療扶助オンライン資格確認保守事業業務委託料　26,400円
生活保護システムの改修に係る経費	2,266,000円	生活保護法改正に伴う基準改定等及び最高裁判決を踏まえた追加給付事務体制整備として、生活保護システムを改修し、業務の効率化及び適正執行を図った。 ・令和7年度生活扶助基準の見直し対応に係るシステム改修業務委託　1,056,000円 ・被保護者調査の項目変更対応に係るシステム改修業務委託　880,000円 ・最高裁判決を踏まえた追加給付対応に係るシステム改修業務委託　330,000円
訪問調査の充実に係る経費	1,055,861円	生活保護業務専用車両（4台）を配備し、訪問調査の充実を図り、生活保護制度の適正実施に努めた。 ・公用車燃料費　277,721円 ・公用車リース代　778,140円
計	7,935,760円	

事業名	生活保護費国県支出金返還金				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
155,962,702					155,962,702	69,591,175

前年度に交付申請し概算払として受入済の国庫負担金について、事業決算の結果、過収入となった金額について、精算返還を行った。

令和6年度生活扶助費等国庫負担金	93,450,407 円
令和6年度医療扶助等国庫負担金	53,025,406 円
令和6年度介護扶助費等国庫負担金	9,430,125 円
令和6年度生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金	56,764 円

事業名	生活保護一般経費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,273,715	54,137	125,959		21,760	14,071,859	16,198,288

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

社会保障生計調査、家庭の生活実態及び生活意識に関する調査（厚生労働省基幹統計調査）を実施した。

（款）3民生費　　（項）4生活保護費　　（目）2扶助費

（単位　円）

事業名	生活保護扶助費				保護自立支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,671,888,066	2,867,621,618	81,193,509		47,137,473	675,935,466	3,712,815,348

生活保護法に基づき生活に困窮する者に対し困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長するため各種扶助を行った。

扶助費の支給状況（年間）　　（延）

扶助名	費用区分	内　容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用（食費、被服費、光熱水費等）	基準額は、 （1）食費等の個人的費用 （2）光熱水費等の世帯共通費用を合算して算出。 特定の世帯には加算あり（母子加算等）	937,767,044円	21,850人
住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	505,931,808円	20,839人
教育扶助	義務教育を受けるために必要な学用品費等	定められた基準額を支給	10,066,954円	1,093人
介護扶助	介護サービスの費用	費用は介護事業者等へ支払	170,829,207円	7,579人
医療扶助	医療サービスの費用	費用は医療機関等へ支払	1,996,439,241円	22,778人
出産扶助	出産に関する費用	定められた範囲内で実費を支給	13,740円	1人
生業扶助	高校等への就学や就労に必要な技能修得等の費用	定められた範囲内で実費を支給	5,267,618円	316人
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	4,817,366円	26人
施設事務費	施設保護を行う場合の保護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定められている額を施設に支払	38,857,409円	187人
就労自立給付金	就労後の自立を助長するための給付	生活保護脱却前の就労状況に基づき算定された額を給付	697,679円	18人
進学・就職準備給付金	大学等の特定教育訓練施設への入学費用等及び高校生等が安定した職業に就くための就職準備費用	自宅通学及び自宅就労に10万円を給付、自宅外通学及び就労による保護世帯からの自立に30万円を給付	1,200,000円	4人
計			3,671,888,066円	74,691人

生活保護の状況（令和8年3月末）				
区分		今年度末	参考前年	単位
被保護世帯		1,761	1,784	世帯
	うち高齢者	1,065	1,063	世帯
	うち外国籍	69	78	世帯
被保護人員		2,080	2,130	人
	うち外国籍	99	113	人
保護率		13.7	13.8	‰ ※

※‰（パーミル）＝千分率

生活保護開始・廃止の状況（年間）			
区分	今年度	参考前年	単位
保護開始世帯数	204	245	世帯
保護開始人数	247	290	人
保護廃止世帯数	223	241	世帯
保護廃止人数	265	279	人

（款）3民生費　　（項）5災害救助費　　（目）1災害救助費

（単位　円）

事業名	災害弔慰金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し弔慰金を支給する。令和7年度の支給はなし。

事業名	小災害見舞金				健康福祉総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
320,000					320,000	250,000

自然災害ならびに住家火災による被害を受けた方に対して、松阪市災害見舞金支給に関する規則に基づき、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼（壊）	50,000円	0世帯	0円
全焼（壊）	80,000円	4世帯	320,000円
水損	30,000円	0世帯	0円
床上浸水	20,000円	0世帯	0円
入院（30日以上）	20,000円	0人	0円
入院（90日以上）	30,000円	0人	0円
死亡	100,000円	0人	0円
計			320,000円

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）2環境衛生費

（単位　円）

事業名	畜犬登録等事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,039,493				5,039,493		4,583,522

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。

新規登録（鑑札申請）頭数 674頭、死亡届頭数 698頭、再登録（鑑札再交付）頭数 16頭

総登録頭数 9,489頭、狂犬病予防注射済票交付件数 7,754件、狂犬病予防注射済票再交付件数 10件

狂犬病予防接種率 81.72％

令和7年度畜犬システム狂犬病予防注射案内葉書印刷委託　516,907円

狂犬病予防注射案内ハガキ郵送料（1通78.2円（割引率8％）×8,770通）　685,814円　ほか

事業名	行旅死亡人等取扱事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,024,164		602,693		167,175	254,296	1,626,932

行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律に基づき死亡人の取扱を行った。

身元不明の遺体の火葬等　　1件

引取り手のない遺体の火葬等　29件　（うち、後日引き取られた遺骨　2件）

事業名	公衆便所管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,649,283					3,649,283	5,179,606

松阪駅西公衆便所、中町公衆便所を適正に維持管理を行い公衆衛生に貢献した。

松阪駅西公衆便所他3箇所清掃業務委託　1,812,075円

松阪駅西公衆喫煙所外灯修繕　72,700円

中町公衆トイレ防犯カメラ設置修繕（緊急）　394,500円

電気代　117,830円　上下水道代　956,473円

その他消耗品費　295,705円（内（駅西）ピクトサイン5,280円）

事業名	共同簡易飲料水供給施設管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
961,180				127,000	834,180	1,529,000

木梶地区飲料水供給施設ろ過タンク等修繕、市道木梶旧国道線災害復旧工事に伴う給水管修繕等を行った。

木梶地区飲料水供給施設ろ過タンク等修繕　495,000円

市道木梶旧国道線災害復旧工事に伴う給水管修繕　323,400円

その他修繕　2件　142,780円

事業名	犬猫去勢避妊手術費補助金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,297,650					4,297,650	3,600,000

飼育限度を超えた犬及び猫の繁殖を制限し、捨て犬及び捨て猫の防止を図るため、犬猫去勢避妊手術（966件）に要する費用の一部を補助した。補助金の終了は令和8年2月1日。

松阪市犬猫多頭飼育崩壊防止等緊急支援補助金については、16人の申請があり12人を対象とし79匹の避妊手術を行った。最多は18匹のメス猫の避妊手術を実施した。

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	111	98	209	231	273	504	713
嬉野	22	17	39	26	25	51	90
三雲	14	17	31	47	38	85	116
飯南	4	3	7	6	4	10	17
飯高	2	6	8	11	11	22	30
計	153	141	294	321	351	672	966

事業名	保健衛生費国県支出金返還金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,350					36,350	―

「行旅病人及び行旅死亡人取扱規則（昭和62年7月24日三重県規則第43号）」に基づき費用弁償を受けた県支出金1件 36,350円の返還金。

事業名	環境衛生一般経費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,780,918					1,780,918	3,420,194

環境衛生に係る一般事務経費

備品購入費：ファン付き蜂防護服BeeCool（ビークール）×2　379,500 円

カーテン・玄関マット　44,693 円　ほか

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）3浄化槽費

（単位　円）

事業名	浄化槽設置整備事業補助金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,954,000	4,594,000	3,482,000			6,878,000	16,426,000

公共用水域の水質汚濁防止及び生活環境の保全を図る事を目的として、一定区域内において住宅（兼用含む）・共同住宅の単独処理浄化槽やくみ取り便槽の使用を廃し新たに合併処理浄化槽を設置する際の費用の一部を補助した。

合併処理浄化槽情報管理システム保守点検委託　　154,000 円

三重県浄化槽推進協議会　会費　　30,000 円

区分		補助金額(円)	件数(件)	計(円)
設置浄化槽の人槽区分				
	5人槽	332,000	11	3,652,000
	7人槽	414,000	17	7,038,000
	小計		28	10,690,000
単独槽撤去補助		120,000	10	1,200,000
くみ取り便槽撤去補助		90,000	4	360,000
配管費補助		90,000	28	2,520,000
合計				14,770,000

事業名	保健衛生費国県支出金返還金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
599,000					599,000	―

令和6年度循環型社会形成推進交付金の精算に伴う返還金

事業名	下水道事業会計繰出金（公共浄化槽）				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
107,536,000					107,536,000	102,580,000

事務費　58,014,000円　公債費　49,522,000円

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）4環境保全費

（単位　円）

事業名	環境調査事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,021,350					3,021,350	2,328,740

騒音規制法及び振動規制法に基づき指定区域の調査測定を行った。

令和7年度松阪市自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託　825,000円

令和7年度松阪市環境騒音・道路交通振動調査業務委託　477,400円

区　分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
環境騒音調査	環境騒音	9　地点	1回／年	概ね環境基準を満たしていた。
道路交通振動調査	道路交通振動	2　地点	1回／年	概ね環境基準を満たしていた。
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	3　路線 4　地点	1回／年	概ね環境基準を満たしていた。

水質汚濁防止法に基づく県の調査測定を補完し、市域における河川等の水質状況を把握するために調査測定を行った。

令和7年度松阪市河川水質調査業務委託　1,218,800円

区　分	調査項目	調査地点	測定回数	測定結果
河川水質調査	生活環境項目	15地点（14河川）	1回／年	
		①市内を流下する主要な水系		環境基準値を満たしていた。
		②市街地を流下する主要な支川		環境基準値を満たしていた。
		③地域住民による環境保全活動が実施されている河川		環境基準値を満たしていた。

①…「中村川（雲出川）」「櫛田川」「碧川」「三渡川」「阪内川」「金剛川」「中之川」

②…「真盛川」「名古須川」「百々川」「勢々川」

③…「愛宕川」「神道川」「祓川」

調査項目：一般5項目、水生生物保全8項目

人の健康の保護に関する環境基準27項目、要監視27項目を実施

松阪中核工業団地下流「焼橋」上川工業団地下流「真盛橋」天花寺工業団地下流「天花寺橋」については、11月に「PFOS及びPFOA」についても調査を行い基準値内であった。

公害防止協定締結事業場等の排水の調査測定を行った。

区　分	事業場数	測定回数	測定結果
排水調査	1　事業場	2回／年	規制基準を満たしていた。

廃棄物調査（燃え殻・ばいじん・鉱さい等）分析　220,550円

（特別管理一般廃棄物及び特定管理産業廃棄物に係る基準の測定方法による。）

普通騒音計検定及びレベルレコーダ検査（検定）　59,600円　ほか

事業名	環境啓発活動事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,695,617				15,100	1,680,517	2,731,969

環境に関する市民の意識を高めるため、啓発活動を実施した。

・環境月間（6月）の啓発

松阪市みんなでまちをきれいにする条例に規定する公共の場でのごみの持ち帰りやペットのふんの適正処理、生活排水などに関する周知・啓発のためのチラシ・物品を配布

広報6月号へ啓発記事を掲載、庁内モニター広告

・夏期、冬期に節電啓発のために懸垂幕を設置
・広報8月号、1月号へ省エネ等の啓発記事を掲載
・緑のカーテンによる節電、温暖化対策の啓発
①育て方講座の開催　5／24（土）
②緑のカーテン写真作品募集及び市HPでの紹介（9／2公開）
・夏休み親子環境学習会　8／4（月）　ソーラーライト作成
・まつさか環境フェア　10／25（土）
・松阪市企業向けGXセミナー　1／22（木）
・EVトラック試乗会　2／17(火)

動物に対する愛護意識の高揚を図るため、啓発活動を実施した。

・動物愛護週間（9／20～26）の啓発
広報9月号への啓発記事の掲載、ポスター掲示
動物愛護絵画展9／17～9／30　67作品（於：松阪市役所本庁舎1階ロビー）
・狂犬病予防注射の啓発動画の作成
・飼い主のマナー向上のための啓発看板の配付
・飼い主のマナー啓発看板（大縦100枚、大横100枚、小横100枚）　346,500円
・「犬の登録及び及び狂犬病予防注射」啓発パンフレット　215,050円　ほか

事業名	地域好循環創造基金積立金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,716,217				4,716,217		9,412,777

松阪新電力株式会社からの寄付、J－クレジット販売収入等に伴う基金への積立金
令和7年度末基金現在高　52,697,468円

事業名	脱炭素化住宅等促進補助金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,000,000					19,000,000	18,880,000

住宅用の再生エネルギー設備・省エネルギー設備等の導入経費の一部を補助し、市民の脱炭素化の取組を促進し、家庭部門における温室効果ガスの排出量の削減を推進した。

補助の対象となる住宅又は設備	※申請件数	交付決定額
LCCM住宅	0件	0円
ZEH（ネット・ゼロ・エネルギーハウス）	96件	9,600,000円
家庭用蓄電池	108件	4,301,000円
V2H充放電設備	1件	40,000円
家庭用燃料電池（エネファーム）	9件	360,000円
太陽光発電設備同時設置	26件	520,000円
断熱窓	97件	3,859,000円
宅配ボックス	16件	320,000円
合計	353件	19,000,000円

※申請件数の計は延件数

事業名	太陽光発電設備等設置費補助金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,440,000		12,440,000				15,066,000

三重県太陽光発電設備等設置費（個人向け）補助金の交付要綱に基づき、個人所有の太陽光発電設備等に対する設置費用の一部補助を行った。

補助の対象となる設備	※申請件数	交付決定額
太陽光発電設備（県事業）	16件	6,090,000円
家庭用蓄電池（県事業）	16件	6,350,000円
合計	32件	12,440,000円

※申請件数の計は延件数

事業名	環境保全一般経費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,538,239				2,970,000	3,568,239	1,225,164

環境保全に係る一般事務経費

・民間事業所の拡張造成工事に伴う簡易的環境影響評価書に対して環境の保全の見地から三重県知事へ意見書を提出した。

・油吸着材購入　マット状300枚、万国旗状12本、吹流し状2本　181,500 円

・松阪市庁舎駐車場　公用車用EV充電設備設置修繕業務　5,205,200 円　ほか

（款）4衛生費　（項）1保健衛生費　（目）5火葬場墓地費

（単位　円）

事業名	斎場・火葬場管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
89,326,122				34,617,840	54,708,282	91,561,280

篠田山斎場、嬉野斎場、飯南火葬場の運営及び施設の維持管理を行った。

火　葬	（篠田山斎場）	1,781 件		
	（嬉野斎場）	344 件		
	（飯南火葬場）	152 件		
	計	2,277 件		
霊柩搬送	（篠田山斎場）	115 件		
葬祭室貸出	（篠田山斎場）	159 件		
	（嬉野斎場）	26 件		
	計	185 件		
犬猫火葬	（篠田山斎場）	1,411 件（	犬 483 件、	猫他 928 件）
	（嬉野斎場）	369 件（	犬 191 件、	猫他 178 件）
	（飯南火葬場）	56 件（	犬 34 件、	猫他 22 件）
	計	1,836 件（	犬 708 件、	猫他 1,128 件）

事業名	篠田山墓地管理事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,627,174				2,175,064	21,452,110	19,069,764

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	斎場・火葬場施設整備事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,045,120				4,791,000	19,254,120	126,270,100

市内各火葬場の火葬炉設備等の修繕を行った。

篠田山斎場　耐火台車上部取替修繕（5・6号炉）	1,507,000 円
篠田山斎場　火葬炉用オイル給油ポンプ取替修繕	1,298,000 円
篠田山斎場　動物炉修繕	1,364,000 円
篠田山斎場　火葬炉バーナ等修繕（5・6号炉）	3,850,000 円
嬉野斎場（ヒプノス嬉野）自動扉開閉装置取替修繕（事務所前・他2か所）	1,286,120 円
嬉野斎場（ヒプノス嬉野）汚物炉計装機器類更新修繕及び火葬炉設備修繕（2号炉・3号炉）	2,310,000 円
嬉野斎場（ヒプノス嬉野）火葬炉火炉台車入替修繕（2号炉・3号炉）	3,300,000 円
嬉野斎場（ヒプノス嬉野）火葬炉主燃炉再燃炉部分修繕（2号炉・3号炉）	4,290,000 円
飯南火葬場（さくら坂飯南）火葬炉設備修繕	4,840,000 円

事業名	篠田山霊苑施設整備事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,582,300			37,400,000		36,182,300	7,603,200

篠田山霊苑施設の修繕を行った。

第一自由墓地駐車場車止めブロック修繕	98,450 円
篠田山霊苑　外部手すり修繕	86,350 円
篠田山斎場納骨堂屋上サッシ修繕	484,000 円

篠田山霊苑合同墓の設置工事設計業務委託を行った。

合同墓設置工事設計業務委託	880,000 円

篠田山斎場設備の工事を行った。

合同墓設置工事	19,648,200 円
篠田山霊苑市営第四自由墓地再貸出工事	4,074,400 円
篠田山霊苑法面改良工事	5,899,300 円
篠田山斎場納骨堂耐震補強他改修工事	42,411,600 円

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）6予防費

（単位　円）

事業名	食生活改善推進員支援事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
210,522				4,000	206,522	301,855

「食」を通した健康づくり活動を行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識やスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。
また、1年目の会員を対象としたステップアップ講座を開催し、継続した活動を行えるよう支援した。

グループ研修での健康講座	25回	参加延人数	560人
ヘルシークッキング研修会	8回	参加延人数	181人
ステップアップ研修会	1回	参加延人数	7人
リーダー研修会等	5回	参加延人数	53人

事業名	献血推進協議会運営費補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,000					140,000	160,000

松阪市献血推進協議会が行う献血への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及び定期献血等の取組に対して補助した。

内容	実施回数	献血者数
定期献血	13回	856人
イベント献血（氏郷まつり）	1回	56人
各事業所等	72回	1,411人
合計	86回	2,323人

事業名	予防接種事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
446,314,421				1,046	446,313,375	482,405,020

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

乳幼児・児童生徒について、法律に定められた各種予防接種を行った。（定期A類）

主に高齢者を中心とした接種対象者のうち希望者について、個人の発病や重症化を防ぐことを重点とした、法律に定められた各種予防接種を行った。（定期B類）

帯状疱疹ワクチン予防接種を令和7年度より定期B類として実施した。
令和7年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳以上になる方、及び60歳から65歳未満でヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活に障がいを有する方に対し、帯状疱疹重症化予防のため帯状疱疹ワクチン接種を行った。

令和6年度のMRワクチンの偏在により接種対象期間のうちに接種を受けられなかった方がいることから、MR1期、2期、5期の接種を受けられなかった対象者に対し接種対象期間を超えて接種を行う特例措置が令和7年4月1日～令和9年3月31日の2年間特例措置がなされている。令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれでMR1期が未接種の方31人、平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれでMR2期が未接種の方100人に個別勧奨通知を発送した。

平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた日本脳炎の特例対象者の未接種分を実施した。

HPVワクチン接種の積極的勧奨差し控えにより定期接種対象年齢のときに機会をのがした平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性に対して、キャッチアップ接種が令和4年4月1日～令和7年3月31日の3年間行われた。しかし、大幅な需要増により期間中にHPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいることから、キャッチアップ期間に1回でもHPVワクチンを接種し、3回の接種が完了していない方に対し令和7年4月1日～令和8年3月31日までの1年間、経過措置が行われ、対象の方545人に個別勧奨通知を発送した。

接種名	回数名	令和7年度	
		対象者数	接種者数
乳幼児対象			
B型肝炎	1回目	765人	786人
	2回目	765人	790人
	3回目	765人	763人
五種混合＊1	1期1回目	765人	789人
	1期2回目	765人	794人
	1期3回目	765人	800人
	1期追加	866人	655人
四種混合＊1	1期1回目	(765)人	0人
	1期2回目	(765)人	0人
	1期3回目	(765)人	5人
	1期追加	(866)人	317人
三種混合＊1	1期1回目	(765)人	1人
	1期2回目	(765)人	0人
	1期3回目	(765)人	0人
	1期追加	(866)人	2人
ヒブ＊1	1回目	(765)人	0人
	2回目	(765)人	0人
	3回目	(765)人	1人
	追加	(866)人	58人
不活化ポリオ＊1	1回目	(765)人	0人
	2回目	(765)人	0人
	3回目	(765)人	0人
	追加	(866)人	3人
BCG		765人	774人
MR	MR1期	866人	831人
	MR2期	1,052人	960人
水痘	1回目	866人	808人
	2回目	944人	816人
日本脳炎	1期1回目	935人	875人
	1期2回目	935人	866人
	1期追加	1,019人	926人
小児用肺炎球菌	1回目	765人	789人
	2回目	765人	794人
	3回目	765人	801人
	追加	866人	831人
ロタ(5価)＊2	1回目	765人	438人
	2回目	765人	441人
	3回目	765人	446人
ロタ(1価)＊2	1回目	(765)人	347人
	2回目	(765)人	350人
予診のみ		－	1人

接種名	回数名	令和7年度	
		対象者数	接種者数
児童・生徒対象			
日本脳炎	2期	1,299人	1,074人
	特例1期1回目	－	0人
	特例1期2回目	－	0人
	特例1期追加	－	1人
二種混合	2期	1,276人	1,046人
予診のみ		－	1人

風しんの追加的対策に係る抗体検査による・第5期定期接種経過措置		
	対象者数	実施者数
風しん第5期	401人	4人
予診のみ	－	0人

高齢者対象				
高齢者インフル		60～64歳	51人	38人
		65歳～	48,499人	25,422人
高齢者肺炎球菌		60～64歳	51人	1人
		65歳	1,925人	623人
帯状疱疹	不1	60～64歳	3人	0人
	不2			0人
	生			0人
	不1	年度末年齢が、65・70・75・80・85・90・95・100歳以上	10,435人	2,041人
	不2			1,954人
	生			970人

不1・・・不活化ワクチン1回目
不2・・・不活化ワクチン2回目
生・・・生ワクチン

※対象者数は、令和7年10月1日現在の標準的な接種年齢人口から算出しているが、水痘2回目は2歳、MR2期は年長児、日本脳炎2期は小学4年生、二種混合2期は小学6年生の令和7年4月1日現在の人口から算出している。各予防接種において対象年齢に幅があるため、個人の接種の時期によって対象者数を上回る可能性がある。
※遅延理由「長期にわたる療養を必要とする疾病等によるもの」2人3件を含める。
※県外定期接種18人67件を含めない。
＊1　五種混合にかわって四種混合、ヒブ、ポリオこれら複数ワクチンの組み合わせにより接種する場合がある。そのため、四種混合、ヒブ、ポリオの対象者は五種混合の対象者と重複する。
＊2　ロタ（5価）とロタ（1価）の対象者は同一であり、一方を選択し接種する。

HPV（子宮頸がん予防）ワクチン

	学年	学年別人数	令和7年度接種者数		
			1回目	2回目	3回目
定期接種	小学6年生	594人	3人	1人	0人
	中学1年生	679人	89人	42人	5人
	中学2年生	719人	64人	60人	8人
	中学3年生	686人	62人	71人	19人
	高校1年生相当	731人	101人	122人	116人
計		3,409人	319人	296人	148人
	学年	学年別人数	令和7年度接種者数		
			1回目	2回目	3回目
キャッチアップ接種（経過措置）	平成20年度生まれ	716人		39人	59人
	平成19年度生まれ	784人	1人	25人	55人
	平成18年度生まれ	668人		23人	30人
	平成17年度生まれ	705人		19人	36人
	平成16年度生まれ	684人		28人	48人
	平成15年度生まれ	755人		26人	39人
	平成14年度生まれ	724人		18人	46人
	平成13年度生まれ	719人		27人	49人
	平成12年度生まれ	707人		19人	36人
	平成11年度生まれ	719人		7人	10人
	平成10年度生まれ	757人		2人	3人
	平成9年度生まれ	732人		6人	8人
計		8,670人	1人	239人	419人
予診のみ		1人			

※ 4月1日現在の各学年の人数

※県外接種14人15件を含めない。

※遅延理由「長期にわたる療養を必要とする疾病等によるもの」1人1件を含める。

事業名	感染症予防事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
226,538					226,538	195,895

令和6年度に国、県等の備蓄の考え方がガイドラインとして整理されたことから、松阪市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき、備蓄の補充及び管理を行った。

備蓄補充数　　マスク1,000枚、フェイスシールド1,000枚、消毒用エタプロコール50本等

備蓄数

種類	数量
マスク	48,970　枚
グローブ	46,900　枚
ゴーグル	1,975　個
フェイスシールド	1,990　個
ディスポキャップ	580　枚

種類	数量
防護服	4,419 枚
防護服セット	2,123 セット
消毒用エタプロコール等	225 本
トイレ処理セット	300 回分

事業名	予防接種健康被害対策事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,461,792	2,042,391	12,123,684			3,295,717	18,107,486

予防接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。支給対象　6人

医療費　913,710円（支給対象 4人）
医療手当　1,623,800円（支給対象 5人）
障害年金　14,896,282円（支給対象 3人）　ほか

健康被害調査委員会を1回開催した。

事業名	食生活改善推進協議会補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
310,000					310,000	362,000

「食」を通した健康づくり活動を行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

会員数　116人　活動延回数　258回

活動内容：子どもから高齢期の市民を対象とした健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	保健衛生費国県支出金返還金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,387,793					29,387,793	154,631,785

令和6年度（令和5年度からの繰越分）感染症予防事業費国庫補助金（国）（風しんの追加的対策）の実績精算による返還金　4,293,000円

令和6年度新型コロナ定期接種ワクチン確保事業に対する助成事業に対する実績精算による返還金　7,225,150円

令和5年度新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金（国）の実績精算による返還金　2,403,643円

令和5年度新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金の実績精算による返還金　15,466,000円

事業名	骨髄移植ドナー支援事業助成金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,000		70,000			70,000	―

骨髄バンク事業における骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・末梢血幹細胞の提供者への助成を実施、令和7年度は提供者の勤務先事業所からの申請はなかった。
助成者数　1人　助成事業所　0件

事業名	予防接種費用助成金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,532,811				4,000,000	1,532,811	6,106,185

一部の任意の予防接種や県外医療機関での定期接種に対して費用の全部または一部を助成した。

予防接種県外接種費用助成金

里帰り出産や長期入院等で、県外の医療機関において予防接種法における定期接種（A類）を受けた方に対して接種費用を助成した。

助成数　32人82件 1,340,221円

おたふくかぜワクチン接種費用助成金

おたふくかぜの重篤化、合併症の予防のため、任意接種であるおたふくかぜワクチン接種に係る費用の一部を助成した。令和7年度より助成回数を1人1回から2回に拡充した。

対象者　　1歳以上就学前の幼児
助成額　　2,500円（1人2回限り）
助成件数　1,593件（1回目835件、2回目758件）　3,982,500円

麻しん及び風しんワクチン接種費用助成金

麻しん及び風しんワクチンであるMR1期・2期の定期接種未接種者が任意でワクチン接種を行ったときのワクチン接種に係る費用の一部を助成しているが、特例措置（※）がとられたことにより令和7年度は該当者なし。

対象者　　・MR1期の未接種者：生後24か月から年長児となるまでの幼児
　　・MR2期の未接種者：小学1年生に相当する年齢の児童
助成額　　1回7,000円
助成件数　MR1期：0件、MR2期：0件

※令和6年度のMRワクチンの偏在により接種対象期間のうちに接種を受けられなかった方がいることから、MR1期、2期、5期の接種を受けられなかった対象者に対し接種対象期間を超えて接種を行えるよう、令和7年4月1日～令和9年3月31日の2年間特例措置がなされている。

風しんワクチン接種費用助成金

妊婦への感染及び胎児の先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を希望している女性や妊婦の同居者等に対し、ワクチン接種に係る費用の一部を助成した。

対象者　　①妊娠を希望する女性で風しん抗体価が低い人
　　②風しんの抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居者で、風しんの抗体価が低い人
助成額　　接種費用の2分の1（上限5,000円）
助成件数　54件（対象者　①46件、②8件）　210,090円

特別の理由による任意予防接種費用助成金

骨髄移植等によって「接種済みの定期接種の効果が期待できない」と医師に判断された方に対して、定期接種として接種したワクチンの再接種に係る費用を助成しているが、令和7年度の申請はなかった。

対象者　　骨髄移植手術等の理由により、「接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できない」と医師に判断された方（20歳に達するまでの間の接種）
助成額　　定期接種（A類）に係る委託単価を上限
助成件数　0人0件

［令和6年度のおたふくかぜワクチン接種費用助成金2,265,000円、麻しん及び風しんワクチン接種費用助成金119,000円、風しんワクチン接種費用助成金195,278円、特別の理由による任意予防接種費用助成金11,715円を統合］

事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,263,102				14,367	36,248,735	88,066,699

新型コロナウイルス感染症が重症化する割合が65歳以上の高齢者等で高いことをふまえ、高齢者等を対象にワクチン接種を医療機関に委託実施し、新型コロナウイルス感染症によるまん延防止及び重症化予防を図った。新型コロナウイルスワクチンの特例臨時接種は令和6年3月31日で終了し、令和6年度からは予防接種法第5条第1項に基づき、定期接種（B類）として実施した。

接種期間	令和7年10月1日～令和8年2月28日
委託料	15,600円／1件
自己負担	5,000円（但し、生活保護受給者は無料）

	対象者数	接種者数
60歳～64歳※1	51人※2	12人
65歳以上	48,499人	2,924人

※1　心臓、じん臓または呼吸器の機能に自己の身辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障がいを有する方、およびヒト免疫不全ウイルス（HIV)により免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいを有する方

※2　心臓、じん臓または呼吸器の機能障害およびヒト免疫不全ウイルス（HIV)による免疫の機能障害による障がい者手帳1級の交付者数

事業名	予防一般経費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,748,229				34,342	8,713,887	8,202,109

予防接種事業・健康づくり事業等の推進に係る一般事務経費、地域医療連携のため、認定審査会や保育園、学校等への医師推薦や講演会への講師派遣等

保健師の知識向上や管内保健衛生対策、事業連携を強化するため、関連団体へ加入した。

加入団体：三重県市町保健師協議会、松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会
三重県安全運転管理協議会

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）7母子保健費

（単位　円）

事業名	保健衛生費国県支出金返還金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,855,079					7,855,079	29,976,441

令和6年度子ども子育て支援交付金の実績精算による返還金　100,000円
令和6年度出産・子育て応援交付金の実績精算による返還金　4,767,000円
令和6年度母子保健衛生費国庫補助金の実績精算による返還金　1,378,000円
令和6年度母子保健衛生費国庫補助金（令和5年度からの繰越分）の実績精算による返還金　318,000円
令和2年度未熟児養育医療費等国庫負担金の実績精算による返還金　53円
令和6年度地域子ども・子育て支援事業費補助金の実績精算による返還金　100,000円
令和6年度三重県出産・子育て応援交付金の実績精算による返還金　1,192,000円
令和2年度三重県養育医療給付事業等負担金の実績精算による返還金　26円

事業名	母子保健事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
113,510,816	12,331,000	3,691,000		10,800	97,478,016	108,066,374

母子保健法等に基づく母子の健康管理事業、子育て支援事業に係る経費。こども家庭センターを拠点に妊娠を希望する方、妊娠から出産・子育て期まで切れ目なく支援する松阪版ネウボラを推進した。

ネウボラ会議の開催

母子保健コーディネーターを中心に、支援方法や方向性・関係機関連携等を母子保健担当チームで進捗管理をし、支援の妥当性について検討した。

開催回数36回（はるる会場24回、嬉野会場12回）

母子保健コーディネーター　22人

子育てコンシェルジュ（各事業に配置）

健康センターはるる等で開催する子育て教室、新米ママ教室、離乳食教室等の場に保育士を配置し、こどもへの声かけや遊び方など助言を行った。

活動回数　106回

母子健康手帳の交付

妊娠の届出時等に交付した。　　妊娠届出数　814件　　発行数　850件

健康相談（妊産婦）

母子健康手帳交付時等に実施した。　相談実人数　　妊婦　814人　産婦　236 人

プレママ教室

子育てをしていく仲間づくりができるよう対象を妊婦とし、助産師･歯科衛生士・管理栄養士による講話と参加者同士の交流を図った。外出しなくても参加できるよう、オンラインを同時開催とし、気軽に参加できるような体制とした。

開催回数　4回　　参加人数　21人（内オンライン参加人数 3人）

パパママ教室

【生活体験編】

夫婦で参加することにより、家族で赤ちゃんのいる生活の見通しを持つことができるよう、保健師による講話と体験実習（沐浴･着替え･調乳･抱っこ･妊婦ジャケットでの妊娠模擬体験）を実施した。

開催回数　12回　　参加人数　311人

【一緒に子育て編】

夫婦で協力して育児をする意識を高めるため、父親向けの講話や助産師による夫婦で行うマタニティストレッチやマッサージの紹介を実施した。

開催回数　4回　　参加人数　66人

妊婦一般健康診査（全14回）

母子健康手帳交付時に「妊婦一般健康診査依頼票（助成回数14回）」を発行し、委託医療機関等での受診を勧奨した。

健診項目

1回：基本的な妊婦健康診査（問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査）
妊娠初期血液検査（血液型、血算、血糖、HIV抗体、B型肝炎抗原、C型肝炎抗体、梅毒、風疹抗体）、子宮頸がん検診（細胞診）、超音波検査

2～5・7・9～10・12～14回：基本的な妊婦健康診査

6回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査
血液検査（血算、血糖、HTLV-1抗体）、 性器クラミジア検査

8回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査

11回：基本的な妊婦健康診査、血液検査（血算）
B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査、超音波検査

受診実人数　　1,244人

医療機関からの指示　31人(延)

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	815人	818人	805人	789人	771人	779人	753人	737人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	715人	655人	730人	529人	339人	183人	延 9,418人	

※妊婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

妊婦歯科健康診査（全1回）

妊娠期に歯科健診を受診し口腔ケア方法を学び、母子の歯と口腔の健康の保持につながるよう、委託歯科医療機関での受診を勧奨した。

受診実人数　365人（44.8%）

産婦健康診査（全2回）

産後うつの予防や妊産婦の自死予防、新生児への虐待予防等を図るため、産後2週間から1か月の産婦に対し、委託医療機関等での受診を勧奨した。

健診項目

1～2回：問診（生活環境、授乳状況、育児不安、精神疾患の既往歴、服薬歴等）
診察（子宮復古状況、悪露、乳房の状態等）
体重・血圧測定、尿検査（蛋白・糖）
エジンバラ産後うつ病質問票（EPDS）、2項目質問票

受診実人数　803人

医療機関からの指示　70人（延）

回数	1回	2回	計
受診者数	761人	760人	延1,521人

※産婦健診県外受診費助成金助成人数は含めない。

産後ケア事業

産後ケアを必要とする産婦（産後1年未満）を対象に、出産後の母子へ宿泊型、通所型、訪問型の3つの支援形態にて、一定期間、委託産科医療機関等において必要な支援を提供し、安心して子育てできる支援体制を確保した。産後ケア事業を円滑に進めるため、妊産婦、産科医療機関等との調整を行った。

産後ケア利用実人数：188人

	利用件数	延利用日数	実人数
宿泊型	108件	282日	80人
通所型	126件	159日	78人
訪問型	71件	162日	67人

産前・産後サポート事業

支援を必要とする妊婦・産婦（産後1年未満）の、妊娠・出産、子育てに関する悩み等に対して、不安や悩みを傾聴し、相談支援（寄り添い）を実施。事業は特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンターに委託した。

利用実人数	7人
利用延回数	37回
申請件数	36件

訪問指導（妊産婦）

妊産婦に対し、保健師・助産師・管理栄養士・看護師が家庭訪問にて保健指導を実施した。

妊婦　52人（延58人）、産婦　824人（延967人）

訪問指導（新生児、未熟児、乳幼児）

生後28日未満の新生児や未熟児及び乳幼児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供、保健指導を行った。

産科医療機関から、114件の退院連絡票の指示連絡があり、訪問等で支援し、連携を行った。

区分		訪問人数	延人数
4か月未満乳児		789人	890人
	（再掲）未熟児	67人	79人
	（再掲）新生児生後28日未満	90人	102人
4か月以上1歳未満乳児		35人	77人
	（再掲）4か月以上5か月未満児	3人	10人
幼児		147人	247人
小学生以上		4人	5人

※上記とは別に他市町に依頼し27人訪問実施

※上記とは別に他市町からの依頼を受け29人訪問実施

専門的相談支援（養育支援訪問）

養育の支援の必要があると判断した家庭に対して、保健師等による具体的な育児に関する技術的支援を行う養育支援訪問を実施した。

延訪問回数　494回

乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場　7会場　　実施回数　80回

相談者実人数　457人　　相談者延人数　1,709人

こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導を実施した。

実施会場　4会場　　実施回数　20回

相談者実人数　64人　　相談者延人数　68人

こども栄養相談

離乳食や幼児食に関する不安などを解消し、発育に応じた離乳食・幼児食が進められるよう管理栄養士による栄養相談を実施した。

実施会場　5会場　　実施回数　57回

相談者実人数　92人　　相談者延人数　157人

電話相談

母子の健康や育児に関する電話相談を実施した。

相談件数　2,662件

オンライン母子健康相談

相談件数　0件

オンライン相談は3件の申し込みがあったが、申し込み後連絡を取ったところ、来所相談や電話相談での対応となったため、オンライン相談の件数としては0件であった。

健康教育

こどもの発達段階に応じた育児、健康的な生活習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設け、こどもや保護者の健康づくりを支援した。

区分	対象者等	開催回数	参加延人数 （再掲こども）
新米ママ教室	第1子の生後2～3か月の乳児と母	17回	178 (89)
離乳食教室ごっくんコース（前期）	4～6か月の乳児と保護者	18回	398 (185)
離乳食教室もぐもぐコース（後期）	7～12か月の児と保護者	12回	228 (111)
子育て教室	乳幼児と保護者	70回	1,860 (922)
はるる遊ぼうDAY	乳幼児、学童と保護者	10回	929 (469)
各地区乳幼児健康教育	子育て支援センターや各地区市民センター等で対象年齢に応じて実施	24回	345 (177)
関係機関等への健康教育		4回	92 (0)
計		155回	4,030 (1,953)

多胎児支援

ふたごちゃん・みつごちゃんサロン

多胎児を妊娠中の妊婦とその家族、未就学の多胎児家庭を対象に、多胎児特有の悩みや情報交換ができる場を設け、多胎児家庭同士の交流を実施した。令和7年度から特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンターに委託した。

実施回数　4回　参加延人数　118人

参加実人数　大人33人（妊婦5人含む）、こども42人（ふたご18組　きょうだい6人）

先輩ママ訪問

妊娠期から乳児期の多胎児家庭に対し、多胎児育児経験者（ピアサポーター）が訪問し、個々の家庭に即した相談支援を実施した。

利用回数　5回（実利用人数4人）

多胎妊産婦等サポーター事業

支援を必要とする多胎児を妊娠中の妊婦及び3歳未満の多胎児を育児中の家庭に対し、妊娠・出産、子育てに関する悩みや不安を傾聴し、相談支援（寄り添い）を実施。育児疲れ等の状況を把握し、継続した支援につなげた。
事業は産後ドゥーラ及び特定非営利活動法人松阪子どもNPOセンターに委託した。

利用実人数	7組
利用延回数	20回

子育て応援スタンプラリー（健康福祉総務課・こども家庭センター・こども未来課連携事業）

松阪ナビのデジタルスタンプラリー機能を活用し、「福祉まるごと相談室」の周知をはじめ、子育て支援センターの利用やこども家庭センター等で実施する乳幼児の相談、教室への参加を促すことを目的とし、対象の地域子育て支援拠点等でポイントを貯めた方に、特典として育児用品等のプレゼントを進呈した。

令和7年9月1日～令和7年12月26日
「子育て中の教室・相談」スタンプ取得数：261
「子育て支援センター・幼稚園の未就園児教室」スタンプ取得数：308
プレゼント進呈数：218

事業名	乳幼児健康診査事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,656,755	1,680,000				25,976,755	25,934,154

1か月児、4か月児、10か月児の乳児一般健康診査、1歳6か月児と3歳児の健康診査を実施。発育、発達の節目の重要な時期に健診を行い、要治療・要経過観察児の早期発見、早期治療につなげる。

乳児一般健康診査（1か月児、4か月児、10か月児）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区 分	対象者数	受診者数	受診率	受 診 結 果		医療機関からの指示
				異常なし	要観察等	
1か月児	790人	703人	89.0 %	640人	63人	23人
4か月児	801人	792人	98.9 %	686人	106人	47人
10か月児	787人	758人	96.3 %	628人	130人	36人

1歳6か月児健康診査

1歳6か月児に対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。
健診内容：問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等

回数　16回　対象者数　880人、受診者数　873人、受診率　99.2%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要経過観察等	
小児科	742人	130人	1人
歯科	531人	341人	1人
精神発達	641人	232人	0人

3歳児健康診査

3歳児に対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。健診の結果、精密検査の必要な児に対しては精密健康診査受診票を発行した。
健診内容：問診、屈折検査、尿検査、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等

回数　17回　対象者数　930人　受診者数　922人　受診率　99.1%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要経過観察等	
小児科	799人	122人	1人
歯　科	566人	355人	1人
精神発達	753人	169人	0人
耳鼻科	909人	13人	0人
眼　科	813人	109人	0人

精密検査

	受診者数
小児科	6人
精神発達	42人
耳鼻科	0人
眼　科	55人

乳幼児健診で要経過観察となった児について、地区担当保健師から個別フォロー、コアラ教室、幼児相談、関係機関への連携など様々な形での継続支援を行った。

コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区　分	実施回数	対象登録児数	参加延人数		
			児	兄弟姉妹	保護者
小クラス	10回	14人	94人	0人	96人
大クラス	11回	16人	45人	10人	48人
計	21回	30人	139人	10人	144人

ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数　12回　　相談者延人数　48人

幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に心理相談員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数　109回　　相談者延人数　370人

事業名	まつさかすくすく応援パッケージ事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
110,317,245	103,040,000	5,677,000		33,906	1,566,339	98,222,109

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近な相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援（妊娠届出時面談・ぴよママ面談(妊婦面談）・赤ちゃん訪問時面談）と、経済的支援（国の出産・子育て応援給付金　たまごギフト 5万円、ひよこギフト 5万円）を一体的に実施。令和7年4月以降認定分からは、出産・子育て応援給付金が法定化されたことに伴い、子ども・子育て支援法において「妊婦のための支援給付」として実施し、病院で胎児心拍を確認したことをもって妊婦支援給付認定にかかる「妊娠」と定義し、妊娠に着目した支給となったため、流産や死産、人工妊娠中絶をされた場合でも給付対象となった。

出産子育て応援給付金［たまごギフト・ひよこギフト］（経済的支援）

支給額　　出産応援ギフト（妊婦に50,000円）

子育て応援ギフト（新生児1人当たり50,000円）

支給総額　6,600,000円、支給数132人

ギフト名	ギフト金額	支給数	支給額
出産応援	50,000円	1	50,000円
子育て応援	50,000円	131	6,550,000円
計		132	6,600,000円

＊出産応援ギフト支給対象は妊娠届出時面談を受けた妊婦、子育て応援ギフトの支給対象は赤ちゃん訪問時面談を受けた養育者。

妊婦のための支援給付金

支給額　　妊婦支援給付金 1回目（妊婦に50,000円）

妊婦支援給付金 2回目（胎児1人当たり50,000円）

妊婦支援給付金 1・2回目（妊婦に50,000円＋胎児1人当たり50,000円）

※妊娠届出前の流産・死産の場合

支給総額　90,550,000円、支給数1,668人

ギフトの種類	ギフト金額	支給数	支給額
妊婦支援給付金(1回目)	50,000円	821	41,050,000円
妊婦支援給付金(2回目)	50,000円	707	35,350,000円
妊婦支援給付金(1・2回目)	100,000円	137	13,700,000円
妊婦支援給付金(1・2回目)	150,000円	3	450,000円
計		1,668	90,550,000円

伴走型相談支援事業

妊娠届出時面談：814人
ぴよママ面談（妊婦面談）：アンケート回収557人（アンケート発送768人、回収率72.5%）
電話面談223人、所内面談48人、訪問面談43人
赤ちゃん訪問時面談：793人(赤ちゃん訪問時面談790人＋所内面談3人)

子育てガイド&たまひよプランの作成

こども家庭センターの主な業務に、サポートプランの作成がある。松阪市では妊娠期から出産・子育てまでの見通しを立てられるよう、母子保健サービスや子育てに関する諸制度・情報をまとめた「子育てガイド」と、妊娠期・子育て期の計画を記入できる「たまひよプラン」をまとめた「子育てガイド&たまひよプラン」を紙媒体で作成し妊娠届出時面談で交付し、ホームページに掲載している。
令和6年4月1日より妊娠届出時面談では「たまひよプラン（妊娠期）」を保健師と妊婦が立案・手交、赤ちゃん訪問では「たまひよプラン（子育て期）」を保健師等と産婦・保護者が立案・手交した。そのうち、より手厚い支援や関係者の調整等が必要と判断した妊婦・乳児には、サポートプランとして継続的なサポート内容を立案し切れ目ない相談支援へとつなげた。

たまひよプラン手交数（妊娠期）860件（セルフプラン644件、サポートプラン216件）
たまひよプラン手交数（子育て期）766件（セルフプラン588件、サポートプラン178件）

乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。

乳児家庭全戸訪問者数790人（訪問率　99.0%）

事業名	不妊治療費・不育症治療費助成金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,009,689		6,504,844			6,504,845	7,963,061

特定不妊治療費（先進医療）助成事業

保険診療と併用して実施した医療保険適用外の先進医療にかかる費用の一部助成を行った。
助成額　　先進医療にかかる費用の70%（上限5万円）
助成件数　146件

特定不妊治療費助成回数追加事業

特定不妊治療の保険適用の上限回数が終了した夫婦に対し費用の一部助成を行った。
助成額　　1回の治療につき30万円（但しC及びFの治療については、17万5千円）
助成件数　15件

PGT-Aを含む特定不妊治療費助成事業

PGT-Aを含む特定不妊治療（保険適用外）を実施した夫婦に対し費用の一部助成を行った。
助成額　　1回の治療につき30万円（但しC及びFの治療については、17万5千円）
助成件数　6件

不育治療費助成事業

夫婦が受けた不育症の治療及びその治療のための検査に係る費用の一部助成を行った。
助成額　　1年度あたり1回、1つの治療期間における助成対象費用に対し上限10万円助成
助成件数　12件

［令和6年度不育症治療費助成金　1,135,497円を統合］

事業名	妊婦一般健康診査県外受診費助成金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,040,771					1,040,771	1,411,400

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部助成を行った。

受診費助成実人数　32人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診延数	2人	4人	4人	6人	5人	4人	7人	8人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診延数	15人	23人	25人	21人	19人	10人	153人	

事業名	未熟児養育医療給付事業費				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,810,579	5,915,000	2,369,869		2,525,710		16,041,377

出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために、医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の未熟児に対して指定養育医療機関における医療費の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数　48人（給付件数　104件）

事業名	1か月児健康診査受診費助成金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
626,667	420,000				206,667	3,642,188

委託医療機関外において1か月児健康診査を受診した乳児に対する健康診査に係る費用の全部または一部を助成した。

助成額　　上限6,000円／回（児1人につき1回まで）
助成申請件数　147件

事業名	産婦健康診査県外受診費助成金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
214,480	165,000				49,480	236,460

里帰り出産等により、県外の産科医療機関等で産婦健診を受診した産婦に対し、健診に係る費用の全部または一部を助成した。

受診費助成実人数　28人

回数	1回	2回	計
受診延数	23人	27人	50人

事業名	新生児聴覚スクリーニング検査費用助成金				こども家庭センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,969,331					1,969,331	1,960,300

出産後、新生児期に初めて行う聴覚検査にかかる費用の全部または一部を助成した。

助成額　　上限3,000円／回（新生児1人につき1回）
助成申請件数　643件

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）8健康増進費

（単位　円）

事業名	健康づくり推進事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,894,375	1,122,000			1,612,000	160,375	2,523,372

令和6年3月に策定した「第3次松阪市健康づくり計画」（令和6年度～令和11年度）を広く市民に周知し理解を深め、市民の主体的な健康づくり活動を支援し、健康なまちづくりを推進した。

（1）第3次松阪市健康づくり計画の推進

健康寿命の延伸に向けて、「健康づくりの推進と生活習慣病の予防と重症化予防」の取組を行った。市の現状をデータ分析し、結果に基づいた生活習慣病の予防、改善の取組を「健康応援プロジェクト～血管を守ろう～」として、講座やイベントとして展開した。
市民の生涯にわたる主体的な健康づくり、地域の力を生かした健康なまちづくりを総合的かつ計画的に推進することを目的とし、健康づくり推進協議会を開催した。個人や家庭だけにとどまらず、地域や市ぐるみの取組として推進した。

第3次松阪市健康づくり計画冊子増刷
　ダイジェスト版　1,000部

松阪市健康づくり推進協議会の開催　1回
市民の健康の保持及び推進を図り、健康づくりの施策を体系的かつ総合的に審議し、保健予防事業の推進に向けた協議を行った。
　委員数　9人、顧問　1人

（2）第2次松阪市歯と口腔の健康づくり基本計画の推進
松阪市歯と口腔の健康づくり推進協議会の開催　1回
市民の歯と口腔の健康づくり推進のための施策等を審議し、歯科保健事業の推進に向けた協議を行った。
委員数　15人、アドバイザー　1人

（3）フッ化物洗口事業の実施

施設種別	実施数	実施率
教育・保育施設	48園 （幼稚園14園・保育園26園・認定こども園8園）	100%
小学校	36校	100%
中学校	9校	81.8%

R7新規実施校・・・中学校4校

（4）健康づくり嬉野Uの会による健康づくり活動　会員数39人
健康づくり嬉野Uの会へ委託し、医師による健康講座、幼児への食育の推進や健康体操等の運動を推進した。
健康づくり活動：健康フェスタ1回253人、ドクターUの健康宅配便7回158人
食育部会活動27回327人、その他活動（定例会等）10回98人

事業名	健康教育事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,688,745		613,000		2,117,900	1,957,845	3,788,969

生活習慣病予防や重症化予防、健康づくりについての正しい知識の普及や健康意識の醸成を図るため健康教育を実施した。健康センターはるるや各地域振興局を拠点とした事業のほか、住民自治協議会、各団体の実状や要望に応じ、健康教育を実施した。

１．イベント

（１）健康フェステイバル2025

健康に関する関係諸団体が連携して市民の健康意識の向上を図るための催しを開催した。

開催日：令和7年9月7日　　参加人数　約3,500人

（２）歯と口腔のまつり（コンクール部門）

よい歯の園児・児童・生徒のコンクール、親と子のよい歯のコンクール、歯・口腔の健康に関する図画・ポスターコンクール、歯っぴいライフコンクールを実施した。

開催日：令和7年6月1日　　参加人数　97人

（３）講演会の開催

①がん検診啓発のための医師講演会

年1回　　参加人数　　31人

②糖尿病予防のための医師講演会・ワークショップ

年1回　　参加人数　　59人

③睡眠講演会

年1回　　参加人数　　62人

（４）ラジオ体操DE健康まつさか　（ラジオ体操講習会）

年1回　　参加人数　98人

（５）カラダ測定会（体組成測定、味覚チェック等）

年2回　　参加人数　　113人

２．健康講座

健康センターはるる等において、保健師、管理栄養士、歯科衛生士等による健康講座を実施した。

（１）運動

①はるる元気朝一体操

毎週火曜日、健康センターはるるにおいて、ラジオ体操を実施

年49回　参加延人数　2,572人

②ファミリーエクササイズ＋10（プラステン）

親子でできる運動の紹介と実習　年5回　　参加延人数　65組131人

内訳：はるる会場：1歳～未就園児と保護者対象　　年4回開催

嬉野会場：6か月～未就園児と保護者対象　年1回開催

③親子で一緒　運動遊び＋10（プラステン）

親子でできる運動の紹介と実習

年中～小2と保護者対象　　年1回　　参加人数　9組19人

④ちょいトレ＋10（プラステン）

自宅で簡単にできる運動の実習

20歳～64歳対象　　年3回　　参加延人数　25人

内訳：はるる会場：年2回開催　　参加人数　16人

嬉野会場　：年1回開催　　参加人数　9人

⑤ダンスエクササイズ

簡単に行えるダンス実技の紹介

20歳～64歳対象　　はるる会場　年1回　参加人数　15人

（２）栄養等

管理栄養士によるテーマに合わせた講話及び調理実習等を実施した。

①今日からできる減塩生活

20歳以上対象　　年6回　　参加人数　117人

②からだ整うバランスごはん教室（栄養バランス）

20歳以上対象　　年6回　　参加人数　118人

③食育推進料理教室「給食を作ろう！」

年長児・小学生と保護者対象　　年4回　　参加人数　35組77人

④生活習慣病予防のための料理教室

年6回　　参加人数　84人

⑤60歳からのいきいきライフ（フレイル予防）　（高齢者支援課と連携）

運動・食事と口腔機能の講話

60歳以上対象　　年2回　　参加人数　45人

⑥歯っぴ～教室

年2回　　参加人数　35人

⑦COPD講座

年1回　　参加人数　36人

（３）はるる健康づくりポイントカード

体操や教室参加が日々の生活のなかで継続性のある取組になるよう、はるる元気朝一体操、健康講座等の初回参加時に、「はるる健康づくりポイントカード」を配布し、参加ごとに1ポイントを付与し、30ポイント、100ポイント貯まった方には景品交換を行った。

ポイントカード配布数：198枚、30ポイント達成者41人、100ポイント達成者：27人

３．ウオーキング

（１）はるる健康ウオーキング　　年12回　参加延人数　403人

（２）いきいき健康ウオーキング　　年7回　参加延人数　601人

（３）ウオーキングサポーターフォローアップ講座　　年１回　参加人数　28人

（４）ウオーキングサポーター養成講座（全3回）　　参加延人数42人、養成講座修了者15人（うち1人は登録せず、登録者数14人）

（５）ウオーキングサポーター活動人数　　年間活動延人数　467人

（６）みえ松阪マラソン2025健康ウオークの部 フィニッシュブースにおける啓発サポ―ター参加人数　9人、健康ウオーク参加人数　1,435人

（７）いきいきウオーキングマップ第3号の増刷（一部改訂）と配布　　発行　1,180部

（８）いきいきウオーキングマップ第4号の増刷と配布　　発行　600部

（９）ウオーキングサポーターおすすめコース3選マップの増刷と配布　　発行　1,800部

（10）～みえ松阪マラソン2025 「健康ウオークの部」応援イベント～
松阪を『歩こっ♪』ウオーキングキャンペーン」　申請者数：45人

４．各地区健康教育

住民自治協議会等から依頼を受けて、健康講座を実施した。

（１）住民自治協議会・公民館での健康講座　　年37回　参加人数　938人

健康づくりお届け便として、地域の健康状況や自身の健康の大切さを知り、健康な生活を送ることを目的に開催

（２）文化祭・まつり等での健康教育　　年21回　参加人数　1,621人

（３）各町・サークル活動等での健康講座　　年64回　参加人数　1,300人

５.行政チャンネルや動画を活用した健康情報の発信

いきいき健康情報、はるるクッキングをケーブルテレビ「行政チャンネル」で毎時5分間リピート放映し、放映終了後も、YouTube「matsusaka.city　松阪市」において継続配信した。

6.食育推進

（1）ヘルシークッキング

食生活改善推進協議会へ委託し、「おいしくバランスよく食べよう」をテーマに健康講座を開催した。

実施回数16回　参加延人数　210人

（2）健康づくり食育推進会議の開催

関係機関（松阪保健所・学校教育課・給食管理課・こども未来課・こども家庭センター・農水振興課・健康づくり課・地域住民課）による会議（1回）を開催し、連携して食育推進事業を推進した。

食育活動に利用できるよう、保育園・認定こども園・幼稚園の5歳児、小学5年生の児童に対し、食育啓発冊子「和食博士になろう！」を2,180部配布した。

7.健康週間・月間における啓発

禁煙週間・世界禁煙デー、アルコール関連問題啓発週間、女性の健康週間、こころの健康週間の機会に啓発を行うとともに個別の相談に対応した。

8．健康カルテによる住民自治協議会への支援

松阪市全域及び住民自治協議会の地区ごとの人口や健診データ等をまとめた健康カルテ・地区カルテを作成し、住民自治協議会の健康づくり活動を支援した。

9．第3次松阪市健康づくり計画　「中学生を対象とした動画による情報発信」

中学校生徒に関心を持っていただきたいテーマについて、動画による情報発信を行うことで、中学生世代への健康づくりを推進した。動画完成後、中学校使用タブレットにアイコンを表示し、アイコンから市ホームページの動画紹介ページのURLへリンクを行った。また行政チャンネルでの放映、市ホームページ上にて動画公開等、広く周知・啓発を行った。

テーマ	出演・監修
がんについての理解及び子宮頸がんワクチン啓発	イワサ小児科 院長・松阪地区医師会 感染症担当理事 岩佐 正さん
中学生ピロリ菌検査啓発	小坂クリニック 副院長・松阪地区医師会 胃がん撲滅委員会 小坂 良さん

松阪市公立中学校　全学年生徒対象にチラシ配布　チラシ印刷　6,000部

事業名	健康相談事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
316,529		198,000			118,529	406,997

各地区健康相談

健康センターはるる・嬉野保健センター・飯南地域振興局・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。加えて、各地区公民館・地区市民センター・ハートフルみくも保健福祉センター・集会所等で相談を行った。

内容	回数	人数
各地区健康相談	40回	1,121人
成人電話相談	81回	122人
来所相談	322回	586人
計	443回	1,829人

訪問指導

訪問指導延件数　8件（実人数　5人）

事業名	健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
301,989,374	5,229,000	6,417,000		53,900,000	236,443,374	303,465,869

健康増進法健康診査

生活保護受給者等の健康診査を実施した。

受診結果　対象者数　1,647人
受診者数　　225人（個別　219人、集団　6人）
（内訳　40歳～74歳　120人、75歳以上　105人）
受診率　　13.7%

メタボリックシンドローム判定（40歳～74歳）

判定区分		メタボリック基準該当	メタボリック予備軍該当	メタボリック非該当	計
人数		37人	14人	69人	120人
割合		30.8%	11.7%	57.5%	100%
保健指導対象	動機付け	4人	6人	3人	13人
	積極的	4人	0人	1人	5人
保健指導対象外	服薬のため除外	29人	5人	3人	37人
	非対象者	0人	3人	62人	65人

保健指導：対象者14人に特定保健指導の案内通知を発送した。

がん検診

健康増進法に基づく健康増進事業として、がんを早期発見し適切な治療を行うことでがんによる死亡を減少させることを目的に、がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針に沿って実施した。

区　分		胃がん（バリウム）	胃がん（カメラ）	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん（マンモ）	乳がん（エコー）	前立腺がん
対象者数		100,881人				68,376人	53,910人	－	21,075人
受診者数		8,508人		14,344人	13,487人	4,658人	3,694人	2,234人	1,303人
内訳	個別	878人	6,868人	13,040人	12,024人	2,562人	1,773人	－	1,082人
	妊婦健診実施分	－	－	－	－	816人	－	－	－
	集団	762人	－	1,304人	1,463人	1,280人	1,921人	2,234人	221人
受診率※1		11.7%※2		14.2%	13.4%	13.3%※2	13.9%※2	-	6.2%

※1：各受診率は、人口で算出

※2：（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100　で算出

がん検診受診券発行意向調査

意向調査発行対象者：前年度受診券未発行者（42～69歳）
意向調査票発行数　　34,879人　うち受診券発行数　1,202人

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（無料クーポン券事業）

特定の年齢に達した方に対して、子宮頸がん、乳がんに関するがん検診無料クーポン券を送付し、検診受診を促進した。

子宮頸がん検診（20歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
平成16年4月2日～平成17年4月1日生	683人	20人	7人	27人	4.0%

※上記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まない。

乳がん検診（40歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生	797人	56人	78人	134人	16.8%

松阪市限定優待受診券事業

特定の年齢に達した方に対して、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮頸がん検診等に関する限定優待受診券を送付し、検診受診を促進した。

40歳	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日生
50歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日生

松阪市40歳・50歳限定優待受診券対象			対象者	受診者数			受診率
				個別	集団	合計	
胃がん検診（50歳）			2,511人	173人	31人	204人	8.1%
	内訳	バリウム	－	19人	31人	50人	2.0%
		胃カメラ	－	154人	－	154人	6.1%
肺がん検診（40歳）			1,724人	103人	62人	165人	9.6%
大腸がん検診（40歳）			1,724人	104人	52人	156人	9.0%
子宮頸がん検診（40歳）			873人	124人	79人	203人	23.3%

令和6年度の各がん検診追跡調査結果

がん検診で要精密検査に判定された方の精密検査結果について追跡調査を実施した。

区　分 （追跡対象年齢）	胃がん （50～69歳）	肺がん （40～69歳）	大腸がん （40～69歳）	子宮頸がん （20～69歳）	乳がん（ﾏﾝﾓ） （40～69歳）
受診者数	3,125人	4,749人	5,006人	3,080人	2,775人
がん発見者数	2人	1人	7人	1人	10人
がん発見率	0.06%	0.02%	0.14%	0.03%	0.36%

がん検診啓発

月	内　容	実施場所	参加人数
6月	応需医療機関等へポスター掲示の協力依頼	83か所	
6月～3月	各住民自治協議会等でのがん検診講座	2か所	24人
7月	行政チャンネル「いきいき健康情報」がん検診啓発動画放送	行政チャンネル	
	市役所本庁舎1階モニター広告でのがん検診啓発放送	松阪市本庁舎1階	
8月～10月	企業連携によるがん検診受診啓発（情報提供ツールを使用した顧客への案内）	健康増進に関する連携協定企業	
	市公式アプリ「松阪ナビ」掲載 検診（8月～10月）がん征圧月間（9月）	松阪ナビ	
9月～10月	幼稚園・認定こども園・保育園たよりにがん検診啓発について掲載	各園 健康づくり課コーナー	
10月	図書館にてがん検診啓発コーナー設置	松阪図書館・嬉野図書館	
10月（ピンクリボン月間）	広報・のぼり旗・地域情報誌等による啓発を実施		
11月	未受診者への受診勧奨通知 （大腸がん検診未受診者に通知）	3,438人	
3月（女性の健康週間）	乳がん自己触診モデル・ポスター展示とパンフレット等の配布	健康センターはるる	

女性が受けやすい体制整備

託児つき検診の実施　5回　68人利用

乳がんマンモグラフィ日曜検診の周知・啓発

10月19日（日）実施　済生会松阪総合病院・松阪中央総合病院・松阪市健診センターぴーす
12月28日（日）実施　桜木記念病院　計116人受診

がん集団検診のインターネット予約の実施

受診者の利便性を図ることを目的として、がん集団検診のインターネット予約を実施した。

肝炎ウイルス検診

早期発見により、肝炎による健康障がいを軽減し、進行を遅延させることを目的として、41歳以上5歳刻みの年齢で肝炎ウイルス検診の受診歴のない方を対象に、B型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

対象者数	受診者数	結果内訳	
6,536人	488人	C型肝炎ウイルス感染の可能性の高い者	0人
		B型肝炎ウイルス陽性	2人

いきいき健診

40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、生活習慣病を予防することを目的とした「いきいき健診」を実施した。

受診結果（受診者数　70人）

年齢区分	異常なし	有所見健康	要経過観察	要二次検査	要医療	計
20～24歳	0人	0人	1人	5人	0人	6人
25～29歳	1人	3人	2人	4人	0人	10人
30～34歳	0人	3人	13人	6人	0人	22人
35～39歳	0人	6人	17人	9人	0人	32人
計	1人	12人	33人	24人	0人	70人

歯周病検診

30歳から70歳までの5歳刻みの年齢の方を対象に受診券を送付し実施した。

対象者数	受診者数	受診率
17,564人	1,905人	10.8%

骨粗しょう症検診

40歳から70歳までの5歳刻みの年齢の女性を対象に検診、健康教育を実施した。

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
206人	103人	103人	0人

松阪市健康マイレージ事業

がん検診等の受診率向上と、楽しみながら健康づくりに取り組むことができることを目的に実施した。ポイント対象の健康づくりに取り組み、30ポイントで県内の協力店で使うことができる三重県が作成した「三重とこわか健康応援カード」と交換し、合わせて抽選会を実施した。

実施期間　令和7年7月1日～令和8年2月28日

「松阪市健康マイレージチャレンジシート（案内兼申請書）」3,500枚作成

申請者数（三重とこわか健康応援カード発行枚数）　369人

抽選会実施　特賞5人、はるる賞10人　計15人

中学生ピロリ菌検査事業

市内に住所を有する中学3年生で本人及びその保護者が希望し、同意した方を対象に、ピロリ菌検査（一次検査・二次検査）を実施した。

一次検査：令和7年4月～8月29日

二次検査：令和7年7月～令和8年3月31日

①一次検査（尿中抗体検査）：学校検尿等で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率
1,441人	1,168人	53人	81.1%	4.5%

②二次検査（便中抗原検査）：指定医療機関で実施

対象者数	検査実施者数	陽性者数	実施率	陽性率
53人	41人	19人	77.4%	46.3%

※一次検査陽性者で二次検査未実施者に対し、勧奨を行った。

③ピロリ菌陽性率（検出力）

ピロリ菌陽性率（検出力）＝二次検査陽性者数÷一次検査実施者数

一次検査実施者数	二次検査陽性者数	ピロリ菌陽性率
1,168人	19人	1.6%

事業名	中学生ピロリ菌除菌治療費助成金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,000					7,000	14,000

中学生ピロリ菌検査事業の二次検査で陽性判定となり、指定医療機関で除菌治療を実施した生活保護受給世帯・就学援助受給世帯に対し治療費の一部を助成した。

除菌治療終了者　7,000円×1件＝7,000円

除菌治療中断者　3,000円×0件＝ 0円

除菌治療状況（令和8年3月末時点）

除菌治療費助成金対象者	除菌治療対象者数	令和7年度一次除菌治療実施者数	一次除菌判定		一次除菌成功率	除菌治療中断者数
			陽性	陰性		
令和6年度検査	0人	0人	－	0人	－	－
令和7年度検査	1人	1人	－	1人	100.0%	－

助成対象期間（除菌治療）：二次検査結果通知後～翌年6月30日

（除菌治療判定検査）：除菌治療終了8週間後～翌年8月31日

事業名	がん患者支援助成金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,802,010		770,000			1,032,010	―

がん患者の療養生活の質の維持・向上を図るため、若年者末期がん患者の在宅療養支援にかかる費用及びがん患者のアピアランスケアにかかるウィッグ等補正具費用を助成した。

若年者のがん患者在宅支援サービス費助成金

助成人数　2人　19件　　助成額　534,181円

助成内訳	件数	助成額
訪問介護等	10件	414,518円
居宅介護支援	8件	118,314円
福祉用具購入	1件	1,349円
計	19件	534,181円

がん患者ウィッグ等購入費助成金

助成件数　72件　　助成額　1,267,829円

助成内訳	件数	助成額
ウィッグ	62件	1,088,758円
乳房補正具	9件	174,000円
その他	1件	5,071円
計	72件	1,267,829円

事業名	保健衛生費国県支出金返還金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,000					28,000	29,000

令和6年度感染症予防事業等補助金（国）（新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業）の実績精算による返還金　28,000円

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）9保健センター費

（単位　円）

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,730,200				781,600	82,948,600	15,207,500

松阪市民病院新館の空調設備改修工事、排煙窓動作点検業務委託の松阪市健診センターぴーす分を一般会計より病院事業会計へ繰り出した。

新館空調設備改修工事監理業務委託料8,250,000円のうち健診センター分35%　2,887,500円

新館空調設備改修工事費230,690,000円のうち健診センター分35%　80,741,500円

排煙窓動作点検業務委託料583,000円のうち健診センター分　101,200円

事業名	健康センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,836,147					25,836,147	27,047,396

健康センターはるるの管理運営に係る経費

需用費　9,511,972円、役務費　1,126,563円、委託料　10,970,392円、使用料及び賃借料　4,227,220円

利用状況

区　　分	延 人 数	区　　分	延 人 数
母子保健事業	6,977人	キッズコーナー	6,377人
幼児健診	3,938人	こども子育て応援・相談事業	852人
成人保健事業	10,139人	その他利用等	5,969人
		計	34,252人

事業名	健康センター施設整備事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,969,000					1,969,000	1,243,000

健康センターはるる1階中庭のウッドデッキの修繕を実施した。

健康センターはるる中庭ウッドデッキ修繕　　1,969,000円

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,091,708				2,530,800	16,560,908	18,572,057

ハートフルみくも保健福祉センターの管理運営に係る経費

需用費1,795,200円、委託料 16,403,000円、借上料 893,508円

利用状況

区　　分	延 人 数	区　　分	延 人 数	区　　分	延 人 数
マッサージ機	379人	カラオケ	124人	軽運動コーナー	2,481人
ヘルストロン	954人	プレイルーム	459人	会議室等	3,346人
栄養指導室	493人	いこいの間	1,762人	計	9,998人

事業名	三雲保健福祉センター施設整備事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,137,200			2,800,000		337,200	3,899,500

ハートフルみくも保健福祉センターの施設整備に係る経費

空調設備改修工事設計業務委託 3,137,200円

事業名	飯高保健センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,805,975				716,280	5,089,695	5,102,082

飯高保健センターの管理運営に係る経費

利用回数：228回、利用延人数：2,732人

事業名	飯高保健センター施設整備事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,078,990					1,078,990	25,853,300

飯高保健センターのエレベーター基盤の修繕を行った。

飯高保健センターエレベータ修繕　　1,078,990円

事業名	健診センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,018,400				3,018,400		1,650,000

健診センターぴーすの空調室外機部品交換修繕及び中和処理装置修繕、給湯用遠隔メーター修繕を行った。

空調室外機部品交換修繕　1,265,000円

中和処理装置アルカリ・酸注入ポンプ交換修繕　866,800円

中和処理装置原水槽液面計取替修繕　297,000円

給湯用遠隔メーター取替修繕　589,600円

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）10歯科センター費

（単位　円）

事業名	歯科センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,026,803		170,000		1,768,715	3,088,088	5,159,437

休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	1日平均患者数	従事者数		
			歯科医師	歯科衛生士	事務員
71日	228人	3.2人	1人 延 71人	1人 延 71人	1人 延 71人

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）11地域医療推進費　　（単位　円）

事業名	地域医療推進事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,841,631				1,360,000	30,481,631	31,524,165

松阪市休日・夜間応急診療所、松阪市歯科休日応急診療所の診療体制における医師・薬剤師・歯科医師の派遣調整や年末年始の在宅当番医及び事務等を委託し、一次救急医療を実施した。

（委託先）　松阪地区医師会　9,162,000円　松阪地区薬剤師会　2,000,000円
松阪地区歯科医師会　2,000,000円

いおうじ応急クリニック

一次救急医療体制の拡充のため、診療業務をいおうじ応急クリニックに委託した。

委託期間　令和7年4月1日～令和8年3月31日　令和7年度にて委託終了
委託時間　火曜・金曜の22時30分～翌6時　年末年始の12時30分～20時
委託日数　101日
委託金額　15,984,960円
患者数

	患者数	1日平均患者数
内科	436人	4.3人
外科	101人	1.0人
小児科	161人	1.6人
計	698人	6.9人

三重県救急医療情報システムに加入し、救急医療情報を提供した。

三重県救急医療情報システム負担金　1,866,239 円

救急医療を考える集い

健康フェスティバル2025と同時開催した。
講演会を開催し、救急・災害医療に関する啓発を行った。

委託料　774,000円
開催日　令和7年9月7日
講演会　災害医療を考える！～松阪地域の対応について～
講演会参加人数　231人

多くの市民が参加するイベント等にAEDの貸出しを行い、救急体制の整備に寄与した。

貸出用AEDリース料　54,432円
AED貸出件数　15件

事業名	救急病院運営費補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,505,000		8,559,000		43,462,000	484,000	47,408,000

病院群輪番制病院運営費補助金

休日・夜間における中等症、重症患者に対応する二次救急医療の実施に対し補助した。

松阪市民病院　103回（うち、休日　19回、土曜日　14回）　7,317,000円
松阪中央総合病院　210回（うち、休日　28回、土曜日　20回）　14,918,000円
済生会松阪総合病院　175回（うち、休日　26回、土曜日　16回）　12,432,000円

小児救急輪番制運営事業補助金

小児救急の二次救急医療の実施に対し補助した。

松阪中央総合病院　488回（うち、休日　73回、土曜日　50回）　12,839,000円

救急病院外来受診運営補助金

土曜日深夜帯における救急外来受診の実施に対し補助した。

松阪市民病院　14回　1,346,000円
松阪中央総合病院　22回　2,115,000円
済生会松阪総合病院　16回　1,538,000円

［令和6年度の小児救急輪番制運営事業補助金12,812,000円を統合］

事業名	地域医療安定化対策支援補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,060,000					5,060,000	5,060,000

看護師専門学校の円滑な運営を図るため等に対し補助金を交付した。

松阪看護専門学校運営に対する補助　4,560,000円
地域医療・在宅医療啓発事業に対する補助（健康まつり）　500,000円

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,643,893		170,000		79,728,946	40,744,947	124,142,716

休日・夜間における一次救急医療体制の確立を図るとともに、一次二次救急医療体制のあり方検討を行った。

休日・夜間応急診療所は、一次救急施設として毎日夜間及び日曜日・祝日等の昼間、土曜日深夜（令和7年6月7日から休止）に開設した。

休日・夜間応急診療所の円滑な運営のため、運営委員会を1回（令和8年3月9日）開催した。

休日・夜間応急診療所

区分	診療日数	患者数							
		内科	1日平均	小児科	1日平均	外科	1日平均	計	1日平均
休日診療	71日	2,084人	29.4人	1,493人	21.0人	585人	8.2人	4,162人	58.6人
夜間診療	365日	2,174人	6.0人	834人	2.3人	—	—	3,008人	8.2人
深夜診療	9日	22人	2.4人	6人	0.7人	—	—	28人	3.1人
計		4,280人		2,333人		585人		7,198人	

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	3人
	延 222人	延 102人	延 266人	延 270人
夜間診療	1人	1人	1人	2人
	延 374人	延 382人	延 447人	延 812人
深夜診療	1人	1人	1人	2人
	延 9人	延 9人	延 9人	延 18人
計	延 605人	延 493人	延 722人	延 1,100人

三基幹病院、地区医師会を中心に一次救急、二次救急医療体制の連携を図り、医療機関の機能分担、救急医療体制の円滑な運用の実現を目的とした会議を行った。

一次二次救急医療体制あり方検討会　令和7年8月20日

三病院連絡会　令和7年12月15日開催

休日・夜間応急診療所の令和8年度小児科執務医の公募を行い11人採用した。

事業名	医療機関等における物価高騰対策支援事業補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,729,075	16,000,000				5,729,075	―

診療報酬が定められていることで価格転嫁出来ない医療機関等（公立を除く）に対する負担軽減のための支援を行った。
補助金については三重県が実施する「医療機関等における物価高騰対策支援金」交付要領に準じ、電気代・ガス代を対象に、松阪市内に所在する病院、診療所、薬局、助産所、施術所、及び歯科技工所に対して交付した。

支援対象期間　令和7年4月1日　～　令和7年9月30日

申請期間　令和7年5月1日　～　令和7年7月31日

交付機関	交付機関数	交付額
病院（300床以上）	3	9,000,000円
病院（300床未満200床以上）	1	2,000,000円
病院（200床未満）	2	1,441,100円
有床診療所（医科）	6	511,900円
無床診療所（医科）	89	3,007,025円
無床診療所（歯科）	63	2,139,175円
薬局	79	2,713,175円
助産所	3	61,800円
施術所	54	556,200円
歯科技工所	29	298,700円
合計	329	21,729,075円

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）12診療所費

（単位　円）

事業名	飯高診療所事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,784,068				100,000	1,684,068	2,270,526

過疎地域における医療不安を解消し、地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬の各診療所の管理運営に係る経費

宮前診療所空調設備修繕　　1,639,000円　ほか

診療所名	診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
宮前診療所	249日	10,776人	43.3人
森診療所	231日	6,480人	28.1人
波瀬診療所	137日	799人	5.8人
計	617日	18,055人	29.3人

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,585,000		921,000	1,600,000		64,000	13,761,000

飯高管内診療所の医療機器の整備を行った。

胸部X線画像AI診断拡張ユニット（森診療所）　　2,585,000 円

事業名	飯南眼科クリニック事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,340,693		170,000		20,170,693		19,408,418

過疎地域における住民の医療不安の解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

診療日数	年間総患者数	1日平均患者数
229日	4,235人	18.5人

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）13水道費

（単位　円）

事業名	水道事業会計繰出金				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,301,000					58,301,000	73,603,983

事務費　1,800,000円　公債費　56,501,000円

事業名	水源地ＬＥＤ化事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
255,585				255,585		―

水源地施設における照明設備のLED化を実施した。

松阪市公共施設等LED照明器具賃貸借（第一水源地LED）　　255,585円

（款）4衛生費　　（項）1保健衛生費　　（目）14病院費

（単位　円）

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金				市民病院事業管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,071,358,102		275,264,000		258,124,291	1,537,969,811	903,017,000

松阪市民病院事業会計繰出金

内　訳	金　額
救急医療の確保に要する経費	60,030,000円
地域医療の確保に要する経費	1,164,239,102円
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	24,097,000円
医師確保対策に要する経費	210,287,000円
共済追加費用の負担に要する経費	16,357,000円
基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	68,022,709円
児童手当に要する経費	29,478,000円
公立病院経営強化の推進に要する経費	163,000円
医療の質の向上等に要する経費	258,124,291円
病院の建設改良（利子償還金）に要する経費	8,957,000円
病院の建設改良（元金償還金）に要する経費	219,103,000円
病院の建設改良（建設改良費）に要する経費	12,500,000円
計	2,071,358,102円

事業名	松阪市民病院事業基金積立金				市民病院事業管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
395,511				395,511		174,490

令和7年度末基金現在高　0円

（款）4衛生費　　（項）2清掃費　　（目）1清掃総務費

（単位　円）

事業名	清掃一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,072,296				185,381	8,886,915	11,573,332

一般廃棄物処理業（ごみ）の許可やごみ収集カレンダーを作成、配布することにより円滑で安定した事業運営に努め、施設の保守点検の実施により維持管理を図ることができた。また、健康診断や産業医の委嘱を行い、職員の健康管理を行うとともに、労働安全衛生関係の研修受講及び資格取得により安全衛生意識の向上に努めた。

区分	事　　業　　内　　容	事業費
報酬等	会計年度任用職員　2人分（報酬　2,987,695円　共済費　513,355円　旅費　56,070円）	3,557,120円
需用費	ごみカレンダー印刷代、コピーカウント料、公用車ガソリン代　ほか	4,068,101円
使用料及び賃借料	公用車借上　4台分　ほか	878,845円
その他	研修会等参加負担金、産業医委嘱　ほか	568,230円
計		9,072,296円

事業名	クリーンセンター管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,374,303				19,374,303		18,060,097

清掃、草刈及び土砂撤去等の業務委託、並びに関係法令に基づく汚染負荷量賦課金の申告・納付により、適正な施設の維持管理に努めた。なお、令和7年度クリーンセンター見学者数は1,213人（35団体）であった。

区　分	事　　業　　内　　容	事業費
報酬等	会計年度任用職員報酬 4,088,394円、共済費 510,235円　ほか	5,112,341円
需用費	消耗品費 995,878円、修繕料 124,791円　ほか	1,237,519円
役務費	通信運搬費 235,782円、手数料 36,450円　ほか	289,882円
委託料	清掃業務委託 5,799,200円 資源物保管庫し尿浄化槽保守点検業務委託（年3回）16,500円 資源物保管庫受付労働者派遣業務 4,363,880円 草刈業務委託 1,215,000円 立野町内排水路土砂撤去等業務委託 200,000円	11,594,580円
使用料及び賃借料	借上料 362,526円　ほか	387,410円
備品購入費	備品購入費	285,371円
負担金、補助及び交付金	研修会等出席負担金 36,400円　ほか	55,000円
公課費	自動車重量税 20,000円、その他公課費 392,200円	412,200円
計		19,374,303円

事業名	最終処分場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,171,530				14,933	7,156,597	7,065,369

草刈業務委託及び消防設備、し尿浄化槽の保守点検業務委託等により、適正な施設の維持管理に努めた。
なお、令和7年度最終処分場見学者数は343人（4団体）であった。

区　分	事　業　内　容	事業費
給料等	会計年度任用職員給料 2,190,000円、職員手当等 527,070円　ほか	3,226,031円
需用費	消耗品費 214,830円、燃料費 88,507円　ほか	366,037円
役務費	通信運搬費 115,369円、手数料 86,350円	201,719円
委託料	管理棟し尿浄化槽保守点検業務委託（年4回）15,400円 水処理棟し尿浄化槽保守点検業務委託（年3回）17,600円 消防用設備点検業務委託（年2回）23,100円 草刈業務委託（年3回）2,970,990円	3,027,090円
使用料及び賃借料	借上料 326,277円　ほか	350,653円
計		7,171,530円

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,079,443					16,079,443	11,888,208

芝生及び樹木管理業務のほか、草刈業務や清掃業務を委託するなど上川町遊歩道公園の景観や衛生等の保持に努めた。

区　分	事　業　内　容	事業費
需用費	光熱水費　362,901円、修繕料 1,682,010円　ほか	2,062,689円
役務費	手数料	184,550円
委託料	清掃作業等業務委託 1,115,070円 駐車場等夜間警備業務委託 121,000円 し尿浄化槽保守点検業務委託（年3回）26,400円 草刈業務委託 1,463,734円 芝生管理及び樹木管理業務委託 11,043,300円	13,769,504円
原材料費	補修用材料費	13,200円
備品購入費	備品購入費	49,500円
計		16,079,443円

事業名	松ヶ崎公園管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,401,553				1,041,603	16,359,950	16,076,539

平成19年度からソフトボールやサッカー等の運動公園として、また敷地内に芝生広場や遊歩道を配置し、子どもから大人まで健康・体力づくりができる施設として、安全面に配慮した維持管理を継続的に行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	芝生管理及び植栽管理業務　10,296,900円　警備業務　1,679,567円 管理業務　2,013,000円（草刈　1,683,000円　清掃　330,000円） 浄化槽保守管理業務　184,800円　電気設備保守業務　186,120円	14,360,387円
需用費	電気・水道代、施設用消耗品　ほか	2,785,772円
その他	浄化槽清掃、AED借上　ほか	255,394円
計		17,401,553円

グラウンド利用状況

種目	利用回数	うち夜間	利用人数
ソフトボール	77 回	52 回	3,928 人
野球	21 回	13 回	323 人
サッカー	257 回	131 回	13,992 人
その他	16 回	11 回	2,410 人
計	371 回	207 回	20,653 人

（款）4衛生費　　（項）2清掃費　　（目）2塵芥処理費

（単位　円）

事業名	リサイクルセンター施設整備事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,430,600				17,430,600		―

松阪市リサイクルセンターの施設整備を行った。
建築後46年が経過し、老朽化や地震による倒壊の危険やアスベストの影響による健康被害のリスクにより職員及び作業員の安全安心に影響を及ぼすことから第二管理棟の解体を行った。
　工事請負費　17,430,600円

事業名	塵芥収集事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
502,712,784				743,500	501,969,284	480,692,253

当市のごみ収集は、本庁管内の一部を直営で収集している。
本庁管内の直営以外と嬉野管内は「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づき、市の許可を受けたし尿処理業者への支援を目的とした合理化事業計画による委託契約業者、三雲管内と飯南・飯高管内は一般廃棄物収集運搬許可業者が参加の入札による委託契約により収集運搬を行った。
市内で実施するごみ拾いボランティア活動への支援として、ごみ袋の無料配布を実施し、126件の申請により、可燃用袋7,974枚、不燃用袋5,462枚を各住民自治協議会等で配布し、ボランティアにおける清掃活動を支援した。
市内の保育園33園（公立19園、令和6年度から私立14園追加）に対して、直営によるおむつ回収を行い、年間71,020kgを回収した。また、不法投棄を未然に防止及び早期発見につなげること、さらに市条例でごみの持ち去り行為を禁止している。それらを目的とした直営でのパトロールを行い、その実効性を高めることに努めた。

区分	事　　業　　内　　容	事業費
委託料	一般廃棄物収集運搬業務　484,055,364円（本庁　285,615,000円　嬉野　126,683,700円　三雲　40,260,000円　飯南・飯高　31,496,664円） 環境パトロール業務（嬉野管内）　363,000円　ほか	484,733,074円
需用費	塵芥収集車等車検、法定点検、修理、タイヤ交換、修理部品等 燃料（軽油、ガソリン）ほか	13,658,370円
使用料及び賃借料	使用済スプレー缶等処理装置借上　ほか	3,399,200円
公課費等	塵芥収集車等　22台分（重量税　628,200円　自賠責保険料　293,940円）	922,140円
計		502,712,784円

ごみ量（本庁管内）

区分	収集
燃えるごみ	21,059 t
燃えないごみ	1,328 t
危険ごみ	30 t
蛍光管	5 t
小型家電	- t
充電式小型家電	2 t
埋立物	- t
資源物10品目	873 t
計（A）	23,297 t

ごみ量（嬉野管内）

区分	収集
燃えるごみ	3,374 t
燃えないごみ	177 t
危険ごみ	7 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	1 t
埋立物	- t
資源物10品目	243 t
計（B）	3,803 t

ごみ量（三雲管内）

区分	収集
燃えるごみ	2,702 t
燃えないごみ	99 t
危険ごみ	7 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	289 t
計（C）	3,098 t

ごみ量（飯南・飯高管内）

区分	収集
燃えるごみ	1,254 t
燃えないごみ	87 t
危険ごみ	7 t
蛍光管	1 t
小型家電	- t
充電式小型家電	0 t
埋立物	- t
資源物10品目	230 t
計（D）	1,579 t

ごみ量（持込）

区分	許可業者持込	一般持込
燃えるごみ	11,466 t	4,410 t
燃えないごみ	89 t	454 t
危険ごみ	0 t	8 t
蛍光管	0 t	2 t
小型家電	- t	15 t
充電式小型家電	0 t	1 t
埋立物	19 t	684 t
資源物10品目	0 t	421 t
計（E）	11,574 t	5,995 t

総ごみ量＝（A）+（B）+（C）+（D）+（E）＝ 49,346t

事業名	ごみ処理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
334,952,794				334,952,794		331,622,137

ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託契約及び関係法令に基づき、施設・設備の保守点検をはじめ、排ガス測定、水質検査等を実施し、適正なごみ処理並びに周辺環境の保全に努めた。

区　分	事　業　内　容	事業費
需用費	消耗品費 855,283円、燃料費 1,048,032円、修繕料 4,946,151円	6,849,466円
役務費	水質等検査手数料 1,518,000円 全都清廃棄物処理プラント保険料 1,451,320円 水銀濃度測定 352,000円　ほか	3,669,401円
委託料	ごみ処理基盤施設運転・維持管理業務委託 （固定費 284,899,992円、変動用役費 16,135,603円、 発電インセンティブ費 23,011,666円）	324,047,261円
使用料及び賃借料	自動車借上料	165,000円
原材料費	補修用材料費	898円
備品購入費	備品購入費	10,868円
公課費	自動車重量税	209,900円
計		334,952,794円

ごみ処理量

区分（可燃物）	重量	焼却施設稼動及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	28,389 t	稼働日数 359日、全休炉日数 6日 1号炉　運転日数 274日 休炉整備等日数 91日（全休炉日数含む） 2号炉　運転日数 274日 休炉整備等日数 91日（全休炉日数含む） 焼却灰及びばいじん搬出量　4,893ｔ 破砕可燃鉄 1ｔ
持ち込み（一般・許可・免除）	15,876 t	
選別残渣（不燃物から出た可燃物）	610 t	
計	44,875 t	
区分（不燃物）	重量	破砕選別施設稼動及び処理内容
直営等収集（直営・委託）	1,691 t	稼働日数 136日 破砕処理量 2,033ｔ （破砕埋立物 773ｔ、破砕鉄 583ｔ、 破砕アルミ 67ｔ、破砕可燃物 610ｔ） その他 201ｔ（粗大鉄 104ｔ、粗大アルミ 2ｔ、 選別不燃家電 95ｔ）
持ち込み（一般・許可・免除）	543 t	
計	2,234 t	

クリーンセンターにおける電力関係

発電量	発電に対する売電量	売電金額
21,127,360kWh	14,792,496kWh	230,116,722円
購入量	消費量	
215,447kWh	6,550,311kWh	

事業名	最終処分場事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,682,647				1,891,280	28,791,367	31,081,163

浸出水処理施設運転管理業務委託や浸出水の水質検査等を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、適正なごみの処理、施設の運営を行った。

区　分	事　業　内　容	事業費
需用費	消耗品費 3,902,754円、燃料費 328,254円 光熱水費 7,583,113円、修繕料 1,212,356円	13,026,477円
役務費	水質検査手数料 1,173,920円　ダイオキシン類検査手数料 446,600円 土壌検査手数料 545,600円　残余容量調査手数料 286,000円　ほか	2,478,040円
委託料	浸出水処理施設運転管理業務委託 10,769,000円 活性炭取替再生業務委託 2,167,000円　ほか	13,714,800円
使用料及び賃借料	借上料	36,080円
原材料費	事業用材料費	58,630円
備品購入費	備品購入費	1,323,520円
公課費	自動車重量税	45,100円
計		30,682,647円

区　分	処　理　量
焼却灰及びばいじん	4,893ｔ
破砕埋立物	773ｔ
直接埋立物	703ｔ
計	6,369ｔ

事業名	廃棄物集積所設置補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,658,000					1,658,000	1,730,300

自治会その他廃棄物集積所を集団で管理する者が実施する廃棄物集積施設・集積容器の新設又は建替や修繕に対して事業費の1／2の補助を行い、地区の美観及び公衆衛生面の向上を図ることができた。ただし、1か所につき新設・建替は100,000円、修繕は25,000円を上限としている。令和6年度から、自治会等への交付にかかる同一年度内の上限額を200,000円とすることで、申請件数の向上に努めている。

区域別	件数	事業費	補助金
本庁管内	25 件	3,131,977円	1,199,500円
嬉野管内	4 件	837,000円	312,000円
三雲管内	2 件	297,852円	146,500円
飯南管内	0 件	0円	0円
飯高管内	0 件	0円	0円
計	31 件	4,266,829円	1,658,000円

事業名	塵芥収集車購入事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,088,900					2,088,900	12,760,000

塵芥収集車等の老朽化と収集業務の民間移行に伴い、年次計画に基づき車両の買替と削減を行い、安全運行及び収集業務の円滑かつ効率的な運営を図ることができた。なお、塵芥収集車は経過年数17年・走行距離20万km、その他車両は、経過年数25年・走行距離25万kmを目途に行っている。

購入車両	台数	金額
軽保冷車	1 台	2,088,900円

事業名	最終処分場施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,418,800				10,070,000	15,348,800	14,850,000

浸出水処理施設の機械設備及び電気・計装設備等の修繕を実施し、継続的な水質の監視並びに保全に努め、適正なごみの処理、施設の運営を行った。

区　分	事　業　内　容	事業費
需用費	浸出水処理施設電気計装機器修繕	21,168,400円
委託料	測量調査業務委託料	4,250,400円
計		25,418,800円

事業名	クリーンセンター施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,927,900				26,594,668	12,333,232	―

クリーンセンター建設発生土に係る未活用となっている残土の搬出を行った。

工　事　名	事　業　内　容	事業費
クリーンセンター 建設発生土撤去工事	工事内容：クリーンセンター建設発生土の撤去 契約期間：R7.5.14～R8.1.15 契約金額：38,927,900円	38,927,900円

事業名	塵芥処理一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,880,173				452,459	7,427,714	8,980,190

ごみ処理業務全般に係る経費で、収集作業時に使用する消耗品等を購入し、作業の効率性向上を図ることができた。また、施設の維持管理、施設周辺の水質検査等を実施し、環境保全に努めた。

区分	事　業　内　容	事業費
需用費	作業用消耗品、資源化棟電気・水道代　ほか	4,401,891円
役務費	施設周辺井戸水質検査 444,950円（一般 253,550円　ダイオキシン類 191,400円）施設周辺土壌検査 108,900円　ほか	633,250円
委託料	高須処分場跡地管理業務 1,923,900円（草刈 1,890,900円　清掃 33,000円） 汚水処理施設保守業務 499,400円　電気設備保守業務 283,140円　ほか	2,806,440円
原材料費	場内補修用材料	38,592円
計		7,880,173円

（款）4衛生費　　（項）2清掃費　　（目）3省資源再資源化事業費　　（単位　円）

事業名	リサイクル事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
62,445,864				22,222,452	40,223,412	58,275,670

分別回収した資源物を再生利用に向けて処理した。リサイクルの品質基準を保持するために、回収したプラスチック容器・袋や白色トレー、ペットボトル、アルミ缶、空ビンなどの資源物を手選別等二次選別を行い、圧縮梱包などの中間処理を行った。また、紙類や古着類は、そのまま古紙業者に直接売払いを行った。

資源物の回収にかかる経費、施設の運用（選別作業、受付）にかかる経費、施設維持管理に係る経費

区分	事　業　内　容	事業費
報酬	会計年度任用職員報酬 1人分（事務 3種）	1,634,723円
共済費	雇用保険料、労災保険料 1人分（事務 3種）	314,243円
旅費	会計年度任用職員通勤手当 1人分（事務 3種）	47,670円
需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料	12,268,885円
役務費	通信運搬費、手数料、保険料	212,838円
委託料	資源物選別作業等委託料　40,095,522円 資源物再商品化委託料　601,191円 乾電池等運搬処理委託料　3,770,938円　ほか	47,629,051円
使用料及び賃借料	使用料及び賃借料	46,002円
原材料費	事業用材料費	73,952円
公課費	自動車重量税	218,500円
計		62,445,864円

直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	136,680kg
雑誌・雑紙	215,970kg
ダンボール	183,480kg
古着類	136,860kg
牛乳パック	4,616kg
ペットボトル	185,190kg
ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ容器・袋	582,840kg
白色トレー	5,910kg
アルミ缶	32,010kg
空ビン	572,600kg
使用済小型家電	110,800kg
小計①	2,166,956kg

ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	726,440kg
アルミ（アルミ缶を除く）	73,780kg
乾電池	17,255kg
小型充電式電池	2,597kg
蛍光管	10,376kg
小計②	830,448kg

合計①＋②	2,997,404kg

事業名	ごみ減量対策事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,724,054					1,724,054	2,174,010

ごみの排出を減らすために、小学生や転入者などを対象にした啓発冊子、啓発物品を配布し、リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用）の3Rを推進した。

施設見学や各種講座を実施して、リサイクル意識の醸成に努めた。また、松阪市3Rサポーター（16人：令和8年3月末現在）と協働し、ごみ減量化のための堆肥化講座の開催や、資源循環型の地産地消を実践する先進地視察をした。

3切り（水切り・食べ切り・使い切り）運動の重要性を広報紙等で啓発した。

継続的な取組みとして、生ごみ処理機無料貸出（6台）を募集し、13人が生ごみ減量化と堆肥化を実体験してその効果を検証した。

食品ロス削減を呼びかけるため、食品事業所の利用者を対象に「残さず食べよう協力店」の募集をし、7店舗の応募があり、ちゃちゃものイラスト入り協力店ステッカーや持ち帰り推奨シールなどを掲出した。

≪主な啓発物品の購入数≫

わたしたちのくらしとごみ　1,500冊

3R啓発用袋　3,500セット　水切りゴミ袋　4,000セット　雑紙回収袋　8,500枚

≪会議・講座実施回数≫

3Rサポーターズ会議等（3回）、　新聞ちぎり絵講座（1回　29人）

小学校堆肥化出前講座（6回　48人）

その他3R啓発（延57回　参加者6,806人）

区分	事　業　内　容	事業費
報償費	謝礼金、記念品	59,000円
需用費	消耗品費、食糧費、印刷製本費	1,463,384円
役務費	通信運搬費、広告料、保険料	175,270円
委託料	乗合自動車運行・管理業務委託料	26,400円
計		1,724,054円

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,671,400					1,671,400	2,302,500

ごみの排出の抑制を目的として、燃えるごみとして捨てられる生ごみを堆肥化するために、生ごみ堆肥化容器等の購入者に対して、購入にかかる費用の一部の補助を行い、ごみ減量に取り組む家庭の増につなげた。

地域	補助内容		交付者数	補助金額	成果
本庁	生ごみ堆肥化容器等を購入した場合、購入費に対して1／2を補助する。 限度額：3万円	生ごみ処理機	50件	1,160,400円	約35t((600g×63件×365日)＋(450g×131件×365日))の燃えるごみの減量を図ることができた。
		生ごみ堆肥化容器	91件	104,000円	
		堆肥化用基材	14件	7,200円	
嬉野		生ごみ処理機	8件	208,700円	
		生ごみ堆肥化容器	20件	30,300円	
		堆肥化用基材	2件	5,400円	
三雲		生ごみ処理機	5件	138,300円	
		生ごみ堆肥化容器	2件	13,500円	
飯南		生ごみ堆肥化容器	1件	400円	
飯高		生ごみ堆肥化容器	1件	3,200円	
生ごみ処理機　小計			63件	1,507,400円	
生ごみ堆肥化容器　小計			115件	151,400円	
堆肥化用基材　小計			16件	12,600円	
合計			194件	1,671,400円	

事業名	資源物集団回収活動補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,815,585					4,815,585	5,239,305

ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の醸成を図るために、資源物集団回収活動を行った自治会やこども会などの団体に対して、回収量に応じて補助金を交付した。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合計
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	
回収実績	新聞	454,880kg	99,970kg	29,440kg	28,460kg	7,300kg	620,050kg
	雑誌・雑紙	305,075kg	62,640kg	11,420kg	18,280kg	4,390kg	401,805kg
	ダンボール	350,120kg	75,190kg	19,380kg	24,900kg	4,590kg	474,180kg
	古着類	95,421kg	4,191kg	2,440kg	0kg	0kg	102,052kg
	牛乳パック	6,242kg	72kg	34kg	400kg	28kg	6,776kg
	計	1,211,738kg	242,063kg	62,714kg	72,040kg	16,308kg	1,604,863kg
	ビン類	0本	0本	0本	332本	0本	332本
交付先	自治会	177団体	49団体	3団体			229団体
	こども会	4団体	4団体	14団体			22団体
	PTA	10団体	4団体		3団体	1団体	18団体
	その他団体	5団体	2団体	1団体			8団体
	計	196団体	59団体	18団体	3団体	1団体	277団体
市補助金		3,635,214円	726,189円	188,142円	217,116円	48,924円	4,815,585円

事業名	リサイクルセンター管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,011,549					16,011,549	14,075,338

松阪市リサイクルセンターの維持管理、既存設備の保守管理などを行った。

需用費　7,598,007円

（光熱水費　6,513,074円、消耗品費　184,321円　修繕料　851,070円　ほか）

役務費　786,212円、施設維持管理等委託料　7,204,720円　ほか

（款）4衛生費　　（項）2清掃費　　（目）4ごみ処理施設建設費　　（単位　円）

事業名	新最終処分場施設整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
522,268,784	194,918,000		237,900,000		89,450,784	28,143,462

新最終処分場施設整備事業として、令和7年度は下記の業務を行った。

区　　分	事　　業　　内　　容	事業費
環境モニタリング調査（工事中）業務委託	業務内容：環境影響評価書に基づき、工事中の環境保全措置等の事後調査 契約期間：R6.7.9～R10.3.17 契約金額：52,602,000円	14,382,720円
設計施工監理業務委託	業務内容：本市が実施する設計監理及び施工監理に関して、助言等の技術的な支援 契約期間：R7.3.3～R10.3.17 契約金額：58,032,700円	13,908,400円
実施設計業務委託（浸出水調整槽・機械棟設計業務）	業務内容：浸出水調整槽・機械棟実施設計業務 契約期間：R7.3.11～R8.1.26 契約金額：41,675,700円	41,675,700円
実施設計業務委託（管理棟）	業務内容：管理棟実施設計業務 契約期間：R7.8.19～R8.6.30 契約金額：4,499,000円	1,700,000円
地質調査業務委託（管理棟）	工事内容：管理棟実施設計に伴う地質調査業務 契約期間：R8.1.27～R8.4.15 契約金額：2,926,000円 支出済額：　　0円	―
新最終処分場施設整備工事（土木工事）	工事内容：造成工事一式等 契約期間：R7.3.19～R9.3.10 契約金額：1,885,712,400円	447,574,600円
新最終処分場施設整備工事（浸出水調整設備・水処理施設更新 他）	工事内容：浸出水調整設備・水処理施設更新工事一式等 契約期間：R7.6.20～R10.3.10 契約金額：814,000,000円 支出済額：　　0円	―
新最終処分場施設整備工事（浸出水調整槽 他）	工事内容：浸出水調整槽工事一式等 契約期間：R8.3.19～R10.2.4 契約金額：631,596,900円 支出済額：　　0円	―
その他	旅費　39,580円 需用費（消耗品費、燃料費）　195,804円 役務費（手数料）　414,986円 使用料及び賃借料（借上料、使用料）　2,376,994円	3,027,364円
計		522,268,784円

事業名	新最終処分場環境整備事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,084,519				11,966,000	25,118,519	27,742,971

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第9条の4及び新最終処分場の建設に関する覚書の規定に基づき、新最終処分場の整備地周辺地域の生活環境の保全及び増進並びに周辺地域住民が健康で安全、かつ快適な生活を営み続けることに寄与することを目的として、関係自治会が行う環境整備に係る事業の費用の補助を行った。

補助金内訳

関係自治会	件数	補助金額
山添町自治会　ほか	6件	37,084,519円

(款) 4衛生費　　(項) 2清掃費　　(目) 5し尿処理費

（単位　円）

事業名	し尿業者許可事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前回決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						58,520

し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の13事業社に対し、2年に1回の許可更新手続を実施するため令和7年度は実施なし。
次回更新は令和8年度に実施予定。許可期間：令和9年4月1日～令和11年3月31日

事業名	し尿転送業務負担金				環境課	
決算額						【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯高・飯南地区で収集したし尿等を1か所に集積し、大型車で松阪地区広域衛生組合へ運搬する保管・積替え・運搬業務に係る費用を負担することで、し尿等の汲み取り料金の抑制に資した。

事業名	一般廃棄物処理基本計画策定事業費				環境課	
決算額						【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,058,000					3,058,000	―

一般廃棄物（生活排水）処理基本計画（改定）支援業務委託　3,058,000円
納品日：令和8年3月24日

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
308,670,000					308,670,000	286,913,000

松阪地区広域衛生組合への分担金を支出した。

経常経費分	426,930,000 円
（内訳）松阪市	308,670,000 円
多気町	39,790,000 円
明和町	78,470,000 円

(款) 5労働費　　(項) 1労働諸費　　(目) 1労働諸費

(単位　円)

事業名	勤労者総合福祉推進事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,200,000					27,200,000	27,200,000

市内事業所に従事する勤労者や事業主、市内に居住する勤労者やその家族に対する福祉の増進を図るとともに、市内事業所の振興、地域社会の活性化に寄与するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先　公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター

松阪市勤労者サービスセンターの入退会状況

基準日	事業所数				会員数（人）			
	入会	退会	増減	合計	入会	退会	増減	合計
R5.3.31	60	40	20	1,495	570	631	△61	8,255
R6.3.31	44	66	△22	1,473	610	698	△88	8,167
R7.3.31	45	61	△16	1,457	595	642	△47	8,120
R8.3.31	45	50	△5	1,452	579	639	△60	8,060

事業名	勤労者地域づくり活性化事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
241,871					241,871	256,992

市内勤労者やその家族の生活向上と安定を図るとともに、文化・余暇生活の充実、地域への社会貢献・ボランティア活動を実施するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先　松阪多気地区労働者福祉協議会

補助対象事業

実施日	事業名	場所	参加者数
R7.5.18	松名瀬海岸清掃活動（社会貢献･ボランティア活動）	松名瀬海岸	20団体：67人／会員OB：17人
R7.10.19	ファミリーフェスタ2025（文化･余暇生活の充実）	ワークセンター松阪	約4,500人（天候：晴）

事業名	勤労者生活資金貸付金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		8,000,000

市内勤労者の住宅資金、生活資金（教育、介護・医療、出産・育児、自動車購入、冠婚葬祭）の負担軽減を図るため、東海労働金庫が実施する貸付制度に必要な原資としての資金（預託金）を預託した。
預託金額の10倍に相当する金額まで優遇金利にて融資を受けることができる。
　預託額の内訳：住宅資金分750万円、生活資金分50万円

融資実績　　生活資金　0件　　0万円（融資条件に合致しなかったため）
　　住宅資金　4件　4,548万円

事業名	高年齢者就業機会確保事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,340,000					15,340,000	10,880,000

高年齢者のいきがいの充実や社会参加の促進を図るとともに、高年齢者の希望に応じた就業機会の開拓・確保・提供をするために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先　公益社団法人 松阪市シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業実績

基準日	会員数（人）	受託件数	受注金額（千円）	左記 内訳 公共事業 受注 件数	公共事業 受注 金額（千円）	民間事業 受注 件数	民間事業 受注 金額（千円）
R5.3.31	1,012	6,761	470,973	1083	160,365	5,678	310,608
R6.3.31	1,048	6,928	480,462	1078	165,128	5,850	315,334
R7.3.31	1,088	7,040	503,137	1107	183,181	5,933	319,957
R8.3.31	1,127	7,034	519,584	1083	200,024	5,951	319,560

「ちびっこはうす」の運営状況

年度	保育人数	保育日数	保育時間	利用料（千円）	就業者実人員	就業者延人数	登録世帯数
R4	150	116	740.75	519	258	537	145
R5	350	180	1,334.75	1,003	261	639	190
R6	373	205	1,399.00	991	264	716	224
R7	546	268	2,255.00	1,820	298	851	278

事業名	障がい者雇用促進事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
328,800					328,800	398,252

事業者及び市民に対して障がい者雇用への理解、障がい者雇用の促進と障がい者の職業的自立を支援するため、ハローワーク松阪ほか関係団体等と連携して事業を実施した。

障がい者雇用優良事業所等表彰（障がい者フォーラム内で開催）

実施日	事業内容	表彰数
R7.10.31	障がい者雇用優良事業所表彰	2事業所
	優秀勤労障がい者表彰	3人

※内、もにす認定事業主　1事業主

障がい者フォーラム（障がい福祉課との連携事業）

実施日	事業名	事業内容	参加者数
R7.10.31	障がい者の雇用・就労促進フォーラム	・講演：中小企業の障がい者雇用の進め方～組織に貢献する障害者雇用の計画と実践方法～ 講師：髙木 則行さん（銀座コーチングスクール立川校共同代表 認定講師） ・就労継続支援A型B型事業所、就労移行支援事業所の紹介 パネル展示	60人

障がい者就職面接会（ハローワーク松阪との共催事業）

実施日	事業内容	参加事業所	参加者数
R7.10.16	松阪管内の求人企業と求職者が一同に集まっての合同面接会	12社	31人

障がい者雇用促進啓発活動

実施月	事業内容	参加者数
R8.2.26	障がい者雇用促進のための現地見学会	3事業所／7人

事業名	南三重地域若者地元定着推進事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,750,000				1,235,368	514,632	1,750,000

松阪市以南の16市町で構成する「南三重地域就労対策協議会」を実施主体として若者のUターン就職による地元就職及び定着など一体的な就労対策を実施するための負担金を支出した。

南三重地域就労対策協議会（16市町）で取り組んだ事業

○就職マッチング支援サイト構築事業

就職マッチング支援サイト『南三重就活ナビ』の活用（R3.1～運用開始）

当サイトの掲載事業所を増やすための取組

事業所訪問、SNSやメルマガを活用した情報発信、ハローワークや各商工団体など関係機関へのチラシ配架・会報誌等への折り込み・募集記事の掲載、関係機関が行う就職面接会等での周知活動、市広報やホームページへの掲載等を行った。

R8.3.31時点のサイト事業所掲載数：258社（R7.3.31　246社）

R8.3.31時点のサイト会員求職者数： 100人（R7.3.31　84人）

○インターンシップ受入れ支援事業

実施日	実施内容	参加者
R8.2.5	「面接力向上セミナー」	5社9人

○地元就職・定着のための情報収集事業

令和7年度に就職活動を実施する学生5人に対し、南三重地域内企業の採用情報等を提供した。

○合同企業説明会出展支援事業

合同企業説明会のブースを協議会で買取し、南三重就活ナビ会員企業の出展を支援した。
出展企業については、地域バランスを考慮し、選定を行った。

実施日	実施内容	出展企業	ブース来訪者数
R7.8.3	マイナビ転職フェア（四日市）	伊勢志摩リゾートマネジメント株式会社 紙小津産業株式会社 尾鷲物産株式会社	18人

事業名	中小企業奨学金返還支援補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,700					38,700	―

松阪市内の中小企業の中で、従業員の奨学金の返還支援、代理返還を実施する企業を対象に、奨学金の返還補助を行うが、令和7年度の申請はなかった。
企業へ制度周知のため、商工会議所等の広報誌へのチラシ折込を行った。

補助率　補助対象経費の1／2　上限20万円

○実績

企業登録　1件

事業名	労働一般経費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,548,294				17,912	4,530,382	4,197,415

ハローワーク松阪「就労の広場」にて従事する職業相談員（第1種非常勤職員）の任用経費　ほか

各種団体等負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 820,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
新規就職者等勤労意欲増進事業負担金 200,000円	市内新規就職者の勤労意欲の向上、職場定着と早期離職防止を図るために実施する事業に対する負担金
三重県職業能力開発協会負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢者の就労機会を開拓・確保・提供するため、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき設立された団体への負担金

（款）5労働費　　（項）1労働諸費　　（目）2ワークセンター松阪費

（単位　円）

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,683,817				157,800	29,526,017	29,224,888

ワークセンター松阪の管理運営事業費。令和5年度より指定管理者による管理運営を開始。

利用状況（開館日数　312日）

区　　分	利用件数	利用者数（人）
本館（旧：勤労者総合福祉センター）	1,184	49,601
第1別館（旧：労働会館）	559	13,350
第2別館（旧：勤労青少年ホーム）	1,293	22,552
テニスコート	1,549	7,869
多目的グラウンド	321	12,033
計	4,906	105,405

利用者が昨年度より約4,600人減となった。（R6:110,075人）

ワークセンター松阪事業

○定期講座等の運営

区　　分		講座数	参加者数（人）
ワークセンター松阪事業		52	5,497
	定期講座	41	775
	短期講座	4	77
	一日体験講座	3	57
	フリーレッスン	3	4,355
	短期フリーレッスン	1	233
区　　分		事業数	参加者数（人）
	会議等	2	87
計		54	5,584

利用者は昨年度より約2,000人の減となった。（R6：7,640人）

○ワークセンターフェスティバル開催事業

開催日：令和7年10月19日（日）／天候：晴
ワークセンター松阪の各講座の作品展示・発表、キッチンカー、実行委員会主催のイベント等を実施し、当日は約4,500人の来場者があった。

○就労支援事業

事業名	参加者数（人）
おしゃべり絵本カフェ	53
心と身体に栄養を・・・ヨガ教室	30
女性のための就職相談in松阪	2
就職相談（月1回）	29
傾聴支援「つながり」	10
計	124

○指定管理者自主事業

事業名	参加者数（人）
こどもスクール2025夏休み編（講座）9日間9種類14講座	263
こどもスクール2025冬休み編（講座）5日間5種類11講座	203
キッズ教室　3講座（リズムダンス、ロックダンス、テニス）	29
こどもキッチン　5事業　67組	141
松阪いきいきフェスタinワークセンター松阪　2回開催	2,500

事業名	ワークセンター松阪施設整備事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,299,500			28,700,000		1,599,500	2,835,800

施設の設置から30年以上が経過し、老朽化に伴い不具合が生じていることから、利用者の安全確保と利便性の向上を図るために設備整備を行った。

施設整備修繕料－資産

ワークセンター松阪本館特定天井改修工事に伴う前払金　9,900,000円
ワークセンター松阪本館特定天井改修工事　19,541,500円

備品購入費　858,000円

本館・第一別館・第二別館・クラブハウスのカーテンの取替を行った。

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費　　(目) 1農業委員会費

(単位　円)

事業名	農業者年金事務事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
391,300				391,300		466,500

農業者年金諸届等の受付・処理・年金基金への送付業務、被保険者や受給者からの相談業務、未加入者に対する加入推進活動等を行い、農業者年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

特例付加（経営移譲）年金受給者　110人、老齢年金受給者 68人、被保険者　16人、待期者　11人

事業名	農業委員会活動事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,102,261		4,582,000		27,597	21,492,664	24,112,217

農業委員会の体制等について

農業委員19人（会長1人、会長職務代理者2人、委員16人）
農地利用最適化推進委員36人
報酬額
　基本給　会長312,000円／年、会長職務代理者276,000円／年、農業委員252,000円／年、
　　農地利用最適化推進委員252,000円／年
　能率給　農業委員、農地利用最適化推進委員ともに活動実績払い

農地法関係（許可、受理等）事務

農地法に基づく各種許認可事務や農地利用状況調査（農地パトロール）を適切に実施し、農地の効率的な利用と優良農地の確保に努めた。また、総会・各種会議等の適正な運営と研修会の開催を通じて組織基盤を強化し、各委員の資質向上を図った。併せて、担い手への農地集積・集約化による農地利用の最適化、耕作放棄地の未然防止・解消、新規就農支援など、地域農業の振興に向けた取り組みを推進した。

区　分		件 数	面　積
農地法第3条	賃貸借権設定	0件	0.00 ㎡
	使用貸借権設定	3件	2,936.00 ㎡
	使・賃貸借権移転	0件	0.00 ㎡
	交換	3件	788.00 ㎡
	贈与	42件	68,419.42 ㎡
	所有権移転	116件	285,133.90 ㎡
	地上権移転	0件	0.00 ㎡
農地法第4条	届出	25件	10,866.41 ㎡
	許可	15件	9,801.00 ㎡
農地法第5条	届出	71件	53,831.38 ㎡
	許可	115件	119,898.42 ㎡
農地法第3条の3		232件	1,136,365.11 ㎡
農地法第4条第1項第8号（農業施設）		3件	396.90 ㎡
農地法第18条第6項（合意解約）		179件	769,867.94 ㎡
非農地証明		41件	27,510.64 ㎡
非農地通知		3件	2,754.00 ㎡
競売等買受適格者証明		0件	0.00 ㎡
計		848件	2,488,569.12 ㎡

中間管理機構特例事業（農地売買事業）

区　分	出し手	受け手	筆 数	面　積
所有権移転	7戸	4戸	26筆	38,093.00㎡

その他

農地転用許可等の行政庁の諮問機関としての補完業務のほか、関係行政機関への意見提出、農業委員・農地利用最適化推進委員への研修や講習、農業委員会への助言・支援等を行う三重県農業会議との連携を密にし、農業委員会業務の円滑かつ適正な執行を図った。

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 2農業総務費

(単位　円)

事業名	松阪牛まつり事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,860,196				22,860,196		22,292,555

松阪牛ブランドを築き上げてきた特産松阪牛の品評会である松阪肉牛共進会を中心とした「松阪牛まつり」を開催し、多彩なイベントにより特産松阪牛や松阪茶等の特産品のPRを行った。
※松阪牛まつり来場者　40,000人

委託料　22,860,196円

委託先：松阪牛まつり実行委員会

事業名	農業総務一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,432,683				14,416	5,418,267	7,182,275

会計年度任用職員報酬等 2,622,428円、共済費 435,651円、消耗品費 1,175,121円、
通信運搬費 260,294円、報償費 24,750円、負担金 277,000円、旅費 27,280円、印刷製本費 30,844円、
賠償金 579,315円

［令和6年度の農業振興一般経費2,905,360円、農山村振興一般経費200,776円、畜産振興一般経費455,054円を統合］

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 3農業振興費

(単位　円)

事業名	茶園耕作放棄地再生補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,000					94,000	98,000

茶園転換に要する費用を支援することで耕作放棄地の抑制を図り、獣害に強い作物を植栽することで、農作物被害の防止と耕作意欲の増進などを図った。

申請件数2件　　実施面積1,897㎡

事業名	有害鳥獣対策事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,418,508				7,418,508		6,220,269

猟友会による有害鳥獣捕獲や住民自らが行う追払い支援、誘引物除去に関する広報・周知、松阪市中山間獣害対策協議会が実施する獣害対策事業の支援などを実施し、農作物被害防除に取り組んだ。

消耗品費　2,905,008円

サル追払い用ロケット花火、動物駆逐用煙火T-3、ホルダーなど

その他の委託料　3,600,000円

委託先：松阪市猟友会（松阪支部）　1,400,000円　　嬉野町猟友会　500,000円
飯南猟友会　600,000円　　松阪飯高猟友会　1,100,000円

備品購入費　368,500円、負担金・補助金　515,000円、保険料　30,000円

［令和6年度のアライグマ対策事業費の一部225,589円を統合］

事業名	有害鳥獣捕獲補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,791,000		14,780,000			13,011,000	28,702,000

猟友会による効果的な有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ、シカ、サルなどによる農作物への被害の軽減を図った。

事業主体：各猟友会

松阪市猟友会（松阪支部）	イノシシ	139 頭	飯南猟友会	イノシシ	60 頭
	シカ	368 頭		シカ	407 頭
	サル	10 匹		サル	15 匹
	カラス、カルガモ	80 羽		カラス、カルガモ	0 羽
	その他	147 頭		その他	99 頭
嬉野町猟友会	イノシシ	61 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	39 頭
	シカ	579 頭		シカ	694 頭
	サル	4 匹		サル	42 匹
	カラス、カルガモ	0 羽		カラス、カルガモ	14 羽
	その他	86 頭		その他	163 頭
計	イノシシ	299 頭			
	シカ	2,048 頭			
	サル	71 匹			
	カラス、カルガモ	94 羽			
	その他	495 頭			

アライグマ捕獲頭数

本庁管内	嬉野管内	三雲管内	飯南管内	飯高管内	合計
338頭	97頭	48頭	26頭	41頭	550頭

［令和6年度のアライグマ対策事業費の一部2,016,000円を統合］

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,407,000					3,407,000	3,135,000

農業者自らが設置する防護柵の材料費の一部を補助することで、野生鳥獣による農作物への被害軽減を図った。
申請件数81件

事業名	農業後継者対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
95,000					95,000	68,000

農業後継者の育成を図るため、松阪地区農村青少年クラブ連絡協議会への事業費補助金を交付した。
補助金　95,000円

事業名	特産振興補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,200,000					2,200,000	2,200,000

対象者：みえなか農業協同組合、限度額：2,200,000円
みえなか農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術及び経営の安定化を図った。
松阪赤菜ほか9品目

事業名	茶防霜施設設置補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
560,000					560,000	437,000

事業主体	事業量	市補助金	成　　果
茶農家 3件	ファン設置数 新規　7基 改修　2基	560,000円	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、防霜施設の設置に対して支援を行い、生産の安定と品質の維持、向上を図った。

事業名	松阪茶ＰＲ推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,659,330				1,173,673	485,657	1,659,330

松阪茶グランプリの開催などで「茶育」を推進し、ティーバックを配布することで「松阪茶」をPRするなど、お茶の知識を深め、地場産品や歴史への関心の向上を図った。

委託先：松阪市茶業組合

（款）6農林水産業費（項）1農業費　　（目）4畜産振興費

（単位　円）

事業名	松阪牛発祥の地肥育手法伝承事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000				100,000	900,000	500,000

事業主体	事業量	事業費	成果
飯南町深野の特産松阪牛肥育農家	地域おこし協力隊による情報発信への協力、メディア対応、観光客等の見学等	1,000,000円	松阪牛発祥の地における肥育手法を見聞する機会をつくり、メディア対応等の受け皿となることで、松阪牛のPR及び肥育に関する興味を深めるきっかけづくりを行った。

事業名	松阪肉牛協会補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000				350,000		350,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数 48頭	2,132,740円	350,000円	松阪肉牛協会が東京で開催する松阪肉牛枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席 672万円 平均価格　　212万円

事業名	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
792,000				792,000		792,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
松阪肉牛共進会	対象頭数 11頭	792,000円	792,000円	市内農家が肥育する松阪肉牛共進会本選出場牛に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の奨励、松阪牛の名声保持に努めた。

事業名	松阪牛ＰＲ推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,000,000				4,000,000		4,000,000

特産松阪牛の普及宣伝および松阪牛個体識別管理システムの周知に取り組み、松阪牛の美味しさをPRした。

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,328,000					18,328,000	18,614,000

事業主体	事　業　量	事業費	負担金	成　　果
（株）三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等	18,328,000円	18,328,000円	県中南勢地域の食肉の拠点施設である三重県松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。（三重県ほか、関係市町負担）

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,996,000				14,996,000		15,954,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
みえなか農業協同組合	対象戸数 9戸 対象頭数 88頭	14,996,000円	14,996,000円	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内肥育農家に補助し、長期肥育コストの負担軽減、特産松阪牛の頭数維持等に努めた。

［令和6年度の特産松阪牛出荷奨励事業補助金3,960,000円を統合］

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費　　(目) 5水田農業構造改革対策費

(単位　円)

事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,322,962		13,726,654		40,644	1,555,664	15,648,711

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産量の目安の提示をはじめ、国の経営所得安定対策制度に係る作付状況の確認、水稲生産調整実施計画の配布・調整や電子処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

令和7年産　米の生産量目安にかかる作付状況（主食用）

	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	計
水稲目安面積	2,696.2ha	648.4ha	428.7ha	87.5ha	70.2ha	3,931.0ha
水稲作付面積	2,741.5ha	610.8ha	408.4ha	84.7ha	80.2ha	3,925.6ha

事業名	水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,889,795				13,614,000	29,275,795	43,740,807

平坦地域の特性を生かした形で、水田の活用が図れるよう営農指導をはじめ、地域農業の中心組織であるJAを通じ、ブロックローテーション等による集団的な麦、大豆等の戦略作物を作付ける耕作者や、そのほ場の提供者に対する支援を行うことで、水田の有効活用を推進し、水田農業経営の安定化を図った。

小麦・大豆作付支援及び水田活用集団化支援の地域別内訳

	管内名	助　成　内　容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,337.6ha	11,688,273円
		水田活用集団化支援	1,206.5ha	18,098,262円
	嬉野管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	547.1ha	2,735,990円
		水田活用集団化支援	309.2ha	4,639,395円
	三雲管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	277.7ha	1,388,895円
		水田活用集団化支援	286.9ha	4,303,500円
	飯高管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	1.7ha	8,870円
		水田活用集団化支援	1.7ha	26,610円
計		麦・大豆等地域戦略作物作付支援	3,164.1ha	15,822,028円
		水田活用集団化支援	1,804.3ha	27,067,767円

事業名	中山間地域水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,749,550					1,749,550	1,971,005

水田への作物作付及び奨励作物の作付を支援し、水田の有効活用及び農地の保全に努めた。

地域別補助の内容

	管内名	助　成　内　容	対象面積	補助金
JAみえなか	本庁管内	作物作付支援	437.36a	656,040円
		奨励作物加算支援	13.02a	6,510円
	飯南管内	作物作付支援	379.80a	569,700円
		奨励作物加算支援	38.30a	19,150円
	飯高管内	作物作付支援	37.60a	56,400円
		奨励作物加算支援	0.00a	0円
	嬉野管内	作物作付支援	294.50a	441,750円
		奨励作物加算支援	0.00a	0円
計		作物作付支援	1,149.26a	1,723,890円
		奨励作物加算支援	51.32a	25,660円

事業名	ジャンボタニシ防除対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,949,200				4,949,200		5,884,000

薬剤の散布を行うことにより、ジャンボタニシの食害の回避が期待でき、米の減収を防ぎ、営農意欲や農業収入の維持を図った。

管内	薬剤	
	散布面積	補助金
本庁管内	559.0ha	3,360,200円
嬉野管内	88.0ha	612,600円
三雲管内	174.5ha	976,400円
計	821.5ha	4,949,200円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費　　(目) 6地域農政推進活動費

(単位　円)

事業名	環境保全型農業直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,879,240		5,159,430			1,719,810	5,266,980

環境保全効果の高い営農活動の取り組みに対して、経費の補助を行った。

補助件数　6件（堆肥の施用の取組 5件、総合防除　1件）

事業名	農業経営基盤強化促進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,389					195,389	3,165,301

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図った。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数　6件、再認定（更新）32件、更新辞退　10件、令和7年度末認定農業者数 170件、
集落営農組織数 12組織

事業名	中山間地域等直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,331,692		10,748,754			3,582,938	16,166,782

集落ぐるみで取り組む水路・農道等の維持管理や生産活動に対して「直接支払制度」により支援し、中山間地域の農地の多面的機能の確保及び耕作放棄地の抑制を図った。

管内別	取り組み地区名						対象面積	交付額
本庁管内	広瀬町	大阿坂町	矢津町（古茂喜）	矢津町（大広）	矢津町（農地保全会）	大石町（棚田保全会）	44.79ha	9,405,102円
	大石町（谷農地保全会）	西野町（山口）	伊勢寺町	岩内町				
嬉野管内	嬉野矢下町（井置）	嬉野滝之川町（滝之川）					6.73ha	1,413,720円
飯南管内	飯南町深野（夏明）	飯南町深野（神路山）	飯南町深野（長野）	飯南町下仁柿（北沖）			10.86ha	1,824,714円
飯高管内	飯高町粟野（地之添）	飯高町乙栗子（乙栗子）	飯高町七日市（七日市）				8.98ha	1,688,156円
計	19地区						71.36ha	14,331,692円

事業名	農業近代化資金利子補給補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,378,069					4,378,069	2,511,408

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者等担い手農家の意欲の増進等を図った。

農業近代化資金利子補給件数　　219件

事業名	新規就農者総合支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,668,500		11,668,500				18,750,000

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者や、就農後に機械・施設を導入する認定新規就農者を支援することで、地域農業の活性化を図った。

給付対象者　経営開始資金　6件（内家族経営　1件）、経営発展支援事業　1件

事業名	がんばる認定農業者等支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,490,000				5,490,000		5,306,820

地域農業の継続・発展を目指すために、認定農業者や地域の農業組織等を支援することで、耕作意欲の増進や耕作放棄地の発生抑制など、地域農業の活性化を図った。

対象者：11経営体　補助率：1／2（上限50万円、新規就農者のみ上限75万円）

導入機械：肥料散布機、田植機　等

（款）6農林水産業費（項）1農業費　　（目）7農業施設費

（単位　円）

事業名	ベルファーム施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,241,954				1,129,789	46,112,165	47,723,534

都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者とし、食育・緑育等の充実や、民間の創意工夫を生かした各種イベントを実施し、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料　46,493,480円、施設修繕料　723,250円、使用料及び賃借料　25,224円

来園者数：510,421人

事業名	ベルファーム施設整備事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,197,080			1,300,000	1,120,000	4,777,080	20,098,100

開園から21年が経過し、施設の経年劣化が進んだため改修を行い、利用者の安全確保に努めた。また、来園者の増加を図るため、インクルーシブ遊具の設置や食体験館の空調設備の入れ替えを行った。

施設修繕料　5,217,080円、備品購入費　1,980,000円

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
717,188				252,420	464,768	799,408

お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験等を開催し、「松阪茶」の歴史と情報発信を行った。

R7. 4. 26、27、28　松阪市茶業組合製茶作業
R7.6.22　紅茶の手づくり体験　参加者20人　　など

事業名	飯高産業振興センター管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,815,960				1,339,919	5,476,041	6,281,423

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

報酬　2,657,304円、職員手当等　398,594円、共済費　491,429円、需用費　2,613,135円、役務費　97,640円、委託料　176,660円、使用料　343,200円、原材料　29,998円、負担金　8,000円

施設名		内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
管理棟		件数	143	101	79	75	87	80	90	73	96	83	90	95	1,092
		人員	159	148	100	82	107	101	124	82	111	93	93	106	1,306
作業棟	こんにゃく製造室	件数	5	6	4	2	0	2	4	5	5	4	3	4	44
		人員	5	7	4	2	0	2	4	6	5	4	3	4	46
	餅製造室	件数	2	4	1	1	1	2	4	0	4	2	0	1	22
		人員	2	7	1	1	1	2	4	0	6	3	0	2	29
	研究開発兼体験室	件数	31	32	29	33	33	31	32	31	30	32	27	31	372
		人員	97	101	86	90	92	92	108	92	90	95	83	93	1,119
	物産加工所	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		人員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	みそ加工施設	件数	26	27	25	21	5	8	7	8	9	26	28	30	220
		人員	71	70	71	59	20	36	30	22	32	114	114	112	751
計		件数	207	170	138	132	126	123	137	117	144	147	148	161	1,750
		人員	334	333	262	234	220	233	270	202	244	309	293	317	3,251

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
960,299					960,299	366,321

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費　756,455円、役務費　8,000円、委託料　195,844円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数（件）	2	3	4	3	3	2	8	11	12	12	12	1	73
	人員（人）	5	9	8	8	3	27	48	71	112	161	44	1	497
和牛展示	件数（件）	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	人員（人）	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	0	9
計	件数（件）	2	3	4	3	4	2	8	11	12	12	12	1	74
	人員（人）	5	9	8	8	12	27	48	71	112	161	44	1	506

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,541,466				400,000	24,141,466	24,862,324

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。
地域資源を活用した農林業と観光を核に交流人口を増やし、地域の活性化を図る施設の管理運営を行い、地域活性化を推進した。

委託料　19,640,000円、需用費　3,779,930円、使用料及び賃借料　25,224円、
備品購入費　1,020,572円、負担金、補助及び交付金　70,000円、旅費　5,740円

利用状況　　計　356,541人

施　設	人　数
レストラン	46,278人
温泉館	114,418人
いいたかの店	167,756人
味楽工房（そば打ち）	544人
味楽工房（ブーケ）	26,228人
ＲＶパーク	474人
コテージ	843人

事業名	飯高地域資源活用交流施設整備事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
55,229,900			54,400,000		829,900	82,041,089

飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

飯高駅ボイラー更新工事設計業務委託　2,508,000円
飯高駅温泉館他空調設備更新工事　36,390,200円
芝生公園前駐車場整備工事　16,331,700円

（款）6農林水産業費（項）1農業費　　（目）8農地費

（単位　円）

事業名	市単土地改良事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,914,640			4,200,000	1,529,110	22,185,530	56,773,366

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図ることができた。

事業内容	重機借上料		工事請負費		原材料費		計	
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
農道整備	22	551,045円	1	866,800円	33	4,627,636円	56	6,045,481円
用水路整備	11	1,827,980円	3	660,000円	46	4,753,779円	60	7,241,759円
排水路整備	9	323,994円	1	990,000円	26	2,026,727円	36	3,340,721円
用排水路整備	3	116,248円	0	0円	10	838,879円	13	955,127円
井堰整備	3	240,680円	2	1,953,600円	2	380,490円	7	2,574,770円
ため池整備	0	0円	0	0円	0	0円	0	0円
揚水機整備	1	1,804円	2	1,653,300円	3	487,300円	6	2,142,404円
その他	7	497,412円	0	0円	49	4,181,966円	56	4,679,378円
計	56	3,559,163円	9	6,123,700円	169	17,296,777円	234	26,979,640円

工事請負費の内訳

工事名	工事内容	工事費
須賀井頭首工圧力電送機改修工事	頭首工圧力電装機改修工事　N＝1式	259,600円
金剛川2号ゴム堰修繕工事	ゴム堰修繕工　N＝1式	704,000円
曲町揚水機改修工事	揚水機改修工事　N＝2基	980,100円
川北地区ゲート改修工事	用水路ゲート改修工事　N＝1式	385,000円
中川北地区水路改修工事	用水路改修工事　N＝1式	275,000円
舞出町幹線水路改修工事	幹線水路改修工事　N＝1式	990,000円
古田井頭首工暗渠改修工事	暗渠改修工事　N＝1式	990,000円
横野揚水機ポンプ改良工事	排水機ポンプ改修工事　N＝1式	673,200円
宮前農道改良工事	排水工　L＝30m	866,800円
計		6,123,700円

委託料の内訳

委託名	事業内容	事業費
水門ゲート改修設計業務委託（上川町）	調査設計業務　N＝1式	935,000円

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,527				34,527		10,771

ふるさと・水と土保全対策基金積立金　34,527円

令和7年度末基金現在高　32,878,549円

事業名	三雲地区モデル事業排水施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,500,688					4,500,688	5,329,945

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落内排水施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分		委託先	金　額
三雲管内	修繕料	五主町農業集落排水管桝蓋取替修繕	鈴建建設（株）	77,000円
		北甚目中継ポンプ小規模修繕	（有）エコロール	66,000円
		小野江町農業集落排水管マンホール小規模修繕	鈴建建設（株）	55,000円
		甚目町農業集落排水管マンホール小規模修繕	鈴建建設（株）	346,500円
		小津吐出ポンプ小規模修繕	（有）エコロール	23,100円
	委託料	清掃委託業務	（株）朝日管清興業	1,994,150円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			1,938,938円
	計			4,500,688円

事業名	小規模土地改良事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,019,000					1,019,000	481,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図ることができた。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
下蛸路自治会	宮ノ越水門ゲート修繕	転倒ゲート修繕	602,470円	180,000円
塩浜裏沖水利組合	裏沖揚水ポンプ配管修繕	揚水ポンプ配管修繕	76,450円	21,000円
須賀井土地改良区	中村川須賀井頭首工ゴム補修工事	頭首工修繕	2,728,000円	818,000円
計			3,406,920円	1,019,000円

事業名	多面的機能支払交付金事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
217,007,019		162,989,736			54,017,283	200,415,260

近年、農村地域の高齢化等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能（水源かん養、自然環境保全、景観形成等）の発揮に支障が生じつつある。このため、農地法面の草刈、水路の泥上げ、植栽、施設の補修、更新等の共同活動を行う農業者等で組織した団体に対して支援を行うことで、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図ることができた。
また、水路、農道等の保全管理を行っている担い手農家の負担軽減にも繋がるため、担い手農家への農地集積を後押しした。（負担率：国50%、県25%、市25%、推進交付金：国の定額交付金）

事業内容	組織数	対象面積	事業費	国県費（75%）	市費（25%）
多面的機能支払交付金	81	3,660ha	215,786,316円	161,839,736円	53,946,580円
内訳					
農地維持支払	81	3,660ha	107,411,300円	80,558,475円	26,852,825円
資源向上支払（共同活動）	48	2,457ha	44,179,794円	33,134,845円	11,044,949円
資源向上支払（長寿命化）	34	2,106ha	64,195,222円	48,146,416円	16,048,806円

事務費内容	事務費	推進交付金（国費）	市費
会計年度任用職員賃金等	1,220,703円	1,150,000円	70,703円

事業名	県営ため池等整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,730,900		40,400,000	3,600,000		3,730,900	24,986,600

「山口池」（小阿坂町）について、県営ため池等整備事業によるため池改修工事に向け、事業採択申請に必要な計画作成業務と、防災重点農業用ため池の14か所の耐震業務、豪雨耐性、劣化状況の調査を行った。

「坊谷池」（小阿坂町）は老朽化により漏水、浸食が著しく提体が決壊する恐れがあるため、耐震改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る取組みを行った。

坊谷池　R4～R9　本年度は堤体及び取水口の改修等を実施した。
（負担率：国55%、県35%、市10%）

岩内山口池　R7～R11　本年度は調査設計業務を実施した。
（負担率：国55%、県35%、市10%）

（測量調査設計業務委託料）

地区名	事業内容	事業費	市費
小阿坂町	山口池地区事業計画書作成業務委託	3,179,000円	479,000円
久保町ほか	ため池耐震調査(地震耐性・豪雨耐性・劣化状況評価)業務委託	40,659,900円	2,959,900円
計		43,838,900円	3,438,900円

（県営事業負担金）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
坊谷池地区	堤体工、洪水吐工等	30,000,000円	3,000,000円
岩内山口池地区	調査設計	8,920,000円	892,000円
計		38,920,000円	3,892,000円

［令和6年度の県営ため池等整備計画事業費23,486,600円を統合］

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,200,000					1,200,000	1,400,000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図ることができた。（事業費の10%を補助）

交付先	事業内容	事業費	市補助金
櫛田土地改良区	揚水機場整備補修工事 一式 N=11台（清水町・櫛田町）	6,000,000円	600,000円
東黒部土地改良区	調圧水槽整備補修工事 2基（東黒部地区）	6,000,000円	600,000円
計		12,000,000円	1,200,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,197,122			2,300,000	583,569	1,313,553	2,885,400

「櫛田川祓川沿岸土地改良区」の施設である用水路は、農業用水の安定確保と地域住民を守る重要な役割を担っており、老朽化が進んでいることから長寿命化の実施を図る。
「三雲用水土地改良区」の施設である笠松用水路は、地域全体の幹線的施設として重要な役割を担っており、老朽化が進んでいることから長寿命化対策の実施を図る。
県営事業
櫛田川祓川沿岸2期地区　R7～R10　本年度は実施設計業務を実施した。
（負担率：国55%、県30%、市10.5%、改良区4.5%）法律補助
三雲用水笠松井1期地区　R6～R11　本年度は測量設計、用水路補修を実施した。
（負担率：国50%、県29%、市14.7%、改良区6.3%）法律補助
三雲用水笠松井2期地区　R6～R11　本年度は測量設計、用水路補修を実施した。
（負担率：国50%、県29%、市14.7%、改良区6.3%）予算補助

（県営事業負担金）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
櫛田川祓川沿岸2期地区	実施設計等	4,101,997円	430,709円
三雲用水笠松井1期地区	測量設計、用水路補修	12,389,000円	1,821,183円
三雲用水笠松井2期地区	測量設計、用水路補修	9,263,000円	1,945,230円
計		25,753,997円	4,197,122円

※三雲用水笠松井2期地区については、土地改良区分担金583,569円を含む。

事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,665,000		3,657,000	800,000	602,400	605,600	―

農業水路等長寿命化・防災減災事業を活用し、農業施設の長寿命化と自然災害による被害を未然に防止するために必要な整備を行った。
高町地区　R7～R8　本年度は実施設計業務を実施した。
（負担率：国55%、県14%、市21.7%、地元9.3%）
漕代地区　R7　本年度は揚水機場施設整備を実施した。
（負担率：国55%、県14%、市21.7%、地元9.3%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
高町地区	高町揚水機場設計業務委託	1,155,000円	277,200円
漕代地区	横地町揚水機場施設整備工事	4,510,000円	1,128,400円
計		5,665,000円	1,405,600円

事業名	農地一般経費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,363,372					12,363,372	12,016,948

農地関係の一般事務費及び維持管理費
道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ビーフロード等除草業務委託、古田池公園管理委託、なめり湖公園管理委託、中村川左岸排水樋管管理業務委託　ほか

事業名	県営ため池等整備計画事業費（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,000,000		60,000,000				33,175,500

嬉野森本町のなめり湖ほか13池について、防災重点農業用ため池の地質調査及び詳細調査（耐震性能、豪雨劣化、劣化状況評価）業務委託を行った。

（測量調査設計業務委託料）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
嬉野森本町ほか	ため池耐震調査（地質調査）業務委託（その1）	27,778,300円	0円
飯南町粥見ほか	ため池耐震調査（地質調査）業務委託（その2）	27,273,400円	0円
嬉野森本町ほか	ため池耐震調査（地震耐性・豪雨耐性・劣化状況評価）業務委託	4,948,300円	0円
計		60,000,000円	0円

事業名	県営ため池等整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,000,000			9,000,000			15,000,000

「坊谷池」（小阿坂町）は老朽化により漏水、浸食が著しく提体が決壊する恐れがあるため、耐震改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。
県営事業
坊谷池　R4～R9　本年度は洪水吐の改修を実施した。
（負担率：国55%、県35%、市10%）

（県営事業負担金）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
坊谷池地区	堤体工、洪水吐工、仮設工等	90,000,000円	9,000,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（農地費）（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,397,500			5,700,000	945,000	2,752,500	―

「三雲用水土地改良区」の施設である笠松用水路は、地域全体の幹線的施設として重要な役割を担っており、老朽化が進んでいることから長寿命化対策の実施を図る。
県営事業
三雲用水笠松井1期地区　R6～R11　本年度は測量設計、用水路補修を実施した。
（負担率：国50%、県29%、市14.7%、改良区6.3%）法律補助
三雲用水笠松井2期地区　R6～R11　本年度は測量設計、用水路補修を実施した。
（負担率：国50%、県29%、市14.7%、改良区6.3%）予算補助

（県営事業負担金）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲用水笠松井1期地区	測量設計、用水路補修	42,500,000円	6,247,500円
三雲用水笠松井2期地区	測量設計、用水路補修	15,000,000円	3,150,000円
計		57,500,000円	9,397,500円

※三雲用水笠松井2期地区については、土地改良区分担金945,000円を含む。

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費　　(目) 9農業集落排水費

(単位　円)

事業名	下水道事業会計繰出金（農業集落排水）				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,521,000					59,521,000	57,110,000

事務費　38,212,000円　公債費　21,309,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費　　(目) 10ほ場整備事業費

(単位　円)

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,123,000					1,123,000	4,158,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減のため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図ることができた。（補助対象事業費の50%、上限300万円を補助）

交付先	事業内容	事業費	内補助対象	市補助金
北谷土地改良区	土地改良区の運営費（人件費等）	1,693,667円	1,690,825円	800,000円
寺井土地改良区	土地改良区の運営費（人件費等）	656,898円	646,898円	323,000円
計		2,350,565円	2,337,723円	1,123,000円

事業名	県営ほ場整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,609,250			2,000,000		609,250	6,193,040

「北谷地区」（小片野町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。
県営事業
北谷地区（14.6ha）R1～R10　本年度は区画整理と道路、用排水路の整備を実施した。
土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

（県営事業負担金）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
北谷地区	整地工N＝1式、道路工N＝1式、用排水路工N＝1式ほか	21,300,000円	2,609,250円

事業名	県営ほ場整備計画事業費（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,404,700		18,975,000		1,328,910	3,100,790	—

「塚本船江地区」において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。県営事業によりほ場整備事業を実施するため、事業採択申請に必要な事業計画書を作成する。本年度は塚本船江地区の事業計画書の作成を実施した。
塚本船江地区事業計画書作成（負担率：国55%、県27.5%、市12.25%、地元5.25%）

（測量調査設計業務委託料）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
塚本船江地区	塚本船江地区事業計画書作成業務委託	23,404,700円	3,100,790円

事業名	県営ほ場整備事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,860,000			10,600,000		3,260,000	20,475,000

「寺井地区」（笹川町）・「北谷地区」（小片野町）において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図るとともに、担い手への農地集積を推進した。

県営事業

寺井地区（21.4ha）H29～R7　本年度は施設整備、道路の整備と換地業務を実施した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市17.5%）

北谷地区（14.6ha）R1～R10　本年度は区画整理、道路、用排水路等を整備した。

土地改良法対象（負担割合：国55%、県27.5%、市12.25%、改良区5.25%）

（県営事業負担金）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
寺井地区	施設整備工 N＝1式、舗装工 A＝955㎡、換地業務 N＝1式	12,000,000円	2,100,000円
北谷地区	区画整理工 3.2ha、道路工 L＝649m、用水路工 L＝756m、排水路工 L＝861m	96,000,000円	11,760,000円
計		108,000,000円	13,860,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費　　(目) 11湛水防除施設費

(単位　円)

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,836,579					57,836,579	65,123,330

本庁、北部管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金　額
本庁管内18機場	管理委託	排水機場浄化槽維持管理業務委託	松阪環境事業協同組合	90,200円
		電気保安管理業務委託（3管内）	中部電気保安協会	6,315,870円
		魚見排水樋門開閉操作業務委託	東海メンテナンス（株）	825,000円
		排水機場管理業務委託	自治会、水利組合	2,700,000円
	修　繕	高木排水機場ポンプ小規模修繕	合同会社はれむすび	66,000円
		機殿下排水機場　照明取替修繕	長谷電工（株）	473,000円
		高須芝生排水機場建具小規模修繕	（株）和田商店	88,000円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			12,704,891円
	小計			23,262,961円
北部（三雲・嬉野）管内21機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会	488,000円
			三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600,000円
		可燃ごみ処分業務委託	（株）マルジョウ	303,260円
			（有）ニチカンコー	623,096円
	修　繕	上ノ庄第二排水機場電動弁取替小規模修繕	昱耕機（株）三重営業所	499,400円
		落工坂排水機場無停電装置蓄電池取替小規模修繕	長谷電工（株）	495,000円
		中ノ庄第二排水機場換気扇取替小規模修繕	長谷電工（株）	333,300円
		上ノ庄第二排水機場ボールタップ取替小規模修繕	（有）岡野水道	91,300円
		中原排水機場ボールタップ取替小規模修繕	（有）岡野水道	91,300円
	その他管理経費（消耗品費、光熱水費など）			28,048,962円
	小計			34,573,618円
合　計				57,836,579円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,061,176				18,000,000	7,061,176	70,125,783

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
田村第二排水機場	横軸斜流ポンプ・水中ポンプ補修	18,205,000円	16,830,000円	1,375,000円

土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金　6,856,176円

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,608,000					18,608,000	19,158,000

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、北部管内の排水機場の管理技術指導､点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託　17,600,000円

対象施設：35排水機場（本庁：16施設、北部：19施設）

土地改良区体制強化事業（基幹水利施設保全管理技術向上研修）市負担金　1,008,000円

対象施設：4排水機場（本庁：猟師旧、高須旧、北部：中原、曽原第二）

事業名	湛水防除施設整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,909,000			3,200,000		4,709,000	14,410,000

排水機場施設の劣化状況等を調査した機能診断結果に基づき、施設の機能を保全するための対策工事を行った。

修繕名	修繕内容	事業費
高木排水機場発電機修繕	自家発電機修繕	2,200,000円
喜多村新田排水機場真空ポンプ修繕	真空ポンプ修繕	4,741,000円
機殿下排水機場2号空気圧縮機分解整備修繕	空気圧縮機修繕	968,000円
計		7,909,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,011,400			15,300,000		1,711,400	13,510,360

「三雲南部地区」（津屋城、中原、上ノ庄、小津）・「三雲南部2期地区」（津屋城、中原、上ノ庄、小津）・「三雲北部地区」（五主新、曽原第一）・「三雲北部2期地区」（五主新、曽原第一）・「中ノ庄地区」（中ノ庄）・「嬉野田村地区」（田村）の排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図った。

県営事業

三雲南部地区　R4～R9　本年度は津屋城、中原排水機場のポンプ整備を実施した。
（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部2期地区　R4～R9　本年度は中原排水機場の発電機、小津排水機場の発電機室建築等を実施した。
（負担率：国55%、県32%、市13%）

三雲北部地区　R5～R10　本年度は五主排水機場の水門、曽原第一排水機場のポンプ整備を実施した。
（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲北部2期地区　R5～R11　本年度は曽原第一排水機場の用地造成、五主新排水機場の既設建屋解体を実施した。
（負担率：国55%、県32%、市13%）

中ノ庄地区　R6～R10　本年度は中ノ庄第１排水機場の実施設計、ゲート更新を実施した。
（負担率：国55%、県33%、市12%）

嬉野田村地区　R6～R10　本年度は田村排水機場の実施設計を実施した。
（負担率：国55%、県33%、市12%）

（県営事業負担金）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲南部地区	ポンプ整備等	19,530,000円	2,343,600円
三雲南部2期地区	発電機室建築等	26,000,000円	3,380,000円
三雲北部地区	ポンプ整備等	54,000,000円	6,480,000円
三雲北部2期地区	用地造成等	24,300,000円	3,159,000円
中ノ庄地区	実施設計、ゲート更新	13,140,000円	1,576,800円
嬉野田村地区	実施設計	600,000円	72,000円
計		137,570,000円	17,011,400円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（湛水防除）（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,756,640			57,100,000		3,656,640	38,412,830

「三雲南部地区」（津屋城、中原、上ノ庄、小津）、「三雲南部2期地区」（小津・津屋城・中原・上ノ庄）・「三雲北部地区」（五主新、曽原第一）・「三雲北部2期地区」（五主新、曽原第一）・「中ノ庄地区」（中ノ庄）・「嬉野田村地区」（田村）・「三雲南部3期地区」（中ノ庄、田村）の排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図った。

県営事業

三雲南部地区　R4～R9　本年度は中原、津屋城排水機場のポンプ整備を実施した。
（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲南部2期地区　R4～R9　本年度は小津、中原排水機場の発電機室建築等を実施した。
（負担率：国55%、県32%、市13%）

三雲南部3期地区　R6～R10　本年度は中ノ庄第１、田村排水機場の実施設計を実施した。
（負担率：国55%、県32%、市13%）

三雲北部地区　R5～R10　本年度は曽原第一排水機場のポンプ整備を実施した。
（負担率：国55%、県33%、市12%）

三雲北部2期地区　R5～R11　本年度は曽原第一、五主新排水機場の用地造成等を実施した。
（負担率：国55%、県32%、市13%）

中ノ庄地区　R6～R10　本年度は中ノ庄第１排水機場の実施設計を実施した。
（負担率：国55%、県33%、市12%）

嬉野田村地区　R6～R10　本年度は田村排水機場の実施設計を実施した。
（負担率：国55%、県33%、市12%）

（県営事業負担金）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲南部地区	ポンプ整備	300,000,000円	36,000,000円
三雲南部2期地区	発電機室建築等	43,300,000円	5,629,000円
三雲南部3期地区	実施設計	13,366,000円	1,737,580円
三雲北部地区	ポンプ整備	91,000,000円	10,920,000円
三雲北部2期地区	用地造成等	33,062,000円	4,298,060円
中ノ庄地区	実施設計	9,400,000円	1,128,000円
嬉野田村地区	実施設計	8,700,000円	1,044,000円
計		498,828,000円	60,756,640円

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費　　(目) 1林業総務費

(単位　円)

事業名	林業総務一般経費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,330,853				14,416	5,316,437	4,610,465

会計年度任用職員報酬、コピー代等、林業総務に係る一般経費

報酬・職員手当等・共済費・旅費　3,058,185円

需用費　484,317円（消耗品費）

役務費　148,880円（道路賠償責任保険料ほか）

使用料及び賃借料　202,371円

負担金、補助及び交付金　849,700円（三重県森林協会会費ほか）

備品購入費 489,500円　木製パズル

原材料費　97,900円

植栽苗木配布内訳

与原町：ミツマタ　　39本

伊勢寺町：ミツマタ　　11本

安楽町　：ビシャコ　　70本

［令和6年度の緑化推進事業費319,990円を統合］

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費　　(目) 2林業振興費

(単位　円)

事業名	地域森林集約化推進事業補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,690,000					3,690,000	2,950,000

生産活動が見込める森林にも関わらず放置されている小規模森林をとりまとめることにより、効率的な林業生産活動につなげるよう努めた。

負担金、補助及び交付金　3,690,000円

事業量　経営委託　　32.67ha

間伐等促進　　32.67ha

境界の明確化　32.67ha

交付先　認定林業事業体　3事業体

事業名	森林作業道整備事業補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,124,000					1,124,000	1,161,000

素材生産量の拡大及び木材搬出のコスト削減などを図るため、森林作業道開設に対する支援を行った。

負担金、補助及び交付金　1,124,000円

事業量　作業道延長　1,124.78m

交付先　2事業体

事業名	森林環境創造事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,231,622	5,500,000	5,024,000			1,707,622	12,199,753

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

需用費　78,822円（消耗品費）

委託料　12,152,800円

令和7年度森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

事業量　間伐 13.20ha

委託先　叶林業合名会社 4,433,000円

令和7年度森林環境創造事業業務委託（市町タイプ）（松阪飯南森林組合森林整備計画地域）

事業量　間伐 27.90ha

委託先　松阪飯南森林組合6,652,800円

令和7年度森林環境創造事業業務委託（県タイプ）（叶林業森林整備計画地域）

事業量　現地調査　30か所 、面積調査　1.95km

委託先　叶林業合名会社 1,067,000円

事業名	森林環境学習事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,773,100		2,773,100				2,992,000

市内小学校の児童を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境学習を行った。また、松阪産の木材で校舎の一部を木質化し、木とふれあう空間づくりを行った。

委託料　2,773,100円

事業量　森林環境学習、校舎一部の木質化（中川小学校）

委託先　顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	里山の森林安全安心対策事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,298,800		15,199,900			98,900	15,367,000

集落や公共施設周辺の森林整備や危険木の伐採を行い、集落等の安全安心の確保に努めた。

委託料　15,298,800円

事業量　支障木伐採　22か所

委託先　松阪飯南森林組合

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
252,000					252,000	244,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を補助することにより、労働者の確保に努めた。

負担金、補助及び交付金　252,000円

事業量　6事業所　計23人

交付先　6事業所

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,557,000		4,167,750			1,389,250	5,812,500

適切な森林整備の推進を図るため、森林経営計画の作成に必要不可欠な森林の施業集約化のための活動を支援した。

負担金、補助及び交付金　5,557,000円

事業量　積算基礎森林面積 63.16ha（経営委託）、57.83ha（境界測量）

交付先　松阪飯南森林組合

事業名	木質バイオマス有効活用対策事業補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
916,000					916,000	1,625,000

未利用間伐材を木質バイオマスの燃料として、森林資源の有効活用を図った。

負担金、補助及び交付金　916,000円

事業量　発電用間伐材等運搬量　1,832.21t

交付先　バイオマス認定事業者　松阪飯南森林組合

事業名	森林施設管理事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,380,884					3,380,884	3,305,534

各施設内の維持管理を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

修繕料　751,300円

松阪創造の森　林内修繕　66,000円

松阪ちとせの森　林内修繕　33,000円

松阪ちとせの森　駐車場修繕　92,400円

松阪ちとせの森　林内修繕　66,000円

松阪創造の森　取付道小規模修繕　493,900円

役務費　1,093,539円（森林保険料）

松阪創造の森 1,001,933円

松阪ちとせの森　91,606円

委託料　1,536,045円

松阪荒滝生活環境保全林下刈業務　1.85ha×年1回刈り　638,000円

松阪ちとせの森除草作業委託業務　除草1.7ha、集積0.41ha　638,000円

委託先　松阪飯南森林組合

松阪ちとせの森公衆便所清掃作業委託　公衆便所　1か所　210,045円

委託先　公益社団法人松阪市シルバー人材センター

嬉野どんぐりの森公園管理委託　下刈り作業　1,000㎡×年1回　50,000円

委託先　嬉野宮野町自治会

［令和6年度の松阪荒滝生活環境保全林管理事業費638,000円、松阪ちとせの森施設管理事業費1,032,513円、嬉野どんぐりの森管理事業費50,000円を統合］

事業名	林地台帳整備事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,727,000					1,727,000	1,980,000

森林の所有者情報、土地情報、測量実施状況、林地地番図等の情報入力による林地台帳の補正、及び経営管理権集積計画を管理運営するためのシステム改修を行った。

委託料　　1,727,000円

事業量　林地台帳の補正　2,663件ほか

委託先　株式会社パスコ　三重支店

事業名	いきいき松阪の森づくり事業補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,469,000			15,000,000	500,000	9,969,000	25,099,000

森林資源の循環利用に向け、生産性向上を図るための森林施業団地の集約化等を進めるとともに、架線集材等の技術育成、林福連携による広葉樹の苗木生産に対する支援を行った。

負担金、補助及び交付金　25,469,000円

事業量　境界の明確化　150.13ha

利用間伐　10,534.356㎥

架線集材支援事業、林内路網整備事業、
林福連携による広葉樹の苗木生産モデル事業　一式

交付先　認定林業事業体　6事業体

事業名	林業支援センター運営事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,754,275				39,740	9,714,535	9,110,814

林業・木材産業関係者と連携を図り、松阪の木の利用促進や製材品の販路拡大など、需要拡大に向けた取組を進めた。

［主な活動］

・木材事業者及び大工、工務店、建築士への製材品の利用提案ほか

・林業関係者等との意見交換　ほか

報酬、共済費等　8,274,833円（会計年度任用職員2人）

旅費　　144,000円（会計年度任用職員2人等）

需用費　339,227円（消耗品等）

役務費　122,325円（通信運搬費）

使用料及び賃借料　873,890円（事務所借上料、有料道路通行料）

事業名	森林資源管理事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
121,240,900				4,498,700	116,742,200	90,174,700

森林の適切な管理を進めるため、森林環境譲与税を活用し、未整備森林を対象とした森林所有者への意向調査や間伐事業を行い、公益的機能の発揮を促進した。

委託料　121,033,000円

令和7年度森林経営管理事業森林整備業務委託
事業量　間伐109.78ha、現地調査　231か所　面積調査　1.23km
委託先　松阪飯南森林組合 43,687,600円

令和7年度松阪市森林整備事業業務委託（その1）
事業量　間伐　78.46ha、面積調査　25.14km
委託先　松阪飯南森林組合 29,154,400円

令和7年度松阪市森林整備事業業務委託（その2）
事業量　間伐　30.97ha、面積調査　11.50km
委託先　叶林業合名会社 11,091,300円

令和7年度森林経営管理意向調査業務委託
事業量　意向調査　1050.17ha
委託先　松阪飯南森林組合 11,163,900円

令和7年度森林境界明確化業務委託
事業量　境界明確化　160.54ha
委託先　松阪飯南森林組合 18,169,800円

令和7年度経営管理権集積計画作成支援業務委託
事業量　経営管理権集積計画作成支援業務一式
委託先　株式会社パスコ 2,376,000円

令和7年度松阪市森林境界保全図素図作成業務委託
事業量　森林境界保全図素図作成　425.4ha
委託先　株式会社パスコ 5,390,000円

使用料及び賃借料　207,900円

三重県森林資源情報管理システムサービス利用料
契約内容　2アカウント
契約先　株式会社パスコ　207,900円

事業名	松阪の木利用推進事業補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
650,000		200,000			450,000	2,263,000

「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」と連携を図り、松阪の木を使用した木造住宅を普及啓発等の実施をするとともに、木材利用の推進に向けた協議やSNS等による情報発信及びPR活動を行った。
「松阪の木」の利用推進及び魅力を伝える取組として、「松阪地区青和会」が主体となり、松阪工業高校生（繊維デザイン科）と共同で松阪の木PR看板作製や森林教育イベントを実施した。

負担金、補助及び交付金　650,000円

事業量　協議会　3回、松阪の木を使用した木造住宅普及啓発等、松阪の木PR看板1基作製及び森林教育イベントの実施
交付先　顔の見える松阪の家づくり推進協議会、松阪地区青和会

事業名	災害からライフラインを守る事前伐採事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,179,504		10,000,000		10,000,000	179,504	20,121,700

台風などの倒木被害により、停電が発生することを防ぐため、配電線を寸断する恐れのある樹木の事前伐採を行った。

委託料　18,989,300円

事業量　危険木の事前伐採　1,102本

委託先　松阪飯南森林組合

補償・補填及び賠償金　1,190,204円　　立木補償（スギ、ヒノキほか）　298本

事業名	森林有害鳥獣被害対策事業補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
224,000					224,000	289,000

野生鳥獣による特用林産物等の被害を未然に防止するため、防護柵等の設置及び修繕に要する経費の一部を補助することで、被害軽減を図った。

負担金、補助及び交付金　224,000円

事業量　獣害防護柵の新規設置及び修繕　5件

交付先　森林所有者

事業名	木造住宅建築促進事業補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,423,500					26,423,500	20,146,400

松阪の木を使用した木造住宅を新築する大工・工務店、建築士、建築主を対象に支援金を交付し、木造住宅建築促進による林業・木材産業並びに地域産業の活性化につなげた。

負担金、補助及び交付金　26,423,500円

事業量　交付棟数　68棟

交付先　大工・工務店、建築士、建築主

事業名	Ｊ－クレジット創出事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,932,920					1,932,920	1,820,500

国が進めるＪ－クレジットの発行を受けるため、市有林等を対象に森林経営計画の変更等を実施した。第三者機関や国の審査を経て、令和8年3月に5,267t-CO2のクレジットが松阪市に発行された。

委託料　1,932,920円

令和7年度松阪市森林経営計画書（変更）作成業務委託

事業量　市有林等における森林経営計画の変更計画書の作成業務一式

委託先　松阪飯南森林組合　198,000円

Ｊ－クレジット制度に基づく排出削減・吸収量プロジェクト妥当性確認および検証業務

事業量　Ｊ－クレジット制度における松阪市のプロジェクトの妥当性確認及び検証業務一式

委託先　ソコテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社　1,734,920円

事業名	緑の再生事業補助金				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,103,000					9,103,000	3,516,000

森林所有者が伐採に至らない主な要因である植林及び下刈り費用の一部を支援することで、素材生産量の増加を図った。

負担金、補助及び交付金　9,103,000円
事業量　植栽　　30.11ha
　　下刈り　9.87ha
交付先　森林所有者　5事業体

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費　　(目) 3林業施設費

（単位　円）

事業名	森林公園管理運営事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,255,024				642,700	29,612,324	30,272,624

指定管理者制度により「株式会社松阪協働ファーム」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の向上を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することでその環境を市民に提供した。

委託料　26,243,000円　　委託先　株式会社松阪協働ファーム
修繕料　2,981,000円（井戸系統修繕・バンガロー修繕ほか）
使用料及び貸借料　1,031,024円
　森林公園土地借上料　1,005,800円
　（地権者　11人・1自治会・1組合・1法人、借上面積　50,220㎡）
　森林公園AED借上料　25,224円

※利用状況

区分／月	入園者数	テント	バンガロー	木工教室
4 月	12,987人	169件	50件	16人
5 月	9,462人	191件	55件	182人
6 月	6,558人	86件	23件	71人
7 月	7,824人	84件	45件	138人
8 月	9,474人	116件	123件	192人
9 月	7,350人	139件	38件	157人
10 月	6,510人	126件	39件	145人
11 月	8,976人	204件	46件	98人
12 月	6,720人	90件	35件	143人
1 月	5,412人	59件	18件	20人
2 月	5,304人	55件	15件	10人
3 月	9,597人	151件	55件	29人
計	96,174人	1,470件	542件	1,201人

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,024,050				540,699	5,483,351	6,736,672

林業振興や住民福祉の向上及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金等　1,048,339円（報酬、共済費、旅費）
需用費　2,474,578円（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料）
役務費　360,613円（通信運搬費、手数料）
委託料　1,670,020円（施設維持管理等委託料）
使用料　470,500円（複合機借上料、AED借上料、テレビ視聴料、LED借上料）

利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼運動場	件数（件）	0	2	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7
	人員（人）	0	47	9	17	36	36	100	0	0	0	0	0	245
林業相談室	件数（件）	6	4	5	11	11	14	8	5	4	5	13	6	92
	人員（人）	50	48	47	92	99	141	78	56	36	47	192	57	943
和室会議室	件数（件）	2	3	3	3	1	3	1	3	3	1	4	1	28
	人員（人）	18	29	31	32	11	30	14	30	30	12	50	9	296
図書館	件数（件）	1	0	1	4	2	0	0	0	0	1	0	0	9
	人員（人）	5	0	9	34	16	0	0	0	0	2	0	0	66
調理実習室	件数（件）	1	1	2	1	0	2	0	1	2	1	2	1	14
	人員（人）	9	9	25	11	0	17	0	8	23	11	21	9	143
林業訓練室	件数（件）	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	人員（人）	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	7
事務所	件数（件）	42	40	42	43	30	34	36	33	31	28	32	38	429
	人員（人）	42	40	42	43	30	34	36	33	31	28	32	38	429
計	件数（件）	52	50	54	63	46	54	46	42	40	36	51	46	580
	人員（人）	124	173	163	229	199	258	228	127	120	100	295	113	2,129

（款）6農林水産業費（項）2林業費　　（目）4林業構造改善対策事業費

（単位　円）

事業名	治山事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,395,800					2,395,800	3,253,800

治山事業要望か所（自然災害による森林崩壊地・荒廃渓流）について、現地調査を委託し、要望計画書を県へ提出することで、事業採択を推進した。

委託料　2,395,800円
令和7年度治山事業要望箇所計画作成業務委託
事業量　飯南　1か所（谷止工）、飯高　2か所（谷止工）
委託先　株式会社北斗エス・イー・シー松阪営業所

事業名	林道・作業道整備事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,439,854		56,555,000	23,200,000	3,462,338	17,222,516	90,555,643

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、舗装、橋梁補修工事の実施や、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。また、森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた林道整備を行った。

原材料費　　4,962,917円（30件　生コンクリートほか）

賃借料　　事業用重機借上料　14路線 15件　4,975,850円

委託費・工事請負費・補償費

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	立木補償金
作業道八条ヶ谷線舗装工事	施工延長 L=214.0m	2,992,000		2,992,000	
林道柳瀬樋山線コンクリート路面工事	施工延長 L=100.9m	2,862,200		2,862,200	
冬見４号橋橋梁補修工事	橋梁補修N=1橋	13,142,800		13,142,800	
木屋谷8号橋橋梁補修工事	橋梁補修N=1橋	11,118,800		11,118,800	
林道トロセ線開設工事	施工延長 L＝236.7m W＝3.0m	59,847,700		59,847,700	
開設工事に伴う立木補償金	スギ・ヒノキ N＝171本	537,587			537,587
		90,501,087	0	89,963,500	537,587

（款）6農林水産業費（項）2林業費　　（目）5市有林費

（単位　円）

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,593,277				3,295,797	297,480	3,506,782

市有林の巡視等を実施し、生育状況や境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。

委託料　1,034,000円

飯南・飯高市有林管理委託

事業量　防護柵巡視　　2,430m、単木ネット　3,381本

境界測量　　40.17ha

委託先　松阪飯南森林組合

負担金、補助及び交付金　2,559,277 円　（地上権山林林地整備交付金　30,000円　1件分）

（造林木販売分収金　　2,529,277円　1件分）

事業名	飯南・飯高市有林整備事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,356,800		1,514,756			16,842,044	24,301,200

市有林の間伐及び伐採跡地へ広葉樹の植栽を行い、森林機能の向上を図った。

委託料　18,356,800円

令和7年度飯南・飯高市有林整備事業業務委託（間伐）

事業量　　間伐　46.83ha
　　現地調査　24か所
　　面積測量　5.18km

事業場所　飯高町蓮　ほか4団地

委託先　　松阪飯南森林組合　15,826,800円

令和7年度飯南・飯高市有林整備事業業務委託（下刈り）

事業量　　下刈り　8.43ha

事業場所　飯高町森　ほか5団地

委託先　　松阪飯南森林組合　2,530,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費　　(目) 1水産業総務費

(単位　円)

事業名	水産業総務一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
502,195					502,195	470,681

水産多面的機能発揮対策事業にかかる会議に参加することにより、他市の取組みを理解することができた。また、国・県・市が一体となって事業活動を支援することにより、水産業と地域の活性化を図ることができた。

消耗品費　121,695円、負担金、補助及び交付金　380,500円

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費　　(目) 2水産業振興費

(単位　円)

事業名	稚鮎等放流事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,450,000				1,332,423	1,117,577	2,417,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
櫛田川上流漁協	稚鮎 1,343.6kg	4,869,065円	1,200,000円	稚鮎等を放流し、水産資源の増殖を図ることができた。また、各組合が自主的に河川清掃を実施し、河川環境の美化に努めた。
	あめご 900kg	2,190,000円	400,000円	
櫛田川河川漁協	稚鮎 856kg	2,669,666円	580,000円	
櫛田川第一漁協	稚鮎 155.2kg	199,585円	40,000円	
中村川漁協	稚鮎 200kg	761,750円	180,000円	
	あめご 80kg	216,000円	50,000円	
小計	稚鮎 2,554.8kg	8,500,066円	2,000,000円	
	あめご 980kg	2,406,000円	450,000円	
合計		10,906,066円	2,450,000円	

事業名	川鵜対策事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
118,000					118,000	106,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
櫛田川上流漁協	捕獲数 2羽	10,000円	4,000円	川鵜の捕獲により、鮎やあめごの食害減少に努めた。
櫛田川第一漁協	捕獲数 57羽	320,000円	114,000円	
計	捕獲数 59羽	330,000円	118,000円	

事業名	水産資源増殖事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,024,000				3,024,000		3,300,000

事業主体	事　業　量	事業費	市補助金	成　　果
松阪漁業協同組合	漁場改善 碎石覆砂 185㎡ 定点モニタリング 密漁防止事業 啓発用看板・のぼり パトロール	6,048,460円	3,024,000円	水産資源の生息環境を整備し、資源増殖に努めた。 資源保護を行うための啓発などにより、密漁の巡回監視の強化を図ることができた。

事業名	水産物消費拡大推進事業費補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						400,000

本事業は、松阪市の地域水産物の消費拡大の推進などを図るため、イベントの開催や出展に係る経費を補助するものであるが、令和7年度は松阪漁業まつりが中止となり、他のイベント出展に際しても、申請がなかった。

交付先：松阪漁業協同組合

（款）6農林水産業費（項）3水産業費　　（目）3水産業施設費

（単位　円）

事業名	漁港海岸施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,390,886					2,390,886	1,757,238

猟師漁港及び漁港海岸、松ヶ崎漁港について、施設修繕や樋門管理等を行い、漁港利用者の安全管理に努めた。

委託料　582,175円、施設設備修繕料　965,195円、備品購入費　638,000円、
補修用原材料費　139,920円、光熱水費　40,193円、消耗品費等　25,403円

事業名	漁港海岸施設整備事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,637,800		1,000,000			1,637,800	―

漁港利用者の安全性の確保及び利便性の向上を図るため、猟師漁港施設の整備を行った。

猟師漁港　野積場用地舗装工事　2,637,800円

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 1商工総務費

（単位　円）

事業名	企業内人権啓発事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
103,598					103,598	70,424

市内企業における人権啓発意識の醸成を図るため、人権啓発、公正採用、働き方改革に関する啓発用リーフレット等を配布した。

啓発実績

区分	内　　容
令和7年6月	「人権啓発」「働き方改革」に関する啓発パンフレットやチラシ等を市内事業所（254社）へ配布した。
令和7年7月	公正採用選考人権啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまつさか8月号（3,350部）に折り込むとともに、松阪北部商工会（560部）、松阪香肌商工会（250部）の各会員事業所へ配布した。
	12月の差別をなくす強化月間並びに人権週間における街頭啓発を、松阪駅や大型ショッピングセンターにおいて、人権擁護委員、県職員、人権・多様性社会課（市職員）等と連携して行った。

事業名	消費生活関連事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,645,066		971,140		4,414,488	3,259,438	8,013,976

・相談窓口「松阪市消費生活センター」での消費生活相談、悪質商法の手口や被害の情報提供や出前講座などの消費者啓発活動を実施した。
・消費者行政に係る補助金を活用して、消費生活相談員スキルアップのための研修会への参加、啓発冊子等の作成を行った。
・多重債務者の早期発見と生活再建への支援について、相談を受けるとともに、司法書士、法テラス等の専門機関への“つなぎ”を行った。

消費生活相談件数

年度	件数（うち多重債務相談件数）
2	1,343件（59件）
3	1,165件（50件）
4	1,368件（49件）
5	1,450件（73件）
6	1,599件（94件）
7	1,872件（81件）

令和7年度中の主な相談内容

・通信販売に関するトラブル　お試し500円など　353件
・定期購入に関するトラブル（健康食品・化粧品）　109件
・ハガキやショートメール等による架空請求　26件
・健康食品などの送り付けなど　33件
・住宅リフォーム工事（屋根･外壁）トラブル　23件
・新聞定期購読に関するトラブル　7件
・副業サイト（情報商材）　ネットで楽に儲かる　22件

消費者啓発・出前講座 実績

区分	内　　容
各種啓発	・松阪公共職業安定所と共催の「障がい者就職面接会」にて、会場内に消費者啓発ブースを設置し、参加者への啓発を行った。 ・管内高等学校へ訪問し、消費者トラブルに関する冊子等を配布した。 ・啓発物品（松阪市消費生活センター啓発　クリップスタンド等）を作成し、相談窓口の周知、悪質商法被害防止について、幅広い年齢層に呼びかけた。 ・地域包括支援センター社会福祉士連絡会へ2か月に1回参加し、現況報告と周知啓発の協力依頼を行った。 ・地域の見守りに活用してもらうため、地域支援包括センターに資料や啓発物品を提供した。 ・市ホームページ、広報、フェイスブック、本庁モニター広告による情報発信、案内窓口等へのチラシ、ポスターの配架等により、消費者への周知啓発を行った。 ・本庁1階に専用ブースの常時設置
出前講座	「悪質商法への対応～賢い消費者になろう～」　11回　188人

消費者啓発用物品（消費者行政に係る補助金の活用）

区分	内　　容
啓発冊子	高齢者向け　撃退しましょう　消費者トラブル・・・・・・・・・・・・・・2,000部
	一般向け　悪質商法・詐欺のこんな手口・・・・・・・・・・・・・・・・・1,000部
	一般向け　みんなのあんしん消費生活・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,000部
	多重債務者向け　お金に関するトラブルで悩んでいませんか？・・・・・・1,000部
啓発物品等	除菌ウェットティッシュ（名入れ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1,000部
	シャープペン（名入れ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・600本
	ポケットティッシュ（名入れ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4,000個
	ステッカー：悪質商法撃退（松阪市版）・・・・・・・・・・・・・・・・・2,000部

事業名	商工一般経費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,189,787					1,189,787	1,166,307

商工事務に係る一般事務経費

コピーカウント料、郵送料　ほか

駅前ひろばの管理費

・清掃業務　委託先：松阪市シルバー人材センター

管理委託名	期間	委託料
駅前ひろば清掃業務委託	R7.4.1～R8.3.31	127,810 円
駅前ひろば銀杏等清掃業務委託	R7.10.1～R7.10.31	170,350 円

・水道光熱費

区分	期間	年間使用料
電気代（中部電力ミライズ）	R7.4.1～R8.3.31	8,591 円
水道代（松阪市上下水道事業）	R7.4.1～R8.3.31	13,596 円

各種団体等負担金

区分	内容
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により定期検査が義務付けられており、当該取引の安定と消費者保護の観点から隔年実施される定期検査を中心とした事業を継続していくための会費
三重県発明くふう展負担金 10,000円	毎年秋に三重県発明協会の主催により開催される三重県発明くふう展の市町負担金
三重県産業支援センター会費 12,300円	三重県産業支援センターの情報誌、中小企業支援の情報・各種資料の提供サービスの会費

［令和6年度の商工振興一般経費500,573円を統合］

（款）7商工費　　（項）1商工費　　（目）2商工振興費

（単位　円）

事業名	小規模事業資金保証料補給金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,924,981					1,924,981	1,220,825

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について利用者に補給を行った。

補給件数　17件（上限25万円）

総融資額	95,350,000 円
総保証料	1,924,981 円

事業名	商店街活性化総合事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,810,000					4,810,000	4,643,000

みえ松阪マラソンの後夜祭として、今回で3回目となる「カンパイ商店街2025」や各商店街が一体となり開催するイベント（歳末イベント）、各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業やイメージアップ事業など商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

（振興組合･商店街連合体は事業費の1／2以内、任意商店街組織は事業費の1／3以内で補助）

事業内容	件数	事業費	補助金
イベント･環境美化事業	7 団体	4,080,527 円	1,490,000 円
街路灯等電気料補助事業	8 団体	2,969,232 円	1,480,000 円
商店街団体の連合体に対する運営補助	2 団体	1,130,000 円	565,000 円
施設整備に対する補助	2 団体	2,854,500 円	1,275,000 円
合　　計		11,034,259 円	4,810,000 円

イベント内容

団体名	内容
松阪市商店街連合会	・まつさかまちゼミ（8月・2月） ・カンパイ商店街2025～みえ松阪マラソンと同時開催（12月）
駅前通り商店街振興組合	・まつさか駅前ベル祭　6月・11月開催（抽選会） ・歳末セール12月開催（抽選会）
よいほモール商店街振興組合	・七夕まつり、鈴の音市　（子ども向けゲームコーナー） ・氏郷まつり（子ども向けゲームコーナー） ・歳末イベント（レシート抽選会）
ゆめの樹通り商店街	・カウントダウンイベント（抽選会）
新町商店街振興組合	・氏郷まつり（五平餅等のふるまい　お客様感謝DAY） ・2025年感謝フェア歳末大抽選会
パティオひの街商店会	・七夕まつり、鈴の音市（鈴バル開催）

施設整備

団体名	内容
愛宕町商店街振興組合	・街路灯LED切替工事
駅前通り商店街振興組合	・アーケード雨漏り修繕

・松阪市中心商店街活性化促進協議会活動実績

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組に対し支援した。

イベント名	日　　時	備　　考
松阪市商店街フリーペーパー「わくわくしょうてん」の発刊	R7.8、R7.12、R8.2	3,100部発行
年末イベント「チャリティー年越しそば」	R7.12.31	参加者：約150人
第20回松阪まちなかお雛さま祭り	R8.2.21～R8.3.3	レシート抽選会同時開催
松阪の一夜inクリスマスナイト 連動企画イベント	R7.12.2～R7.12.25	クリスマスイルミネーション設置
松阪ランタンフェスティバル 連動企画イベント	R8.2.7～R8.2.8	Instagramフォローキャンペーン：21店舗参加
インスタグラム勉強会	R7.9.19、R7.10.9、R7.11.7、R8.1.23	参加者：21人

事業名	商工団体補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,500,000					28,500,000	28,500,000

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先　　松阪商工会議所　　10,600,000円
　　松阪北部商工会　　9,700,000円
　　松阪香肌商工会　　8,200,000円

事業名	昔の風情を生かした中心市街地の空家・空店舗改修補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

松阪市中心市街地の商業環境の充実と振興を図るため、中心市街地の空家、空き店舗の改修に要する費用を一部補助する目的で事業展開を図る。4件の相談があったが、要件の「一定期間を経過した空家・空店舗」に合致する物件がなく、今年度は事業実績が「0」となった。

事業名	創業も充実！松阪市店舗魅力アップ事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,942,000					11,942,000	9,889,000

市内の商業環境の充実と振興を図るため、店舗等の改修に要する費用の一部を補助した。また、店舗等の改修工事を市内施工業者が行うことにより、地域経済の活性化を図った。

改装費補助率　　創業枠　1／2　上限　50万円
　　一般枠　1／3　上限　20万円
（松阪もめん、松阪の木の使用、景観重点地区については上限に上乗せ有り）

単位：円

補助項目	区分	補助件数	工事費	補助金額
改装費補助	創業	20	24,772,801	9,345,000
	一般	16	15,130,840	2,597,000
計		36	39,903,641	11,942,000

業種内訳

創業	飲食14件、小売4件、サービス2件
一般	飲食9件、小売1件、サービス6件

事業名	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,895,400					3,895,400	3,629,000

市内創業者を支援するため、三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数46件　（上限　10万円）

総融資額	316,400,000 円
総保証料	9,842,118 円

事業名	女性起業家等のつながり交流創出事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,019,600					2,019,600	1,153,891

女性の起業を後押しするため、女性目線での起業に関する基礎的な知識の習得や交流ができるセミナーを開催し、セミナーで学んだ内容の実践の場の提供、市内女性の起業機運醸成、女性起業家同士の交流の場の創出を図った。

○セミナー交流会の開催

開催日時	内　　容	参加者
10月27日	感性をビジネスに活かす！先輩起業家の創業体験	10人
11月5日	自己分析（交流分析）を用いたコミュニケーション術	11人
11月21日	ビジネスコミュニケーション力向上～伝える力～	13人
12月22日	カードゲームを通じてビジネスを考えよう	14人
1月26日	先輩起業家とのトークセッション	12人
2月26日	SNSの活用・発信方法／写真・動画の撮り方	13人
3月6日	会計の基礎講座／資金調達・創業支援制度	6人

事業名	豪商のまち松阪起業家支援事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,200,000					4,200,000	4,200,000

新たに創業を希望する者や創業間もない事業者、業態転換や新分野に挑戦する第二創業などの人材を発掘し、地域課題の解決、人材育成、雇用の創出の視点で創業支援を行い、市内から多くの起業家を生み出すことで、市内事業者の活力の回復・向上を促し、地域経済の発展を図り、あわせて地域の活性化を目的に、市内等の創業支援機関が連携する「松阪商人サポート隊」が、創業者及び第二創業者の発掘・育成、継続的な経営支援等の事業を実施した。

豪商のまち松阪起業家支援事業業務委託　　委託先：松阪商工会議所

創業相談	63人	（男性　35人・女性　28人）
創業者	24人	（男性　14人・女性　10人）

実施事業	開催日	会　　場	参加者
子育て世代のための ビジネスセミナー	R7.10.21	商工会議所　第二研修室	17人
松阪商人塾	R8.2.4	商工会議所　大ホール	61人
創業セミナー	R8.3.17、3.19、3.24	商工会議所　第二研修室	83人
テーマ別セミナー	R7.7.15	商工会議所　第二研修室	13人
ビジネスセミナー	R7.7.29、R7.8.4	オンライン開催	49人

実施事業	事業所数　回数	派遣内容
専門家派遣	23事業所　40回	チラシデザイン、WEBサイト、経営指導、第二創業、資金計画、業務効率化

※1事業所1テーマにつき3回まで派遣

事業名	産業支援センター運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,979,312				57,458	25,921,854	28,963,046

市内中小事業者を支援するための拠点として、事業者の抱える悩みや課題解決への支援を行うため、会員制度を設け、次の事業を実施した。

○窓口相談　　774 件

主な相談内容

施策活用関係	60 件
補助金・助成金関係	192 件
松阪市（支援センター）事業の紹介	57 件
金融関係	85 件
IT活用	179 件　ほか

○専門家派遣

派遣実績

派遣要請件数	39件
派遣回数	133回

主な派遣内容（テーマ）

・労務	10	件
・経営改善	6	件
・販路開拓支援	11	件
・IT支援	10	件など

○セミナー等の開催

【主　催】

事業名	開催回数	参加者
ビジネスセミナー等	9回	114人

○会員登録の状況

随時、各種セミナー、補助金等の情報をメールマガジンにより情報提供

会員数：487件（3月末現在）30件新規会員

会員の主な業種　　卸売業、小売業
製造業
宿泊業・飲食サービス業　　ほか

○メールマガジンの発行　　20 回発行

○中小企業等経営強化法に基づく先端設備等導入計画の認定

前年度までの認定件数	126　件
令和7年度認定件数	10　件
認定件数合計	136　件

○地域活性化起業人材制度

社員派遣に関する協定書　（最大3年間）

締結日	令和5年3月29日
協定先企業	株式会社　トラストリッジ

・　提案事業

「SNSによる市内飲食店事業者・食品加工会社の情報発信」

これまでWebメディア等に取り上げられたことのない松阪市内の飲食店・食品加工会社へ取材を実施しInstagramとmacaroniによる情報発信による認知向上活動を実施した。

・紹介店舗数 68店
・Instagram投稿数 78本／総再生数 749,438回
・macaroni掲載記事 53本／総閲覧数 17,974回

事業名	生活支援！最大１５％ポイント還元キャンペーン事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
284,554,059	251,635,000				32,919,059	―

エネルギー・食料品等の物価高騰が続き市内事業者及び市民生活への影響が出ている状況の下、ポイント還元を通じ市民の家計支援を行うとともに、市内事業所又は店舗での消費を促し、市内経済の活性化を図ることを目的に「生活支援！最大15％ポイント還元キャンペーン」を実施した。

【キャッシュレスキャンペーン期間】

R7.9.1～9.30（30日間）

【還元率】

15％（キャッシュレス決済1回あたり付与上限2,000ポイント、期間中付与上限8,000ポイント）

【ポイント還元の対象となるキャッシュレス決済】

PayPay（PayPay株式会社）

※　決済事業者の選定方法「プロポーザル方式による選定」

プロポーザル審査会：R7.6.24　（3社提案書提出）

【キャンペーン実績】　　単位：円

	金　額
決済金額	1,932,744,342円
ポイント還元	261,009,723円
決済回数	642,906回

【広告】

バスへの広告R7.8.1～9.30　536,250円

タクシーへの広告R7.8.1～9.30　1,012,000円

新聞等への広告（3媒体4回）

事業名	中心市街地活性化複合施設管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
426,011				426,011		29,760

中心市街地活性化複合施設（カリヨンビル）の管理運営経費

借上料　426,011円

【内訳】

AED借上　29,760円（R7.4～R8.3月分）

EV充電器使用料　45,065円（R7.5、R7.7～R8.3月分）

LED照明器具賃貸借　351,186円（R8.1～3月分）

（款）7商工費　　（項）1商工費　　（目）3産業振興センター費

（単位　円）

事業名	産業振興センター管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,253,100				6,666,560	10,586,540	17,033,519

展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供を通じ、地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限活用した。

利用状況

産業振興センター（開館日数　305日）

会　場　区　分	利用回数	利 用 者 数
人材育成講座室	489件	8,538人
情報資料室	250件	2,920人
和室研修室（1）	276件	1,542人

会　場　区　分	利用回数	利 用 者 数
和室研修室（2）	159件	811人
研修ホール	395件	14,765人
小研修室	457件	4,421人
計	2,026件	32,997人

修繕履歴

・　1階事務所室内機自動昇降グリル修繕　90,200円

・　2階空調機3台の内部洗浄　108,900円

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 4観光費

（単位　円）

事業名	国際交流員（CIR）活用事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,957,487				22,551	4,934,936	4,849,777

国際交流員（CIR）を活用し、外国人観光客に向けた情報発信や受入環境整備、観光関連事業者支援を実施した。

Instagramアカウント「@discover_matsusaka」での情報発信（投稿77件、フォロワー数＋44%増加）
インバウンドメディア「MATCHA」での情報発信（WEB記事17本）
国際交流員派遣事業（実施数3件）
報酬　4,101,304円
一般財団法人自治体国際化協会各種負担金　120,840円　ほか

事業名	観光客誘致事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,398,770				16,398,770		19,819,691

各種メディア（新聞、テレビ、FMラジオ、デジタルサイネージ等）及び観光パンフレット・ポスターの活用により、松阪市の観光情報を発信し、市内外へ配架等、観光PR・情報発信を行った。

日本の中心で文化や流行の拠点であり、かつ松阪との縁が極めて深い日本橋において、松阪市の文化、食等を発信するとともに、人・モノ・情報等の相互交流を活発に行うことを目的に、松阪市にゆかりのある日本橋の一大イベントである「べったら市」や「日本橋京橋まつり」に出店し松阪の観光PR等を行った。

参加者の滞在時間延長と市内周遊の促進を実現するため、周遊型謎解きイベント業務委託を公募型プロポーザル方式により選定し、謎解きを介した観光資源の周知により、幅広い年齢層の誘客に成功し、地域経済の活性化に一定の成果を確認した。

広告料　5,072,276円
印刷製本費　3,758,942円
委託料　3,185,600円　ほか

事業名	観光協会運営費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,000,000					13,000,000	13,000,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	26,051,004 円	13,000,000 円	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,100,000				19,000,000	2,100,000	20,326,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	38,331,944 円	21,100,000 円	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助した。 宣長・初午・祇園・氏郷まつり等の主要イベント開催や地域行事への支援を実施し、交流人口の拡大と地域経済の活性化に寄与した。 また、観光協会HPのリニューアルを行い、SNSと連携した旬な情報のタイムリーな発信を強化することで、「旅マエ」で本市を旅先として選択いただける体制を整えた。

事業名	都市間交流事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,480,115				1,003,847	3,476,268	3,904,914

海外都市との交流事業

観光交流協定を締結しているベトナム国ホイアン市（現：ダナン市ホイアン区）とのつながりを基に、同市より寄贈いただいた名産品のランタンを活用し、松阪とホイアンの交流を紹介するパネルを設置するなど『松阪ランタンフェスティバル』を開催した。また、在大阪ベトナム総領事館より領事を招き、交流を深めるとともに、市民のホイアンへの理解促進に努めた。

国内都市との交流事業

協定都市島根県浜田市、滋賀県日野町、福島県会津若松市など歴史文化的な繋がりを持つ都市や、地域的な繋がりを持つ関連都市と、各市町で行われたまつりへの参加やイベントへの出展などを通して観光・文化交流を行った。

10月4日石見神楽上演謝礼金　1,470,000円　参加人数1,140人

伊勢志摩観光コンベンション機構会費　100,000円　ほか

事業名	インバウンドプロモーション事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,292,488	2,237,250				3,055,238	3,238,720

JNTO（日本政府観光局）のJAPAN Monthly Web Magazineへ海外向けに松阪をPRする記事を掲載（R9.1まで）し、松阪市の認知向上を図った。

台湾からの誘客を目的に、インフルエンサーが松阪市の魅力を深堀し、SNSで情報発信した。また、三重県観光連盟と連携し、ファムトリップの受け入れ実施や台湾旅行会社との現地商談会に参加した。

観光情報サイト（英語）のリニューアルを実施し、イベントや観光施設情報を充実させ、アクセス情報の拡充を実施した。

大阪・関西万博と連携し、訪日客対象の観光PRイベントに出展した。（6月：関空、7月：万博会場）

一般財団法人自治体国際化協会が主催する「海外自治体幹部交流協力セミナー」の受け入れを実施し、松阪市の観光PRにつなげた。（9か国、10人が来松）

JNTO「JAPAN Monthly Web Magazine」記事広告掲載　2,178,000円

松阪市インフルエンサーを活用した台湾向け観光情報発信業務　1,094,500円

観光情報サイト（ワクワク松阪）英語版ウェブサイト改修　902,000円

令和7年度三重県観光連盟会費インバウンド委員会負担金　200,000円　ほか

事業名	茶倉駅施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,530,490					7,530,490	7,372,551

道の駅「茶倉駅」およびエバーグレイズ香肌峡（旧リバーサイド茶倉）の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

指定管理者制度に係る委託料　3,769,500円　ほか

令和7年度利用者数　29,416人

（内訳）　・エバーグレイズ香肌峡（旧リバーサイド茶倉）　7,386人

・道の駅茶倉駅　22,030人

事業名	観光施設管理運営事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,724,136					6,724,136	6,291,121

観光地の清掃や観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の安全性及び利便性の向上に努めた。

伊勢寺町他2ヶ所観光案内看板表示面修繕　161,700円

白米城登山口ハイキングコース案内看板修繕　432,300円

観光案内標識表示面取替修繕　1,133,000円

大河内地区市民センター観光案内看板修繕　73,700円　ほか

事業名	観光情報センター管理運営事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,096,224				1,377,478	9,718,746	10,537,037

松阪駅観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信、観光客等施設利用者の利便性や安全性の向上を図った。

観光情報センター案内等業務委託料　9,015,600円

松阪駅観光情報センター3F照明取替外修繕　267,685円　ほか

令和7年度来館者数　21,078人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
846,795					846,795	1,573,798

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、安全性の確保に努めた。

グリーンライフ山林舎管理委託業務　399,960円

土地借上料　446,835円

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,496,236					1,496,236	1,958,236

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

荒滝キャンプ場バンガロー階段等修繕　396,000円

指定管理者制度に係る委託料　800,236円、土地借上料　300,000円

令和7年度利用者数　1,692人

事業名	香肌峡健康の森運動公園施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						499,840

香肌峡健康の森運動公園の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

修繕料　0円

令和7年度利用者数　240人

事業名	指定管理者等選定委員会事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
67,544					67,544	38,182

飯高森林とのふれあい環境整備施設（つつじの里荒滝）に係る指定管理者審査選定委員会を開催した。

指定期間　令和8年4月1日～令和11年3月31日

審査選定委員会開催実績　1回目…令和7年7月24日（木）、2回目…令和7年10月9日（木）

委員報酬　56,000円

委員費用弁償　11,544円

事業名	飯高総合案内施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,700,600					1,700,600	2,072,400

飯高総合案内関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者制度に係る委託料　1,610,400円

飯高総合案内施設厨房照明修繕　90,200円

令和7年度利用者数　7,413人

事業名	定住自立圏観光連携事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,100,000					2,100,000	2,100,000

松阪市・多気町・明和町・大台町で構成する協議会の事業負担金。定住自立圏構想に基づき、H28.5.2、「松阪・多気・明和・大台圏域観光連携事業推進協議会」を設立。協議会において観光連携事業を実施した。

独自観光情報誌「るるぶ松阪多気明和大台」増刷発行（40,000部）及び電子版配信

協議会webサイト　松阪・多気・明和・大台圏域観光サイト「三重のまんなか新発見」開設

みえ松阪マラソンへの出展

webサイト操作セミナー開催　ほか

事業負担金　2,100,000円

事業名	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
72,900,000					72,900,000	74,500,000

指定管理者制度により、「豪商のまち松阪観光交流センター」及び文化財施設である「旧長谷川治郎兵衛家」「旧小津清左衛門家」「原田二郎旧宅」の4施設の管理・運営を「豪商のまち観光文化共同事業体」に委託した。各施設においてそれぞれの特色を生かした事業を展開し誘客に努め、入館者数が各施設で前年比増となった。

指定管理者制度に係る委託料　72,900,000円
指定期間　令和7年4月1日～令和12年3月31日
令和7年度入館者数　66,233人（令和6年度対比：8,094人増、13.9%増）
豪商のまち松阪観光交流センター　31,627人（令和6年度対比：　384人増、 1.2%増）
旧長谷川治郎兵衛家　15,949人（令和6年度対比：3,028人増、23.4%増）
旧小津清左衛門家　12,297人（令和6年度対比：3,723人増、43.4%増）
原田二郎旧宅　6,360人（令和6年度対比：　959人増、17.8%増）

事業名	まつさか地域資源魅力発信事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,766,732	100,000			8,571,230	4,095,502	12,952,765

松阪市観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」にて、松阪の魅力や、観光資源を深堀りし、行きたくなる魅力ある観光情報などを全国に発信した。

おもてなし処夢休庵及びまつさか交流物産館の運営による観光客への案内や情報発信、地域産品のPRや販売による物産振興を図るとともに、桜ライトアップの実施など観光地としての魅力向上に努めた。

委託料　10,678,120円　ほか
松阪観光インフォメーションサイト「ワクワク松阪」サイトページビュー数　216,131ビュー
タイアップ記事制作数　2本（観光三重）
まつさか交流物産館接客等業務委託　6,177,600円
松坂城跡桜ライトアップ等業務委託 2,939,200円（R7.4月分：1,384,900円　R8.3月分：1,554,300円）
おもてなし処「夢休庵」開設業務委託　350,000円　ほか
令和7年度おもてなし処「夢休庵」　開設日数77日、来客数2,338人
令和7年度まつさか交流物産館　来館者数　32,979人
令和6-7年度松坂城跡桜ライトアップ来場者数　22,935人

［令和6年度の魅力ある観光地づくり支援事業費10,358,341円を統合］

事業名	氏郷公が築いた松坂城魅力発信事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,260,007				100,000	2,160,007	2,298,791

豪商のまち松阪の礎を築いた蒲生氏郷公と氏郷公が築いた松坂城跡に焦点を当て「お城エキスポ」などの全国的なイベントに「松坂城跡の松阪市」として出展し、全国に蒲生氏郷公及び松坂城跡の魅力の発信に努めた。

大阪お城フェス2025出展に伴う出展料及び備品借上料　298,056円
お城EXPO2025出展に伴う出展料及び備品借上料　264,110円　ほか
大阪お城フェス2025　日程8／9－10　　来場者数　7,387人　内アンケート取得数　930件
日本城まつり2026　　日程2／28－3／1　来場者数　4,477人　内アンケート取得数　746件

事業名	発地型エリアキャンペーン事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,881,921				15,100,000	781,921	3,169,072

訪問先として「松阪」を選んでいただけるよう、大阪・関西万博等で観光機運の醸成が高まっていた大阪圏において松阪キャンペーンを実施した。阪急うめだ本店ツリーテラスでの出展、阪急交通社によるたびコト塾の開催、日本の観光・文化情報を世界に発信する国内最大級のインバウンド向けWEBメディア「MATCHA」での松阪記事公開、アド近鉄による松阪関連の交通広告掲載など、多角的なプロモーションを展開した。
その結果、主要な誘客目標を大幅に達成し、松阪ブランドの認知拡大およびインバウンドを含む観光客の誘致促進に寄与した。

委託料　15,461,380円　ほか　（受託者　国分中部株式会社）
阪急うめだ本店B1 ツリーテラスにおける「松阪うまいもんフェア」来場者：2,165人
阪急交通社主催たびコト塾　2回開催計　現地98人　オンライン528人
MATCHAサイトでの記事公開 66記事掲載
国分グループ展示会での「松阪ブース」の出展（計4回）
近鉄大阪難波駅 アーバンビジョン　4週間放映(9月)
近鉄ドア横ポスター 大阪線ほか 1週間 1,450枚

事業名	まつさか着地型観光事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,044,834	12,268,300			7,870,850	5,905,684	―

着地（松阪）において、観光事業者や商工関係団体等と協働し、松阪の観光資源を磨き上げ、松阪市への観光客誘致と観光客の滞在時間延伸を図る企画を実施することにより、地域経済の活性化を目指し、更なる情報発信と観光客の受け入れ態勢の強化を図るために、公募型プロポーザル方式にて事業者提案型のイベントを開催し、大阪圏・中京圏を含む集客のほか、大勢の市民にも来場いただいた。

委託料　26,044,834円（実行委員会形式）
①松阪の一夜 in クリスマスナイト
イベント企画・運営：株式会社カブク
点灯日時：令和7年12月6日（土）～25日（木）17：00～21：00
※12月21日（土）は5：00～7：00も点灯
開催場所：鈴の森公園　来場者数：37,365人

②松阪ランタンフェスティバル、松阪・ホイアン交流記念事業
イベント企画・運営：株式会社FAMIE
開催日時：令和8年2月7日（土）、8日（日）15:00～21:00　※交流記念事業は17:00～21:00
開催場所：松坂城跡、竹輝銅庵CHIKKIDOUANモーモースタジアム　※交流記念事業は桜松閣庭園
来場者数：16,000人　※交流記念事業は3,050人
ランタンチケット販売数：1,400基

事業名	体験型観光促進事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
934,596					934,596	―

回復が見込まれるインバウンド需要も含めた松阪への観光誘客を推進するため、松阪ならではの体験型観光商品のPRを松阪市観光協会を通じて支援した。

体験型観光促進事業業務委託　934,596円（令和7年6月23日～令和8年3月31日）
事業登録所数　7事業所　体験申込数　19体験
体験申込者数　526人

事業名	観光一般経費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,064,702				14,304	4,050,398	3,578,188

報酬　2,263,120円、消耗品費　487,783円　ほか

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 5交通政策費

（単位　円）

事業名	地域公共交通システム事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
235,935,383	7,617,046	5,622,000		64,970,664	157,725,673	224,422,524

鈴の音バスをはじめとする市運営コミュニティ交通の運行に係る経費等。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。
また、飯南地区の公共交通再編として、令和8年4月から飯高地区デマンド交通「かはだ」を飯南地区にも拡大導入できるよう、新車両等の準備や各種調整を行った。

特定財源

地域公共交通確保維持改善事業費補助金	7,617,046円
三重県交通不便地域等移動手段確保総合対策補助金	5,622,000円
コミュニティバス路線運賃	16,110,914円
地域公共交通確保維持改善事業費収入	13,331,000円
ふるさと応援基金繰入金	20,302,000円
協賛金	12,848,500円
公共交通事業支援出資配当金	2,286,000円
公用車売払収入	92,250円

路線名		年間利用者数（人）	1日の運行便数	委託料（円）
鈴の音バス	市街地循環線	60,864	18便（平日） 16便(土日祝)	47,036,000
	大口線	7,143	8便（全日）	42,240,000
	三雲松阪線	18,849	13便（全日）	
	幸中央線	10,674	15便（平日） 12便（土日祝）	
黒部・東地区		4,662	10便（平日）	7,751,040
機殿・朝見地区		4,111	10便（平日）	7,751,040
飯福田・柚原線		0	2便(日～木) 3便（金、土）	－
与原・深長線		10	4便（平日）	－
嬉野地区		6,613	7便（月～土曜日）	18,118,090
飯高地区		1,411	随時（平日）	30,360,000
三雲地区		5,864	10便（平日）	9,494,100
飯南地区	有間野・波留・横谷主路線	26	4便（月曜日）	7,370,000
	相津・下郷主路線	133	4便（火曜日）	
	深野・横野主路線	235	4便（水曜日）	
	飯南主路線	110	2便(木曜日)	
	仁柿主路線	422	4便（金曜日）	
松尾地区		2,261	随時（火・水・金曜日）	4,963,475
廃止代替バス（推計値）	宇気郷線	7,100	7便（平日）6便（休日）	40,410,700
	阿坂小野線	20,600	9便（全日）	
合計		151,088	－	215,494,445

加入団体負担金

区分	内容
三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金 94,000円	県内旧国鉄線の整備促進を図り、沿線地域住民の利便性向上に寄与することを目的とした団体への加盟分担金
JR名松線沿線地域活性化協議会負担金 100,000円	JR名松線沿線地域の生活交通の確保・維持及びJR名松線の利活用を主軸とした活性化を目的とした協議会への加盟負担金
リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会分担金 44,300円	リニア中央新幹線の早期建設と、県内への停車駅設置を図ることを目的とする同盟会への加盟分担金
三重県地域公共交通協議会（見える化事業）負担金 30,000円	県内の公共交通の利便性向上を目的に、バス路線の乗継情報の提供など公共交通ネットワーク見える化プロジェクトへの負担金

備品購入費

飯南飯高地区コミュニティ交通車両購入（1台）　3,074,500円　　ほか

事業名	コミュニティ交通運行事業補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
346,210					346,210	157,795

運行経費の一部を補助することで、地域住民が主体となって運営するコミュニティ交通の支援を行った。
運行経費から運賃収入等を差し引いた額の1／2（上限50万円）
また、既存の公共交通を利用しにくい地域へのお出かけ交通の導入支援をより一層強化するため、補助対象団体や対象運行形態を拡大する要綱改正を行った。

申請件数　1団体（虹が丘町）

事業名	公共交通支援出資事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
233,548,555					233,548,555	―

市民にとって欠くことのできない公共交通を将来に向けて確保していくため、松阪市に乗り入れしている民間鉄道事業者とバス事業者の株式を購入した。

購入実績

取得銘柄	取得株数	取得価格	手数料	取得経費合計
東海旅客鉄道（株）	9,000株	33,520,500円	36,872円	33,557,372円
近鉄グループホールディングス（株）	33,000株	99,761,700円	109,734円	99,871,434円
三重交通グループホールディングス（株）	186,000株	99,956,600円	109,949円	100,066,549円
計	228,000株	233,238,800円	256,555円	233,495,355円

※各社1億円でそれぞれ3万株以上の取得計画であったが、東海旅客鉄道（株）の株価が上昇し、3万株取得の目途が立たないため、取得経費66,552,628円を令和8年度に繰越を行った。

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 6ブランド推進費　　（単位　円）

事業名	ふるさと特産品PR事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,703,533,024				1,035,810,943	667,722,081	1,177,528,530

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して、松阪市に思いを寄せていただいた全国の方々に松阪市の優れた特産品を贈呈し、松阪市や特産品の魅力を広く全国に発信した。

報償費（返礼品購入代）　1,217,253,395円
役務費（ふるさと納税サイトサービス利用手数料等）　454,048,148円
委託料（ふるさと納税関連業務委託等）　13,319,130円
負担金（地域活性化起業人に係る負担金）5,133,326円　ほか

使途別	寄附金額（円）	件数
市長におまかせ	1,734,094,541	68,487
～輝く子どもたち～　子育て支援	957,047,100	36,910
～いつまでもいきいきと～ 高齢者・障がい者福祉の推進等	163,336,000	6,272
～活力ある産業～　農林水産・観光振興等	247,261,500	9,656
～三重県唯一のフルマラソン～「みえ松阪マラソン」を応援及びスポーツの振興	54,582,000	2,155
～地域づくり～　住民自治協議会活動支援	27,995,000	1,058
～人と地域の頑張る力～ 文化振興・人権尊重等	38,545,000	1,606
～安全・安心な生活～ 交通安全・防災対策等	88,127,000	3,592
～快適な生活～　環境保全・道路整備等	141,899,000	5,540
蒲生氏郷顕彰事業	60,000	2
GCF：ユニバーサルデザイン遊具	120,000	7
計	3,453,067,141	135,285

特産品数	1,123
事業者数	155

*GCF･･･ガバメントクラウドファンディング

【参考】

令和7年度　ふるさと応援寄附金			
寄附金額①	返礼品等経費②	差引（①－②）	*市民税控除額
3,453,067,141	1,703,533,024	1,749,534,117	491,357,322

*松阪市民が様々な地方公共団体へ寄附を行ったことに対する控除額

事業名	地域特産品ブランド戦略事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,130,458					5,130,458	5,979,053

首都圏や地域の飲食店等へ松阪牛や松阪茶をはじめとした地域特産品の利用を提案し、需要拡大に務めた。また、『まつさか食のまちアドバイザー』による特産品を活用した料理教室を開催し、地産地消の機運醸成を図るとともに、調理・盛り付けの画像制作を行い、地域特産品の価値向上に努めた。

販路実績：28か所（市内11事業所、13品目）
料理教室：計10回　延176人（うち地域ブランド課2回　延32人）

報酬（まつさか食のまちアドバイザー報酬）420,000円
役務費（広告料等）1,731,123円
委託料（特産品PRプロモーション業務委託等）1,155,000円　ほか

事業名	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
754,307				5,777	748,530	1,110,146

「松阪市ブランド大使」による松阪市の魅力発信については、ふるさと納税大感謝祭など各種イベントへの参加に加え、大使自身の活動を通じたPRを展開した。
また、松阪市のマスコットキャラクター「ちゃちゃも」を活用し、各種イベントへの着ぐるみ貸し出しやイラスト使用により、松阪市のイメージ定着と認知度向上に努めた。

ブランド大使　19組	
活動実績	1. あべ静江・山崎ていじ 松阪競輪開設75周年記念GⅢ「蒲生氏郷杯王座競輪」の歌謡ショーに出演。 2. あべ静江・りかりこ・梅田悠・加藤ゆうみ・和太鼓hitomi 松阪祇園まつりへの応援メッセージを発信。 3. 梅田悠 松阪祇園まつりにて「三社みこし大使」として活動。 4. 加藤ゆうみ 大阪・関西万博にて松阪もめんのPR活動を実施。 5. 出口陽 ふるさとチョイスマルシェール、松阪市ふるさと納税大感謝祭に参加。 6. 和太鼓hitomi 夏の交通安全フェスタ、松阪しょんがいまつりで和太鼓演奏。 7. 山崎ていじ NHK「新・BS日本のうた」に出演（クラギ文化ホール）。 8. 関孝弘 農業屋コミュニティ文化センターでピアノリサイタルを開催。 9. 村上しいこ 松阪図書館で講演会「物語の世界へようこそ」を実施。著書寄贈。 10. 土性沙羅 市議会議員選挙啓発ポスター、松阪市のマンホールカードに掲載。 11. 和太鼓hitomi 地域特産品PR動画配信。

ちゃちゃも	
貸出実績	一般イベント　47件、行政イベント　22件　　計69件
イラスト使用実績	年賀状、工事看板、チラシ、のぼり、包装紙　ほか　計82件

需用費（消耗品費等）　319,391円
役務費（ちゃちゃも着ぐるみクリーニング代等）144,916円
報償費（松阪市ブランド大使イベント出演料等）　290,000円

事業名	ふるさと応援基金積立金				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,360,227,304				2,360,227,304		1,271,602,129

ふるさと応援寄附金　132,063件
令和7年度末基金現在高　2,537,354,058円

事業名	市民活動振興基金積立金				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,686,500				19,686,500		26,384,100

市民活動振興寄附金　1,058件
令和7年度末基金現在高　23,417,523円

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 7産業立地費

（単位　円）

事業名	企業誘致連携事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,027,922				14,416	6,013,506	8,694,455

市内への優良企業の立地を推進するため、アンケート調査等を用いて、県内外の企業動向等を把握するとともに、市内産業用地の課題整理及び対応方法を検討するなど、戦略的な企業誘致活動を行った。
また、市内企業と地域内外の企業間連携を支援し、技術連携や新製品の共同開発、販路拡大等のビジネスマッチングの推進など企業連携活動を実施した。

報酬　2,287,504円、需用費　665,777円、負担金、補助及び交付金　1,156,000円　ほか

工場立地等協定実績（2件）

立地場所	松阪市飯南町向粥見
会社名	（株）三ツ知（本社：愛知県春日井市）・（株）三ツ知製作所
協定内容	既存工場の生産能力増強
協定締結日	令和8年1月22日

立地場所	松阪市松ヶ島町
会社名	シグマフロンティア（株）
協定内容	本社移転
協定締結日	令和8年3月23日

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業へのフォローアップ、立地済企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問及びウェブ面談等
　企業等訪問数：354社（県外:71、県内［市内除く］:37、市内:222、ウェブ24）

ビジネスマッチング等を目的とした企業・団体の支援実績　計10件
　内訳　商品の販路拡大を目的としたもの　3件
　　その他連携支援にかかるもの　7件

事業名	企業立地促進奨励金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,000,000					40,000,000	40,000,000

市が積極誘致し工場等が新設された場合、工場用地取得価格の25％相当額の奨励金を5年分割で交付する。（200,000千円（40,000千円×5年））

交付先	交付金額	交付期間
健栄製薬（株）	40,000,000円	R5年度 ～ R9年度

事業名	産業経済人交流事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,178,275					1,178,275	1,082,506

都市圏の企業、業界、経済団体等や、立地済み企業の本社の担当者を一堂に会して、松阪市の産業、観光、文化などの多様な情報の発信と、企業誘致や企業連携にかかるネットワークの構築を図るため「産業経済人交流会」を開催した。

旅費　231,923円、需用費　874,445円、使用料及び賃借料　49,500円　ほか

【首都圏開催】
開催日　令和7年11月12日（水）三重テラス（東京都中央区）にて開催
参加者　企業関係者、金融機関、行政機関等、26社・団体　39人
内容　　第1部　市長によるプレゼンテーション等、第2部　情報交換会
【関西圏開催】
開催日　令和7年11月26日（水）シェラトン都ホテル大阪（大阪市天王寺区）にて開催
参加者　企業関係者、金融機関、行政機関等、19社・団体　32人
内容　　第1部　市長によるプレゼンテーション等、第2部　情報交換会

事業名	中小企業伴走型支援事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000,000					5,000,000	4,960,200

市内中小企業の製造品ブラッシュアップ、開発、販路拡大に係る経費に対し、補助金を交付した。
（補助率9／10、上限額（概算払い分）2,500千円）
また、専門的ノウハウを持つ事業者にコンサルティング業務を委託し、企業の経営力向上を図った。

委託料（中小企業伴走型支援事業業務委託）　2,000,000円

補助対象事業者	対象事業費	補助金額	成果
（株）柳屋奉善	3,457,817円	500,000円 （令和6年度精算払い）	創業450周年を記念し、創業当時のレシピを再現した老伴を開発し、お茶席用の特別品として販路を開拓
（株）ミツイバウ・マテリアル	3,410,000円	2,500,000円 （令和7年度概算払い）	企業ブランディング向上のためにESG認定取得とHP更新の助言、ベトナム工場設立に向けた支援を実施

事業名	中小企業販路拡大支援補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,295,000					2,295,000	2,189,000

市内中小企業の販路開拓のための展示会・商談会等への出展経費に対し、補助金を交付した。
（補助率1／2、補助上限額1社あたり500千円又は1,000千円）

補助件数	補助対象事業者	補助金額
5件	（株）松和産業、（株）長井技研、三重金属工業（株）、トライス（株）、(有)かいだ食品	2,295,000円 （総額）

事業名	産業用地整備事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
285,595,000					285,595,000	182,731,100

松阪市土地開発公社が実施する「ウッドピア松阪北地区産業用地整備事業」の事業運営として事業資金の貸付を行った。

事業内容	貸付金額
造成工事費に対する貸付	285,595,000円

事業名	中小企業カーボンニュートラル推進事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,259,000					15,259,000	24,397,000

中小企業におけるカーボンニュートラルの取組促進を目的に、省エネ最適化診断や温室効果ガス排出量の把握、省エネ設備・自己消費用発電装置等の設置の導入に係る経費を支援した。
（補助率1／2、補助上限額2,000千円）

事業内容	補助対象事業者数	補助金額
省エネ最適化診断等	17社	1,814,000円
省エネ機器への更新等	12社	13,445,000円
計	29社	15,259,000円

事業名	企業支援くるみん認定取得奨励金				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000				400,000		600,000

働くことと子育てを両立する環境整備に取り組む事業者の証である「くるみん認定」を厚生労働大臣から受けた市内に本社のある事業者に奨励金を交付した。
（1事業者につき1回限り200千円）

交付先	交付金額
セントラル硝子プロダクツ（株）	200,000円
宇野重工（株）	200,000円

（款）7商工費　　（項）1商工費　　（目）8文化振興費

（単位　円）

事業名	本居宣長記念館補助金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,683,000					40,683,000	37,580,000

本居宣長記念館の管理運営等に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先　（公財）鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,011,426				3,011,426		2,852,960

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、市民の創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。
また、次世代を担う子どもたちに美術への関心を持つ機会を提供するため、写真部門で児童を対象としたワークショップを実施した。「ごかつら池どうぶつパーク」にてタブレットを使った写真撮影を行い、できた写真作品は、美術展覧会の写真部門で展示した。

第66回松阪市美術展覧会

区分		会期	成果
第1部	絵画、彫刻・工芸	R7.10.5（日）～R7.10.12（日）	出品数：225点 （うち高校生以下 9点） 展示数：259点 合評会参加者数：89人 会期中入場者数：2,333人
第2部	写真、書道	R7.10.26（日）～R7.11.2（日）	

夏休みこどもワークショップ2025

写真部門 「ねらえ！君のベストショット」

日 時： ［撮影日］令和7年6月21日(土) 9：30～12：00
［講評会］令和7年7月5日(土) 13：00～15：00

場 所： ［撮影日］ごかつら池どうぶつパーク（多気町）
［講評会］松阪市文化財センター 第2ギャラリー

参加者： 市内小学校1～6年生 15人

事業名	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
280,000				280,000		239,700

市民文化の振興を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国規模の大会に出場する児童・生徒に対して奨励金を交付した。

【奨励金】

・第37回全国中学生選手権大会（小倉百人一首競技かるた）	（個人）	1人	10,000円
・第49回全国高等学校総合文化祭（小倉百人一首競技かるた）	（個人）	1人	10,000円
・第49回全国高等学校総合文化祭（美術・工芸部門）	（個人）	2人	20,000円
・第49回全国高等学校総合文化祭（文芸部門）	（個人）	1人	10,000円
・第49回全国高等学校総合文化祭（放送部門）	（個人）	1人	10,000円
・第72回全国高等学校ワープロ競技大会	（個人）	1人	10,000円
・第72回NHK杯全国高校放送コンテスト	（団体）	5人	50,000円
・高校生ロボット相撲全国大会2025	（団体）	4人	40,000円
・全日本ロボット相撲全国大会2025	（団体）	3人	30,000円
・日本ピアノ研究会 ジュニアピアノコンクール	（個人）	1人	10,000円
・第28回日本ジュニア管打楽器コンクール	（団体）	8人	80,000円

事業名	音楽文化活動事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,408,623				1,408,623		1,564,486

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、合唱フェスティバルと吹奏楽フェスティバルを開催した。

・合唱フェスティバル

日　時：令和7年10月26日（日）12：20～15：30

場　所：クラギ文化ホール

出演者：公募による幼児と保護者、小学生、一般のコーラス及び市内の合唱団ほか 25団体、656人

入場者数：1,150人（出演者含む）

・吹奏楽フェスティバル

日　時：令和8年3月14日(土)･15日(日)13：30～15：30

場　所：クラギ文化ホール

出演者：松阪地区の中・高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド 18団体、512人

入場者数：1,526人

事業名	文化芸術団体共催事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
323,256				323,256		173,600

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
農業屋コミュニティ文化センター	R7.4.6	第十九回宣長さん吟詠剣詩舞道大会	松阪吟詠剣詩舞道連合会	250人
	R7.8.30 R7.8.31	松阪市制20周年記念事業 第15回松阪ギター音楽祭	松阪ギター音楽協会	1,254人
	R7.11.2	第十二回松阪市民能	松阪能楽連盟	323人
文化財センター	R7.4.8 ～ 4.13	第22回合同水墨画展	松阪水墨画交流会	824人
	R7.6.24 ～ 6.29	第13回フォトフェスティバル	松阪写真交流会	649人

事業名	小津安二郎顕彰事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,888,205				142,548	3,745,657	8,283,054

世界的な巨匠として評価される映画監督小津安二郎の顕彰と映像文化の振興とともに、観光資源としての価値を高める総合的な顕彰事業を進めるため、小津監督が当時通った歴史民俗資料館（旧飯南郡図書館）2階「小津安二郎松阪記念館」及び代用教員として過ごした飯高町宮前に開設した「小津安二郎資料室」の管理運営及び展示等に係る経費。

・小津安二郎松阪記念館　　開館日数：287日　　入館者数：21,765人
・小津安二郎資料室　　開館日数：191日　　入館者数：485人
・「小津安二郎　奥山正次郎宛書簡集」発行
・サイレント映画上映会「結婚哲学」
日時：令和7年7月12日（土）
場所：松阪市産業振興センター研修ホール　入場者数：146人
・昭和百年に観る昭和の名作「お茶漬の味」上映会／
講演会「音から見る小津映画 —— 物音のリズム」（講師：正清健介）
日時：令和7年8月30日（土）
場所：松阪市産業振興センター研修ホール　入場者数：120人
・昭和百年に観る昭和の名作「東京暮色」上映会／
講演会「資料から『東京暮色』を読み直す」（講師：宮本明子）
日時：令和7年11月29日（土）
場所：農業屋コミュニティ文化センター　入場者数：352人
・～小津安二郎青春のまち～松阪みらいプロジェクト 映像制作ワークショップ
日時：令和7年12月13日（土）、14日（日）、20日（土）
場所：松阪市産業振興センターほか　参加者：12人
・第30回 飯高オーヅ会映画祭
上映会「浮草物語」／ 座談会（出演：小津亞紀子、澤登翠、藤田明、児島秀樹）
日時：令和7年12月7日（日）
場所：飯高老人福祉センター　入場者数：33人

事業名	文化振興一般経費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,380,048				123,070	4,256,978	4,052,004

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費、及び文化財各分野の専門家・学識経験者等で構成する文化財保護審議会等の開催等に係る経費。

（款）7商工費　　（項）1商工費　　（目）9文化財保護費

（単位　円）

事業名	蒲生氏郷顕彰基金積立金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,000				42,000		352,000

蒲生氏郷を顕彰することを目的にふるさと応援寄附金等を積み立てた。

ふるさと応援寄附金 2件　　42,000 円
令和7年度末基金現在高　　394,000 円

事業名	文化財保存管理活用事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,800,224				5,122,000	14,678,224	19,758,463

歴史的建造物等の保存活用を目的に、御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。また、指定管理者が管理運営している旧長谷川治郎兵衛家、旧小津清左衛門家、原田二郎旧宅において、文化財が適切に管理・活用されているか定期的に状況把握し、旧長谷川治郎兵衛家の庭園等の史跡管理を行った。

入館者数

御城番屋敷 ： 27,661人

施設別事業費等

御城番屋敷公開管理委託	2,092,712	円
御城番屋敷借上	960,000	円 ほか

指定史跡等の草刈や伐採、修繕等を行い、環境整備に努めた。
また、「松阪市の指定・登録等文化財案内」を刊行し、文化財の普及活動に努めた。

草刈等委託：天白遺跡、滝之川古墳公園、久保古墳 東町参宮古道跡地、八重田11号墳	1,307,245	円
伐採等委託：宝塚・滝之川古墳、八重田11号墳	1,225,400	円
清掃業務委託：粥見井尻遺跡、宝塚古墳	2,959,900	円
施設等整備修繕：粥見井尻遺跡公園木柵修繕、歴史地名標柱修繕等	1,629,511	円
印刷製本：松阪市の指定・登録等文化財案内 松坂城跡、御城番屋敷、三井家発祥地パンフレット	1,229,360	円
植栽管理業務委託：旧長谷川治郎兵衛家	5,300,000	円

前年度に引き続いて三井家発祥地特定公開等を実施した。

三井家発祥地特定公開委託	1,299,875	円
三井家発祥地特定公開落葉等清掃業務委託	570,900	円

三井家発祥地特定公開　来場者数 1,981人（うち校外学習5校、210人）

10月～11月の日曜・祝日の10：00～16：00で開催

期間中の金曜日、5日分を小・中学校の校外学習用に設定し5校の参加があった。

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
801,000					801,000	801,000

御城番屋敷の文化的景観を保持するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を維持した。

交付先　（同）苗秀社

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
984,000					984,000	958,000

県及び市指定無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保存団体に補助した。

交付先

松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しょんがい音頭と踊り保存会、曽原獅子舞保存会、曽原かんこ踊保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、てんてん保存会、猟師かんこ踊り保存会、射和祇園祭保存会　12件

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,244					44,244	319,573

民間開発に伴う発掘調査の実績は無かったが、他自治体等へ発掘調査報告書の発送業務を行った。

通信運搬費　　43,800円　　ほか

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,750,986	3,750,000	875,000			4,125,986	10,323,579

文化財保護法第93条・94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査や範囲確認調査を12件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,028,269				147,500	880,769	1,034,800

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、出前講座や出前体験を行い啓発活動を行った。また古代体験イベントとして文化財センター内で、ものづくりを中心としたワークショップの開催や、市内の中学生が対面で、はにわ館常設展示の展示ガイドを行う「はにわ館中学生ボランティアガイド」を実施した。

古代生活体験ワークショップ

ワークショップ	「組みひも作り」	R7.4.19（土）	参加人数	56 人
GWワークショップ	「オリジナルキーホルダーを作ろう」	R7.4.26（土）	参加人数	22 人
GWワークショップ	「勾玉を作ろう」	R7.4.27（日）	参加人数	106 人
ワークショップ	「ミニ盾形埴輪を作ろう」	R7.8.9 （土）	参加人数	21 人
ワークショップ	「ステンシルで遊ぼう」	R7.11.1（土）	参加人数	15 人
ワークショップ	「色付き勾玉を作ろう」	R8.3.20（金）	参加人数	51 人
出前講座	「ミニ盾形埴輪作り」	R7.7.23（水）	参加人数	9 人
出前講座	「缶バッジ作り体験」	R7.7.30（水）	参加人数	10 人
出前講座	「組紐作り体験」	R7.8.1（金）	参加人数	29 人
出前講座	「組紐作り体験」	R7.8.27（水）	参加人数	38 人
出前体験・出前講座（学校教育）		依頼校	12校（園）	
出前講座等（社会教育）		依頼団体	28団体	

「はにわ館中学生ボランティアガイド」　　ガイド参加人数　7人

R7.8.2（土）、R7.8.3（日）、R7.8.9（土）、R7.8.10（日）

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,071,512				65,609	4,005,903	6,530,394

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化、郷土資料の研究を行い、『小津清左衛門長柱日記（十）』を刊行した。

事業名	文化財保存整備事業補助金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
807,000					807,000	1,162,000

重要文化財木造阿弥陀如来及脇侍坐像附　木造観音菩薩坐像に激しい傷みがあり、破損しやすい状況にあるため保存修理に要する経費の一部を補助した。2か年計画の1年目。

交付先　宗教法人清光寺

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,949				13,949		3,771

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、基金利子を積み立てた。

基金利子　13,949 円
令和7年度末基金現在高　13,951,568 円

事業名	指定文化財保存修理事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,758,368	3,180,000			219,000	3,359,368	3,392,578

市所有の国・県・市が指定する文化財の保存修理を行うもので、令和7年度は国宝「三重県宝塚一号墳出土埴輪」および重要文化財「松浦武四郎関係資料」のうち、傷みが激しい資料の保存修理を国庫補助事業により行った。また、松浦武四郎記念館で保管している資料の整理作業を行った。

1.国宝「三重県宝塚一号墳出土埴輪」のうち囲形埴輪 1点、家形埴輪 1点、鳥形装飾 1点の保存修理
2.重要文化財「松浦武四郎関係資料」のうち蘭図扇 1本、蝦夷人鶴の舞図 1幅の保存修理
3.松浦武四郎記念館保管資料の整理作業 年11回実施

事業名	旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
463,288					463,288	33,375,808

令和4年度から始めた調査工事が完成し、令和9年度から実施予定の本格工事に向け今後の保存活用のための基礎資料として利用することを目的として、旧長谷川家庭園（正式名称：長谷川氏旧宅）の現況及び古写真等の調査、往時の庭園景観の推定を行うため庭園調査を実施した。

長谷川氏旧宅庭園景観調査業務委託　439,967 円　ほか

事業名	松坂城跡保存整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,282,992	7,598,000	1,063,000	5,500,000		4,121,992	17,611,526

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備を進めるため、整備検討委員会を2回開催した。危険木の伐採や石垣変形か所の復旧・安定化のための設計を行った。

史跡松坂城跡保存整備検討コンサルタント業務委託　2,629,000 円
史跡松坂城跡樹木伐採等業務委託　1,188,000 円
史跡松坂城跡石垣整備工事実施設計業務委託　14,300,000 円　ほか

（款）7商工費　　（項）1商工費　　（目）10文化センター費

（単位　円）

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,144,792				24,700,065	32,444,727	24,535,039

市の文化振興の拠点施設として安全・快適に施設利用ができるよう、各種設備の保守点検や修繕を実施した。

クラギ文化ホール使用状況（延人数　48,315人）　　（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	3	4	1	2	2	14	20	8	17	7	6	6	90
講演会・集会	1	4	2	5	1			6	3	3	2	1	28
コンサート		1	4	2	6	1				2	3	1	20
演劇				1			1						2
映画													0
舞踊	3											1	4
伝統芸能										1			1
芸能発表会	1												1
学校行事		2	2	7	6	4	2	6	3	1	10	7	50
計	8	11	9	17	15	19	23	20	23	14	21	16	196

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,911,004				7,381,280	31,529,724	42,019,500

文化芸術活動等を行う市民や団体等に舞台発表の場を提供し、文化芸術の向上を図るとともに、安全・快適に施設利用ができるよう、各種設備の保守点検や修繕を実施した。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況（延人数　29,919人）　　（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	3	5	4	1	6	4	10	7	10	10	8	7	75
講演会・集会	3	1	3	3	1	2	1	4		1	2	4	25
コンサート	3	1		2		2		1		4	1	2	16
演劇		1											1
映画			1									1	2
舞踊		1					1						2
伝統芸能		1			2		1						4
芸能発表会	1	5	7	3	6	3	2	5	1		3	2	38
学校行事	1		2	2	4	2			8	2	10	2	33
計	11	15	17	11	19	13	15	17	19	17	24	18	196

事業名	松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,496,700			74,200,000		8,296,700	6,442,700

農業屋コミュニティ文化センターの受変電設備改修工事を実施した。

工 事 名　：農業屋コミュニティ文化センター受変電設備改修工事
工事内容　：農業屋コミュニティ文化センターの高圧受変電設備改修工事
契 約 者　：株式会社リョーデン
契約期間　：令和7年5月14日から令和7年12月5日
当初契約　：81,820,200円
変更契約　：82,496,700円

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,560,762				4,043,654	39,517,108	42,583,092

文化芸術活動等を行う市民や団体等に舞台発表の場を提供し、文化芸術の向上を図るとともに、快適に施設利用ができるよう、会館設備や舞台設備等の修繕を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況　大ホール（延人数　16,584人）　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事		2		4	9	1	17	2	4	3	4	1	47
講演会・集会			2			1				3	1		7
コンサート													0
演劇													0
映画													0
舞踊													0
伝統芸能												2	2
芸能発表会	6	4	3	1	1	2	2	3	2	1	2	6	33
学校行事			2	3					2	3			10
計	6	6	7	8	10	4	19	5	8	10	7	9	99

嬉野ふるさと会館使用状況　多目的ホール（延人数　8,305人）　（単位：件）

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	2	4	3	6	12	3	18	2	5	3	4	4	66
講演会・集会	3	2	4	2	1	1	2	2	2	3	2	2	26
コンサート													0
演劇													0
映画													0
舞踊													0
伝統芸能				1								2	3
芸能発表会	3	3	4	1	2	1	3	5	3	1	1	9	36
学校行事			1	1						3			5
物品販売	1		2	3	2	1		5		2		1	17
計	9	9	14	14	17	6	23	14	10	12	7	18	153

嬉野ふるさと会館使用状況　会議室（延人数　1,224人）　　（単位：件）

区　　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	7	2	1	3	10	1	19	4	5	2	4	5	63
講演会・集会			1	1		1		2	2	1			8
コンサート													0
演劇													0
映画													0
舞踊													0
伝統芸能				1								2	3
芸能発表会	1	2	1				2	5	2	1		4	18
学校行事									1				1
物品販売	1	2						1			3		7
計	9	6	3	5	10	2	21	12	10	4	7	11	100

事業名	嬉野ふるさと会館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,387,414					42,387,414	5,082,000

嬉野ふるさと会館の高圧受変電設備機器更新工事、嬉野ふるさと会館施設整備に伴う用地取得を実施した。

業務名	事業内容	事業費
松阪市嬉野ふるさと会館 高圧受変電設備更新工事	嬉野ふるさと会館の利用者の利便性を確保し、ホールとしての適切なサービスを提供するため、老朽化が進む設備改修。 高圧受変電設備機器の変圧器4台とコンデンサ3台の更新工事	15,265,800円
松阪市嬉野ふるさと会館 児童公園用地購入	嬉野ふるさと会館児童公園用地購入に伴う用地費、立木補償金	27,121,614円

事業名	文化センター自主事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,253,539				3,336,825	7,916,714	9,832,875

コンサートやピアノ演奏体験会など、芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、文化振興に寄与した。
令和7年度は4月にクラギ文化ホールがリニューアルオープンしたことにより、クラギ文化ホール、農業屋コミュニティ文化センター、嬉野ふるさと会館で自主事業を実施した。

施設	実施日	行　事　名	出 演 者	入場料	入場者数
クラギ文化ホール	R7.4.13	クラギ文化ホール リニューアルオープンイベント	響座いなせ組、三重高校ダンス部SERIOUS FLAVOR	無料	937人
	R7.5.15	ワンコインコンサートin松阪 バンドネオン　平田耕治	平田耕治	有料	442人
	R7.7.18	ワンコインコンサートin松阪 ヴァイオリンデュオ デュオドゥフルール	デュオドゥフルール	有料	317人
	R7.7.31	舞台裏見学会	一般応募者	無料	56人
	R7.8.10	中部フィルハーモニー交響楽団　松阪特別演奏会	中部フィルハーモニー交響楽団	有料	1,103人
	R7.9.20	ワンコインコンサートin松阪 チェロ　上村文乃	上村文乃	有料	428人
	R7.9.28	市制20周年記念事業 開運なんでも鑑定団「出張！なんでも鑑定団in松阪」	一般応募者	無料	1,240人
	R7.10.12	市制20周年記念事業及びレディオキューブ開局40周年記念事業 おやじバンド合戦 ～松阪の陣～	一般応募者	有料	638人
	R7.10.16	市制20周年記念事業 新・BS日本のうた	山川豊、山崎ていじ ほか 8人	無料	874人
	R7.12.28	第11回松阪の第九	松阪第九合唱団、 三重フィルハーモニー交響楽団	有料	945人
	R8.1.31	宝くじ文化公演「アニソンファンタジックコンサート」	堀江美都子　ほか3人	有料	1,194人
	R8.2.11	市制20周年記念事業 第3回 松阪ダンスフェスティバルプレイベント	一般応募者	無料	65人
	R8.2.21	市制20周年記念事業 第3回 松阪ダンスフェスティバル	一般応募者	無料	590人
計					8,829人

施設	実施日	行　事　名	出 演 者	入場料	入場者数
農業屋コミュニティ文化センター	R7.6.29	関孝弘ピアノリサイタル	関孝弘	有料	426人
	R7.8.4	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般応募者	有料	12人
	R7.8.6				12人
	R7.8.7				12人
	R8.3.22	ファミリーオペラ「ルドルフとイッパイアッテナ」	オペラシアターこんにゃく座	有料	303人
計					765人

施設	実施日	行　事　名	出 演 者	入場料	入場者数
嬉野ふるさと会館	R7.7.11	スタインウェイピアノ演奏体験会	一般応募者	有料	12人
	R7.7.12				12人
	R7.7.13				12人
	R7.12.27	嬉野ふるさと会館 舞台裏探検	一般応募者	無料	14人
	R8.3.15	嬉野寄席	三遊亭小遊三、立川幸路 立川晴の輔、ねづっち おぼん・こぼん	有料	653人
計					703人

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 11文化財センター費

（単位　円）

事業名	文化財センター管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
68,808,623				1,500,467	67,308,156	66,007,520

国宝「三重県宝塚一号墳出土埴輪」を中心とした、市内の埋蔵文化財の保護と所蔵資料の保存活用を推進した。貸館事業では市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、文化に親しんでもらえる環境作りに努めた。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計
人数	48,615人	12,421人	61,036人

年間開館日数　309日
来館者1日平均　約198人

※利用人数は、はにわ館入館者、ギャラリー利用者の合計

事業名	文化財センター特別企画展等事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,890,055				2,402,510	5,487,545	13,518,174

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を2回、ギャラリーで企画展を1回行った。特別展では、国宝指定1周年を記念して、群馬県綿貫観音山古墳出土の国宝「三人童女埴輪」を展示した。また群馬県かみつけの里博物館の清水豊学芸員による講演会を行った。さらに観光関係機関と連携した「松阪の一夜 in クリスマスナイト」では、バックヤードツアーや「推しはにわ」を描くワークショップなど、来館者が楽しめる企画を実施した。

企画展名等	実　施　日	日数	入館者数
学習支援展示「大昔のくらし」 （縄文・弥生・古墳時代）	R7.4.12 ～ R7.6.8	51	4,595人
夏季企画展 「宝塚1号墳以前　～松阪に古墳が出現した頃～」	R7.7.12 ～ R7.9.7	50	2,472人
ギャラリー企画展 「まつさかのほいくえん・こどもえん 園児造形展 ～まつさかのちっちゃなアーティストたち～」	R7.7.19 ～ R7.7.27	8	741人
特別展「西のはにわと、東のはにわ　～はにわ文化のひろがり～」	R7.10.25 ～ R7.12.14	45	10,303人
講演会「保渡田八幡塚古墳出土埴輪からわかること、保渡田八幡塚古墳の整備からわかること」 講師：かみつけの里博物館学芸員　清水　豊氏	R7.11.16	1	55人
ナイトミュージアム 松阪の一夜 in クリスマスナイト	R7.12.6	4	1,323人
	R7.12.7		1,396人
	R7.12.13		1,853人
	R7.12.14		1,462人
冬季企画展 「まつさかのれきし、みーつけた！」	R8.2.14 ～ R8.3.29	38	1,596人
計			25,796人

事業名	文化財センター施設整備事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
594,000					594,000	24,051,772

文化財センター収蔵庫における適切な保管環境を維持するため、空気中の汚染物質（ホルムアルデヒド、アンモニア、酢酸）の濃度の測定と把握を行った。また収蔵庫の環境調査を行い、文化財害虫の早期発見と効果的な防虫および虫害対策を図ることができた。

松阪市文化財センター収蔵庫空気環境調査業務　363,000円
文化財センター収蔵庫棟生物環境調査業務　231,000円

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 12歴史民俗資料館費

（単位　円）

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,083,964				2,348,933	13,735,031	15,843,009

松阪市の歴史・文化・民俗資料を紹介する場として、常設展を通年、企画展を6回実施した。
開館日数 287日　　入館者数　21,765人　　1日平均　約76人

企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展　殿村家の人々 ～馬琴の理解者安守から日本画家小霞まで～	R7.4.1　～　R7.5.25	4,546人
サブ展示 大阪・関西万博開催記念　昭和の日本万国博覧会展		
第11回　松阪まちかど博物館展　～館の想（おもひ）～	R7.5.31　～　R7.6.22	1,195人
館蔵品展 昭和100年語り部コレクションと戦後80年戦争資料展	R7.6.28　～　R7.9.7	3,597人
ミニ展示　昭和8年松阪市制記念品公開		
企画展　松阪の鉄道　～松電が走っていた時代から～	R7.9.13　～　R7.11.30	6,367人
企画展 松阪商人と小津安二郎　～巨匠のルーツをたどる～	R7.12.6　～　R8.3.1	4,081人
企画展 松阪三井家のおしなもの ～葉山資料からわかる家族の過ごしかた～	R8.3.7　～　R8.3.31	1,979人
計		21,765人

イベント

イベント名	講師	実施日	参加者数
ギャラリートーク 「夢450年」	柳屋奉善17代当主 岡久司	R7.6.14	14人
子ども藍染体験教室 ハンカチを『藍』で染めよう	松阪もめん手織り伝承 グループ　ゆうづる会会員	R7.7.20	24人
終戦の日特別イベント おはなし会 「絵本で平和をかんがえよう」	松阪市松阪図書館職員	R7.8.15	11人
ギャラリートーク 「松電ものがたり」	松阪市文化財センター職員 木野本和之	R7.10.12	57人
ギャラリートーク 「小津安二郎のこのみ」	小津亞紀子	R7.12.6	20人
ギャラリートーク 「小津家の松阪での生活模様」	三重郷土会評議員 井上孝榮	R8.2.14	14人
ミュージアムトーク 「三井高利とその子孫たちの歩みについて」	三井物産（株）九州支社長／ 松阪三井家12代当主 三井高輝	R8.3.28	50人

(款) 7商工費　　(項) 1商工費　　(目) 13松浦武四郎記念館費　　（単位　円）

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,333,185				2,206,334	11,126,851	16,545,770

松浦武四郎記念館の管理運営経費

松浦武四郎記念館入館者数

一　　般	9,841人
18歳以下	3,002人
計	12,843人

開館日数　290日
1日平均　約44人

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催
令和7年9月25日・令和8年3月13日（委員9人、年2回開催）

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,677,924					2,677,924	3,094,863

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。
・団体見学 71団体、2,138人を受け入れた。※うち小学校10校、中学校1校、高等学校1校、県外23団体
・職員の派遣 依頼数33件、延2,240人の講師を務めた。※うち小学校8校、高等学校2校、県外5件
・武四郎講座 年12回開催、延512人参加
・松阪公民館共催 松阪市民大学講座「旅する一畳敷－木片勧進が伝える松浦武四郎の世界」
　講師：具嶋 恵（国際基督教大学博物館 湯浅八郎記念館 学芸員）7／6開催、120人参加
・ワークショップ　8／30：ミニ十勝日誌を作ろう 6人参加
　12／ 7：松阪もめんのコースターにアイヌ文様を刺しゅうしよう 10人参加
・講演会「安藤誠の世界－北加伊道の名付け親・松浦武四郎」
　講師：安藤誠（プロカメラマン） 10／26開催、33人参加
・夏休みの小中学生応援企画　①自由研究を応援します　14人参加
　7／9～8／31開催　②たけちゃんからの挑戦状 442人参加
・学芸員実習 8／26～8／30開催、3大学から各1人を受け入れ
・出版物 『三雲田中家文書史料目録』100冊印刷、インターネットでもPDFデータを公開
・国道23号雲出大橋南側にある松浦武四郎大型看板の撤去（基礎部分は令和8年度に撤去）
・企画展示、特別展示（※入館者数は2月23日開催の第31回武四郎まつりでの来館者5,800人を含む）

展示期間	展示テーマ	入館者数
R7. 4. 1～R7. 5.25	武四郎の顕彰（3月28日から開催）	1,125人
R7. 5.30～R7. 7.27	描かれたアイヌの人々	1,084人
R7. 8. 1～R7. 9.28	好古家 武四郎	1,186人
R7.10. 3～R7.11.30	武四郎と大台ケ原	1,703人
R7.12. 5～R8. 2. 1	武四郎の和歌	985人
R8. 2. 6～R8. 3.31	特別公開 武四郎涅槃図（4月5日まで開催）	6,760人
計		12,843人

事業名	コスモス文化振興基金積立金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
526,348				526,348		185,458

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する基金として基金利子、寄付金等を基金に積み立てた。

・基金利子　17,765円
・寄付金等　16件　508,583円
・令和7年度末基金現在高　17,949,175円

事業名	松浦武四郎誕生地管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,045,953				75,710	3,970,243	4,322,263

松浦武四郎誕生地の管理運営経費

松浦武四郎誕生地入館者数

一　　般	3,912人
18歳以下	1,155人
計	5,067人

開館日数　　305日
1日平均　　約17人

・取り組み　誕生地の絵を描こう 7／19～8／31開催、5人参加
出口たかつぐ作品展 9／1～9／30開催、274人見学
お月見団子を食べよう 10／4開催、25人参加
おもちつき 12／27開催、50人参加
ひな飾り展示 2／2～3／3開催、1,977人見学
あられ煎り 2／28開催、10人参加
金田一京助博士お手植え桜の特別公開 3／29～4／6開催、196人見学

・防蟻処理　土蔵一、土蔵二、納屋のシロアリ消毒を実施

事業名	松浦武四郎記念館交流事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,658,096	1,017,000				641,096	1,809,916

・北海道白老町にある民族共生象徴空間（ウポポイ）において、松浦武四郎とふるさと松阪を紹介するイベント「松浦武四郎inウポポイ2025」を令和7年7月26日～27日に開催した。
内容①武四郎ミニ講座の開催　20分×1日5回×2日間、延92人参加
②武四郎とふるさと松阪を紹介するパネル展示及びノベルティの配布　2日間で1,000部
③松阪もめんコースターへのアイヌ文様刺しゅう体験　2日間開催、延131人参加

・札幌大学での講義 7月9日実施、約100人聴講

・利尻富士町立鴛泊中学校での授業 7月11日実施、約30人聴講

(款) 8土木費　　(項) 1土木管理費　　(目) 1土木総務費

（単位　円）

事業名	地籍調査推進事業費				地籍用地課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
980,557					980,557	―

松阪市における地籍調査の再開に向けた基本方針（優先順位・背景）と、具体的な実施スケジュールを分かりやすく示すため、「松阪市地籍調査事業計画」を策定した。

・コピー料、書籍購入等　　264,215 円
・委託料　　495,000 円　ほか

事業名	用地対策事業費				地籍用地課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,945,891				47,519	14,898,372	13,578,992

官民境界確認業務の事前調査を行うための専門的知識を要する会計年度任用職員と、境界立会に関する業務を行った。

市が管理する道路、水路内における未登記物件の処理を行った。

・会計年度任用職員報酬等　　3 人　　10,066,536 円
・登記業務、測量業務手数料等　　12 件　　4,263,028 円　ほか
・境界立会処理件数　　281 件（申請　306 件、申請取下等　25 件）

事業名	営繕管理事業費				営繕課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,286,659				8,527	6,278,132	6,017,137

市有建築物の計画・設計・工事監理などの営繕業務に係る一般事務経費

【主な内訳】

営繕積算システムRIBC2に係る経費

データ購入	1,225,840円	
使用料及び賃借料	1,908,280円	
負担金	100,000円	ほか

【工事等実績】 (件)

	R7年度	R6年度より繰越	計
工事	45	5	50
委託	11	3	14
計	56	8	64

	現年度		繰越			現年度		繰越	
課	工事	委託	工事	委託	課	工事	委託	工事	委託
地域づくり連携課	1				文化課	2			
三雲地域住民課		1			西部農林水産事務所	1	1		
飯南地域振興課	1				土木課	2			
飯南地域住民課	1				住宅課	9	1	4	
飯高地域住民課	2	1			消防団事務局	1			
財務課	3	1			教育総務課	10	2		
環境課	1				スポーツ課	1			1
清掃事業課	1				中部台運動公園管理事務所		1		1
清掃施設課		2			給食管理課	1			
健康福祉総務課			1		北部教育事務所	1			1
こども未来課	2	1			西部教育事務所	1			
子ども発達総合支援センター	1				子ども支援研究センター	1			
商工政策課	1				水源管理課	1			

事業名	建設総務管理事業費				建設総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,033,860				8,975	5,024,885	5,748,236

建設総務業務に係る経常経費

会計年度任用職員報酬　1人	1,228,218 円	
会計年度任用職員共済費	332,795 円	
旅費	43,530 円	
消耗品費	435,983 円	
加入団体会費・負担金	2,611,000 円	ほか

(款) 8土木費　　(項) 2道路橋りょう費　　(目) 1道路橋りょう総務費

(単位　円)

事業名	道路橋りょう一般経費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,522,004					4,522,004	4,849,474

道路橋りょう事業ほか土木事業全般に関する経常経費

製品工場検査等旅費　132,958 円
消耗品費　1,765,561 円
設計積算システム利用料　756,000 円　ほか

(款) 8土木費　　(項) 2道路橋りょう費　　(目) 2道路維持費

(単位　円)

事業名	道路維持修繕事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
419,078,855				13,326,000	405,752,855	412,707,652

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化した箇所の補修、改修の維持管理及び、道路反射鏡や防護柵等の交通安全施設の修繕を行った。

・消耗品費　1,519,862 円　・修繕料　34,229,952 円　・工事請負費　286,841,918 円
・原材料費　36,313,693 円　・委託料　60,165,070 円　ほか

※修繕料、委託料、工事請負費の内訳（合計　381,236,940 円）

区　分	件　数	事　業　費
草刈委託	19 件	60,165,070 円
施設設備修繕	114 件	34,229,952 円
道路維持修繕工事（側溝修繕）	23 件	93,067,700 円
舗装修繕工事	43 件	154,640,200 円
小規模修繕工事	130 件	39,134,018 円
計	329 件	381,236,940 円

・道路反射鏡修繕　53基
・防護柵修繕　71.6m
・交通安全施設修繕　11か所

事業名	雪寒対策道路維持事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,422,223		176,308			6,245,915	9,531,982

冬期に道路の交通障害となる路面凍結防止対策などを行った。

・消耗品費　2,274,745 円
　凍結防止剤　957 袋
・委託料　3,618,818 円
　道路巡視 17回、準備・片付け 6回、凍結防止剤散布 5回、機械除雪 3回
・工事請負費　528,660円
　舟戸草鹿野線外1線除雪小規模修繕工事　189,200円　ほか

事業名	街路樹剪定等事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,265,200					21,265,200	18,704,400

街路樹の剪定及び施肥を行った。

・中川駅東西街路・広場植栽管理委託　7,903,500 円

・街路樹剪定業務委託（大黒田町外）　13,361,700 円

事業名	道路照明灯ＬＥＤ化事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,916,900			38,900,000		16,900	39,977,300

水銀ランプの製造中止に伴い、市内の道路照明灯について順次LED化を実施した。

・松阪市道路照明修繕工事　38,916,900円

事業名	交通安全対策施設整備事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,702,600				18,558,000	7,144,600	27,151,300

交通事故を防止するため交通安全施設の整備を行った。

・道路反射鏡設置　17基

・防護柵設置　428.5m

・交通安全施設設置　1か所

・道路区画線　9762.5m

事業名	道路施設点検事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,479,900					8,479,900	7,986,000

松阪市が管理する道路附属物の現状を把握し、道路利用者の重大事故を未然に防止するため点検を行った。

松阪市小規模附属物点検業務委託（道路照明灯 85基、道路標識 2基）

事業名	新最終処分場関連維持修繕事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,497,600					7,497,600	9,699,800

新最終処分場建設に伴う関連道路の整備を実施した。

・山添上川線道路修繕工事　4,750,900円　ほか

事業名	交通事故防止安全対策事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,985,200					15,985,200	15,075,600

通学路及び事故多発路線や交差点の安全性を向上させるため、区画線や道路施設等を整備した。

・道路区画線　4,437.3 m

・カラー舗装　393.1 ㎡

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,918,771				84,940	14,833,831	15,542,570

中川駅周辺土地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

・エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託　4,353,360 円
・光熱水費（電気・上下水道）　2,941,170 円
・中川駅東西連絡地下道・駅前広場清掃業務　3,036,000 円
・中川駅東西連絡地下道エスカレーター機器取替修繕　2,400,000 円　ほか

事業名	緊急輸送道路等舗装維持修繕事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
70,999,500			70,900,000		99,500	70,997,300

緊急輸送道路を対象に舗装の打替えを行うことで、災害発生時の輸送ルートの確保を図った。

・松阪駅松阪港線舗装修繕工事　39,385,500 円
・山室立野線舗装修繕工事　31,614,000 円

事業名	道路維持一般経費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,915,869				53,545	51,862,324	53,430,444

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

・委託料　17,972,900 円
・光熱水費　9,901,673 円
・会計年度任用職員報酬、給料　11,331,784 円
・修繕料　1,731,294 円
・燃料費　2,429,344 円
・使用料及び賃借料　3,880,886 円
・道路賠償責任保険料　1,524,060 円　ほか

(款) 8土木費　　(項) 2道路橋りょう費　　(目) 3道路新設改良費

(単位　円)

事業名	道路整備単独事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
130,490,363			78,900,000		51,590,363	72,160,878

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
八太蜻蛉坂1号線	7,343,600	7,343,600			
山添上川線	32,145,300	32,145,300			
南井村学校道線	22,301,400	22,301,400			
東出線道路改良に伴う附帯工事	6,745,200	6,745,200			
星合舞出線	238,700	238,700			
小野薬王寺線	633,600	633,600			
木の郷1号線	33,184,900	33,184,900			
伊勢寺小野上野線	646,100	646,100			
木の郷1号線附帯	4,724,500	4,724,500			
沢橋外1橋	80,500	80,500			
柚原飯福田線【落合橋】	541,200	541,200			
花園線【松川原橋】	24,200	24,200			
上小川中3号線【奥谷橋】	678,040	678,040			
6年災第95号その他市町村道八太萩野線	1,228,100	1,228,100			
日川線道路災害復旧	83,724	83,724			
谷線	3,036,000		3,036,000		
外五曲伊勢寺線	2,490,400		2,490,400		
樋山線	5,145,800		5,145,800		
山室立野線外3路線	900		900		
伊勢場橋外1橋	500		500		
松阪市橋梁点検（その2）	600		600		
松ヶ崎長泉寺線工事負担金	2,230,000		2,230,000		
田村新房線	4,498,106		3,243,900	84,565	1,169,641
山添上川線（その2）	2,488,993			1,515,900	973,093
計	130,490,363	110,599,064	16,148,100	1,600,465	2,142,734

事業名	地方創生道整備事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,677,000	4,338,500		3,900,000		438,500	68,000,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
山室立野線外3路線	8,677,000		8,677,000		

事業名	道路ネットワーク整備事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
47,050,000	23,525,000		21,100,000		2,425,000	5,057,500

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
星合舞出線	6,000,000	6,000,000			
木の郷1号線	41,050,000	41,050,000			
計	47,050,000	47,050,000	0	0	0

事業名	橋りょう耐震対策事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,240,000	17,620,000		15,800,000		1,820,000	19,068,965

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
曲14号線【沢橋外1橋】	26,914,600	26,914,600			
森本滝之川線【滝之川橋】	8,008,500		8,008,500		
新口野々線【新口野々橋】	316,900		316,900		
計	35,240,000	26,914,600	8,325,400	0	0

事業名	通学路歩行空間整備事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,658,900	12,462,395		9,200,000		996,505	5,850,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
大平尾猟師海岸線 用地測量	8,190,600		8,190,600		
大平尾猟師海岸線 建物補償調査	1,475,100		1,475,100		
櫛田駅東黒部線	12,993,200		12,993,200		
計	22,658,900	0	22,658,900	0	0

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,662,100			12,700,000		71,962,100	36,368,701

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
山添上川線	12,380,500	12,380,500			
木の郷1号線（R6）	28,461,400	28,461,400			
星合舞出線	2,301,500	2,301,500			
木の郷1号線（R7）	7,679,200	7,679,200			
福本線	12,386,300	12,386,300			
松ヶ崎長泉寺線工事負担金	21,000,000		21,000,000		
新口野々線	453,200		453,200		
計	84,662,100	63,208,900	21,453,200	0	0

事業名	地方創生道整備事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,000,000	20,000,000		18,000,000		2,000,000	―

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
伊勢寺小野上野線	40,000,000	40,000,000			

事業名	道路ネットワーク整備事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,030,500	28,015,250		25,200,000		2,815,250	―

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
星合舞出線	80,500	80,500			
木の郷1号線（R6）	46,610,300	46,610,300			
木の郷1号線（R7）	9,339,700	9,339,700			
計	56,030,500	56,030,500	0	0	0

事業名	橋りょう耐震対策事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,000,000	8,000,000		8,000,000			―

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
森本滝之川線【滝之川橋】	4,000,200		4,000,200		
新口野々線【新口野々橋】	11,999,800		11,999,800		
計	16,000,000	0	16,000,000	0	0

（款）8土木費　　（項）2道路橋りょう費　　（目）4橋りょう新設改良費

（単位　円）

事業名	橋りょう長寿命化事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
110,460,010	60,753,005		36,000,000		13,707,005	155,157,450

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
柚原飯福田線【落合橋】	24,399,100	24,399,100			
上小川中 3号線【奥谷橋】	16,088,160	16,088,160			
花園線【松川原橋】	13,449,750	13,449,750			
伊勢場橋外1橋	18,160,500		18,160,500		
辺床橋外3橋	16,884,500		16,884,500		
松阪市橋梁点検（その1）	13,027,300		13,027,300		
松阪市橋梁点検（その2）	8,450,700		8,450,700		
計	110,460,010	53,937,010	56,523,000	0	0

事業名	橋りょう長寿命化事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,438,550	4,640,403		3,400,000		398,147	86,781,950

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
花園線【松川原橋】	6,342,550	6,342,550			
辺床橋外3橋	2,096,000		2,096,000		
計	8,438,550	6,342,550	2,096,000	0	0

(款) 8土木費　　(項) 3河川費　　(目) 1河川維持費

(単位　円)

事業名	河川維持修繕事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,825,924					45,825,924	52,127,810

施設の経年劣化した箇所の補修・改修や、堆積土砂のしゅんせつ・除草などの維持管理を行った。

・修繕料　3,889,600 円

・河川清掃・除草業務委託　22,004,500 円

(河川清掃業務その1　4,800,000円、愛宕川・神道川除草等業務委託　4,137,100円　ほか)

・工事請負費　19,931,824 円

(嬉野須賀領排水路修繕工事 3,039,300円、豊原町排水路修繕工事 1,890,900円　ほか)

事業名	樋門・樋管等管理事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,907,827	4,461,140	2,630,520			12,816,167	21,238,965

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

・ポンプ場等電気料金　8,941,893円

・国管理樋管等操作業務委託　4,285,770円

・県管理樋管等操作業務委託　1,924,440円

・施設設備修繕料　1,716,000円　ほか

・電気保安業務委託料　712,800円

・排水ポンプ場保守点検業務委託　1,402,500円

・排水ポンプ操作業務委託　560,000円

事業名	調整池管理事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,022,925				8,086	11,014,839	10,154,448

宅地開発で建設し、管理引継ぎされた調整池の適正な維持管理を行った。

・パークタウン学園前調整池外22池管理業務委託　5,665,000円

・修繕料　1,671,450円

・調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険　37,210円

・調整池電気料金　787,205円　ほか

(款) 8土木費　　(項) 3河川費　　(目) 2河川改良費

(単位　円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金				建設総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,285,000			1,200,000	911,600	173,400	6,832,000

箇　所	種　別	負担率	金　額
柏野地区	国補	1／20	1,084,000
犬飼地区	国補	1／20	1,193,000
犬飼地区	県単	1／5	0
富永地区	県単	1／5	8,000
計			2,285,000

事業名	河川改良単独事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,428,883			24,600,000		19,828,883	3,581,269

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
池田川	20,257,600	20,257,600			
三渡川	4,687,100	4,687,100			
九手川	19,044,883	19,044,883			
甚太川附帯	439,300	439,300			
計	44,428,883	44,428,883	0	0	0

事業名	県施行海岸環境整備事業負担金				建設総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
335,800					335,800	327,000

海岸清掃地元負担金　335,800円

事業名	河川改良単独事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,515,231			84,000,000		16,515,231	14,661,910

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
九手川	16,418,731	16,418,731			
山村川	43,901,400	34,680,800		9,220,600	
池田川	10,701,900	10,701,900			
普通河川法浄寺川	5,751,900	5,751,900			
岩内川外	8,625,100	8,625,100			
金剛川	8,054,200	8,054,200			
準用河川法浄寺川	7,062,000		7,062,000		
計	100,515,231	84,232,631	7,062,000	9,220,600	0

事業名	準用河川九手川改修事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,000,000	12,000,000		21,600,000		2,400,000	119,837,924

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
九手川 法覆護岸工　L＝68㎡ ほか	36,000,000	17,472,786		18,527,214	

(款) 8土木費　　(項) 3河川費　　(目) 3浸水対策費

（単位　円）

事業名	浸水対策事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,230,400		2,816,000			9,414,400	101,957,700

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
駅部田排水路	5,701,300	5,701,300			
焼橋排水路	897,100	897,100			
松阪市洪水ハザードマップ印刷	5,632,000				5,632,000
計	12,230,400	6,598,400	0	0	5,632,000

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,665,600	12,888,533		23,200,000		2,577,067	27,200,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
甚太川 コンクリートブロック積護岸工　A＝266㎡ ほか	38,665,600	25,050,000		13,615,600	

事業名	浸水対策事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,760,000					19,760,000	30,538,700

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
上川排水路	14,760,000	14,760,000			
焼橋排水路	5,000,000	5,000,000			
計	19,760,000	19,760,000	0	0	0

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,793,500			66,700,000		93,500	36,220,000

事　業　内　容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
甚太川	55,997,400	55,997,400			
甚太川河川改修工事に伴う附帯工事	10,796,100	10,796,100			
計	66,793,500	66,793,500	0	0	0

(款) 8土木費　　(項) 3河川費　　(目) 4水防費

（単位　円）

事業名	水防施設管理事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
866,145					866,145	1,053,507

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

・修繕料　229,900円（ヒューガルポンプ点検修繕等）

・原材料費　540,892円　ほか

事業名	水防一般経費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
127,600					127,600	175,763

水防に係る一般経費

・消耗品費　127,600円

（款）8土木費　　（項）4港湾費　　（目）1港湾管理費

（単位　円）

事業名	県施行松阪港改修事業負担金				建設総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,890,943					17,890,943	20,460,325

箇所	負担率	金額
津松阪港埠頭用地造成事業（起債償還分）	1／5	17,890,943

(款) 8土木費　　(項) 5都市計画費　　(目) 1都市計画総務費　　(単位　円)

事業名	屋外広告物事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,647,677				3,647,677		3,173,237

屋外広告物の許可事務、違反広告物の簡易除却、設置者等への指導を行い、良好な景観形成、美観風致の維持等に努めた。また、違反広告物のパトロール強化に努めた。

［屋外広告物事業の状況］

許可事務	新規	継続	除却届	計	
	89件	740件	55件	884件	
簡易除却	はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
	―	―	―	―	―
指導事務	文書指導	口頭指導		計	
	17件	50件		67件	

事業名	都市計画審議会事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
182,218					182,218	―

市長の諮問に応じ都市計画について審議を行った。(委員　15人)

都市計画審議会委員報酬　161,000円　ほか

第1回 (R7.11.6) 9人出席 (7人報酬対象者)

第2回 (R7.11.28) 11人出席 (7人報酬対象者)

第3回 (R8.3.26) 13人出席 (9人報酬対象者)

事業名	都市景観推進事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,592,051					3,592,051	3,966,321

松阪市景観条例、景観計画に基づく届出制度の運用や重点地区（候補）の普及啓発並びに歴史的建造物保存制度の運用に向けた取組を推進するとともに、歴史的まちなみ景観の修景整備のために補助金の交付を行った。また、景観に対する意識の啓発を目的として、市内小中学生を対象に「まつさか景観絵画コンクール」を開催し、応募作品を展示する景観絵画展を実施した。

［届出制度運用の状況］

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	計
建築物	10件		5件		15件
工作物	18件		1件		19件
開発行為	4件	1件			5件
土地の形質の変更	1件	1件	1件	1件	4件
物件の堆積					
計	33件	2件	7件	1件	43件

まつさか景観絵画コンクール

対象者	市内小中学生
作品応募	905

松阪市景観審議会委員報酬　56,000円　第1回 (R8.3.24) 8人出席

松阪市歴史的まちなみ等修景整備事業景観審査委員会委員報酬　28,000円

第1回 (R7.6.17) 4人

景観絵画コンクール選考会委員報酬　35,000円 (R7.10.23) 5人出席

景観絵画コンクール参加記念品等　375,509円

松阪市景観計画推進業務等委託　1,265,000円

松阪市歴史的まちなみ等修景整備事業補助金　1件　1,500,000円　ほか

事業名	都市計画マスタープラン策定事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,896,600	263,000				8,633,600	9,684,200

平成20年3月に作成した「松阪市都市計画マスタープラン」が令和7年度に目標年次を迎えることから、新たな都市計画マスタープランを策定する。また、平成31年3月に作成した「松阪市立地適正化計画」について、これまでの評価や課題の整理を行うとともに防災指針の追加等、必要な見直しを行う。令和5年度、令和6年度に引き続き令和7年度も改定作業を進め、地域別懇談会、庁内作業部会、庁内検討委員会を各1回ずつ開催すると共に、アドバイザー協議及びパブリックコメントを実施し、令和8年3月に「松阪市都市計画マスタープラン」、「松阪市立地適正化計画」を策定した。

松阪市都市計画マスタープラン策定及び松阪市立地適正化計画見直し等業務委託　8,861,600円
松阪市都市計画マスタープラン等策定推進アドバイザー報酬　35,000円

事業名	都市計画図作成事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,300,000					36,300,000	―

三重県市町総合事務組合による第4期共有デジタル地図事業におけるデジタル地図の整備に伴い、松阪市統合型GISシステムで最新の地図データを運用するため、都市計画図及び用途・都市計画道路図データ等の整備を行うとともに、松阪市ホームページからの閲覧における、都市計画図、空中写真及び公開型GISで使用している都市計画図のデータ更新を行った。また、耐用年数を経過した松阪市統合型GISサーバ機器の更新につき、クラウド型への移行を行った。

松阪市都市計画図等作成業務委託　36,300,000円

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
338,600					338,600	338,600

本殿町、上殿町の武家屋敷の町並みを保全するための生垣の刈り込み、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付件数　19件

事業名	都市計画一般経費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,864,588				21,784	6,842,804	7,016,648

会計年度任用職員報酬　2,259,504円
旅費　61,310円
消耗品費　925,592円
松阪市統合型GIS保守点検業務委託　550,000円
松阪市公開型GISサービス利用　1,716,000円　ほか

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,955,793				8,955,793		8,804,308

中川駅周辺区画街路整備基金の利子等積立金　8,955,793円
令和7年度末基金現在高　239,810,057円

事業名	都市景観推進事業費（繰越分）				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
258,000					258,000	463,000

歴史的まちなみ等修景整備事業補助金を交付することで、景観重点地区のまちなみ保全に寄与した。

松阪市歴史的まちなみ等修景整備事業補助金　1件　258,000円

（款）8土木費　　（項）5都市計画費　　（目）2中心市街地活性化推進費　　（単位　円）

事業名	中心市街地整備事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,838,640					5,838,640	4,771,800

「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画に位置づけた、松阪駅西地区の整備計画を進めるにあたり、松阪駅西地区施設整備事業支援業務委託を実施。民間事業者へのヒアリングを前年度より継続して行うとともに、全3回の市民ワークショップを開催し、「松阪駅西地区施設整備基本方針」を策定した。

松阪駅西地区施設整備事業支援業務委託　4,598,000円　ほか

（款）8土木費　　（項）5都市計画費　　（目）3公園管理費　　（単位　円）

事業名	都市公園維持管理事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
284,637,256				13,756,102	270,881,154	239,105,580

公園を市民の憩いの場として安全で快適に利用できるよう、施設の維持管理を行った。

各種公園維持業務委託	223,923,213 円	
光熱水費	13,237,396 円	
施設設備修繕費	12,374,190 円	
消耗品費	3,613,576 円	
原材料費	315,153 円	
備品購入費	401,500 円	ほか

※総合運動公園利用状況

施設名	件数	人数
多目的グラウンド	874件	76,924人
会議室	188件	2,596人
芝生広場	―	35,813人
多目的広場	160件	12,241人
スケートパーク	―	14,962人
キャンピングパーク	―	4,192人

事業名	都市公園整備事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
150,031,200		4,600,000	107,300,000	20,871,000	17,260,200	111,821,400

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地･補償	備品購入費
カネボウ跡公園マンホール設置工事	486,200	486,200			
東公園外都市公園整備工事	8,112,500	8,112,500			
松阪市総合運動公園高圧ケーブル更新工事	4,517,700	4,517,700			
松阪市総合運動公園多目的広場不陸整正工事	2,684,000	2,684,000			
出口公園外公園灯整備工事	35,013,000	35,013,000			
松阪市総合運動公園太陽光照明灯設置工事	21,103,500	21,103,500			
猟師町公園外都市公園整備工事	8,545,900	8,545,900			
グローリア公園外公園整備工事	3,192,200	3,192,200			
松阪公園売店解体工事	3,729,000	3,729,000			
松阪市総合運動公園東屋設置工事	5,526,400	5,526,400			
松阪公園外公園灯整備工事	52,791,200	52,791,200			
松阪市総合運動公園遊歩道整備工事	4,329,600	4,329,600			
計	150,031,200	150,031,200	0	0	0

事業名	公園施設長寿命化対策事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,000,000	4,500,000		4,000,000		500,000	2,000,000

京町第2児童公園外5公園施設長寿命化工事（前払金）9,000,000円

事業名	公園一般経費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
370,850					370,850	243,704

公園事業に関する経常経費

研修会等旅費　59,900 円

消耗品費　282,150 円　ほか

（款）8土木費　　（項）5都市計画費　　（目）4建築開発費

（単位　円）

事業名	建築開発事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,762,580		156,000		8,727,286	2,879,294	11,221,137

安全で安心、便利で快適に暮らせるまちづくりの推進を図るため、建築基準法、都市計画法等に基づく建築確認申請、開発許可申請等の受付及び審査・検査業務を適切に行った。
また、建築基準法に定める同意案件の議決や、特定行政庁の諮問に応じて建築基準法の施行に関する重要事項の調査審議を行うために設置している「松阪市建築審査会」（委員数 7人）の運営を行った。

申請等件数

申　請　名	件 数	申　請　名	件 数
建築確認申請	18件	開発行為許可申請	36件
完了検査申請	21件	建築行為等許可申請	30件
道路位置指定申請	0件	建築等承認申請等	6件
建築等許認可申請	13件	開発登録簿写し交付申請	113件
長期優良住宅認定申請等	223件	都市計画法適合証明申請	35件
建築物省エネ法に基づく適合判定・認定申請	3件	国土利用計画法届出	51件
		情報公開申請等	713件
低炭素建築物新築等計画の認定申請	2件	建築計画概要書閲覧申請	132件
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例申請	21件		

松阪市建築審査会（委員数 7人）

開 催（年月日）	出席人数	内　　容
第1回松阪市建築審査会（R7.6.24）	7人	・報告事項　包括案件（法第43条第2項第2号　13件）
第2回松阪市建築審査会（R8.2.26）	6人	・個別案件 （法第43条第2項第2号　1件、建築基準法の適用　1件） ・報告事項　包括案件 （法第43条第2項第2号　5件、法第56条の2第1項　1件）

三重県開発審査会（委員数 7人）

開 催（年月日）	出席人数	内　　容
第240回三重県開発審査会（R7.7.11）	5人	・包括報告案件　16件 ・本審査案件　0件
第241回三重県開発審査会（R7.11.12）	5人	・包括報告案件　16件 ・本審査案件　0件
第242回三重県開発審査会（R8.3.2）	5人	・包括報告案件　9件 ・本審査案件　0件

建築行政共用データベースシステム利用料　2,431,000円
松阪市指定道路等台帳整備補正業務委託　1,980,000円　ほか

事業名	空家等対策事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,871,734	4,919,000			6,200	8,946,534	7,888,276

松阪市空家等対策計画を推進し、空家化の予防や空家等の減少を図るため、地域住民や所有者等からの相談対応、空家関係団体等との共催による「空き家無料相談会」の開催、市内全域（中山間地域を除く）を対象にした「松阪市まちなか空家利活用促進制度」の運営、所有者が不明な空家等に対する「財産管理制度」等の活用、所有者等を支援し空家等の処分につなげる松阪市「空き家の終活お助けプロジェクト」などの取組を進めた。
また、本市の空家等対策に対して広く有識者等からの意見を聞くために設置している「松阪市空家等対策協議会」（委員数 8人）の運営を行った。

相談件数

地域住民からの苦情・相談	214件
所有者等からの相談	70件
空家利用希望者からの相談	24件
計	308件

空き家無料相談会
（多気町・大台町・空き家ネットワークみえ共催）

開催日	開催場所	相談件数	相談内訳（延件数）	
R7.11.30	松阪市役所	23件	相続	12件
			売却・賃貸	20件
			解体工事	9件
			境界確認	0件

松阪市まちなか空家利活用促進制度

物件登録件数	7件
利用者登録数	29人
取引成立件数	4件

空き家出張相談会（職員対応）

開催日	開催場所	相談件数
R7.9.21	嬉野地域振興局	6件
	飯南地域振興局	2件
R7.9.28	三雲地域振興局	3件
	飯高地域振興局	1件
R7.10.5	松阪市役所	14件

松阪市空家等対策協議会（委員数 8人）

開 催（年月日）	出席人数	内　　容
第1回松阪市空家等対策協議会（R7.6.18）	8人	・空家等対策事業について ・管理不全空家等への今後の対応について
第2回松阪市空家等対策協議会（R7.11.12）	6人	・管理不全空家等について ・財産管理制度について

財産管理制度申立に係る予納金等　9,905,800円
松阪市「空き家の終活　お助けプロジェクト」に係る計画書作成業務委託　1,750,000円　35件　ほか

事業名	狭あい道路整備促進事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,907,700	6,652,000				3,255,700	28,705,600

狭あい道路問題の解消を図るため、「狭あい道路整備促進補助金」により寄附を受け、確保した道路後退用地等について、アスファルト舗装等の拡幅整備を行った。

道路拡幅整備　16件　9,907,700円

事業名	不良空家等除却促進補助金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,885,000	1,308,000	649,000			3,928,000	5,595,000

倒壊の危険性が高く、そのまま放置すれば周辺の住環境に悪影響を及ぼすおそれのある不良空家等の減少を図るため、その所有者等に対して、不良空家等の除却に要する費用の一部の補助を行った。

除却補助件数　25件　5,885,000円

事業名	狭あい道路整備促進補助金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,572,000	5,286,000				5,286,000	9,695,000

狭あい道路問題の解消を図るため、狭あい道路を拡幅整備するための道路後退用地等の寄附を受ける際に、建築主等に対して、測量及び分筆登記費用に係る助成金や土地の寄附に対する報償金による補助を行った。

測量及び分筆登記に対する助成金　28件　4,200,000円
土地の寄附に対する報償金　28件　6,372,000円

事業名	中心市街地空家等解消リセット推進事業費				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,000	11,000				22,000	317,000

中心市街地エリア（約170ha）内の空家の減少を図るため、エリア内の空家所有者等に対して、令和6年1月1日までに空家を除却した場合の空き地（跡地）にかかる固定資産税等の増額分を「空家等跡地流通助成金」として支援（2年間限定）を行った。

空家等跡地流通助成金　2件　33,000円

事業名	まちなか空家流通促進補助金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
925,000	308,000				617,000	770,000

空家等の流通促進を図るため、「松阪市まちなか空家利活用促進制度」に登録された空家の所有者等に対して、成約時に空家を売買する際に必要となる不動産登記費用や、取引仲介手数料、家財整理処分費用の一部の補助を行った。

補助件数　5件　925,000円

事業名	都市計画費国県支出金返還金				建築開発課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
633,000					633,000	―

住宅市街地総合整備事業補助金（国費）を活用して過年度に実施した民法による「財産管理制度」において、納付した予納金に余剰が生じ返還されたため、そのうち国費相当額等を返還した。

返還額　633,000円

（款）8土木費　　（項）5都市計画費　　（目）5都市下水路費

（単位　円）

事業名	都市下水路管理運営事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,310,164					153,310,164	137,998,767

事業内容	事業費（円）	備考（円）
施設維持管理等委託	129,070,502	運転管理業務委託、浄化槽維持管理、消防施設、電気保安等
草刈委託料	8,430,400	
ポンプ場及び排水機場等施設修繕料	2,943,336	大口　657,800 中川東部　1,917,036 中川西部　203,500 導水路等　165,000
燃料費、光熱水費、電話料金ほか	12,865,926	
計	153,310,164	

事業名	都市下水路施設整備事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,287,500				7,761,000	21,526,500	35,127,400

事業内容	事業費（円）	備考（円）
修繕料	4,988,500	大口　4,988,500
工事費	24,299,000	沖ス　11,000,000 中川西部　9,570,000 導水路等　3,729,000
計	29,287,500	

事業名	雨水施設ストックマネジメント事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,653,020	9,872,500		8,800,000		9,980,520	76,008,900

事業内容	事業費（円）	備考（円）
修繕料	2,356,200	宮町　2,356,200
委託料	26,296,820	沖ス　5,624,520 大口　20,672,300
計	28,653,020	

(款) 8土木費　　(項) 5都市計画費　　(目) 6下水道費

(単位　円)

事業名	下水道事業会計繰出金（公共下水道）				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,026,254,000					3,026,254,000	2,883,411,000

事務費　172,721,000円　建設費　49,811,000円　公債費　2,803,722,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,678,500					2,678,500	2,623,500

事業内容	事業費（円）	備　　考
高須町公園多目的広場テーブルベンチ修繕	148,500	テーブルベンチ撤去
高須町公園多目的広場除草業務委託	2,530,000	A=25,800㎡　機械除草工 年5回、樹木施肥　年1回
計	2,678,500	

(款) 8土木費　　(項) 5都市計画費　　(目) 7街路事業費

(単位　円)

事業名	県施行街路事業負担金				建設総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
196,000					196,000	―

箇　　所	種　別	負担率	金　額
大平尾外五曲線外1線（無電柱化事業）	県単	1／2	196,000

（款）8土木費　　（項）6住宅費　　（目）1住宅管理費　　（単位　円）

事業名	市営住宅管理運営事業費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,458,248				36,458,248		32,932,103

市営住宅及び諸施設の管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。
また、老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え事務を進めた。

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	若者定住住宅	農林業就業者住宅	計
1,159戸	408戸	3戸	21戸	3戸	1,594戸

市営住宅入居者募集（定時募集）状況

区　　分	6月	11月	計
募集戸数	21戸	19戸	40戸
応募者数	25人	19人	44人

老朽化住宅の用途廃止に向けた住替え実績
1戸（上川町団地：1戸）

委託料	23,584,356 円
報酬	2,259,504 円
報償費	2,794,982 円
役務費	3,909,839 円
需用費	1,066,911 円
補償、補填及び賠償金	1,492,160 円
共済費等	1,350,496 円

事業名	市営住宅維持修繕費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,825,453				58,825,453		93,285,385

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕と空家募集及び老朽化住宅からの住替えに伴う修繕を行った。

修繕料	58,562,060円
原材料費	263,393円

事業名	市営住宅解体事業費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,045,300	4,745,000			22,700,342	3,599,958	38,371,300

老朽化した市営住宅の解体撤去を実施した。

事　業　内　容	事業費
上川町団地C4・C9棟解体工事	16,219,500
小片野町住宅解体工事	14,825,800
計	31,045,300

事業名	市営住宅管理運営事業基金積立金				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
581,645				581,645		907,249

入居者の住環境維持向上を図るため、特別会計剰余金等を「市営住宅管理運営事業基金」へ積み立てた。
令和7年度末基金現在高　103,023,008円

(款) 8土木費　　(項) 6住宅費　　(目) 2住宅建設費

（単位　円）

事業名	公営住宅ストック改善事業費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
205,444,800	66,441,000		96,900,000		42,103,800	190,092,100

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な改修工事等による維持管理を行った。

事　業　内　容		事業費
受水槽他改修工事設計業務委託		3,622,300
受水槽改修工事	川井町団地C5棟	28,114,900
	清生町団地C11棟	32,770,100
外壁塗装改修工事	川井町団地C4棟	13,600,400
	清生町団地C5棟	18,532,800
外壁及び手摺塗装他改修工事	宮町団地C3棟	26,672,800
外壁塗装及び屋上防水改修工事	粥田団地C2棟	18,473,400
屋根外壁改修他工事	京町改良住宅A棟	42,707,500
屋上防水改修工事	中万町団地C4棟	8,599,800
	清生町団地C13棟	11,273,900
計		204,367,900

物件移転補償金　1,076,900円

（款）9消防費　　（項）1消防費　　（目）1常備消防費

（単位　円）

事業名	松阪地区広域消防組合分担金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,225,885,000				1,897,005	2,223,987,995	2,111,715,000

松阪地区広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図ることができた。

常備消防費の松阪市分担金内訳

人件費	1,812,089,000	物件費	269,236,000	維持補修費	6,436,000
補助費等	17,893,000	普通建設事業費	0	公債費	81,230,000
扶助費	39,001,000				

事業名	減債基金積立金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,798				4,798		2,083

減債基金利子（消防団事務局）を減債基金へ積み立てた。
令和7年度末基金現在高　42,020円

（款）9消防費　　（項）1消防費　　（目）2非常備消防費

（単位　円）

事業名	消防団員出動報酬				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,689,800					39,689,800	43,167,400

令和7年度中の消防団員の水火災や訓練出動等に支給した。

出動報酬　　39,689,800円

種別	人員	金額
訓練等出動報酬	延10,604人	37,114,000
水火災等出動報酬	延318人	2,575,800

事業名	消防団員年額報酬				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,484,690					43,484,690	44,247,902

令和7年度中の消防団員の報酬を支給した。

年額報酬　　43,484,690円

種別	人員	報酬額
報酬	1,160人	43,484,690

事業名	消防団長交際費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

消防団員等の逝去による弔慰金等
弔慰金　0円（0人）　供花　0円（0人）

事業名	消防団員退職報償金等				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,527,290				32,237,000	290,290	30,030,690

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品購入費）、永年の労苦を労うことで士気の高揚を図ることができた。

退職報償金（92人分）　32,237,000円　　退職記念品（91人分）　290,290円

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,519,007					30,519,007	30,519,007

消防団員が退団した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金　3,255,007円　　消防団員退職報償金掛金　27,264,000円

事業名	消防団員等福祉共済加入掛金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,635,000					3,635,000	3,654,500

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等福祉共済加入掛金　1,224人分

令和7年度掛金に対する実績

遺族援護金　1,000,000円（1人）、入院見舞金　288,000円（6人）

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,304,900			8,300,000	1,004,900		―

消防団の積載車及び積載資機材の更新を図ることができた。

消防団積載車等の更新配備（柿野分団1班）

軽積載車　9,304,900円（1台）

事業名	消防団防災資機材等整備事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,404,795					5,404,795	5,317,972

消防団員の装備等の更新を図ることができた。

消防団防災資機材等の整備

消防団員活動服、雨合羽、IP無線機　ほか

消耗品費　4,917,275円　備品購入費　487,520円

事業名	消防団員公務災害補償費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,776,900				1,776,900		2,259,292

消防団員等の遺族補償年金を支給した。

災害補償費

遺族補償年金　1,776,900円（1人）

事業名	消防団員健康診断事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
554,400					554,400	456,940

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図ることができた。

委託料

健康診断受診料　554,400円（66人）

事業名	非常備消防一般経費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,877,431				887,175	20,990,256	19,962,128

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費

非常備消防に係る一般経費

事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等法令点検費、電話料金等通信運搬費等

報償費　98,648円　旅費　811,070円　消耗品費　2,943,835円　燃料費　924,030円
食糧費　69,480円　印刷製本費　42,900円　光熱水費　973,565円　修繕料　9,083,439円
通信運搬費　2,042,216円　広告料　22,000円　手数料　207,316円　保険料　476,940円
委託料　536,800円　使用料及び賃借料　578,012円　備品購入費　106,370円
負担金、補助及び交付金　1,721,010円　公課費　1,239,800円

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費（繰越分）				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,270,000			19,000,000	2,004,000	7,266,000	12,848,000

消防団の積載車及び積載資機材の更新を図ることができた。

消防団積載車等の更新配備（城東分団、北分団鎌田班）

普通積載車　28,270,000円（2台）

（款）9消防費　　（項）1消防費　　（目）3消防施設費

（単位　円）

事業名	水道事業会計繰出金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,528,625					27,528,625	12,032,635

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、既設43基の改修により消防水利の充実・強化を図ることができた。

繰出金　27,528,625円

事業名	消防施設管理事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,196,003					1,196,003	1,246,720

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。

消防施設管理に係る経費、施設設備修繕料、補修用材料費等

修繕料　1,101,827円　　委託料　24,200円　　原材料費　69,976円

事業名	消防防災施設整備事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,670,200			6,500,000		2,170,200	31,607,400

老朽化した消防団車庫1棟（豊田分団）の改修により防災拠点の強化を図ることができた。

消防団車庫改修に係る経費

工事請負費　8,670,200円　（消防団車庫［1棟改修］）

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
210,142					210,142	207,506

消防団員・消防職員・自主防災隊員等の訓練場として維持管理を図ることができた。

光熱水費　210,142円

事業名	消防施設解体事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,268,000				4,268,000		3,766,400

老朽化した公設防火水槽2基の解体・撤去

公設防火水槽の解体・撤去に係る経費

工事請負費　4,268,000円　（公設防火水槽2基の解体・撤去）

（款）10教育費　　（項）1教育総務費　　（目）1教育委員会費

（単位　円）

事業名	教育長交際費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						10,000

教育行政に関与された関係者の慶弔費や、懇談会等に係る経費

事業名	教育委員会一般経費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,290,050					3,290,050	3,288,930

報酬　3,024,000円　（委員 4人、@63,000円／月）
需用費　8,880円　（消耗品費）
役務費　44,000円　（広告料）
使用料及び賃借料　3,340円　（有料道路通行料）
負担金　209,830円　（三重県市町教育委員会連絡協議会負担金）
開催回数:　定例会開催　12回、臨時会開催　2回

（款）10教育費　　（項）1教育総務費　　（目）2事務局費

（単位　円）

事業名	私立高等学校振興補助金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000					1,000,000	1,000,000

市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、施設の整備等を行うことにより教育の振興を図った。（上限100万円）

補助対象事業：第1体育館床補修工事（補助対象経費　2,420,000円）
交付先：学校法人　三重高等学校

事業名	奨学基金積立金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,065,354				1,065,354		32,647

奨学基金元金収入及び利子の積立金
令和7年度末基金現在高　43,549,377円
特定財源　その他：　奨学基金利子　65,354円
教育費寄附金　1,000,000円

事業名	スクールバス運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,599,841				6,581,502	21,018,339	25,026,477

本庁・嬉野・飯南・飯高管内において、スクールバスの運行及びスクールバスの運行委託により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

給料　10,430,890円（会計年度任用職員給料）
職員手当　1,657,572円（会計年度任用職員の期末手当、通勤手当等）
共済費　968,291円（会計年度任用職員共済費）
需用費　6,111,616円（消耗品費 178,110円、燃料費 3,139,164円、光熱水費 20,128円、修繕料 2,774,214円）
役務費　191,280円（手数料 122,100円、保険料 69,180円）
委託料（事業運営委託料）　6,523,440円
借上料　1,521,352円
負担金　13,600円
公課費　181,800円

特定財源　その他：過疎地域持続的発展基金繰入金　6,523,440円
与原・深長線路線運賃　1,000円
雇用保険料個人負担収入　57,062円

利用者：伊勢寺小 3人、豊地小 34人、柿野小 8人、粥見小 12人、香肌小 17人、宮前小 19人、嬉野中 3人、飯高中 14人

スクールバス運行台数 9台
（本庁管内 1台、北部管内 3台、西部管内 5台）

事業名	教育ビジョン策定事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
817,450					817,450	42,000

令和8年度以降の新しい松阪市教育ビジョンを令和6年度、令和7年度の2年間で策定した。

松阪市教育ビジョン検討委員会開催回数：6回（内訳：令和6年度 1回、令和7年度 5回）

報酬　147,000円　検討委員 13人（うち要報酬 7人、@7,000円／回）
需用費（印刷製本費）　670,450円

事業名	原田二郎奨学金給付事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,646,400				3,600,000	46,400	3,490,340

社会に貢献する有為な人材を育成するため、選考委員会による公平・公正な選考を行い、奨学生への奨学金給付を行った。

報酬　42,000円（選考委員 8人（うち要報酬 6人、@7,000円／回）、委員会 1回開催）
旅費　4,400円
扶助費　3,600,000円（高校生 30人（うち1人は高等専門学校）、@10,000円／月）

特定財源 その他：奨学基金繰入金 3,600,000円

事業名	学校規模適正化事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
531,225					531,225	426,679

「松阪市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」に基づき、第1期の対象校としている学校（複式学級が発生している小学校）とその関連校である11校において協議を進めた。
小中学校の再編活性化について、東部中学校区6小学校の再編、松ケ崎小学校と米ノ庄小学校の再編（令和8年4月開校）に向けて協議した。また、南小学校、大江中学校、香肌小学校、宮前小学校、飯高中学校について、再編活性化を「当分の間見送る」ことを決定した。

報償費　　174,000円（学校活性化協議会及び準備部会委員謝礼金　@2,000円／回）
需用費　　283,925円（消耗品費）
役務費　　 73,300円（通信運搬費 72,580円、保険料 720円）

東部中学校区6小学校（東部北小学校・東部南小学校）

会議の開催

協議会・準備部会名		委員数	R7開催回数
東部中学校区 学校活性化協議会		25人	2回
準備部会	総務部会	13人	2回
	地域・PTA部会	19人	1回
	学校づくり部会	―	17回
	東部北管理職会議	8人	12回
	東部南管理職会議	4人	12回
	学校事務部会	―	10回

学校活性化協議会だよりの発行　4回（5月、11月、2月、3月）
校章デザイン公募
　公募期間　令和7年5月1日～6月6日　　応募総数　83件
　7月4日　第5回総務部会にて最終候補8点を選定
　10月3日　第6回学校活性化協議会にて8点の中から1点を選定
校歌の歌詞に入れるとよいと思う「ことば」の募集
　募集期間　令和7年6月5日～6月19日
　応募総数　861件（421種類）

松ケ崎小学校・米ノ庄小学校（よねのしょう小学校）

会議の開催

協議会・準備部会名		委員数	R7開催回数
松ケ崎小学校・米ノ庄小学校 学校活性化協議会		10人	2回
準備部会	総務部会	10人	1回
	地域・PTA部会	14人	1回
	学校づくり部会・学校事務部会	―	適宜（合同開催含む）

学校活性化協議会だよりの発行　3回（5月、11月、3月）
校名決定
　4月21日　第6回松阪市教育委員会定例会にて議決
校章デザイン公募
　公募期間　令和7年6月2日～令和7年7月4日　　応募総数　129件
　8月5日　第3回総務部会にて最終候補5点を選定
　10月6日　第5回学校活性化協議会にて5点の中から1点を選定

南小学校・大江中学校
住民意見聴取会の開催　1回（5月27日）　託児あり
再編活性化を「当分の間見送る」ことを決定
6月25日　第8回松阪市教育委員会定例会にて議決

香肌小学校・宮前小学校・飯高中学校
住民意見聴取会の開催　1回（2月17日）　託児あり
再編活性化を「当分の間見送る」ことを決定
3月26日　第5回松阪市教育委員会定例会にて議決

事業名	教育改革推進事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
81,000					81,000	85,960

松阪市教育改革推進会議を設置して、松阪市の教育を取り巻く現状と懸案事項を共有した。
報酬　77,000円（検討委員 9人（うち要報酬 6人、@7,000円／日）、委員会 2回開催）
旅費　4,000円

事業名	不登校生徒進学支援金給付事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,000,000				1,000,000		850,000

通信制高等学校と連携している市内の通信教育連携協力施設（サポート校・技能連携校）に進学した生徒に対し、支援金給付を行った。
扶助費　1,000,000円（高校生 20人、@50,000円／年）
特定財源　その他：　不登校生徒進学支援基金繰入金　1,000,000円

事業名	不登校生徒進学支援基金積立金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,052,993				1,052,993		25,611

不登校生徒進学支援基金利子の元金収入及び積立金
令和7年度末基金現在高　39,028,604円
特定財源　その他：　不登校生徒進学支援基金利子　52,993円
教育費寄附金　1,000,000円

事業名	教育委員会事務局一般経費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,749,029				38,778	14,710,251	13,423,953

報酬　6,175,609円（会計年度任用職員報酬）
需用費　2,831,358円（消耗品費 1,723,545円、燃料費 903,347円　ほか）
使用料及び賃借料　3,039,080円　ほか
特定財源　その他：　雇用保険料個人負担収入　38,778円

(款) 10教育費　　(項) 1教育総務費　　(目) 3教育指導費

（単位　円）

事業名	英語コミュニケーション力向上推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,051,295				211,569	72,839,726	72,054,085

子どもたちに、グローバルに活躍し世界とつながる力を育むグローバル教育を進めるため、外国語指導助手（ALT）及び小学校英語指導助手（EST）の派遣や、教育イノベーションプロジェクトによる実践・研究、外部検定試験の実施による指導の効果検証を行った。ALT・ESTの派遣においては、ALT11人とEST6人を各小中学校に派遣し、児童生徒の英語コミュニケーション力の育成を図った。（総派遣日数2,813日）教育イノベーションプロジェクトにおいて、「グローカルな生徒を育むための英語学習の充実」をテーマとし、世界遺産の単元を中心に海外への関心を高めるとともに、オンライン国際交流を通して英語で表現する機会を増やし、実践的なコミュニケーションを促進した。その研究成果を担当者会議において市内各小中学校へ還流し、授業改善や教員の指導力向上、児童生徒の英語コミュニケーション力の向上を図った。外部検定試験による指導の効果検証においては、市内全中学校2・3年生を対象に2技能英語力を測定する英検IBA（受検生徒数2,301人）を実施し、生徒の英語力を客観的に把握し、指導の効果検証及び効果的な指導改善方法の構築を進めるとともに、生徒の英語学習に対する意欲向上を図った。

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,991,632					2,991,632	3,935,456

松阪市人権教育研究会及び中学校区の人権教育推進協議会等に委託し、地域への人権啓発活動、教職員の人権意識の向上のための研修会の開催、子どもが主体の人権フォーラム活動の実施や校区内の人権学習の交流など、校区の実態に応じて人権教育の推進を図った。人権フォーラムの活動については、外国人や障がい者等にかかわる人権問題について考え、個別の人権課題について学ぶ機会とした。

○各中学校区人権教育推進協議会等への委託料内訳

委託先		委託金額	委託先		委託金額
1	殿町中学校区	140,000円	7	西中学校区	140,000円
2	鎌田中学校区	166,000円	8	嬉野中学校区	107,000円
3	久保中学校区	265,000円	9	三雲中学校区	125,000円
4	中部中学校区	140,000円	10	飯南中学校区	90,000円
5	大江中学校区	100,000円	11	飯高中学校区	70,000円
6	東部中学校区	160,000円	12	松阪市人権教育研究会	980,000円

事業名	教科書及び指導書導入事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,339,361					28,339,361	100,416,627

小中学校において、新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書、指導書を購入・配付した。また、令和7年度に各校から提出された現有数と必要数をもとに過不足調整を行い、次年度購入分を必要最低限で行き届くように努めた。令和7年度の中学校教科書改訂に伴い、中学校の教師用教科書及び指導書の購入契約を行った。

事業名	教育総務費国県支出金返還金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
240,000					240,000	538,000

令和6年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金の精算に伴う返還金

事業名	教育ビジョン推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,249,107		392,000			18,857,107	17,842,141

松阪市教育ビジョン「夢を育み未来を切り拓く松阪の人づくり」の基本理念に基づき、学校、家庭、地域が連携・協働しながら、教育ビジョンの実現に向け、学習指導要領に基づいた特色ある教育活動を小中学校で展開し、「持続可能な社会の創り手」の育成を図った。また、多様な教育支援や学校運営への参画を進め、魅力ある教育活動が展開され、子どもたちに自らが社会を創り出していくための資質・能力である「未来を切り拓く力」の育成を図った。このことにより、教育内容と、教育活動に必要な物的・人的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に取組を進めた学校の割合は、100%となった。（R7目標：95%）また、学校支援ボランティアの登録者数は2,122人となり、学校・家庭・地域が協働する取組が充実した。

［令和6年度の特色ある学校づくり推進事業費12,776,000円と地域の教育力活用推進事業費5,066,141円を統合］

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,372,910					2,372,910	2,610,790

体育･文化行事の全国大会･東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。

（参加補助対象延人数658人）

事業名	児童生徒安全対策支援事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,682,711					5,682,711	6,598,542

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	2,955個	5,477,642円	小1、小4、中1
黄色帽子	386個	205,069円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
166,958,676	4,489,000			550,324	161,919,352	146,747,144

特別な支援を要する児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」延127人を40校に、看護師免許を持つ「メディカルサポートアシスタント」延6人を4校に配置した。学校生活アシスタントを配置することで、一人ひとりの児童生徒の状況に応じた支援体制を整備し、基本的な生活習慣の定着や情緒の安定を図ることができた。また、メディカルサポートアシスタントを配置することで、医療的ケアを必要とする児童生徒に対し、安心して教育活動を行うことができた。副籍（副次的な籍）の制度を導入し、「交流及び共同学習」などの学習活動や学校生活において、児童生徒の相互理解を深め、居住地域とのつながりの維持・継続を図った。

事業名	不登校・いじめ等対策事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,583,508	2,490,000	2,602,000		212,580	53,278,928	57,017,076

コロナ禍における制限のある学校生活や社会生活は、子どもたちの心身に大きな影響を与え、さまざまな不安ややる気の減退等による不登校児童生徒の増加が懸念されたため、令和4年度より3年間不登校児童生徒支援計画「いきいき学校プロジェクト」に取り組み、「不登校の未然防止」「居場所づくり・教室復帰支援」「ICTを活用した支援」の3つを柱として、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を支援する取組を進めてきた。その結果、不登校の増加傾向に歯止めをかけることができたが、コロナ禍における人とのふれ合いや活動の制限からくる体験不足等により、暴力行為や問題行動が増加傾向となってきた。そのため、令和7年度からは、いきいき学校プロジェクトをさらに深化させた「児童生徒にじいろ支援計画」の取組を進めている。この取組では、「こころのウェルビーイングの向上」「誰一人取り残さない学びの場」「多様な学びを支援する体制」を3つの柱として、多様な課題を抱えるすべての子どもたちへの支援の充実を図っている。その中で、子どもたちの自己肯定感の向上とソーシャルスキルの育成をめざし、スリンプルプログラムを市内全小中学校で実施するとともに、提唱者である「かかわりプログラム Slimple」の曽山和彦代表を招聘した研修会を年間5回（R7）行った。また、教室に入りづらくなった児童生徒や長期不登校の状態から学校に来ることができるようになった児童生徒が安心して過ごせる教室以外の居場所や、教室には入れているが不安や悩みを抱える児童生徒の思いを聴ける場所として、市内の9つの中学校に「にじいろ教室」を設置した。そこに、校区の小学校への巡回も含めた支援を行うにじいろサポーターを計25人配置することで、115人の子どもたちが延べ4,356回にじいろ教室に通室し、子どもたちの思いや願い、状態に寄り添った支援を進めることができた。さらに、一人一台端末等のICTを活用することで、不登校児童生徒、別室登校児童生徒、教育支援センター通室生は、オンライン授業や学習ソフトを用いた学習を行ったり、チャット機能で担任とつながったりすることができた。また、教育支援センター（鈴の森教室・やまゆり教室）では、卒室生の話や連携協定を結ぶ向陽台総合学院の方からの説明を聞く機会を設けることで、進路選択・進学・就職活動についての体験談や具体例を聞き、キャリア教育につなげる取組を行った。
加えて、教員等による日頃からの丁寧な見守りや児童生徒の学級の満足度を測るQ-U（学級満足度尺度調査）、年間2回以上実施のいじめアンケート調査や学校生活アンケート等により、子どもたちの心身の状態を把握し、個々に応じた支援を行うとともに、豊富な経験と広い知見を有する退職校長を「学級経営スーパーバイザー」として任用し、校内研修会などにおけるQ-Uを効果的に活用した学級づくり等についての指導助言を行うことができた。

R7年度 学級満足度尺度調査（Q-U）
（　学級満足群の割合　小学校　67.7%　中学校　65.1%　全体　66.8%　）
R7年度 にじいろサポーターの相談対応件数
（　にじいろ教室 4,356件　巡回支援 35,912件　家庭訪問 1,102件　計41,370件　）
R6年度不登校児童生徒数
（　小学校 157人　　中学校 267人　合計 424人　）
R6年度「学校内外の専門機関等で相談・指導等を受けている不登校児童生徒」の割合
（　小学校 89.8%　　中学校 91.0%　全体 90.6%　全国平均 61.7%　）
R6年度「指導の結果、登校する、またはできるようになった不登校児童生徒」の割合
（　小学校 60.5%　　中学校 54.3%　全体 56.6%　全国平均 30.1%　）
R6年度 いじめ認知件数
（　小学校 89件　　中学校　29件　全体 118件　）

事業名	学校教育活動支援員活用事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,437,746		2,454,000			1,983,746	3,319,494

中学校の部活動について、教員の負担軽減を図り、また、地域の身近な指導者を活用し生徒の技能及び顧問の指導力向上を図るとともに、学校と地域社会の連携を促進するため、部活動指導員を配置した。
休日の部活動の段階的な地域連携・地域移行が適切に行われるよう進めていくため、関係部局・団体等を委員とするあり方検討会を開催し、協議した。（R7年度は6回）

［令和6年度の部活動地域移行支援事業費266,332円を統合］

	配置校数	配置人数
部活動指導員	10校	23人
部活動外部指導者	5校	6人

事業名	羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000				600,000		600,000

松阪市教育ビジョンの基本理念である「夢を育み 未来を切り拓く 松阪の人づくり」の実現をめざし、積極的な学びや将来の夢の実現につながる活動に取り組む意欲ある小中学生のチャレンジを支援するため、個人には最大10万円、団体には最大20万円の応援金を交付する事業を実施した。市内の小中学生から18件の個人応募、6件の団体応募があった。1次・2次選考において書類選考を行い、個人8人、団体2組に交付した。交付された小中学生は、自分の夢を実現するために専門家に学ぶとともに必要なものを購入し、活動をすすめた。3月には活動報告会を行い、報告者は活動内容を動画等で説明したり、活動を行った感想や今後の目標を話すことで、夢の実現に向けて取り組んだ活動を紹介した。

事業名	学力向上推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,277,222					12,277,222	13,834,941

・「松阪市学力向上推進協議会」において、松阪市における教育について、学校と教育委員会、家庭、地域がそれぞれの立場から子どもたちの教育に責任を持ち、子どもたちのあるべき姿を共有して、ともに取り組むための「道しるべ」となるよう「本居宣長さんの教え5つのチャレンジ」のリーフレットを作成した。その中で「夢」を育む学校の取組として、市ホームページに粥見小学校と鎌田中学校の実践例を掲載した。また、タブレット端末にウェブクリップを作り、すぐに閲覧できるようにした。様々な情報を活用し、子どもたちがチャレンジする風土を育てるとともに、松阪市で学ぶ全ての子どもと、全ての大人が同じ思いを持ち、連携しながら「子どもたちのめざす姿」の実現を図るための取組を行った。

・「未来を切り拓く力」育成モデル校区として、三雲中学校区において、学習指導要領で示された資質・能力を育成する研究・実践を進めた。研修発表会には、地域住民、市内外の教職員も参加し、生活科・総合的な学習の時間で取り組んできた地域を題材にした探究的な学習等を発信することができた。

・客観的な学力調査等による児童生徒の実情を踏まえた課題解決や、様々な社会変化や技術革新に対応した教員の資質向上を図るために、教育イノベーションプロジェクトチームを組織し、委員が設定したテーマに基づいて、実践・研究を進め、その取組や成果等を市内各小中学校に広めた。

・全国学力・学習状況調査から明らかになっている経年的な課題に対し、早期解決を図るため、小学校3年生から5年生、中学校1年生、2年生に標準学力調査を実施した。（実施期間　R7.4.14～5.14）（参加人数　小学校：3,588人　中学校：2,403人）

・まつさかS TEAMプロジェクトでは、理数好きの子どもを育むこと等を目的に、松阪市民病院や名古屋工業大学、三重大学等と連携し、専門的な知見を生かした体験的・探究的な学習活動の充実を図った。（松阪市民病院：R7.7.31　参加者42人／名古屋工業大学：R7.11.15　参加者19人／三重大学：R8.3.27　参加者20人）
　また、夏季休業中に児童生徒が、科学技術・理科教育への興味・関心を高める取組を推進し、その成果発表の場として科学作品展を実施した。また、冬季休業中にはペットボトルロケット大会を実施した。（科学作品展：R7.9.6～R7.9.7　応募数312点）（ペットボトルロケット大会：R8.1.12　参加11チーム）

・小中学校へ授業力向上アドバイザーと学級経営マイスターを派遣し、学力向上に向けた授業改善や教職員の質の向上を図った。授業力向上アドバイザー派遣（99回）、学級経営マイスター派遣（掃水小学校R7.5.23／朝見小学校R7.10.17／第四小学校R8.1.16）

事業名	新たな学びの創造事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
341,570,370		647,000		280,492,365	60,431,005	391,977,141

学校での学習において、1人1台端末を効果的に活用しながら、協働的な学びの中で互いに多様な価値観や考えを認め合い、自分らしい考えを表現・発信する力の育成を図った。また、家庭学習においては、1人1台端末を活用し、児童生徒一人ひとりの習熟度や特性に応じた個別最適な学びの充実に取り組んだ。

令和7年度小中学校の1人1台端末活用状況（アンケート結果）

アンケート項目	小学校	中学校	全体
1. 教職員が授業でタブレットを使用した頻度	100.00%	100.00%	100.00%
2. 児童生徒が授業でタブレットを使用した頻度	99.54%	100.00%	99.60%
3. 家庭学習のためにタブレットを持ち帰った頻度	76.39%	100.00%	79.52%

※ 日常的（週3回以上）に1人1台端末を活用した割合

授業や家庭学習におけるICT活用を促進するために、各小中学校へのICT支援員の派遣、教職員向けICT活用研修（GIGA_LAB研修会）の開催、プログラミング教材の貸出等を実施した。学校や家庭においては、1人1台端末が日常的に利活用され、子どもたちの学習ツールとして定着してきている。こうした中、活用スキルを発揮する機会として「ふれる・みる・まなぶ」をテーマとした体験型イベント「まつさかGIGAフェスタ」を開催し、学校・家庭・地域における1人1台端末の利活用を一層推進した。

項目	実績
ICT支援員等の派遣や遠隔支援等の回数	854回（5人）
教職員向けオンライン説明会等の開催回数	8回
教職員向けICT活用研修会の開催回数	4回
まつさかGIGAフェスタの開催（来場者数）	260人

事業名	校務デジタル化促進事業費					子ども支援研究センター
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
365,244,782	31,225,150		191,600,000		142,419,632	84,099,618

市内小中学校における教職員用コンピュータ、情報基盤ネットワーク等のICT機器を活用し、校務のデジタル化を推進した。教職員用コンピュータの1,000台を更改した。さらに統合型校務支援システムを導入し、校務効率化、セキュリティの向上を図るとともに教育データの利活用に向けた基盤づくりを行った。

R7年度

項目	実績
クラウド環境を活用した校務DXを徹底している学校の割合	85.2%

事業名	教育指導一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,514,903				16,928	5,497,975	5,083,407

教育指導に係る一般経費

報酬　2,657,304円 、需用費（消耗品費）　1,130,510円、使用料及び賃借料　297,660円　ほか

（款）10教育費　　（項）1教育総務費　　（目）4子ども支援研究センター費　　（単位　円）

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,522,918		3,670,000		74,638	25,778,280	27,090,465

初期適応支援教室「いっぽ」において、基本的な日本語の理解ができていない児童生徒を対象に、コーディネーターを中心として、日本語指導員、母語スタッフ（母語が分かる支援員）が連携し、教材・教具、指導の工夫を行い、個に応じた初期的な日本語学習（平仮名、片仮名、日常会話の基礎）を進めた。
就学前支援教室「ふたば」において、次年度小学校へ入学する外国人幼児を対象に、日本語の学習支援、小学校生活の規律等の適応支援を行った。また、保護者には母語スタッフの通訳により、学校生活を送る上で必要な情報を提供した。
母語スタッフ12人を日本語指導が必要な児童生徒が在籍する小中学校に派遣し、学習指導の補助や適応支援、保護者との連絡、相談等、学校と家庭の連携を図った。
児童生徒・保護者に対して進学・就職に関する情報提供を行う「進路ガイダンス」、学齢期であるが市内小中学校に在籍していない児童生徒宅を訪問する「外国人児童生徒就学実態調査」、日本語指導が必要な生徒の情報交流のための「松阪地区中高関係者情報交流会」、三重大学の留学生を講師とした「多文化理解の授業」を行った。
日本語指導が必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校・殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校・第三小学校）に指定し、三重大学等関係機関の助言・協力のもと学習支援及び多文化共生教育等についての実践・研究を行った。また、その成果を市内小中学校に普及した。
大学教授等を講師として、センター校教職員研修会、JSL研究会議公開授業、日本語指導法講座を開催した。

事業内容	実績等
初期適応支援教室 「いっぽ」	通級児童生徒数　33人、うち修了　29人、次年度継続通級　4人
母語スタッフによる 指導補助・支援	対象校　小学校　17校、中学校　7校、いっぽ、翻訳等 支援状況　2,220回　8,669時間
進路ガイダンス	開催日　9月6日、参加者数72人（外国人児童生徒17人、保護者13人、教職員18人、高校生4人、通訳8人、他12人）
外国人児童生徒 就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校在籍児童生徒名簿に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間　12月～1月 調査対象　14世帯17人 調査結果　不就学 0人、転居・出国 12人、市内小学校へ就学 2人、 インターナショナルスクールへ就学 2人、 母国とのオンライン学習 1人
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策等の協議機関 開催数　2回（5月、2月）
プロジェクト会議	具体的な取組についての計画、検討、改善のための会議 開催数　3回（5月、10月、2月）
ネットワーク会議	取組内容の交流や教材の共有化、外国人児童生徒の受入体制の充実を全市的に図るための外国人児童生徒教育担当者対象の会議 開催数　3回 第1回：「松阪市の外国人児童生徒教育の取組について」 「「特別の教育課程」について　等」 6月3日　参加者　47人 第2回：演題：教室から広がる多文化共生 講師：JICA三重県デスク　国際協力推進員（外国人材・多文化共生） 堤　真人 8月19日　参加者　62人 第3回：「センター校における多文化共生教育の取組について」 「各校の取組の交流」 1月27日　参加者　47人
担当者会議	センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数　5回（5月、7月、8月、12月、3月）
就学前支援教室 「ふたば」	次年度入学予定幼児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数　11回（1月～3月）、参加幼児数　24人
日本語指導法講座	内容　10月7日 初期日本語指導のポイントと実践～「みえこさんのにほんご」を使って～ 講師　国立大学法人　三重大学教育学部　准教授　服部　明子 参加者数　19人（市内小中学校教職員・いっぽ教室ボランティア等）
多文化理解授業	三重大学留学生2人より、各国の文化・生活について学んだ。 開催日　1月23日 対象者　伊勢寺小学校　3年生児童　23人　4年生児童　32人

事業名	教育支援センター推進事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,006,213				7,808	2,998,405	2,771,052

教育支援センター各教室において、本人の思いに沿った進路選択や出席日数の改善、社会的自立を目的として、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、在籍校の教職員や関係機関と連携・協力しながら個々に合わせた支援を行った。

相談及び通室指導対象児童生徒数　92人

校種	小学校						中学校			高等学校			計
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
人数	0	4	3	5	17	5	12	27	14	2	1	2	92

本人の思いに沿った進路選択や出席日数の増加等で改善が見られた通室児童生徒数　対象者21人中12人

校種	小学生	中学生	計	改善（復帰）率
対象人数	6人	15人	21人	57.1%
改善者数	4人	8人	12人	

相談延件数　1,925件（面接　850件、電話　896件、訪問相談　51件、学校訪問　128件）

［面接相談延件数］　（単位　件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	16	45	51	29	1	41	47	45	44	37	38	23	417件
中学生	26	73	45	26	4	32	70	38	25	15	37	22	413件
高校生等	0	0	1	0	17	0	0	0	0	0	0	2	20件
計	42	118	97	55	22	73	117	83	69	52	75	47	850件

［電話相談延件数］　（単位　件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	15	28	46	34	4	34	44	49	41	42	38	26	401件
中学生	38	67	58	44	7	42	66	33	31	34	32	40	492件
高校生等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3件
計	54	95	104	78	11	76	110	82	72	76	70	68	896件

［訪問相談回数］　（単位　回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	6回
中学校	2	1	10	8	2	3	1	7	2	5	1	3	45回
計	3	1	11	8	2	3	1	8	3	6	1	4	51回

［学校訪問回数］　（単位　回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	1	6	4	6	0	9	4	6	6	2	3	8	55回
中学校	1	6	10	18	1	4	4	2	15	1	5	6	73回
計	2	12	14	24	1	13	8	8	21	3	8	14	128回

事業名	教育研究事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
695,038					695,038	772,107

長期研修員が、日本語指導が必要な子どもたちの日本語習得への学習支援と、それらの取り組みを通じた自己肯定感の涵養、また自ら判断し行動する防災学習として外国にルーツのある生徒への言語支援の工夫と、実践的避難訓練の効果検証について調査・研究を行った。そして、その研究成果を研究集録として冊子にまとめ、園・学校や教育関係機関に配付することにより、教育実践現場への浸透を図ることができた。また、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

研究集録第149集　誰一人取り残さない教育
―日本語指導が必要な子どもたちの日本語習得への学習支援と、
それらの取り組みを通じた自己肯定感の涵養―
研究集録第150集　誰一人取り残さない「自ら判断し行動する」防災学習
―外国にルーツのある生徒への言語支援の工夫と、実践的避難訓練の効果検証―

書籍の購入数　19冊

書籍の分類	購入数
学習指導・学級指導に関する書籍	11冊
教育学・教育行政等に関する書籍	6冊
社会教育・家庭教育に関する書籍	1冊
特別支援教育に関する書籍	1冊

事業名	教職員研修事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,158,600					1,158,600	896,552

保育士及び教職員の指導力向上を図り、幼児児童生徒の園・学校での満足度を高めるため、日常の保育・教育実践や実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することを目的に、保育・教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容の講座を29講座を開催し、計1,771人が受講した。また、教育講演会には749人が参加した。

実施日	講座名		参加人数
R7.5.20	初任者研修	初任者のための安定した学級・授業づくりのコツ	41人
R7.5.20	初任者研修	郷土教育と教材づくり	41人
R7.6.27	マスター・ベーシック研修Ⅰ	管理職に求められるリーダーシップについて ～学力向上に向けた取組～	18人
R7.6.30	2,3年次研修	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて	32人
R7.7.4	マスター・ベーシック研修Ⅱ	管理職の学校運営について	21人
R7.7.25	授業づくり	松阪市のタブレット活用状況調査の分析とこれからの授業デザイン	62人
R7.7.25	「未来を切り拓く力」育成講座Ⅰ	深い学びへと誘う教師の指導性	67人
R7.7.26	乳幼児教育Ⅲ	発達に特性のある子どもに対する支援について	87人
R7.7.28	算数・数学	算数の授業づくり～知っておきたい指導技術～	66人
R7.7.28	「未来を切り拓く力」育成講座Ⅱ	探究的な学びにおけるICT活用と情報活用能力の育成	90人
R7.7.29	国語	主体的・対話的で深い学びを育む国語科授業づくり	66人
R7.7.30	健康教育	チーム支援（多職種・関係機関）	57人
R7.7.31	情報教育	学校における生成AIの利活用について	48人
R7.8.2	乳幼児教育Ⅰ	明日から使える「乳幼児の非認知能力を育むレクリエーション」	65人
R7.8.4	食育	子どもを引き付ける授業技術と指導スキル	55人
R7.8.4	特別支援教育	子ども・保護者との関係づくり、対話方法について	66人
R7.8.5	国語	国語の授業、日頃の指導での困りごと、ともに解決しましょうー模擬授業を交えてー	23人
R7.8.5	「未来を切り拓く力」育成講座Ⅲ	これからの言語能力の育成 -表現する力を育てるために-	86人
R7.8.8	人権教育Ⅱ	部落問題学習の進め方	85人
R7.8.19	外国人児童生徒教育	教室から広がる多文化共生	62人
R7.8.21	生徒指導Ⅱ	Q-Uの分析方法と学級づくり～心理学の視点から、エンゲージメントの構成要素について考える～	120人
R7.8.22	人権教育Ⅰ	部落問題学習の進め方	83人
R7.8.23	乳幼児教育Ⅱ	すぐに保育にいかせる環境構成	67人
R7.8.26	郷土教育	郷土の偉人に学ぶ	43人
R7.8.26	生徒指導Ⅰ	小集団にこだわる児童生徒に対する集団づくりとその意味	85人
R7.8.27	人権教育Ⅲ	反差別のなかまづくりについて	72人
R7.8.29	外国語活動/外国語	小学校と中学校をつなぐ英語指導 ～言語活動の充実と指導改善～	72人
R7.8.29	特別支援教育	もう一つの発達障害　ー愛着障害とリ・トラウマ現象についてー	70人
R8.1.29	事務職員研修	「なくならない仕事」～これからの共同実施のカタチ～	21人

実施日	講演名		参加人数
R7.8.20	教育講演会	子どもたちの光るこえ	749人

事業名	教育相談事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,943,342				17,111	6,926,231	6,884,058

課題や悩みを抱えた子どもや保護者への教育相談（面接、電話）及び臨床心理士、公認心理師によるカウンセリングを実施し、幼児児童生徒の生活や心の問題等について、状態の改善や不安の軽減をめざし、支援を行った。

相談延件数　1,108件
教育相談　610件（面接　277件、電話　333件）
カウンセラー相談　498件（実施日数　178日）

［校種別相談延件数］　（単位　件）

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	18	4	21	27	55	40	29	33	5	31	14	0	277
電話相談	30	7	12	13	60	45	32	23	25	36	44	6	333
カウンセラー相談	34	6	32	44	79	51	30	62	45	74	41	0	498
計	82	17	65	84	194	136	91	118	75	141	99	6	1,108

［月別相談延件数］　（単位　件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	20	19	20	26	22	23	32	19	31	21	20	24	277
電話相談	22	25	32	29	24	28	26	30	27	25	34	31	333
カウンセラー相談	38	34	40	46	40	44	47	37	49	40	37	46	498
計	80	78	92	101	86	95	105	86	107	86	91	101	1,108

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,685,812				720,224	10,965,588	12,946,737

施設を利用する市民の安全と利用者の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な運営と安全な施設管理に努めた。

体育室利用者数（延　406団体　18,605人）

月	体育室利用者数			
	団体延数	大人	子ども	合計
4月	77団体	3,350人	845人	4,195人
5月	79団体	1,780人	365人	2,145人
6月	75団体	1,421人	183人	1,604人
7月	78団体	1,284人	1,708人	2,992人
8月	75団体	1,098人	3,588人	4,686人
9月	5団体	1,220人	1,000人	2,220人
10月	特定天井改修工事のため休館			
11月				
12月				
1月				
2月				
3月	17団体	238人	525人	763人
計	406団体	10,391人	8,214人	18,605人

事業名	子ども支援研究センター施設整備事業費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,240,650			60,900,000		2,340,650	4,169,000

体育室特定天井改修工事及び、非常放送設備修繕、松阪市住民自治協議会連合会事務局空調機器修繕を実施し、施設環境の改善に努めた。

施設設備修繕料　2,987,050円

工事請負費　　60,253,600円

事業名	子ども支援研究一般経費				子ども支援研究センター	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,137,951				574,000	1,563,951	1,821,740

要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的効率的な業務遂行と運営に努めた。またリース期間満了に合わせ、「松阪市公用車のEV 導入基本方針」に従い公用車のEV化を行った。

借上料　824,780円、通信運搬費　236,265円、消耗品費　998,724円　ほか

（款）10教育費　　（項）2小学校費　　（目）1学校管理費

（単位　円）

事業名	小学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
533,614,013	1,090,000			5,002,425	527,521,588	507,750,547

小学校40校（うち4校休校）の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗品費、修繕料、各種業務委託料等）を支出した。

給料	34,986,378円	（会計年度任用職員給料）
職員手当	6,704,526円	（会計年度任用職員の期末手当、通勤手当等）
共済費	6,904,137円	（会計年度任用職員共済費）
需用費	307,794,938円	（消耗品費 76,171,876円、光熱水費 183,661,573円、修繕料 43,857,253円　ほか）
役務費	14,770,344円	（通信運搬費 10,303,014円、手数料 4,457,160円、保険料　10,170円）
委託料	76,463,282円	（施設維持管理等委託料 71,774,202円、その他の委託料　4,689,080円）
使用料及び賃借料	28,020,991円	（借上料　26,594,690円、使用料　1,426,301円）
原材料費	3,691,468円	
備品購入費	52,811,249円	
負担金	1,466,700円	

特定財源　国庫支出金：理科教育設備整備費等補助金　1,090,000円

その他：小学校施設使用料　2,261,910円

指定寄附基金繰入金　100,000円

放課後児童クラブ電気・水道代収入　2,277,834円　ほか

令和7年5月1日現在　　学校数　40校（うち4校休校）　児童数　7,307人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	7学級	98人	機殿小	5学級	42人	豊田小	8学級	139人
第二小	10学級	189人	朝見小	7学級	83人	中原小	7学級	106人
第三小	11学級	186人	掃水小	8学級	175人	天白小	18学級	418人
第四小	18学級	447人	漕代小	6学級	53人	鵲小	7学級	80人
第五小	22学級	481人	花岡小	22学級	561人	小野江小	11学級	207人
幸小	17学級	428人	松尾小	10学級	200人	米ノ庄小	9学級	181人
松江小	15学級	315人	大河内小	7学級	68人	柿野小	6学級	63人
伊勢寺小	9学級	153人	南小	6学級	49人	粥見小	8学級	80人
阿坂小	6学級	65人	射和小	8学級	159人	香肌小	3学級	25人
松ケ崎小	4学級	26人	山室山小	24学級	544人	宮前小	7学級	55人
港小	11学級	215人	徳和小	25学級	609人			
東黒部小	5学級	35人	豊地小	9学級	155人			
西黒部小	7学級	56人	中川小	22学級	561人	計	385学級	7,307人

事業名	小学校施設整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
62,360,638			33,600,000	25,829,224	2,931,414	121,902,358

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

消耗品費　　111,238円　　暗幕

修繕料　　12校　　14か所

学校名	事業内容	事業費
第五小学校	北東石垣補強他修繕	2,200,000円
徳和小学校	駐車場陥没他修繕	1,870,000円
港小学校	給水ポンプ取替修繕	1,562,000円
東黒部小学校	図書室空調設備取替修繕	1,012,000円
西黒部小学校	図書室空調設備取替修繕	1,188,000円
花岡小学校	保健室空調機取替修繕	847,000円
花岡小学校	オストメイト対応トイレ設置修繕	1,090,760円
射和小学校	消火栓ポンプ修繕	3,960,000円
宮前小学校	複式化改修修繕	1,595,000円
天白小学校	図書室他照明器具LED化修繕	1,183,600円
中川小学校	多目的トイレ修繕	1,210,000円
花岡小学校	バスケットゴール装置修繕	2,216,500円
松尾小学校		
大河内小学校		
計		19,934,860円

手数料　　432,700円　　石綿含有量調査、エレベーター設置他工事に係る構造計算適合性判定

委託料

学校名	事業内容	事業費
豊田小学校	エレベーター設置他工事設計業務委託	3,872,000円
計		3,872,000円

工事請負費　　1校　　1か所

学校名	事業内容	事業費
山室山小学校	校舎屋上防水他改修工事	37,387,900円
計		37,387,900円

備品購入費　　621,940円　　折りたたみパイプ椅子、バレーボール支柱

特定財源　　市債：公共施設等適正管理推進事業債　　33,600,000円

その他：ふるさと応援基金繰入金　　25,829,224円

事業名	小学校空調設備整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,695,484					18,695,484	―

小学校体育館空調設備を整備するため、発注支援業務を委託した。

松阪市立小中学校体育館空調設備整備事業者選定委員会を設置して、提案に対する審査の評価基準や方法を定めた。

報償費　　14,000円　　委員5人（うち要報酬2人、@7,000円／回）、委員会1回開催

旅費　　4,250円

委託料　　18,669,444円　　体育館空調設備整備事業における発注支援業務委託

使用料及び賃借料　　7,790円　　有料道路通行料

事業名	小学校施設整備事業費（繰越分）				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
130,385,200	38,377,000		75,500,000		16,508,200	188,822,300

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費　　6校　　6か所

学校名	事業内容	事業費
第二小学校	空調設備改修工事	13,640,000円
第四小学校	屋外階段改修工事	19,937,500円
徳和小学校	校舎外壁改修工事（第3期）	26,048,000円
山室山小学校	空調設備改修工事	12,361,800円
伊勢寺小学校	校舎外壁改修他工事（第1期）	25,224,100円
中原小学校	校舎外壁改修工事（第1期）	33,173,800円
計		130,385,200円

特定財源　国庫支出金：学校施設環境改善交付金　38,377,000円
市債：学校教育施設等整備事業債　75,500,000円

（款）10教育費　（項）2小学校費　（目）2教育振興費

（単位　円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,867,629	184,175				78,683,453	85,860,614

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：1,287人）		要保護者（対象者： 13人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,168人	14,288,285円		
通学用品費	1,008人	2,181,422円		
校外活動費	1,168人	1,868,800円		
給食費	1,168人	45,445,949円		
新入学学用品費（小１）	35人	1,997,100円		
新入学学用品費（新入学）	112人	7,201,600円		
新入学学用品費（追給額）	0人	0円		
修学旅行費	188人	5,176,788円	13人	326,009円
医療費	2人	20,100円	1人	42,350円
計		78,180,044円		368,359円

通信運搬費　107,753円　　印刷製本費　67,994円　　消耗品費　143,479円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,617,946	3,970,000				5,647,946	7,777,054

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額　（対象者：216人）

	対象者	支給額
学用品費	216人	1,239,175円
通学用品費	167人	186,612円
校外活動費	189人	136,081円
給食費	198人	4,741,548円
新入学学用品費	49人	2,795,940円
修学旅行費	38人	518,590円
計		9,617,946円

事業名	教育振興一般経費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,342,584					3,342,584	3,748,110

手数料　220,367円、消耗品費　87,941円　通信運搬費　2,348,106円　使用料及び賃借料　645,470円　ほか

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

		人数	支給額
バス	大河内小学校	10人	381,120円
	南小学校	7人	180,480円
	射和小学校	55人	1,626,240円
	計	72人	2,187,840円
ﾀｸｼｰ	第四小学校	2人	626,400円
合計		74人	2,814,240円

［令和6年度の遠距離通学支援事業費3,260,480円を統合］

（款）10教育費　　（項）2小学校費　　（目）3学校建設費

（単位　円）

事業名	小学校統合整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
116,050,272				94,909,100	21,141,172	―

東部中学校区6小学校を2小学校に、また、松ケ崎小学校と米ノ庄小学校を再編し、令和8年4月の統合校開校に向けて、校歌、校旗等の作製、不足する教室の改修等を実施した。
朝見小学校については、スクールバス待機場に必要な用地を取得し、整備した。

報償費　606,000円　（校歌作詞・作曲謝礼金、校章優秀作品記念品　ほか）
旅費　7,260円
需用費　12,322,407円　（消耗品費 339,755円、修繕料 11,982,652円）
役務費　489,400円　（印刷機移設手数料　ほか）
委託料　1,984,400円　（物品輸送業務委託料　ほか）
使用料及び賃借料　1,456,015円　（朝見小学校校舎賃貸借、統合校児童交流時タクシー代）

工事請負費　85,592,100円

学校名	事業内容	事業費
朝見小学校	スクールバス待機場整備工事	54,949,400円
朝見小学校	給食室等改修工事	30,642,700円
計		85,592,100円

公有財産購入費　9,317,000円　（朝見小学校バス待機場用地　購入）
備品購入費　2,134,880円　（公印、校旗、体育館一文字幕・袖幕　購入）
補助金　2,140,810円　（閉校記念事業補助金）

特定財源　　その他：　公共施設マネジメント基金　　94,909,100円

（款）10教育費　　（項）3中学校費　　（目）1学校管理費

（単位　円）

事業名	中学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
215,096,726	273,000			2,783,193	212,040,533	201,806,781

中学校11校の運営及び維持管理等に要する経費（会計年度任用職員給料、光熱水費、消耗品費、修繕料、各種業務委託料等）を支出した。

給料	21,178,800円	（会計年度任用職員給料）
職員手当	4,042,088円	（会計年度任用職員の期末手当、通勤手当等）
共済費	4,195,969円	（会計年度任用職員共済費）
需用費	125,513,779円	（消耗品費 40,865,515円、光熱水費 65,538,351円、修繕料16,989,273円　ほか）
役務費	5,381,653円	（通信運搬費　4,488,727円、手数料 892,926円）
委託料	27,439,628円	（施設維持管理等委託料　24,288,568円、その他の委託料　3,151,060円）
使用料及び賃借料	8,287,586円	（借上料　7,897,350円、使用料　390,236円）
原材料費	2,397,333円	
備品購入費	16,191,440円	
負担金	468,450円	

特定財源　国庫支出金：理科教育設備整備費等補助金　273,000円

その他：中学校施設使用料　1,273,740円

指定寄附基金繰入金　50,480円

香肌寮家賃収入　240,000円

建物総合損害共済災害共済金　1,078,000円　ほか

令和7年5月1日現在　　学校数　11校　　生徒数　3,827人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	15学級	382人	中部中	23学級	593人	三雲中	20学級	554人
鎌田中	15学級	340人	大江中	3学級	25人	飯南中	4学級	91人
久保中	25学級	687人	西中	16学級	363人	飯高中	4学級	45人
東部中	10学級	229人	嬉野中	21学級	518人	計	156学級	3,827人

事業名	中学校施設整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,231,776			2,300,000	18,931,776		85,090,970

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

消耗品費　　344,162円　グラウンドレーキ、暗幕、バレーボールネット　ほか

修繕料　　7校　　11か所

学校名	事業内容	事業費
殿町中学校	保健室空調設備取替修繕	858,000円
殿町中学校	職員室系統空調設備取替修繕	2,365,000円
久保中学校	パソコン教室間仕切り修繕	680,130円
鎌田中学校	P型1級受信機取替修繕	1,078,000円
東部中学校	浄化槽沈殿槽下部配管修繕	720,500円
東部中学校	浄化槽制御盤修繕	1,484,384円
西中学校	自動火災報知設備取替修繕	1,749,000円
中部中学校	特別支援学級空調機設置修繕	1,386,000円
中部中学校	非常放送設備取替修繕	2,350,700円
飯高中学校	保健室空調設備取替緊急修繕	682,000円
飯高中学校	高圧受変電設備改修修繕	2,310,000円
計		15,663,714円

手数料　　298,100円　石綿含有量調査、配線処理作業

委託料

学校名	事業内容	事業費
殿町中学校	屋内運動場外壁等改修工事設計業務委託	4,871,900円
計		4,871,900円

備品購入費　　53,900円　コートブラシ、卓球ワイドネット

特定財源　　市債：過疎対策事業債　　2,300,000円

その他：ふるさと応援基金繰入金　　18,931,776円

事業名	三重県多気郡多気町松阪市学校組合分担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,428,000					35,428,000	30,838,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。

光熱水費、消耗品費、学校給食委託費等に使用し、学校管理運営を行った。

［松阪市分分担金］35,428,000円　［多気町分分担金］105,400,000円　全体分担金額 140,828,000円

内訳

区　分	通　常　分
平等割（20%）	14,083,000円
生徒数割（40%）	15,509,000円
世帯数割（40%）	16,061,000円
普通交付税算入調整分等	△ 10,225,000円
計	35,428,000円

事業名	中学校空調設備整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,180,556					7,180,556	―

中学校体育館空調設備を整備するため、発注支援業務を委託した。

委託料　　7,180,556円　体育館空調設備整備事業における発注支援業務委託

事業名	中学校施設整備事業費（繰越分）				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,350,800	6,819,000		13,400,000		6,131,800	81,638,300

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

工事請負費　　2校　　2か所

学校名	事業内容	事業費
西中学校	空調設備改修工事	15,935,700円
三雲中学校	保健室段差解消改修工事	9,416,000円
計		25,351,700円

備品購入費　　999,100円　収納式ベッド、寝具収納庫、保健室薬品戸棚、ホスピタルワゴン

特定財源　国庫支出金：学校施設環境改善交付金　6,819,000円

市債：学校教育施設等整備事業債　13,400,000円

（款）10教育費　（項）3中学校費　（目）2教育振興費

（単位　円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
84,348,299	242,000				84,106,299	84,731,056

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：730人）		要保護者（対象者：9人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	727人	16,824,753円		
通学用品費	499人	1,093,928円		
校外活動費	727人	1,679,370円		
給食費	727人	33,919,212円		
新入学学用品費（中1）	10人	630,000円		
新入学学用品費（新入学）	192人	15,552,000円		
新入学学用品費（追給額）	0人	0円		
修学旅行費	236人	14,113,677円	9人	513,919円
医療費	1人	9,230円	0人	0円
計		83,822,170円		513,919円

印刷製本費　12,210円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,954,844	2,417,000				3,537,844	5,642,776

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額　（対象者：88人）

	対象者	支給額
学用品費	88人	989,191円
通学用品費	54人	61,290円
校外活動費	51人	58,905円
給食費	82人	2,071,010円
新入学学用品費	33人	2,042,250円
通学費	0人	0円
修学旅行費	25人	732,198円
計		5,954,844円

事業名	教育振興一般経費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,788,414					2,788,414	2,507,763

手数料 638,855円、使用料及び賃借料（入場料）846,169円　通信運搬費　1,083,356円　ほか
通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	11人	1,073,280円
計	11人	1,073,280円

［令和6年度の遠距離通学支援事業費1,040,000円を統合］

（款）10教育費　（項）4幼稚園費　（目）1幼稚園管理費

（単位　円）

事業名	幼稚園管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
235,732,882				1,518,425	234,214,457	234,774,871

公立幼稚園12園の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として会計年度任用職員を雇用する経費及び幼稚園施設の管理運営に要する経費を支出した。

（令和7年4月1日現在）

会計年度任用職員種別	人数	会計年度任用職員種別	人数
園長	3人	病休代替講師	0人
正規補充講師	15人	預かり保育担当	6人
正規補充養護助教諭	2人	幼稚園生活アシスタント・通訳	22人
育休代替講師	5人	正規補充労務員	12人
産休代替講師	0人	計	65人

（令和7年5月1日現在）

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼稚園	34人	花岡幼稚園	53人	豊地幼稚園	15人
伊勢寺幼稚園	16人	松尾幼稚園	19人	中原幼稚園	21人
阿坂幼稚園	9人	射和幼稚園	12人		
港幼稚園	5人	松江幼稚園	52人		
掃水幼稚園	38人	山室幼稚園	13人	計（12園）	287人

公立幼稚園の閉園・休園に係る地元説明などについて

西黒部幼稚園

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和7年4月18日	西黒部地区自治会長他	西黒部地区市民センター	西黒部幼稚園の今後の方向性について説明	7人

朝見幼稚園

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和7年6月28日	朝見地区自治会長他	朝見地区市民センター	朝見幼稚園の今後の方向性について説明	17人

機殿幼稚園

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和7年7月10日	機殿住民自治協議会役員他	機殿地区市民センター	機殿幼稚園の今後の方向性について説明	20人

漕代幼稚園

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和7年7月10日	漕代地区自治会長他	漕代地区市民センター	漕代幼稚園の今後の方向性について説明	13人

港幼稚園

開催日	対象者	会場	内容	参加人数
令和7年5月7日	第四地区港小学校区自治会長	鎌中地域交流センター	港幼稚園の入園児状況の報告	3人
令和7年5月29日	港幼稚園保護者	港幼稚園		4人
令和8年2月19日	港住民自治協議会	港地区市民センター		8人
令和8年2月19日	第四地区港小学校区自治会長	鎌中地域交流センター		3人

事業名	幼稚園施設整備事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,056,000					1,056,000	7,802,300

幼稚園施設の維持修繕を行い、教育環境を整備した。

園名	内容	区分	金額
花岡幼稚園	松阪市立花岡幼稚園遊戯室空調機器取替修繕	修繕料	1,056,000円

事業名	公立幼稚園等施設型給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

平成27年度から施行された子ども･子育て支援新制度に伴い、松阪市に居住する1号認定子どもが、松阪市外の公立幼稚園や公立認定こども園を利用した場合に施設に支給する必要がある施設型給付費を計上したが、対象者がなかった。

（款）10教育費　　（項）4幼稚園費　　（目）2私立幼稚園費

（単位　円）

事業名	子育てのための施設等利用給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,720,683	27,420,000	13,710,000			2,590,683	47,563,785

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い創設された制度で、市内の幼児が子ども・子育て支援新制度に移行していない幼稚園を利用した場合、1人当たり月額25,700円を上限として、設置者に対して支給した。また保育を必要とする幼児が私立幼稚園の預かり保育等を利用する場合、1日あたり450円、月額11,300円を上限として、保護者に対して支給した。

保育利用給付

利用施設	認定児童数	支給額
梅村幼稚園	166人	39,025,450円
のべの幼稚園（津市）	5人	1,259,300円
大川幼稚園（津市）	2人	616,800円
みつる幼稚園（名古屋市守山区）	1人	54,683円
保育料　計	174人	40,956,233円

預かり保育等の利用給付

利用内容	認定児童数	支給額
預かり保育　計	141人	2,764,450円

事業名	私立幼稚園振興補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
268,505					268,505	270,260

子ども・子育て支援新制度に移行していない市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助した。（補助対象園：梅村幼稚園）

事業名	幼稚園費国県支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,273,631					6,273,631	3,424,811

令和6年度の実績による精算で返還金が発生したため、国及び県へ返還を行った。

国庫支出金	子育てのための施設等利用給付交付金	4,182,421円
県支出金	子育てのための施設等利用給付交付金	2,091,210円
計		6,273,631円

事業名	私立幼稚園等施設型給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
91,171,730	41,304,877	38,393,662			11,473,191	91,251,166

平成27年度から施行された子ども･子育て支援新制度に伴い、新制度に移行した私立幼稚園や私立認定こども園を松阪市に居住する1号認定子どもが利用した場合、施設に対し施設型給付費を支給した。

幼稚園名	認定児童	支給額
まつさか幼稚園	106人	88,880,180円
ルーテル二葉認定こども園（津市）	1人	118,900円
常盤幼稚園（伊勢市）	2人	2,172,650円
計	109人	91,171,730円

事業名	実費徴収に係る補足給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
732,060	316,000	316,000			100,060	534,240

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どものうち3人目以降の子どもの副食材料費を支払った保護者に対し補助を行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベイビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を補助対象に加えた。

申請人数　21人　1人あたり1食245円

事業名	私立幼稚園ワンモアベイビー支援補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,088,780					1,088,780	735,360

多子世帯への負担軽減施策の一環として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を子ども・子育て支援新制度に移行している幼稚園等が減免を行った場合に補助を行った。

補助対象期間　令和7年4月～令和8年3月（12か月）

幼稚園名	延対象児童数	補助金額
まつさか幼稚園	223人	1,088,780円

（款）10教育費　（項）4幼稚園費　（目）3公立幼稚園費

（単位　円）

事業名	副食材料費負担金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,423,393					4,423,393	5,077,261

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化に伴い、公立幼稚園に通う市民税所得割額77,101円未満世帯の子ども及び小学校3年生以下の子どもから数えて3人目以降の子どもの副食材料費を免除し、免除者分の食材料費が不足する給食費会計に対して補てんを行った。なお、令和2年度9月分以降は、ワンモアベイビー支援事業として、18歳未満の子どものうち3人目以降の子どもの副食費を補助対象に加えた。

免除対象児童　延1,168人

内ワンモアベイビー対象児童　延309人

1人あたり　月額3,814円

（款）10教育費　（項）5社会教育費　（目）1社会教育総務費

（単位　円）

事業名	教育集会所管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,055,857					2,055,857	1,914,611

教育集会所（8施設）の施設管理を行った。

・需用費（消耗品費、光熱水費、修繕料等）　1,270,035円

・委託料（浄化槽保守点検、消防用設備等保守点検等）　740,202円　ほか

事業名	ＰＴＡ連合会運営費補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	300,000

PTA活動の振興と充実を図り、児童生徒の健全育成、家庭や地域の教育力の向上に寄与するため、PTA連合会の運営経費に対し補助金を交付した。

事業主体	支出額	市補助金	成果
松阪市 PTA連合会	2,394,926円	300,000円	本部役員会（3回） 市関係会議（子ども・子育て会議、教育改革推進会議、社会教育委員会議ほか）（7回） 県P連常任幹事会（6回）

事業名	社会教育一般経費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,901,234					1,901,234	1,782,556

社会教育・生涯学習の推進に係る一般経費

・報酬（社会教育委員会議等　延45人）　315,000円

・需用費（消耗品費、燃料費等）　563,369円

・役務費（社会教育関係団体指導者賠償責任保険料等）　364,280円

・使用料及び賃借料　577,410円　ほか

(款) 10教育費　　(項) 5社会教育費　　(目) 2公民館費

（単位　円）

事業名	生涯学習振興事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,575,607					6,575,607	6,460,349

各施設において、生涯学習を振興し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進するため、多様な定期講座や子育て支援の講座、デジタル活用に関する講座などを開催した。
また、令和8年4月以降の地区公民館のコミュニティセンター化を踏まえ、公民館連絡協議会総会において規約を廃止し、生涯学習の普及振興のため、新たに生涯学習推進連絡会議設置要綱を制定した。

報償費　3,949,350円、旅費　146,136円、需用費　1,306,002円、役務費　601,679円、
委託料　423,500円、備品購入費　148,940円

うち、松阪公民館分　2,049,202円（報償費　1,464,350円、旅費　83,088円、需用費　219,162円、役務費　248,172円、備品購入費　34,430円）

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	376講座	511日	12,166人	26施設
嬉野管内	151講座	321日	4,077人	7施設
三雲管内	421講座	701日	7,957人	5施設
飯南管内	46講座	100日	1,438人	1施設
飯高管内	90講座	241日	1,883人	6施設
計	1,084講座	1,874日	27,521人	45施設

うち、松阪公民館は開催延日数125日、受講者延数5,287人である。また、対面と同時にZoom配信を行い、館長・主事研修や飯南公民館をサテライト会場とする講座も実施した。

【松阪公民館での主催講座等実績】

講座内容	開催延日数	受講者延数	講師謝金
小学生夏休み講座 （手話、藍染）	2日	36人	21,000円
子育て支援講座 （リトミック、絵本とわらべうた、人形劇）	7日	192人	117,350円
市民大学講座 （旅する一畳敷、八代目菊五郎誕生、「海」と「山」の熊野古道、5回シリーズ松阪おもしろ人）	8日	658人	230,000円
成人一般講座 （小菊の盆栽、大菊づくり、ばらづくり、古文書＜初心者・初級・中級＞、男の料理、楽しく作って美味しく食べる料理、料理のいろは、傾聴、ポイント還元キャンペーンに備えよう！！、みんな知りたい白内障）	66日	1,042人	475,000円
寿大学	40日	3,276人	576,000円
文化グループ代表者対象リーダー研修	1日	35人	15,000円
公民館長・主事研修 （今こそ社会教育の底力を）	1日	48人	30,000円
令和7年度実績合計	125日	5,287人	1,464,350円

【松阪公民館文化グループ登録数：令和7年4月現在】

	合計	イオンタウン利用	第一小利用
グループ数	80グループ	58グループ	22グループ
会員数	1,131人	821人	310人

事業名	公民館管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
168,176,354				2,851,629	165,324,725	157,483,241

公民館の管理運営を行った。

・会計年度任用職員　報酬、職員手当等、共済費、旅費　114,203,080円
・需用費（消耗品費、光熱水費、修繕料等）　17,450,578円
・役務費（通信運搬費、保険料等）　2,303,980円
・委託料（清掃、警備、浄化槽、消防用設備等）　11,004,306円
・使用料及び賃借料（LED照明、AED、コピー機、印刷機等）22,996,610円　ほか

	公民館数	延利用件数	延利用人数
本庁管内	25施設	16,340件	171,027人
嬉野管内	7施設	5,052件	67,338人
三雲管内	4施設	3,985件	30,087人
飯南管内	1施設	474件	4,671人
飯高管内	6施設	3,254件	23,405人
計	43施設	29,105件	296,528人

松阪市公民館管理運営規則第7条に基づく報告による集計
地区コミュニティセンター（3館）を除く。
うち松阪公民館の延利用件数は3,333件、延利用人数は48,601人であった。（第一小講座室含む）

事業名	生涯学習センター施設整備事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
962,500					962,500	―

生涯学習センターのキュービクルの高圧ケーブルが耐用年数を超えたため、修繕を行った。

・工事名称：嬉野生涯学習センター高圧受電設備引込み用高圧ケーブル交換修繕
・工　　期：令和7年5月27日～令和8年3月10日（完成日：令和7年9月25日）

事業名	生涯学習センター管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,099,315				659,500	18,439,815	18,999,923

生涯学習センターの管理運営を行った。

・会計年度任用職員　報酬、共済費、旅費　1,301,512円
・需用費（消耗品費、光熱水費、修繕料等）　8,589,302円
・役務費（通信運搬費、駐車場用地の測量手数料等）　1,205,407円
・委託料（清掃、警備、エレベーター、消防用設備等）　4,200,418円
・使用料及び賃借料（LED照明、防犯カメラ、印刷機等）　3,802,676円

（款）10教育費　　（項）5社会教育費　　（目）3図書館費

（単位　円）

事業名	図書館管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
168,316,314					168,316,314	167,749,651

指定管理者制度により「株式会社図書館流通センター」に管理運営業務を委託し、図書館業務の効率的な運営及び住民サービスの向上を図った。

・報酬（図書館協議会、2回、延22人）　154,000円
・需用費（消耗品費）　87,266円
・委託料（図書館指定管理料、システム保守、既存スポットエアコン排気ダクト延長業務委託）　166,302,600円
・使用料及び賃借料（AED、コンピュータシステム等機器賃貸借）　1,238,448円
・備品購入費（スポットエアコン配備 2台　ほか）　334,000円　ほか

	貸出冊数	貸出者数	蔵書数	登録者数
松阪図書館	558,807冊	182,624人	301,380冊	53,108人
嬉野図書館	181,360冊	43,562人	151,608冊	18,547人
三雲図書室	6,099冊	1,747人	24,474冊	2,859人
計	746,266冊	227,933人	477,462冊	74,514人

（特別行事）

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ等を開催し、家庭教育力の向上を図った。

松阪図書館：図書館見学15回（448人）、おはなし会71回（179人）、その他講座20回
（こども上映会、宣長さんの体験教室、親子で藍染め　ほか）
施設利用146回（講座室86回、グループ室60回）

嬉野図書館：図書館見学5回（260人）、おはなし会66回（584人）、その他講座15回
（人形劇団どむならん、ロボット教室「こくり」をうごかそう　ほか）

（共催行事）

第13回松阪市図書館を使った調べる学習コンクール
応募期間　令和7年9月1日～令和7年9月24日　　応募作品数　242点
ビブリオバトル第11回まつさか大会（一般の部）　　令和7年10月25日　　バトラー4人、観覧者14人
ビブリオバトル第10回まつさか大会（小中高生の部）令和8年1月31日　　バトラー6人、観覧者16人

（市制20周年記念事業）

市制20周年記念事業として、松阪もめんを使ったミニ本づくりなど、特色あるワークショップに加え、児童文学作家を招いた講演会を行った。

ワークショップ（夏休みちょこっとクラフト、松阪もめんでミニ本づくり　ほか）
松阪図書館　5回　参加者：104人　　嬉野図書館　11回　参加者：120人

講演会「物語の世界へようこそ」　講師：村上しいこ（松阪市ブランド大使・児童文学作家）
開催：令和7年11月22日　会場：松阪図書館　　参加者：40人

事業名	図書館施設整備事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,884,000				100,000	15,784,000	―

松阪図書館の空冷ヒートポンプチラーの故障に伴い、チラーの取替修繕を行った。

・工事名称：松阪図書館空冷ヒートポンプチラー取替修繕
・工　　期：令和7年10月16日～令和8年2月27日（完成日：令和8年2月17日）

事業名	学校読書室等支援事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,867,620				33,869	42,833,751	36,157,403

市内小中学校に司書を巡回配置し、学校読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを行い、子どもたちの読書活動を活性化させることで、市図書館の利用拡大や家庭での読書活動の充実を図った。
また、地理的に松阪・嬉野図書館を利用しにくい飯高管内において学校を活用した飯高管内地域開放型図書館についても司書を派遣することで、地域における読書活動の充実を図った。

・会計年度任用職員（司書2人）　報酬、職員手当等、共済費、旅費　7,184,279円
・需用費（消耗品費、新聞・書籍・雑誌）　548,211円
・役務費（学校読書室インターネット等）　157,810円
・委託料（学校読書室等支援事業業務委託、学校規模適正化に伴う学校読書室図書整理等業務委託等）
34,035,320円

（学校読書室等支援事業業務委託）
松阪市立中学校10校及び小学校31校、飯高管内地域開放型図書館3館に司書を派遣した。
派遣回数：中学校週1～2回、小学校月2～3回程度、飯高管内地域開放型図書館週1回
年間派遣回数：中学校780回、小学校1,022回、飯高管内地域開放型図書館141回
（学校規模適正化に伴う学校読書室図書整理等業務委託）
学校規模適正化に伴い統合する学校の図書整理にあたり、学校読書室等支援事業業務委託とは別に司書を派遣し、選書や除籍、登録作業等を行った。

・使用料及び賃借料（コンピュータシステム等機器賃貸借等）　871,640円　ほか

事業名	指定管理者選定委員会事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,765					63,765	―

松阪市図書館（2館）における令和8年3月31日の指定管理期間満了に伴い、令和8年度以降における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を行い、候補者を決定した。

第1回：令和7年7月17日　第2回：令和7年10月16日
・報酬　56,000円
・旅費（費用弁償）　6,475円　ほか

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）1学校保健体育費

（単位　円）

事業名	児童・生徒の健康診断事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,256,738					48,256,738	48,480,573

学校保健安全法の規定により学校医44人、歯科医師43人、薬剤師38人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防、歯に関する健康診断、環境衛生検査、薬品等に関し必要な指導及び助言等により児童生徒の健康増進を図った。

耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査の実施により、疾病の予防、児童・生徒の健康増進を図った。

結核精密検査、問診票の配布などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	3,625人
尿検査（1次・2次）	小、中	11,297件
心臓検診（心電図）	小1、小4、中1	3,687人
胸部X線	対象児童生徒	35人
就学時健康診断（内科）	就学前児童	995人
就学時健康診断（歯科）	就学前児童	995人

［令和6年度の結核対策事業費166,859円を統合］

事業名	学校職員健康診断事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,268,484					10,268,484	9,331,648

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	907人
人間ドック指導区分判定	646人
B型肝炎検査	19人
胃部X線検査	211人

事業名	学校プール夏季休業中管理運営補助金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,200					172,200	157,000

児童の体力つくりなどのため、夏季休業中の小学校のプールをPTAに貸与し、運営費として補助金を交付した。

実施PTA学校数	5校
実施日数	30日
延参加児童数	838人

事業名	松阪市学校保健会補助金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
118,980					118,980	123,080

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,363,870				3,682,330	7,681,540	10,671,430

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。

小学校　7,330人、中学校　3,840人　計　11,170人

事業名	学校水泳民間プール施設活用等事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,221,920					5,221,920	4,816,405

老朽化した学校プールに代わって民間プールを活用することで、指導面・施設面での質の向上と、管理面・財政面での負担軽減を図った。

	児童数	回数	支払額
第一小学校	97人	5回	1,227,050円
松江小学校	315人	5回	3,994,870円

事業名	学校保健体育一般経費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,756,921					20,756,921	25,575,713

学校環境衛生検査の実施、感染症対策用消耗品、健診に使用する保健備品（視力検査器、体重計等）の購入などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費　12,134,461円、備品購入費　1,852,378円、手数料　1,554,300円

分担金、補助及び交付金 1,988,033円　ほか

三重県学校保健会分担金	189,343円
三重県中学校体育連盟負担金	1,033,290円
松阪地区中学校体育連盟負担金	765,400円

(款) 10教育費　　(項) 6保健体育費　　(目) 2学校給食費

（単位　円）

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
232,125,393				738,392	231,387,001	208,382,880

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、本庁管内24小学校単独調理場において、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図ることができた。

区　　分	支出額
各種専門委員報酬	63,000円
松阪市学校給食推進委員会	63,000円
会計年度任用職員給料	115,006,181円
職員手当等（会計年度任用職員）	21,631,756円
会計年度任用職員共済費	22,771,730円
給食施設及び設備の維持管理費	32,120,638円
消耗品費	11,716,490円
ガス代等燃料費	9,368,744円
光熱水費	3,191,836円
修繕料	5,293,634円
携帯電話代等通信運搬費	37,974円
検便等手数料	2,511,960円
調理の迅速化、能率化のための委託	38,326,720円
給食用リフト保守点検業務委託	3,141,600円
米飯加工委託	29,892,705円
食缶洗浄・残飯処理委託等	5,292,415円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	2,205,368円

事業名	学校給食単独調理場施設整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,650,900				3,134,000	516,900	3,601,400

大河内小学校給食室床塗装改修工事を行い衛生管理の維持向上を図ることができた。

区　　分	支出額
給食室床塗装改修工事（大河内小学校）	3,650,900円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,178,120				27,699,000	2,479,120	16,000,180

調理備品の更新等を行い、本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の維持向上を図ることができた。

区　　分		支出額
給食備品改修工事による作業能率の向上		7,989,960円
	小荷物専用昇降機改修工事（徳和）	3,520,000円
	小荷物専用昇降機改修工事（第四）	3,520,000円
	真空冷却機改修工事（第四）ほか	949,960円
給食備品購入による作業能率の向上		22,188,160円
	消毒保管庫（第三、第四）	1,278,200円
	真空冷却機（てい水、朝見、松江）	11,583,000円
	食器洗浄機（朝見）	2,288,000円
	生ごみ処理機（松江）	3,997,400円
	給湯器、球根皮剥機　ほか	3,041,560円

事業名	学校等給食物価高騰に伴う子育て支援交付金				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,995,070	83,000,000				17,995,070	62,223,970

給食食材費等の価格高騰が続いている現況を踏まえ、食材費値上げ相当額（給食費の15%に加えて、補正予算にて令和7年10月～令和8年3月までの6カ月間は給食費の5%を加算）を支援し、保護者負担の軽減を図ることができた。

給食物価高騰に伴う子育て支援交付金		100,995,070円
	松阪市学校給食協会	45,441,435円
	松阪市学校給食センターベルランチ連合協議会	26,021,400円
	松阪市北部学校給食連合協議会	25,716,330円
	松阪市飯南・飯高学校給食センター連合協議会	3,045,810円
	多気町	770,095円

事業名	学校給食センター管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
513,162,169				148,405	513,013,764	488,905,278

安全・安心な学校給食を安定的に提供するため、学校給食センターベルランチ、北部学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センターにおいて、円滑な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図ることができた。

区　　分		支出額
会計年度任用職員報酬		12,235,541円
会計年度任用職員給料		12,976,397円
職員手当等（会計年度任用職員）		3,236,857円
通勤手当（会計年度任用職員）		511,185円
会計年度任用職員共済費		4,561,103円
給食施設の運営維持に伴う費用等		23,566,544円
	消耗品費	5,511,145円
	ガス代等燃料費	3,257,064円
	光熱水費	2,137,774円
	修繕料	7,683,488円
	電話代等通信運搬費	799,463円
	検便等手数料	2,217,424円
	自動車損害保険料	52,030円
	使用料及び賃借料	1,805,256円
	自動車重量税	102,900円
給食施設及び設備の維持に関する委託		456,074,542円
	清掃委託	1,257,660円
	警備業務委託	371,977円
	浄化槽保守点検委託	1,719,234円
	消防施設保守管理委託	226,600円
	エレベーター保守管理業務委託	2,434,300円
	空調設備保守管理業務委託	1,130,800円
	自家用電気工作物保安業務委託	809,160円
	自動扉保守管理業務	325,600円
	受水槽清掃委託	137,500円
	北部学校給食センター維持管理委託	40,704,505円
	その他施設維持管理業務委託	140,800円
	その他設備保守管理業務委託	3,823,380円
	飯南給食センター給食配送業務委託	1,545,753円
	北部学校給食センター運営委託	192,190,830円
	ベルランチ調理及び配送業務委託	204,087,774円
	ベルランチ草刈業務	308,475円
	学校給食用保存食保存業務委託	867,097円
	食品残渣処理委託	2,457,455円
	北部給食センターモニタリング支援業務	1,320,000円
	ベルランチ一般可燃物処理料	215,642円

事業名	学校給食センター備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
63,933,969				47,612,000	16,321,969	12,395,373

ベルランチのシステム食器・トレー洗浄機、飯南学校給食センターの給食配送コンテナや給食用食缶等を更新し、学校給食センターにおける作業能率及び衛生管理の維持向上を図ることができた。

区　　分		支出額
給食用什器の更新等による食環境の改善		1,353,759円
給食備品購入による作業能率の向上		62,580,210円
	システム食器・トレー洗浄機（ベルランチ）	61,270,000円
	給食配送コンテナ（飯南）	734,800円
	給食用食缶（飯南）　ほか	575,410円

事業名	第３子以降学校給食無償化事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,660,749	40,000,000	3,330,000			3,330,749	30,965,779

多子世帯の保護者は経済的な負担が多いことから、第3子以降の児童生徒に係る学校給食費を無償とし、安心して子育てができる環境の充実と子育て支援を図ることができた。

区　　分		支出額
切手代等通信運搬費		33,160円
運用支援等委託料		1,070,300円
第3子以降学校給食無償化に係る補助金		45,557,289円
	松阪市学校給食協会	27,174,025円
	松阪市学校給食センターベルランチ連合協議会	4,200,000円
	松阪市北部学校給食連合協議会	11,819,238円
	松阪市飯南・飯高学校給食センター連合協議会	2,161,374円
	多気町	202,652円

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）3社会体育振興費

（単位　円）

事業名	スポーツ推進委員活動事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,055,378					2,055,378	1,999,730

各地域の体育活動やスポーツ事業などで指導・助言を行った。
また、スポーツ推進委員の資質向上を目的として以下の研修会等に参加した。
○全国スポーツ推進委員研究協議会長野大会（長野県長野市）6人
○東海四県スポーツ推進委員研究大会（岐阜県下呂市）7人
○三重県スポーツ推進委員初任者研修（津市）6人
○三重県スポーツ推進委員研修会（実技研修会）（津市）8人
○三重県スポーツ推進委員研究大会（菰野町）6人

各地域より選出　任期　2年（令和7年4月1日～令和9年3月31日）委員数　57人
報酬　1,362,500円
旅費　376,880円　ほか

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,139,493				24,105	7,115,388	7,529,032

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付するとともに、①スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞及びスポーツホープ賞を、②国際大会出場者にスポーツ感動賞を、①②の中からスポーツ大賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。
また、国際大会や全国大会等で優勝又は準優勝等活躍した個人23人、3団体については、JR松阪駅前に横断幕を掲げ活躍を祝うとともに、広く市民等に周知した。

全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団　体	54件	342人
個　人	150件	193人
計	204件	535人

報償費　5,852,120円
需用費（消耗品費）　1,108,173円　ほか

特定財源　その他：スポーツ振興基金利子　24,105円

スポーツ賞の授与

	件数・人員	備　考
団　体	4団体	団体　スポーツ賞　3、スポーツホープ賞　1 個人　スポーツ賞　16、スポーツホープ賞　25、スポーツ感動賞　1 上記の中からスポーツ大賞1人を選考し表彰した。 【受賞種目】 BMX、エアロビック、空手道、自転車、ソフトボール、ドッジボール、日本拳法、バドミントン、ボクシング、陸上競技、レスリング、ゲートボール、ダンス、柔道、スケートボード、アーティスティックスイミング、ボウリング、卓球
個　人	42人	

事業名	スポーツ大会等運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,720,233					3,720,233	3,675,930

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、幅広い年齢層の市民により多くのスポーツに参加する機会を提供することを目的に、市長杯をはじめ様々なスポーツ大会等を開催した。松阪市長杯16種目26大会を実施した。

委託料　2,346,266円　（委託先：松阪市スポーツ協会ほか）
需用費（消耗品費）　1,118,967円
負担金、補助及び交付金　200,000円　（交付先：JABA三重県野球連盟）
ほか

市長杯スポーツイベント事業

種目		開催日	参加人員	会場
ママさんバレーボール大会（春季）		R7.4.13	64人	三十三銀行アリーナ
ママさんバレーボール大会（秋季）		R7.9.28	58人	三十三銀行アリーナ
ソフトテニス大会（シニア）		R7.10.12	82人	中部台テニスコート
ソフトテニス大会（中学）		R7.8.23	302人	中部台テニスコートほか
児童水泳記録会		R7.8.31	66人	MBSサンパークスイミングスクール
ソフトバレーボール大会		R7.10.12	165人	三十三銀行アリーナ
グラウンド・ゴルフ大会		R7.11.9	252人	松阪市総合運動公園
卓球大会		R8.2.7	534人	三十三銀行アリーナ
日本拳法大会		R7.4.20	60人	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
ゲートボール大会		R7.5.5	55人	松阪地区広域衛生センター
少年サッカー大会		R7.4.27	300人	松阪市総合運動公園
バスケットボール大会		R7.11.15 R7.11.16 R7.11.22	400人	三十三銀行アリーナ
テニス大会	ミックスダブルス	R7.5.18	66人	中部台テニスコートほか
	シングルス	R7.5.25	69人	
	ダブルス	R7.6.1	50人	
	団体戦	R7.12.7	24人	
小学生バレーボール大会		R8.2.15	120人	三十三銀行アリーナ
学童軟式野球大会		R8.3.21 R8.3.22	200人	阪内川スポーツ公園多目的グラウンドほか
柔道大会		R7.10.5	105人	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
ソフトボール大会		R7.7.6	120人	松阪市ソフトボール場
ゴルフ大会		R7.11.7	53人	西日本セブンスリーゴルフクラブ
ふれあいスポーツ大会		R8.1.18	85人	三十三銀行アリーナ
カヌー大会		R7.9.21	50人	櫛田川（道の駅飯高駅芝生公園下ロックガーデン）
フットサル大会		R7.10.12	100人	アスキーフットサルパーク松阪
ボッチャ大会		R7.9.20	60人	ハートフルみくもスポーツ文化センター
9人制バレーボール大会		R7.5.4	70人	三十三銀行アリーナ
硬式野球		中止	―	

地域振興局管内のスポーツイベント事業

地域	種目	実施日	参加人員	会場
嬉野	なめり湖健康ウォーキング	R7.11.16	126人	なめり湖周辺
	サンセットふれあいフェスティバル　みんなでモルック！	中止	―	嬉野グラウンド
三雲	シャフルボード大会inみくも	R7.8.31	60人	ハートフルみくもスポーツ文化センターアリーナ
	スカットボール大会inみくも	R7.9.28	23人	ハートフルみくもスポーツ文化センターアリーナ
飯南	ジョギング大会in香肌	R7.10.5	188人	エバーグレイズ香肌峡周辺
	市民駅伝飯南大会	R8.2.1	221人	飯南管内全域
飯高	ビーチボールバレーin飯高	R7.10.11	55人	飯高B＆G海洋センター
	ビーチボールバレー大会	R8.3.8	51人	飯高B＆G海洋センター
	バドミントン大会	R7.6.8	10人	飯高B＆G海洋センター

その他委託事業

種目	実施日	参加人員	会場
グラウンドゴルフ大会	R7.9.27	55人	高須町グラウンドゴルフ場
ウォーキング	R7.10.25	18人	松浦武四郎記念館周辺
レクリエーションフェスティバル	R8.1.24	100人	三十三銀行アリーナ
音楽を楽しもう	R8.2.8	38人	松阪公民館
親子でできる楽しい体操＆アクティビティ（キッズコーディネーション教室）	R7.12.13	46人	嬉野体育センター

その他負担金関係

種目	実施日	会場
伊勢神宮奉納社会人野球JABA伊勢・松阪大会	R7.10.15～10.20(10／16除く) （うち松阪開催10／17,18,20）	ダイムスタジアム伊勢 ドリームオーシャンスタジアム （県営松阪球場）

事業名	みえ松阪マラソン事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
162,398,807				161,747,618	651,189	126,363,234

令和7年12月21日に第4回大会を開催。日本最大の走る仲間のランニングポータルである「ランネット」においては、12月に全国で開催されたフルマラソン大会の中で、みえ松阪マラソンが総合第3位（84.2点／100点）となる評価を受けた。また、エントリー開始に合わせ5月25日には、みえ松阪マラソンスペシャルサンクスパレードを開催し、沿道約6万人の観客に対し、公式イメージソング制作等のPRを行った。

使用料及び賃借料　444,840円
負担金、補助及び交付金　161,747,618円　ほか
交付先：みえ松阪マラソン実行委員会

特定財源　その他：　みえ松阪マラソン応援基金繰入金　155,347,618円
日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成金　6,400,000円

種目	申込数	参加者数	完走人数	完走率
マラソンの部（42.195km）	10,134人	8,864人	8,536人	96.3%
ファンランの部（5km）	711人	596人	596人	100.0%
健康ウオークの部（7km）	1,435人			
合計	12,280人	9,460人	9,132人	

事業名	市スポーツ協会加盟団体育成強化補助金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,850,000					1,850,000	1,850,000

スポーツ協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などの開催支援を行い、団体の組織強化により、市全体のスポーツ振興を図った。　加盟団体数　28団体

負担金、補助及び交付金　1,850,000円
交付先：松阪市スポーツ協会

事業名	スポーツ少年大会等補助金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
361,922					361,922	372,180

県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会（7種目：軟式野球、ソフトボール、剣道、バレーボール、卓球、柔道、ミニバスケットボール）への参加支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成に寄与した。参加者：延296人
また、松阪市スポーツ少年団種目別交流大会（柔道、駅伝、ソフトボール、バレーボール、剣道）を開催した。参加者：延1,085人

負担金、補助及び交付金　361,922円
交付先：松阪市スポーツ少年団ほか

事業名	スポーツ少年団補助金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,276,800					2,276,800	2,453,800

市内各地域において活動するスポーツ少年団の活動および指導者資格登録を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。
松阪市スポーツ少年団登録数　39団　　指導者等　148人　団員　699人

負担金、補助及び交付金　2,276,800円
交付先：松阪市スポーツ少年団

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

総合型地域スポーツクラブの円滑な自主運営が確立できるよう、事業活動を支援した。
まつさかTAIKYOスポーツクラブ　スポーツ教室の開催　14教室　参加者：延187人

負担金、補助及び交付金　　200,000円
　交付先：まつさかTAIKYOスポーツクラブ

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,300,000					1,300,000	1,300,000

「美し国三重市町対抗駅伝大会」に対し、実行委員会を組織し、松阪市代表選手を選考し、大会への参加支援を図った。
松阪市からはオープンチームを含め2チームが参加。成績は、「総合9位、市の部8位」を収め市民の応援をはじめスポーツに対する意識の高揚を図ることができた。

委託料　　1,300,000円
　委託先：美し国三重市町対抗駅伝松阪市実行委員会

事業名	みえ松阪マラソン応援基金積立金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,653,882				45,653,882		465,401,984

みえ松阪マラソン大会事業費の財源として、ふるさと納税や企業版ふるさと納税等を積み立て、市負担金の財源とした。

松阪市みえ松阪マラソン応援基金条例　令和3年3月26日施行
令和7年度末基金現在高　1,036,271,859円

特定財源　　その他：　みえ松阪マラソン応援基金利子　　1,030,182円
　　商工費寄附金　　19,103,700円
　　教育費寄附金　　25,520,000円

事業名	スポーツのチカラプロジェクト推進事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,536,132					8,536,132	2,568,059

スポーツの持つチカラを様々なかたちで伝えることで、夢や目標をもって生活することの大切さを感じてもらうとともに、スポーツを「する」楽しみ、「観る」感動、「支える」喜びを通して市民の輪を広げ、「スポーツと連動したまちづくり」を進めた。

旅費	431,460円	ダンスドリームプロジェクト　11校　1,749人
需用費（消耗品費）	112,140円	・三重高校ダンス部派遣　2回（10月・12月）
委託料（ダンスドリームプロジェクト企画運営等他）	6,707,984円	・EXPGインストラクター派遣　2回（11月・1月）
負担金、補助及び交付金	1,180,000円	・ダンスドリーム交流会（2月）
（ダンスドリームプロジェクト実行委員会）　ほか		夢の学校～スケートボード教室～（10月）

事業名	スポーツ振興基金積立金				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,103,700				19,103,700		―

スポーツ振興全般に対する財源として、ふるさと納税を積み立てた。
松阪市スポーツ振興基金条例　平成17年1月1日施行
令和7年度末基金現在高　42,982,815円
特定財源　　その他：　商工費寄附金　19,103,700円

事業名	体育振興一般経費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,085,910					6,085,910	6,039,161

体育振興にかかる費用を支出し、体育振興に努めた。
報酬　　972,612円　（会計年度任用職員報酬）
役務費　　558,494円　（通信運搬費　298,650円、手数料　259,844円）
使用料及び賃借料　　3,509,770円　（公共施設予約システム使用料　3,055,800円　ほか）
負担金、補助及び交付金　　469,396円
（各種協会への分担金等〔三重県スポーツ施設協会、（公財）三重県スポーツ協会〕）　　ほか

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）4体育施設費

（単位　円）

事業名	体育施設管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,862,177				2,332,919	42,529,258	41,487,848

竹輝銅庵モーモースタジアム、嬉野グラウンド、飯南グラウンド、東部テニスコート、嬉野体育センター、ハートフルみくもスポーツ文化センター、飯南体育センター、波留運動公園など体育施設の管理運営を行った。

委託料　　37,554,508円
（嬉野体育施設指定管理委託料　10,995,000円、
　ハートフルみくもスポーツ文化センター指定管理委託料　24,090,000円　ほか）
需用費（光熱水費）　　949,152円
〃　（修繕料）　　3,696,226円　（ハートフルみくもテニスコートクラック修繕1,237,500円、
　ハートフルみくも最終貯留槽排水ポンプ取替修繕499,290円ほか）
使用料及び賃借料　　2,417,780円　（嬉野体育センター及びハートフルみくもスポーツ文化センター
　LED照明器具賃貸借　2,007,192円　ほか）　　ほか

特定財源　　その他：

体育センター使用料	176,418円
グラウンド使用料	273,371円
テニスコート使用料	152,380円
波留運動公園使用料	3,450円
嬉野体育施設修繕料指定管理者負担収入	300,000円
スポーツ文化センター修繕料指定管理者負担収入	400,000円
体育施設命名権収入	1,000,000円
行政財産使用許可（建物　スポーツ文化センター）	27,300円

利用状況

施設名	利用人数	施設名	利用人数
竹輝銅庵モーモースタジアム※	13,374人	嬉野体育センター	24,762人
嬉野グラウンド	11,945人	ハートフルみくもスポーツ文化センターアリーナ	22,028人
飯南グラウンド	2,124人	飯南体育センター	4,196人
飯南そまびとグラウンド	809人	ハートフルみくもスポーツ文化センターアスレチックジム	14,270人
ハートフルみくもテニスコート	953人	ハートフルみくもパターゴルフ場	122人
東部テニスコート※	475人	波留運動公園施設	41人
※申込予約人数		計	95,099人

事業名	体育施設整備事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,339,470			54,500,000		1,839,470	―

嬉野体育センターへの空調設備設置に伴う、実施設計業務を行い、工事（一部令和8年度繰越）に着手した。

また、嬉野グラウンドの照明設備の修繕（変圧器交換）及び低濃度PCB含有変圧器の処分を行った。

飯南体育センターへの電気需給設備の低圧化（200V)及び自家発電機の更新工事を実施した。

需用費（修繕料）　1,216,270 円
（嬉野グラウンド照明トランス等取替修繕）
委託料　2,589,400 円
（嬉野グラウンド低濃度PCB廃棄物処分業務委託　464,200円）
（嬉野体育センター空調設備設置工事設計業務委託　2,125,200円）
工事請負費　52,533,800 円
（嬉野体育センター空調設備設置工事〔前払金〕　35,970,000円）
（飯南体育センター自家発電機改修及び受電設備低圧化工事　16,563,800円）

特定財源　市債　過疎対策事業債　16,500,000 円
緊急防災・減災事業債　38,000,000 円

事業名	松阪公園プール管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,384,318				1,916,685	16,467,633	18,786,029

開設日数44日（7月19日～8月31日）　8／29～31　無料開放（1,634人）

需用費（光熱水費）　3,079,019円

委託料　14,925,810円　ほか
（プール監視管理業務委託　13,482,700円　ほか）

松阪公園プール利用状況

	R6	R7	前年比
一般	1,644人	2,052人	408人
中学生以下	2,597人	3,110人	513人
団体	34人	13人	△ 21人
免除	511人	436人	△ 75人
無料開放	―	1,634人	―
計	4,786人	7,245人	2,459人

特定財源　その他：　松阪公園プール使用料　1,899,040円
行政財産使用許可　5,600円
自動販売機収入　12,045円

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
41,433,641				6,863,590	34,570,051	36,578,281

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンドなどの管理運営を行った。

需用費（光熱水費）　2,012,685円
〃（修繕料）　3,713,490円
（武道館弓道場音響設備取替修繕料770,000円、
弓道場安土修繕料1,540,000円、
多目的グラウンド防球ネット修繕料286,000円　ほか）
委託料　31,712,176円
（武道館清掃業務委託　3,366,000円
施設管理業務委託　8,519,664円
芝生管理及び樹木管理委託　17,130,400円
公園除草清掃業務委託　1,358,952円　ほか）
工事請負費　2,389,200円
（多目的グラウンド補修工事）　ほか

阪内川スポーツ公園利用状況

施設名		件数	人数
武道館	第一道場	1,099件	16,509人
	第二道場	1,094件	10,223人
	第三道場	2,180件	12,039人
	会議室	203件	4,027人
多目的グラウンド		280件	9,597人
テニスコート		1,741件	6,854人
ゲートボール場		103件	435人
計		6,700件	59,684人

特定財源　その他：
武道館使用料　3,077,825円
多目的グラウンド使用料　664,720円
テニスコート使用料　1,903,552円
行政財産使用許可　165,711円
体育施設命名権収入　1,000,000円
自動販売機収入　51,782円

事業名	阪内川スポーツ公園施設整備事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,713,700			2,700,000		13,700	―

松阪市武道館への空調設備設置に伴う、実施設計業務を行い、工事（一部令和8年度繰越）に着手した。

委託料　2,713,700 円
（松阪市武道館空調設備設置工事設計業務委託料）

特定財源　市債　緊急防災・減災事業債　2,700,000円

（款）10教育費　　（項）6保健体育費　　（目）5中部台運動公園施設費　　（単位　円）

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,111,616				22,464,657	48,646,959	113,918,841

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

報酬（会計年度任用職員報酬）　10,706,226円
共済費（会計年度任用職員共済費）　47,762円
旅費（会計年度任用職員通勤費）　309,700円
需用費（消耗品費）　1,970,447円
〃（燃料費）　545,234円
〃（印刷製本費）　256,784円
〃（光熱水費）　11,436,454円
〔電気料金　7,771,680円、水道料金　3,664,774円〕
〃（修繕料）　3,399,902円
役務費（通信運搬費）　575,076円
〃（手数料）　1,820,465円
委託料　37,953,352円

中部台運動公園利用状況

施設名		人数
三十三銀行アリーナ	体育館	59,141人
	武道室	2,122人
	卓球室	9,703人
	トレーニング室	9,849人
中部台テニスコート		26,878人
流水プール		15,521人
ソフトボール場		9,813人
計		133,027人

区　分	事業内容	事業費
施設清掃委託料	運動公園内清掃業務	3,665,640円
施設警備委託料	夜間巡回、常駐、機械警備業務	5,747,073円
浄化槽保守管理業務委託料	浄化槽管理業務	825,000円
消防施設保守管理業務委託料	消防設備管理業務	341,000円
電気保安業務委託料	電気設備管理業務	345,840円
受水槽清掃委託料	アリーナ受水槽管理業務	214,500円
施設維持管理等委託料	猿舎清掃業務他	5,504,571円
事業運営委託料	流水プール等運営業務他	21,309,728円
計		37,953,352円

使用料及び賃借料　1,508,752円
（AED借上料　110,652円、自動車借上料　586,300円、施設管理システムリプレース借上料　752,400円、コピー機借上料　59,400円）
原材料費　461,316円
備品購入費　112,146円
負担金、補助及び交付金　8,000円
特定財源　　その他：　公園使用料　34,510円
総合体育館使用料　9,352,388円
流水プール使用料等　13,077,759円

事業名	中部台運動公園施設整備事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,923,200				2,902,000	13,021,200	3,000,000

松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)の耐力度調査等を実施し、大規模改修工事基本設計業務に着手した。

松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)耐力度調査等業務委託
委託料　7,023,200円
松阪市総合体育館(三十三銀行アリーナ)大規模改修工事基本設計業務委託における前払金
委託料　8,900,000円

特定財源　その他：ふるさと応援基金繰入金　2,902,000円

事業名	中部台運動公園施設整備事業費(繰越分)				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,001,600	14,000,000		12,600,000		1,401,600	―

フィールドアスレチックの一部遊具を廃棄し、新たに市民芝生広場に遊具を設置した。

中部台運動公園施設長寿命化工事
工事請負費　28,001,600円　(繰越予算額28,500,000円　不用額498,400円)

(款)10教育費　(項)6保健体育費　(目)6海洋センター費　(単位　円)

事業名	海洋センター管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,454,925				707,163	6,747,762	6,565,909

飯高B&G海洋センターの管理運営を行った。また、プールの開設やバドミントン大会・ビーチボールバレー大会の開催等により住民の健康づくり、体力づくりに努めた。

プールは7月19日から8月31日まで開設し、市民の健康づくりとともに、夏季休業期間中の子どもの体力づくりに努めた。

報酬　3,679,136円
(会計年度任用職員報酬)
需用費(光熱水費)　1,366,919円
〃(修繕料)　116,322円
委託料　1,060,400円
使用料及び賃借料　344,400円　ほか

飯高B&G海洋センター利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	2,658人	32人	2,690人
プール	1,222人	184人	1,406人
計	3,880人	216人	4,096人

特定財源　その他：飯高B&G海洋センター使用料　673,000円
自動販売機収入(飯高B&G海洋センター)　22,100円
雇用保険料個人負担収入　12,063円

(款) 10教育費　　(項) 7青少年教育費　　(目) 1青少年育成費

(単位　円)

事業名	青少年健全育成事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,986,184				72	6,986,112	6,522,020

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施した。青少年のつどい講演会を開催した。

青少年育成のつどい講演会の開催

「あーよかったな　あなたがいて　～「優しさ」という温かな貯金～」　講師：仲島　正教

(R7.10.1　農業屋コミュニティ文化センター　参加人員　350人　利用者満足度調査　97.9%)

市内21育成会でそれぞれの地域に応じた育成活動を委託

5支部（松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高）からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

事業名	二十歳のつどい開催事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
745,574					745,574	3,736,412

地域の未来を担う二十歳を迎える成人が、自立と自覚の節目となるように、「二十歳のつどい」をクラギ文化ホールにて開催した。

二十歳を迎える成人による実行委員会を立ち上げ、実行委員による企画・運営（恩師からのビデオメッセージ、抽選会等）について協議・検討し、式典を実施した。

(R8.1.11　クラギ文化ホール　参加人員　1,164人、 参加率　83.02%)

実行委員会　5回開催

事業名	子ども会連合会補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
279,000					279,000	279,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行い、青少年の心身ともに健やかな青少年を育成することを目的に補助した。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	279,000円	球技大会、幹事会を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整を図ることができた。

事業名	放課後子ども教室推進事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,354,520		1,562,000			792,520	1,852,020

すべての子どもを対象として、安全安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ、文化活動等を通じて地域住民との交流活動などを実施した。

放課後子どもプラン運営委員会委員報酬（対象者　4人）

放課後子どもプラン運営委員会（R8.2.25開催　委員7人出席）

内容：放課後児童クラブ・放課後子ども教室の実施状況について

「放課後児童対策パッケージ2026」について

松阪子どもの居場所づくり実行委員会ほか3団体に委託　　実施回数　241回　延参加児童数　1,984人

(款) 10教育費　　(項) 7青少年教育費　　(目) 2放課後児童健全育成費

（単位　円）

事業名	小学校長期休業子どもの居場所づくり事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,878,449		13,484,000		6,830,790	9,563,659	17,345,525

夏休み等の小学校長期休業期間中に限定した児童の受け入れは、通年利用者で定員が満たされ実施できないクラブが多くあるため、市内全域の小学生を対象に安全安心な居場所の充実を図った。冬季休業期間においては、子ども支援研究センター工事のため、会場を松阪公民館へ変更し、実施した。

利用決定人数：288人

実施場所：子ども支援研究センター、嬉野社会福祉協議会、ワークセンター松阪、三十三銀行アリーナ、（松阪公民館）

実施期間：学年始休業日（4日間）、夏季休業日（26日間）、冬季休業日（6日間）、学年末休業日（4日間）

利用者満足度調査：87.8%

事業名	放課後児童クラブ活動事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,987,578				30,584	11,956,994	8,846,446

保護者の就労等により家庭で保育できない児童に対して適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図るため、設置された放課後児童クラブの運営等に係る経費。
各クラブの施設修繕や維持管理を行い、環境整備に努めた。

報酬	4,761,745円
職員手当等	695,842円
共済費	910,773円
報償費	0円
旅費	185,238円
需用費	4,606,858円
役務費	69,090円
委託料	432,520円
使用料及び借上料	325,512円

事業名	放課後児童クラブ活動事業補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
347,325,722	120,295,000	122,500,000			104,530,722	318,542,171

市内36小学校区のうち35校区にある42か所の放課後児童クラブの安定した運営のため、保護者会等にその運営費を補助し、児童に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図ることができた。

区分	名　　称 （交　付　先）	補助金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ （第一よいほキッズクラブ保護者会）	5,762,325円	250日	12人
	第二キッズ （株式会社みどりの森）	10,039,166円	262日	30人
	サン・ガーデン （サン・ガーデン保護者会）	12,533,236円	251日	50人
	だいよんのびのびクラブにじぐみ （だいよんのびのびクラブ保護者会）	9,604,900円	253日	44人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ （だいよんのびのびクラブ保護者会）	4,428,110円	225日	29人
	第五ときわっ子 （株式会社みどりの森）	11,906,170円	250日	37人
	第五ときわっ子Jr （株式会社みどりの森）	13,419,739円	250日	38人
	さいわいこどもクラブ （社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ）	1,345,000円	225日	30人
	さいわい第二こどもクラブ （社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ）	9,859,100円	250日	34人
	松江放課後倶楽部クラス1 （松江放課後倶楽部父母の会）	9,158,998円	252日	31人
	松江放課後倶楽部クラス2 （松江放課後倶楽部父母の会）	3,725,520円	235日	34人
	おかげさん家 （おかげさん家保護者会）	4,700,000円	237日	20人
	みなとこどもクラブ （みなとこどもクラブ保護者会）	11,859,080円	277日	29人
	ひがしくろべ楽童 （ひがしくろべ楽童保護者会）	10,308,867円	252日	28人
	にしくろべきっずくらぶ （NPO法人ゆめみらい）	9,815,405円	255日	23人
	あさみきっずくらぶ （NPO法人ゆめみらい）	10,262,480円	257日	32人
	はたどのきっずくらぶ （NPO法人ゆめみらい）	9,898,825円	256日	20人
	ていすい子どもハウス （株式会社みどりの森）	6,456,038円	245日	41人
	こいしろキッズクラブ （こいしろキッズクラブ保護者会）	3,699,100円	238日	18人

区分	名　　称 （交　付　先）	補助金額	年間開設日数	児童数
本庁	花岡キッズハウス （花岡キッズハウス「おとな組」）	14,938,201円	251日	66人
	まつおキッズクラブ （まつおキッズクラブ父母の会）	13,646,613円	251日	43人
	いざわっこくらぶ （いざわっこくらぶ保護者会）	6,675,569円	252日	31人
	いせでらっこクラブ （いせでらっこクラブ保護者会）	6,794,629円	250日	28人
	azaka kids （azaka kids保護者の会）	5,356,000円	226日	27人
	南どんぐりっ子クラブ （南どんぐりっ子クラブ保護者会）	4,895,162円	239日	19人
	ひかりっこ広場 （ひかりっこ広場保護者会）	10,993,643円	251日	48人
	とくわアフタークラブ （とくわアフタークラブ保護者会）	11,982,640円	267日	36人
	第2とくわアフタークラブ （とくわアフタークラブ保護者会）	10,004,095円	261日	33人
嬉野	豊地こどもクラブ （豊地こどもクラブ保護者の会）	9,137,760円	288日	55人
	わかすぎこどもクラブ （社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ）	9,437,927円	252日	25人
	すぎのここどもクラブ （社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ）	1,256,000円	223日	27人
	なかがわこどもクラブ （社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ）	9,953,868円	254日	46人
	なかがわ第二こどもクラブ （社会福祉法人清翠会放課後児童クラブ）	9,444,200円	252日	29人
	豊田キッズクラブ （豊田キッズクラブ保護者会）	2,938,500円	229日	15人
	中原キッズクラブ （中原キッズクラブ保護者の会）	9,421,461円	252日	28人
三雲	天白KIDSきらりクラブ （一般社団法人めいほう育成会）	8,995,694円	254日	47人
	第2天白KIDSきらりクラブ （一般社団法人めいほう育成会）	7,392,100円	254日	41人
	よねっこ （一般社団法人よねっこ）	7,888,402円	285日	37人
	かささぎキッズクラブ （一般社団法人よねっこ）	5,440,989円	266日	17人
	小野江元気っこクラブ （小野江元気っこクラブ父母の会）	8,441,829円	260日	38人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」 （飯南放課後児童クラブ親の会）	8,947,231円	238日	26人
飯高	スマイルキッズ （スマイルキッズ保護者会）	4,561,150円	236日	21人
計42か所		347,325,722円		1,363人

事業名	青少年教育費国県支出金返還金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,582,000					18,582,000	17,916,000

国庫支出金	令和6年度子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	9,291,000円
県支出金	令和6年度地域子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	9,291,000円

(款) 11災害復旧費　(項) 1農林水産業施設災害復旧費　(目) 1農地等災害復旧費　　(単位　円)

事業名	農地等災害復旧事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
749,100				101,530	647,570	56,190,013

令和7年7月16～17日発生の集中豪雨等で被災した農地及び農業用施設の復旧を行った。

市単災害復旧事業

工　事　名	工事内容	工事費
飯高町赤桶農地災害復旧工事	石積復旧　N＝1式	158,400円
飯南町向粥見農地災害復旧工事	陥没復旧　N＝1式	220,000円
上川町畦畔災害復旧工事	畦畔復旧　N＝1式	212,300円
市単災害復旧事業費合計　　3件		590,700円

重機借上料　　158,400円（1件）

事業名	農地等災害復旧事業費（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,148,300		61,994,000	2,600,000	3,930,550	21,623,750	―

令和6年発生の台風10号で被災した農地及び農業用施設の復旧を行った。

団体営災害復旧事業（国災）

工　事　名	工事内容	工事費
12-1外御麻生薗町（水路・田・畑）災害復旧工事	水路復旧L＝8m、ブロック積工A＝70㎡ほか	13,484,900円
112-20 飯南町深野田災害復旧工事	ブロック積工　A＝47㎡	3,230,700円
112-8外阪内町（田）、柚原町（田）災害復旧工事	ブロック積工　A＝46㎡	3,137,100円
112-14山添町（田）災害復旧工事	土砂撤去　V＝152㎥	1,400,300円
12-4藤之木町水路災害復旧工事	鉄筋コンクリート柵渠工L＝6m	1,016,400円
12-3伊勢寺町水路災害復旧工事	排土工V＝61㎥、盛土工V＝10㎥ほか	1,831,500円
212-1小阿坂町（農村公園）災害復旧工事	盛土工V＝189㎥、法面整形A＝92㎡、張芝工A＝90㎡ほか	3,117,400円
12-5立野町水路災害復旧工事	排土工　V＝290㎥ほか	6,190,800円
112-10外矢津町（田）災害復旧工事	ブロック積工A＝55㎡、排土V＝78㎥	4,751,700円
112-9外矢津町（田）災害復旧工事	ブロック積工　A＝127㎡	7,965,900円
112-15立野町（田）災害復旧工事	ブロック積工　A＝21㎡	2,607,000円
112-16六呂木町田災害復旧工事	ブロック積工　A＝53㎡	6,751,800円
12-2外小阿坂町（排水路・田・畑）災害復旧工事	機械掘削V＝262㎥、人力掘削V＝25㎥ほか	6,251,300円
12-6外丹生寺町外水路災害復旧工事	土砂撤去V＝85㎥、盛土工V＝70㎥ほか	5,385,600円
112-17外大河内町（田）災害復旧工事	ブロック積工A＝3㎡、土砂撤去V＝126㎥	2,574,000円
112-1外御麻生薗町（田）災害復旧工事	ブロック積工A＝164㎡、練石積工A＝16㎥ほか	13,558,800円
団体営災害復旧事業費合計　　16件		83,255,200円

市単災害復旧事業

工　事　名	工事内容	工事費
大足町用排水路災害復旧工事	柵渠復旧　N＝1式	852,000円
矢津町農地（田）災害復旧工事	石積復旧　N＝1式	375,000円
山添町排水路災害復旧工事	土砂撤去　N＝1式	825,000円
六呂木町向打災害復旧工事	大型土嚢設置　N＝1式	440,000円
六呂木町寺カイト災害復旧工事	畦畔復旧　N＝1式	440,000円
六呂木町北浦災害復旧工事	畦畔復旧　N＝1式	154,000円
笹川町（田）災害復旧工事	法面復旧　N＝1式	492,800円
広瀬町（用排水路）災害復旧工事	土砂撤去　N＝1式	484,000円
山室町（田）災害復旧工事（その1）	畦畔復旧　N＝1式	295,900円
山室町（田）災害復旧工事（その2）	土砂撤去　N＝1式	280,500円
山室町（田）災害復旧工事（その3）	畦畔復旧　N＝1式	495,000円
立野町（用排水路）災害復旧工事	土砂撤去　N＝1式	495,000円
笹川町（水路）災害復旧工事	土砂撤去　N＝1式	431,200円
西野町岩穴災害復旧工事	法面復旧　N＝1式	137,500円
柚原町災害復旧工事	石積復旧　N＝1式	200,200円
西野町大門災害復旧工事	法面復旧　N＝1式	495,000円
市単災害復旧事業費合計　16件		6,893,100円

(款) 11災害復旧費　(項) 1農林水産業施設災害復旧費　(目) 2林業施設災害復旧費

（単位　円）

事業名	林業施設災害復旧事業費				林業・西部農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,899,050					2,899,050	15,191,220

令和7年8月20日～8月21日にかけての台風12号に伴う大雨等により被災した林道・作業道等の復旧に伴い、バックホウ等の重機借上及び工事により被災箇所の復旧を行った。

区分	事業内容	事業費	事業内訳			
			借上料	委託費	工事費	
事業用重機	11路線　11か所 崩土除去、路面整正等	2,899,050	2,899,050			
計		2,899,050	2,899,050			

（款）11災害復旧費　（項）2公共土木施設災害復旧費　（目）1道路橋りょう災害復旧費

（単位　円）

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,359,400	1,873,870		800,000		13,685,530	73,511,424

令和6年台風10号による災害

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
岩倉線（国災）	2,809,400	2,809,400			
矢下線（国災・施越分）	12,849,000	12,849,000			
日川線	701,000	701,000			
計	16,359,400	16,359,400	0	0	0

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
104,771,276	62,241,171		29,700,000		12,830,105	17,552,600

令和5年台風7号による災害

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
櫛田駅東黒部線【大平橋】（国災）	37,848,300	37,848,300			

令和6年台風10号による災害

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
山見大谷線（国災）	10,861,200	10,861,200			
矢下線（国災）	8,349,000	8,349,000			
勢津通学道線（国災）	10,167,400	10,167,400			
下茅原出江線（国災）	17,316,200	17,316,200			
八太蜻蛉坂3号線（国災）	1,482,800	1,482,800			
射和上蛸路線（国災）	2,662,900	2,662,900			
木梶旧国道線（国災）	7,339,400	6,577,000		762,400	
八太萩野線（国災）	1,407,500	1,407,500			
矢津5号線	3,131,700	3,131,700			
日川線	4,204,876	4,204,876			
計	66,922,976	66,160,576	0	762,400	0

(款) 11災害復旧費　(項) 2公共土木施設災害復旧費　(目) 2河川災害復旧費

（単位　円）

事業名	河川災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,586,400	14,398,128		6,400,000		788,272	44,716,550

令和6年台風10号による災害

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
里谷川（国災）	7,920,000	7,920,000			
小江川（国災）	13,666,400	13,666,400			
計	21,586,400	21,586,400	0	0	0

事業名	河川災害復旧事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,447,200	13,994,476		6,900,000		7,552,724	4,396,700

令和6年台風10号による災害

路　線（事　業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
広出川（国災）	7,560,300	7,560,300			
古茂喜谷川（国災）	3,898,500	3,898,500			
下之宮谷川（国災）	2,581,700	2,581,700			
芦谷川・阿串谷川（国災）	5,227,200	5,227,200			
山村川（国災）	2,200,000	2,200,000			
ウスギ谷川	2,410,100	2,410,100			
矢津排水路	1,430,000	1,430,000			
上茅原排水路	1,324,400	1,324,400			
里谷川	847,000	847,000			
小江川	968,000	968,000			
計	28,447,200	28,447,200	0	0	0

（款）12公債費　　（項）1公債費　　（目）1元金

（単位　円）

事業名	長期債償還元金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,942,307,984					5,942,307,984	5,392,691,423

市債の状況

令和6年度末 現在高	令和7年度末 現在高	増減額
42,932,868,795	39,388,360,811	△ 3,544,507,984

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	137	14,447,944,609	2	7,815,376	26	5,109,640,238	78	7,901,403,352
1.0%以上　2.0%未満	67	3,212,431,587	2	34,584,669	15	586,354,683	2	220,028,769
2.0%以上　3.0%未満	27	570,494,337	1	17,097,802	11	449,538,455	8	880,600,000
3.0%以上　4.0%未満								
計	231	18,230,870,533	5	59,497,847	52	6,145,533,376	88	9,002,032,121

借入利率区分	その他の金融機関		共済等				合計	
	件数	金額	件数	金額			件数	金額
1.0%未満	22	2,690,582,058	25	1,990,580,421			290	32,147,966,054
1.0%以上　2.0%未満	5	939,010,455	11	330,254,000			102	5,322,664,163
2.0%以上　3.0%未満							47	1,917,730,594
3.0%以上　4.0%未満								
計	27	3,629,592,513	36	2,320,834,421			439	39,388,360,811

（款）12公債費　　（項）1公債費　　（目）2利子

（単位　円）

事業名	長期債償還利子				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
146,194,003					146,194,003	126,670,673

事業名	一時借入金利子				会計管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

令和7年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子				会計管理課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						―

令和7年度においては基金繰替運用を実施する必要がなかったため実績無

（款）14諸支出金　（項）1基金費　（目）1財政調整基金費

（単位　円）

事業名	財政調整基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳					【参考】前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,612,000,000					1,612,000,000	1,206,000,000

地方財政法第7条第1項に基づく積立金　1,612,000,000円

令和7年度末基金現在高　13,506,584,610円

特　別　会　計

競 輪 事 業

○ 決算状況　　（単位：円）

歳入		歳出	
科目	決算額	科目	決算額
1 事業収入	34,954,927,400	1 総務費	681,197,291
1 入場料	571,000	2 事業費	34,280,736,375
2 勝者投票券売上金	34,954,356,400	3 予備費	0
2 競輪使用料	217,750	4 諸支出金	539,195,383
3 利子及び配当金	1,231,110		
4 財産貸付収入	3,750,000		
5 財政調整基金繰入金	87,714,924		
6 場外車券売場設置収入	560,442,367		
7 雑入	129,172,458		
8 繰越金	2,098,390,765		
9 一般寄附金	27,130,674		
計 （A）	37,862,977,448	計 （B）	35,501,129,049
収益金 （A）－（B）			2,361,848,399
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			2,361,848,399

事業収入　34,954,927,400 円

○ 入場料　571,000 円

（単位：円）

令和7年度				令和6年度	
区分	本場サイクル	川越場外特観席	計	計	区分
第1回 D・MD	20,500	55,000	75,500	123,500	第1回 N・D
第2回 D・M	29,500	79,000	108,500	0	第2回 MD・MD
第3回 N・MD	0	45,000	45,000	44,000	第3回 N
第4回 N・MD	0	21,000	21,000	55,000	第4回 N
第5回 MD	0	0	0	16,000	第5回 M
第6回 N・MD	0	45,000	45,000	0	第6回 MD・MD
第7回 D 記	152,000	97,000	249,000	0	第7回 MD・MD
第8回 N・D	27,000	0	27,000	29,000	第8回 N
第9回 MD・N	0	0	0	133,000	第9回 N・M
第10回 MD・N	0	0	0	215,000	第10回 D 記
第11回 N・MD	0	0	0	111,000	第11回 N・D
				86,500	第12回 D
				0	第13回 MD・MD
				170,000	第14回 D 施
計	229,000	342,000	571,000	983,000	

（M）はモーニング開催、（D）はデイ開催、（N）はナイター開催、(MD)はミッドナイト開催
（記）は開設記念競輪、（施）は施設整備等協賛競輪

【入場者数】

（単位：人）

令和7年度				令和6年度			
区分	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計	区分
第1回 D・MD	2,117	1,015	3,132	2,884	2,292	5,176	第1回 N・D
第2回 D・M	2,859	1,517	4,376	－	－	－	第2回 MD・MD
第3回 N・MD	3,238	811	4,049	1,116	975	2,091	第3回 N
第4回 N・MD	616	986	1,602	953	1,134	2,087	第4回 N
第5回 MD	－	－	－	801	320	1,121	第5回 M
第6回 N・MD	959	916	1,875	－	－	－	第6回 MD・MD
第7回 D 記	10,488	1,455	11,943	－	－	－	第7回 MD・MD
第8回 N・D	2,822	1,974	4,796	591	918	1,509	第8回 N
第9回 MD・N	966	832	1,798	2,565	2,716	5,281	第9回 N・M
第10回 MD・N	981	1,021	2,002	7,584	1,700	9,284	第10回 D 記
第11回 N・MD	763	647	1,410	2,822	1,723	4,545	第11回 N・D
				2,208	940	3,148	第12回 D
				－	－	－	第13回 MD・MD
				6,863	1,370	8,233	第14回 D 施
計	25,809	11,174	36,983	28,387	14,088	42,475	

（M）はモーニング開催、（D）はデイ開催、（N）はナイター開催、(MD)はミッドナイト開催
（記）は開設記念競輪、（施）は施設整備等協賛競輪

○ 勝者投票券売上金　　34,954,356,400 円

（単位：円）

令和7年度						令和6年度	
区分	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	計	区分
第1回 D・MD	7,828,300	4,549,300	183,075,900	2,172,948,800	2,368,402,300	1,909,095,800	第1回 N・D
第2回 D・M	12,189,500	5,519,700	177,082,900	1,795,387,800	1,990,179,900	2,613,222,400	第2回 MD・MD
第3回 N・MD	6,776,400	1,021,300	240,151,200	2,474,038,700	2,721,987,600	1,341,230,000	第3回 N
第4回 N・MD	4,794,800	1,034,900	167,930,900	1,899,838,500	2,073,599,100	1,502,115,900	第4回 N
第5回 MD	0	0	264,917,300	2,373,046,400	2,637,963,700	584,711,700	第5回 M
第6回 N・MD	9,196,400	1,379,900	264,672,100	2,690,295,100	2,965,543,500	2,620,922,300	第6回 MD・MD
第7回 D 記	57,841,700	17,861,500	728,837,800	5,155,188,700	5,959,729,700	2,217,724,500	第7回 MD・MD
第8回 N・D	19,114,100	7,707,400	304,752,100	3,422,073,500	3,753,647,100	977,960,000	第8回 N
第9回 MD・N	9,448,300	1,438,900	259,275,300	4,031,489,400	4,301,651,900	3,069,641,100	第9回 N・M
第10回 MD・N	9,626,700	1,849,400	270,341,200	3,407,582,900	3,689,400,200	6,442,184,900	第10回 D 記
第11回 N・MD	5,772,800	984,200	176,482,800	2,309,011,600	2,492,251,400	2,158,756,400	第11回 N・D
						1,419,600,000	第12回 D
						2,060,669,600	第13回 MD・MD
						4,508,514,500	第14回 D 施
計	142,589,000	43,346,500	3,037,519,500	31,730,901,400	34,954,356,400	33,426,349,100	

（M）はモーニング開催、（D）はデイ開催、（N）はナイター開催、(MD)はミッドナイト開催
（記）は開設記念競輪、（施）は施設整備等協賛競輪

総務費

○ 一般職員給　40,971,588円（事業運営にかかる職員等の人件費）

○ 総務一般経費　11,863,919円（一般管理事務経費）

○ 競輪事業財政調整基金積立金　28,361,784円（競輪事業運営の健全化及び調整を図るための積立金）
（令和7年度末基金現在高　1,422,858,136円）

○ 開催執務委員長交際費　0円

○ 松阪競輪場施設等整備基金積立金　600,000,000円（施設等の整備に要する経費に充てるための積立金）
（令和7年度末基金現在高　600,000,000円）

事業費

○ 普通競輪開催事業費　27,025,048,779円（普通競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）

○ 松阪市日本競輪選手会三重支部補助金　2,240,000円

（単位：円）

補助事業	金額
競輪選手の育成及び資質向上に係る事業	2,160,000
全日本プロ選手権自転車競技大会に係る事業	30,000
中部地区プロ選手自転車競技大会に係る事業	50,000
計	2,240,000

○ 記念競輪開催事業費　5,464,710,314円（開設75周年記念競輪開催にかかる選手賞金ほか開催経費総額）
令和7年10月10日～13日の4日間にわたり、松阪競輪開設75周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。総売上5,959,729,700円。場内では「芸人お笑いステージ」「戦隊ショー」「予想会」「未確定車券抽選会」「キッチンカー」等のイベントを行い、多くのファンや家族連れで賑わった。インターネットでの視聴者に向けたファンサービスを充実させ、「2＝9肉キャンペーン」や「キャッシュバックキャンペーン」を行った。

○ 包括業務委託事業費　829,541,900円（開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料）

・開催業務委託　741,826,976円
発売・払戻・開催スタッフの手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。

主な場内イベント

実施日	イベント名称・内容	参加者
4月19日(土)	【パンまつりin松阪けいりん】バンク内で県内のパンが購入できるイベント。同時開催でBMX、MTB体験会も実施。	620人 BMX39人
9月20日(土)	【夏祭り】　松阪競輪場で夏まつりを開催。キッチンカーやステージ、縁日エリア等を出店。	2,500人
11月29日(土)	【キラキラリングナイト】　松阪競輪場でランタン打ち上げイベントを実施。キッチンカーやお菓子抽選会も同時開催。	600人

・施設整備委託　87,714,924円
川越場外車券売場の1Fフロア座席改修工事および特定天井改修工事を行い、来場されるお客様に対し快適な観戦環境を整えた。

○ 収益分配金　959,195,382円（包括業務委託基本契約第9条第2項の規定による分配金）

諸支出金

○ 一般会計繰出金　539,195,383円（自転車競技法第1条第1項の規定による繰出金）

国 民 健 康 保 険 事 業

（単位　円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 国民健康保険税	2,746,097,806	1 総務費	326,648,252
2 使用料及び手数料	1,381,521	1 総務管理費	322,025,798
3 県支出金	11,436,471,362	2 徴税費	4,447,454
1 特定健康診査等負担金	51,196,000	3 運営協議会費	175,000
2 保険給付費等交付金	11,385,275,362	2 保険給付費	11,116,660,827
4 財産収入	1,678,928	1 療養諸費	9,474,917,605
5 繰入金	1,820,712,094	2 高額療養費	1,596,136,484
1 一般会計繰入金	1,289,843,094	3 移送費	0
2 国民健康保険支払		4 出産育児諸費	37,356,738
準備基金繰入金	530,869,000	5 葬祭諸費	8,250,000
6 繰越金	454,941,990	6 傷病手当金	0
7 諸収入	69,505,103	3 国民健康保険事業費納付金	4,090,391,406
8 国庫支出金	926,000	1 医療給付費分	2,796,750,364
1 子ども・子育て支援事業費		2 後期高齢者支援金等分	957,490,469
補助金	926,000	3 介護納付金分	336,150,573
		4 保健事業費	138,827,927
		5 公債費	0
		6 諸支出金	133,251,816
		7 予備費	0
計	16,531,714,804	計	15,805,780,228
歳 入 歳 出 差 引 額			725,934,576
翌年度へ繰越すべき財源			0
実　質　収　支　額			725,934,576

総務費　326,648,252

○ 総務管理費　322,025,798

・ 一般職員給　208,328,657

・ 一般管理経費　109,522,168

国民健康保険事業に係る一般事務経費

（国民健康保険税の賦課通知・資格確認書等更新・委託料・共同電算処理手数料等）

・ 国保事業協力交付金　1,250,093

・ 三重県国民健康保険団体連合会負担金　2,924,880

○ 徴税費　4,447,454

・ 賦課徴収費　108,900　国民健康保険税の徴収等にかかる経費

・ 納税奨励費　4,338,554　国民健康保険税の金融機関口座振替、コンビニ収納取扱及び F-REGI決済代行サービス利用手数料

・ 保険税の状況

区　分		調　定　額	収 納 額	収納率
現年課税分		2,761,070,000円	2,554,106,125円	92.50%
	医療分	1,815,981,937円	1,686,281,558円	92.86%
	後期高齢者支援分	686,363,363円	637,514,598円	92.88%
	介護保険分	258,724,700円	230,309,969円	89.02%
滞納繰越分		946,812,022円	191,991,681円	20.28%
	医療分	624,249,940円	123,395,160円	19.77%
	後期高齢者支援分	207,632,425円	44,600,211円	21.48%
	介護保険分	114,929,657円	23,996,310円	20.88%
計		3,707,882,022円	2,746,097,806円	74.06%

・ 保険税率　【 】内は令和6年度

区　分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.6%【7.6%】	2.7%【2.7%】	2.7%【2.7%】
均等割	21,800円【21,800円】	9,500円【9,500円】	11,500円【11,500円】
平等割	17,800円【17,800円】	7,000円【7,000円】	6,000円【 6,000円】
課税限度額	65万円【65万円】	24万円【22万円】	17万円【17万円】

○ 運営協議会費　175,000　国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

保険給付費　11,116,660,827　国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

○ 療養諸費　9,474,917,605　国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む
○ 高額療養費　1,596,136,484　高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払い等の費用
○ 出産育児諸費　37,356,738　出産に対する一時金の費用
○ 葬祭諸費　8,250,000　葬祭に対する一時金の費用

・ 保険給付の状況

区　分		件　数	決算額
療養の給付等		504,074件	9,386,759,688円
療養費		9,337件	56,969,834円
高額療養費		57,373件	1,593,910,818円
高額介護合算		74件	2,225,666円
その他の給付	審査支払手数料		31,188,083円
	出産育児諸費	75件	37,356,738円
	葬祭諸費	165件	8,250,000円
	移 送 費	0件	0
	傷病手当金	0件	0
	合　計	571,098件	11,116,660,827円

※ 一般状況

保険者負担率	一般　70% 義務教育就学前　80% 70歳以上74歳までの方　80%（一定以上所得者　70%）
加入世帯数	18,976 世帯
被保険者数	27,515 人
1世帯当り保険税調定額	145,503 円
被保険者1人当り保険税調定額	100,347 円
被保険者1人当り保険給付費	404,021 円
保険税調定額の保険給付費に対する割合	24.84　%
保険税調定額の歳出に対する割合	17.47　%

国民健康保険事業費納付金　4,090,391,406

三重県が、市町が支払う保険給付費の全額を賄う保険給付費等交付金の財源として市町から徴収するもので、県全体の保険給付費の必要額の見込みを立て、必要額を市町ごとの所得水準や医療費水準等を考慮して決定し、市町は納付金として県に支払う経費

○ 医療給付費分　2,796,750,364
○ 後期高齢者支援金等分　957,490,469
○ 介護納付金分　336,150,573

保健事業費　　138,827,927

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

○ 特定健康診査等事業費　123,090,232

・事務経費　11,356,626

・委託料　111,733,606

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

22,066人　受診者数　8,553人　受診率　38.8%（目標　47.4%）

動機付け支援及び積極的支援者数

584人　利用者数　103人　利用率　17.6%（目標　30.8%）

糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者、治療中断者を医療につなげるとともに、糖尿病性腎症で通院する者のうち重症化するリスクの高いものに対し、保健指導を実施するための経費

【糖尿病性腎症重症化予防事業】

受診勧奨対象者数

治療中断者・未治療者　147人　　受診者数　56人　　受診率　38.1%

特定健診未受診者　　16人　　受診者数　1人　　受診率　6.3%

保健指導対象者数

104人　　利用者数　5人　　利用率　4.8%

糖尿病性腎症重症化予防に関する会議　　年2回開催

腎機能が低下している者に対し医療受診につなげるとともに、生活習慣の改善を促すことにより腎疾患の発症や重症化を予防するための情報提供を実施するための経費

【慢性腎臓病(CKD)予防事業】

受診勧奨発送者数　　66人　　保健指導利用者　2人

○ 保健衛生普及費　15,737,695

・ レセプト点検事務経費等　　7,323,611

・ 医療費のお知らせ通知　　2,745,980

・ 保健事業負担金　　2,968,104

・ 健康フェスティバル補助金　　2,700,000

・ 歯と口腔の健康まつり補助金　　0

諸支出金　　133,251,816

○ 保険税過誤納還付金等　13,575,368

○ 令和6年度国民健康保険保険給付費等交付金（普通交付金分）　70,721,475

○ 令和6年度国民健康保険保険給付費等交付金（特別調整交付金分・保険者努力支援制度分）　678,000

○ 令和6年度国民健康保険保険給付費等交付金（努力支援交付金分・事業費分）　2,060,000

○ 令和6年度国民健康保険特別交付金（県繰入金分）　713,000

○ 令和6年度特定健康診査等負担金　17,148,000

○ 令和6年度社会保障・税番号制度システム整備費等補助金　1,823,000

○ 令和6年度一般会計操出金確定による返還金　24,854,045

○ 国民健康保険支払準備基金積立金　1,678,928（令和7年度末現在高　866,767,619）

介 護 保 険 事 業

（単位　円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 保険料	4,038,519,316	1 総務費	490,988,066
2 使用料及び手数料	217,500	2 保険給付費	17,962,960,966
3 国庫支出金	4,712,571,738	3 地域支援事業費	468,860,138
4 支払基金交付金	4,942,333,000	4 基金積立金	252,500,537
5 県支出金	2,631,012,430	5 公債費	0
6 財産収入	1,205,822	6 諸支出金	282,288,797
7 繰入金	3,116,894,000		
8 繰越金	575,398,736		
9 諸収入	49,685,095		
計	20,067,837,637	計	19,457,598,504
歳 入 歳 出 差 引 額			610,239,133
翌年度へ繰越すべき財源			0
実　質　収　支　額			610,239,133

総務費

○ 一般職員給　158,835,724（事業運営にかかる職員の人件費）
○ 一般管理経費　66,264,512（介護保険事業に係る一般経費、会計年度任用職員報酬）
○ 介護保険事業計画等策定事業費　315,400
○ 医療介護連携システム事業費　330,000
　　在宅医療・介護情報共有システム（愛称：すずの輪）
　　（利用料　27,500円×12か月）
○ 一般会計繰出金　60,108,000
○ 三重県国民健康保険団体連合会負担金　262,353（第三者行為求償事務に対する負担金）
○ 賦課徴収事業費　29,316,548（介護保険第1号被保険者介護保険料に関する賦課・徴収に係る費用）

	区　　分		調　定　額	収　納　額	収納率
保険料の状況	現年度分		4,048,166,769円	4,027,085,044円	99.48%
		特別徴収	3,698,910,140円	3,698,910,140円	100.00%
		普通徴収	349,256,629円	328,174,904円	93.96%
	滞納繰越分		52,440,314円	11,434,272円	21.80%
		普通徴収	52,440,314円	11,434,272円	21.80%
	計		4,100,607,083円	4,038,519,316円	98.49%
		特別徴収	3,698,910,140円	3,698,910,140円	100.00%
		普通徴収	401,696,943円	339,609,176円	84.54%

※ 一般状況

	令和8年4月1日現在	令和7年4月1日現在	増　減	増減率
総人口	153,802人	155,333人	△1,531人	△ 0.99%
65歳以上人口	48,449人	48,458人	△9人	△ 0.02%
高齢化率	31.50%	31.20%	0.30%	

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階	第8段階
賦課期日（令和7年4月1日）	7,431人	5,689人	5,003人	3,323人	6,704人	3,189人	4,203人	6,835人
年度末現在（令和8年3月31日）	7,007人	5,436人	4,873人	3,568人	6,596人	3,160人	4,190人	6,987人

第9段階	第10段階	第11段階	第12段階	第13段階	第14段階	第15段階	第16段階	計
3,206人	1,207人	532人	263人	147人	244人	135人	261人	48,372人
3,477人	1,328人	574人	285人	170人	271人	144人	277人	48,343人

○ 認定調査等事業費　102,000,276（要介護認定・要支援認定の事務処理に関する経費、主治医意見書作成、認定結果通知等に関する費用）

○ 認定審査会運営事業費　72,754,453（介護認定審査会の設置運営等に関する費用）
審査会開催回数：298回　審査会委員：213人（医師 99人、歯科医師 23人、薬剤師 22人、保健師 6人、看護師 22人、施設職員 30人、介護支援専門員 3人、柔道整復師 7人、鍼灸師 1人）

※ 要介護（要支援）認定者数　　令和8年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
第1号被保険者	1,304人	1,467人	2,459人	2,024人	1,561人	1,422人	908人	11,145人
65歳以上75歳未満	136人	136人	220人	165人	113人	121人	93人	984人
75歳以上	1,168人	1,331人	2,239人	1,859人	1,448人	1,301人	815人	10,161人
第2号被保険者	16人	15人	39人	47人	23人	17人	16人	173人
総　　数	1,320人	1,482人	2,498人	2,071人	1,584人	1,439人	924人	11,318人

※ 要介護（要支援）認定申請件数　　（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	254	229	225	238	225	216	234	231	237	271	254	280	2,894
更新申請	352	361	376	355	305	354	340	304	440	343	379	404	4,313
変更申請	89	86	90	89	83	94	99	86	91	105	98	98	1,108
計	695	676	691	682	613	664	673	621	768	719	731	782	8,315

※ 要介護（要支援）認定審査件数　　（単位：件）

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
件　数	22	963	1,019	1,747	1,378	1,149	1,198	868	8,344
構成比	0.27%	11.54%	12.21%	20.94%	16.51%	13.77%	14.36%	10.40%	100.0%

○ 趣旨普及事業費　649,800（介護保険制度の周知、普及、促進を図る費用）

○ 地域密着型サービス運営委員会事業費　42,000（地域密着型サービス事業者の指定及びサービス提供体制の確保等の協議に係る運営委員会開催経費。開催回数1回）

○ 介護サービス事業所監査事業費　109,000（市が指定権限を有する地域密着型サービス事業所及び居宅介護支援事業所に対し、集団指導1回、運営指導28事業所実施）

保険給付費

○ 保険給付費　17,962,960,966

・保険給付の状況

区分		件数	回数（延日数）	給付額
介護サービス等	居宅介護サービス給付費	171,828件	2,620,628日	8,735,909,076円
	特例居宅介護サービス給付費	0件	－	0円
	地域密着型介護サービス給付費	14,132件	234,507日	2,080,538,329円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	－	0円
	施設介護サービス給付費	16,705件	482,779日	4,774,316,209円
	特例施設介護サービス給付費	0件	－	0円
	居宅介護福祉用具購入費	593件	－	18,099,488円
	居宅介護住宅改修費	505件	－	34,908,449円
	居宅介護サービス計画給付費	68,146件	－	1,050,870,240円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	－	0円
介護予防サービス等	介護予防サービス給付費	16,823件	353,082日	235,273,670円
	特例介護予防サービス給付費	0件	－	0円
	地域密着型介護予防サービス給付費	69件	1,745日	5,512,086円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	－	0円
	介護予防福祉用具購入費	143件	－	4,202,712円
	介護予防住宅改修費	283件	－	21,326,669円
	介護予防サービス計画給付費	13,468件	－	61,858,872円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	－	0円
高額介護サービス	高額介護サービス費	37,322件	－	441,010,588円
	高額介護予防サービス費	310件	－	306,096円
特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス費	15,463件	403,326日	421,101,567円
	特例特定入所者介護サービス費	0件	－	0円
	特定入所者介護予防サービス費	14件	52日	71,197円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	－	0円
高額医療合算介護サービス	高額医療合算介護サービス費	2,195件	－	60,612,424円
	高額医療合算介護予防サービス費	19件	－	55,185円
その他	審査支払手数料	298,037件	－	16,988,109円
計		656,055件	－	17,962,960,966円

地域支援事業費

○ 介護予防・生活支援サービス事業費　275,831,655

訪問型サービス（従前相当）	延3,874件	64,821,845円
訪問型サービス（緩和型）	延12件	183,749円
通所型サービス（従前相当）	延8,327件	196,462,031円
通所型サービス（緩和型）	延1,225件	13,391,060円

※ 介護予防・生活支援サービス事業対象者数（令和7年度末）　315人

住民主体型通所サービスB	対象	延利用人数	事業費
いきいきシニアクラブ（オレンジの会）	市全域	975人	135,000円
宅老所やすらぎ会通所B	久保町	718人	170,000円
五反田町サロン	五反田町	1,170人	202,500円
ザ・サークル	嬉野宇気郷	901人	115,000円
計		3,764人	622,500円

・住民主体型訪問型サービスB補助金助成　　350,470円　3か所
柿野支援隊（飯南町柿野）　　ワイワイラボ　おたすけクラブ（下村町）
ライフサポート嬉野（嬉野黒田町）

○ 高額介護予防サービス費等相当事業費　822,522

・高額総合事業サービス費用　延177件　545,800円
・高額医療合算総合事業サービス費用　延25件　276,722円

○ 介護予防ケアマネジメント事業費　35,815,108

・介護予防ケアマネジメント費用　延7,728件

○ 一般介護予防事業費　45,297,104

地域交流型一般デイサービス

事業所名	延利用人数	事業費
うきさと憩センター(宇気郷地区)	631人	12,125,000円
ふれあいいきいきサロン（嬉野地区）	1,487人	8,600,000円
サテライト型デイサービス（飯高地区）	1,242人	8,717,000円
ふれんどデイサービス（飯南地区）	971人	8,000,000円

過疎地等において、閉じこもりがちな高齢者の方に日常動作訓練や教養・スポーツ活動など、デイサービスと同等のサービスを行った。

地域の介護予防教室

内容	実施回数	延参加人数
介護予防教室	725回	9,023人
介護相談会・介護保険啓発等	100回	849人

介護予防動画配信サービス　　登録者数　　405人（令和8年3月31日現在）

○ 介護給付適正化等事業費　3,926,290

区　　分	実　績	事業費
関係通知作成等委託料	9,000枚	247,445円
ケアプラン研修事業	4回	100,000円
介護サービス相談員派遣事業	171回	1,670,823円
住宅改修支援事業	29件	63,800円
介護給付適正化手数料	298,037件	1,788,222円
ケアプラン点検の実施	9件	0円
ケアプラン検証の実施	1件	56,000円

○ 高齢者支援事業費　44,837,466

区　　分	実　績	事業費
認知症等高齢者GPS端末貸与事業	0件	0円
おかえりSOSネットワークまつさか事業 （システム利用料等）	2回	503,353円
紙オムツ給付事業	延7,607人	31,914,118円
家族介護慰労金支給	1人	100,000円
成年後見制度利用支援事業	実人数21人	4,356,495円
配食サービス事業	延26,545食	7,963,500円
虐待防止ネットワーク代表者会議（実務者会議含む）	1回(7回)	0円

・おかえりSOSネットワークまつさか
　・本人登録者数　70人（令和7年度末　登録者累計860人）
　・メール配信登録数　累計1,761件
　・メール配信状況　行方不明者　7人（延14回）（消費者被害注意喚起含む）
　　※市外の方1人含む。

高齢者 虐待通報 ・ 相談件数	14件	内、虐待を受けた又は受けたと思われたと判断した件数	13件 ⇨	内訳 （複数回答）	身体的虐待	8件
					介護等放棄	3件
					心理的虐待	7件
					性的虐待	1件
					経済的虐待	4件

※施設従事者等による高齢者虐待通報・相談件数　14件
　内、虐待と判断した件数　3件

○ 安心生きがい支援事業費　238,890
　・認知症サポーター養成講座　48回、養成数　1,362人
　　（令和7年度末　登録者数累計　31,346人）
　・認知症サポーター養成講座は一般市民・企業職員・小学校でも行った。

○ 在宅医療・介護連携推進事業費　25,682,850

地域包括ケア推進会議（推進会議委員36人）	3回
地域包括ケア推進会議　運営幹事会	6回
松阪地域在宅医療・介護連携拠点運営委員会	1回
在宅医療市民講演会	975人
多職種勉強会	部会8回、勉強会2回
すずの輪（医療介護情報共有システム）ID登録者数	累計　1,579人
多気郡3町との協議・調整	メール・電話にて調整
広報まつさか「安心のまちづくり～高齢者の暮らしを考える」	毎月連載(R7.8月で終了)

松阪地域在宅医療・介護連携拠点	医療・介護職対象に相談、コーディネート	医療機関	67件	計242件
		介護事業所	155件	
		その他	20件	

○ 認知症総合支援事業費　35,197,627

認知症地域支援推進員委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,900,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,900,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,900,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,900,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,900,000円

認知症初期集中支援チーム	チーム員会議	11回
	相談者数（訪問支援対象実人数）	43人
	延訪問件数	114件

認知症市民フォーラム	1回	378人
認知症カフェの開催	6回	47人
チームオレンジの設置	3チーム	124人
チームオレンジ設置後の市・包括による継続支援	11回	53人
高齢者見守り声掛け訓練	0回	-
認知症サポーターフォローアップ研修	13回	237人
認知症に寄り添う部会	1回	12人

・松阪市認知症カフェ運営補助金助成　5か所

いいともカフェ（市場庄町）　　みんなのカフェ　ほ～ほけきょ（山室町）

めぐみカフェ（岡本町）　　認知症の人と家族の会　松阪のつどい（塚本町）

和歩-なごほカフェ（嬉野中川新町）

○ 地域ケア会議推進事業費　10,890

地域ケア会議開催数

個別ケースの検討　9件

地域課題の検討　10件

○ 審査支払手数料　1,199,736

・ 57円×21,048件

基金積立金

○ 介護保険給付費支払準備基金積立金　252,500,537（令和7年度末現在高　1,407,086,743円）

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料還付金　3,551,430

○ 過年度分償還金等　278,737,367（令和6年度介護給付費等精算に伴う返還金）

後 期 高 齢 者 医 療 事 業

（単位　円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 保険料	2,058,995,008	1 総務費	84,554,248
2 使用料及び手数料	106,400	2 後期高齢者医療広域連合納付金	4,665,633,028
3 繰入金	2,683,061,269		
4 繰越金	47,360,989	3 公債費	0
5 諸収入	89,513,258	4 諸支出金	86,860,289
6 国庫支出金	6,822,000	5 予備費	0
計	4,885,858,924	計	4,837,047,565
歳 入 歳 出 差 引 額			48,811,359
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源			0
実　　質　　収　　支　　額			48,811,359

総務費　　84,554,248

○ 一般職員給　38,846,186

一般職員　5人

○ 一般管理経費 37,944,039

後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費

○ 徴収事業費　7,764,023

保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

・賦課、収納状況　　（単位　円）

区　分		松　阪　市		三 重 県 全 体	
			収納率	（松阪市分含む）	収納率
（現年度）特別徴収	調定額	1,172,567,432	100.00%	15,203,578,471	100.00%
	収納額	1,172,567,432		15,203,578,471	
（現年度）普通徴収	調定額	895,425,772	98.36%	10,471,252,188	98.84%
	収納額	880,763,340		10,349,598,788	
（滞納繰越分）普通徴収	調定額	17,273,904	32.79%	202,674,110	34.40%
	収納額	5,664,236		69,722,550	
計	調定額	2,085,267,108	98.74%	25,877,504,769	99.02%
	収納額	2,058,995,008		25,622,899,809	

・計算方法

均等割額		所 得 割 額			賦課限度額
48,903 円	＋	（前年中の総所得金額等－基礎控除額43万円）×9.82%	＝	保険料賦課額	80万円

・所得の低い方等に対する軽減措置

〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽減割合	軽減の基準
7割軽減	43万円＋10万円×（年金・給与所得者数－1）以下
5割軽減	43万円＋30.5万円×被保険者数＋10万円×（年金・給与所得者数－1）以下
2割軽減	43万円＋56万円×被保険者数＋10万円×（年金・給与所得者数－1）以下

①給与・年金所得者数は給与収入が55万円を超えるかた、公的年金受給者は65歳未満で60万円を超えるかた及び65歳以上で125万円を超えるかたが対象。いない場合は1とする。

②65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除

③営業、農業、不動産等所得のある方は専従者控除前の所得

④専従者給与は所得に算入しない

⑤土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を資格取得から2年間5割軽減し、所得割を課さない。

・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。

後期高齢者医療広域連合納付金　4,665,633,028

○ 共通経費負担金　18,794,000

広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割　10%、人口割　45%、高齢者人口割　45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 一般管理事務費負担金　52,977,000

広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 健康診査事業費負担金　23,596,000

健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 健康診査事業事務費負担金　7,475,000

健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。

○ 保険料負担金　2,060,772,759

松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金　561,576,269

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

・均等割7割軽減分

・均等割5割軽減分

・均等割2割軽減分

・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合　　県 軽減総額×3／4、市 軽減総額×1／4

○ 療養給付費負担金　1,940,442,000

療養給付費見込額を基に広域連合より計算された額を広域連合に納付した。

※下記の表（療養費の状況）と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

・療養費の状況

区　分		松　阪　市		三重県全体（松阪市分含む）	
		件数	金額	件数	金額
現物給付費		813,491件	23,562,178,544円	8,970,523件	247,265,979,860円
	療養給付費	813,491件	23,562,178,544円	8,970,523件	247,265,979,860円
現金支給費		37,431件	293,411,593円	400,329件	3,577,241,605円
	柔道整復師の施術	6,657件	38,801,749円	84,677件	590,865,248円
	高額療養費	25,188件	161,184,281円	248,029件	1,816,331,529円
	高額介護合算療養費	2,357件	25,455,348円	20,602件	245,046,344円
	標準負担額差額	(23件)	(73,860円)	(332件)	(1,222,720円)
	その他療養費	3,229件	67,970,215円	47,021件	924,998,484円
計		850,922件	23,855,590,137円	9,370,852件	250,843,221,465円
被保険者数（令和7年9月30日現在）		27,857人		308,512人	
年間1人当り医療費		856,359円		813,074円	
1件当り医療費		28,035円		26,768円	

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方（生活保護受給者を除く）

（令和7年9月30日現在）

区　分	被保険者数		一部負担割合					
		うち65歳以上75歳未満障がい者	1　割	比率	2　割	比率	3　割	比率
松　阪　市	27,857人	331人	21,146人	75.91%	5,228人	18.77%	1,483人	5.32%
三重県全体（松阪市分含む）	308,512人	1,465人	219,278人	71.08%	69,420人	22.50%	19,814人	6.42%

諸支出金　　86,860,289

○ 保険料還付金　3,538,129

令和6年度以前収入分の保険料において保険料額変更（減額）等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 過年度分返還金　83,322,160

広域連合における過年度分療養給付費の精算により、令和6年度納付金に対し返還があり、特別会計で歳入したものを一般会計へ返還した。

住 宅 新 築 資 金 等 貸 付 事 業

（単位　円）

○ 決算状況

歳　　入		歳　　出	
科　　目	決 算 額	科　　目	決 算 額
1 事業収入	2,367,102	1 総務費	2,843,951
2 県支出金	486,000		
3 繰越金	428,357		
計	3,281,459	計	2,843,951
歳 入 歳 出 差 引 額			437,508
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源			0
実　　質　　収　　支　　額			437,508

（目）一般管理費

○ 一般職員給　1,880,000円

○ 一般管理経費　483,951円

平成8年度に終了した貸付制度の貸付金回収のための事務経費

○ 市営住宅管理運営事業基金（一般会計）へ積立てるための一般会計繰出金　480,000円

貸付金の状況（元金）

貸付金残高	令和6年度末 現　在　高	令和7年度末 現　在　高
納期未到来分	0	0
滞　納　分	208,793,278	206,929,322

・ 元金収入　1,863,956円

・ 利子収入　503,146円

地方自治法第２４１条第５項の規定による書類

基金の運用状況　　（R8.3.31現在）

土地開発基金　　（単位:金額　円、地積　㎡）

区　　分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現　　金	648,066,440	1,771,802	649,838,242
	土地開発公社運用金	793,887,910	0	793,887,910
	計	1,441,954,350	1,771,802	1,443,726,152
土地	地積	11,108.88	0.00	11,108.88
	価格	82,150,194	0	82,150,194
合　　計		1,524,104,544	1,771,802	1,525,876,346